

足立区高齢者等実態調査報告書



平成 23 年 11 月

足 立 区

目 次

I	調査の概要	1
1.	調査の目的	1
2.	調査対象、調査期間	1
3.	調査方法	2
4.	回収状況	2
5.	調査結果の表示方法	2
II	調査結果	3
1.	日常生活圏域ニーズ調査	3
(1)	生活機能	3
(2)	転倒リスク	4
(3)	認知症リスク	5
(4)	生活機能評価による分析	7
(5)	口腔機能	8
(6)	閉じこもり	9
(7)	認知症	9
(8)	うつ	10
(9)	二次予防対象者	10
2.	その他の日常生活圏域ニーズ調査	11
(1)	家族や生活状況について	11
(2)	運動・閉じこもりについて	22
(3)	口腔・栄養について	26
(4)	日常生活について	28
(5)	社会参加について	29
(6)	健康について	33
3.	一般高齢者実態調査	39
(1)	回答者について	39
(2)	健康と医療について	41
(3)	お住まいについて	47
(4)	買物について	50
(5)	日常の生活について	53
(6)	就労に対する意識について	58
(7)	地域活動について	60
(8)	将来の生活について	62
(9)	介護保険サービスについて	66
4.	高齢者単身世帯実態調査	76

(1) 回答者について	76
(2) お住まいについて	78
(3) 仕事について	81
(4) 健康状態について	82
(5) 買物について	84
(6) 日常生活について	86
(7) 地域活動について	92
(8) 親族・友人について	95
(9) 将来の生活について	103
(10) 高齢者の見守りについて	106
(11) 福祉サービスについて	107
5. 要介護認定者実態調査（要支援1・2、要介護1）	110
(1) 回答者について	110
(2) 日常生活について	112
(3) 介護保険について	114
(4) 今後の生活について	125
6. 要介護認定者実態調査（要介護2以上）	133
(1) 回答者について	133
(2) 日常生活について	135
(3) 介護保険について	137
(4) 今後の生活について	151
7. 介護保険在宅サービス事業所実態調査	156
(1) 事業所の概要について	156
(2) 利用定員と介護サービスの提供状況について	160
(3) 介護サービスの供給量の実績と対応状況について	169
(4) 諸機関との連携と質の向上に関する取組みについて	170
(5) 事業所の運営等について	175
8. 居宅介護支援事業所実態調査	176
(1) 事業所の概要について	176
(2) ケアプラン作成等について	179
(3) 権利擁護等について	188
(4) 介護予防について	190
(5) 今後の要望等について	191
9. 介護保険施設実態調査	192
(1) 事業所の事業実施状況について	192
(2) 今後の事業展開について	200
(3) 事業の実施・展開にあたっての課題について	202
(4) 職員研修などの取組みについて	206
10. 有料老人ホーム施設実態調査	208
(1) 事業所の事業実施状況について	208

(2) 今後の事業展開について	216
(3) 事業の実施・展開にあたっての課題について	218
(4) 職員研修などの取り組みについて	222

調査票

1. 日常生活圏域ニーズ調査	224
2. 一般高齢者実態調査	230
3. 高齢者単身世帯実態調査	238
4. 要介護認定者実態調査（要支援1・2、要介護1）	246
5. 要介護認定者実態調査（要介護2以上）	252
6. 介護保険在宅サービス事業所実態調査	257
7. 居宅介護支援事業所実態調査	261
8. 介護保険施設実態調査	265
9. 有料老人ホーム施設実態調査	269

I 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、足立区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画改定のための基礎資料として、各種実態調査を実施し、調査対象者の意向・要望、現状を把握することを目的としています。

2. 調査対象、調査期間

調査名	対象者	調査人数	調査期間
日常生活圏域ニーズ調査 ※	一般高齢者（65歳以上で介護保険の認定を受けていない区民）	5,000人	平成23年2月2日～ 平成23年2月21日
	65歳以上で要支援1～要介護2の認定を受けている区民	2,500人	
一般高齢者実態調査	65歳以上で介護保険の認定を受けていない区民	2,000人	平成23年3月14日～ 平成23年3月31日
高齢者単身世帯実態調査	75歳以上の単身高齢者世帯	2,000人	平成23年3月9日～ 平成23年4月15日
要介護認定者実態調査 （要支援1・2、要介護1）	要支援1・2、要介護1の認定を受けている区民	2,000人	平成23年3月14日～ 平成23年3月31日
要介護認定者実態調査 （要介護2以上）	要介護2以上の認定を受けている区民	2,000人	
介護保険在宅サービス事業所実態調査	在宅サービス提供事業所	465事業所	
居宅介護支援事業所実態調査	居宅介護支援事業所	184事業所	
介護保険施設実態調査	介護保険施設	30事業所	
有料老人ホーム施設実態調査	有料老人ホーム施設	27事業所	

※日常生活圏域とは

おおむね30分以内で移動できる圏域をいい、中学校区が基礎となっています。

足立区では区内を5つの地区に分けています。（千住地区、北東地区、北西地区、南東地区、南西地区）

3. 調査方法

郵送による配布・回収

ただし、高齢者単身世帯実態調査は、民生委員による配付、郵送回収

4. 回収状況

	配布数	有効回収数	有効回収率
日常生活圏域ニーズ調査	7,500 通	4,569 通	60.9%
一般高齢者実態調査	2,000 通	1,241 通	62.1%
高齢者単身世帯実態調査	2,000 通	1,021 通	51.1%
要介護認定者実態調査（要支援1・2、要介護1）	2,000 通	1,165 通	58.3%
要介護認定者実態調査（要介護2以上）	2,000 通	859 通	43.0%
介護保険在宅サービス事業所実態調査	465 通	308 通	66.2%
居宅介護支援事業所実態調査	184 通	142 通	77.2%
介護保険施設実態調査	30 通	20 通	66.7%
有料老人ホーム施設実態調査	27 通	22 通	81.5%

5. 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。

II 調査結果

1. 日常生活圏域ニーズ調査

(1) 生活機能

比較的高次の生活機能を評価する3項目（手段的自立度、知的能動性、社会的役割）のうち、社会的役割の低下が一般高齢者で43.3%、認定者で77.2%と高い割合を示しています。

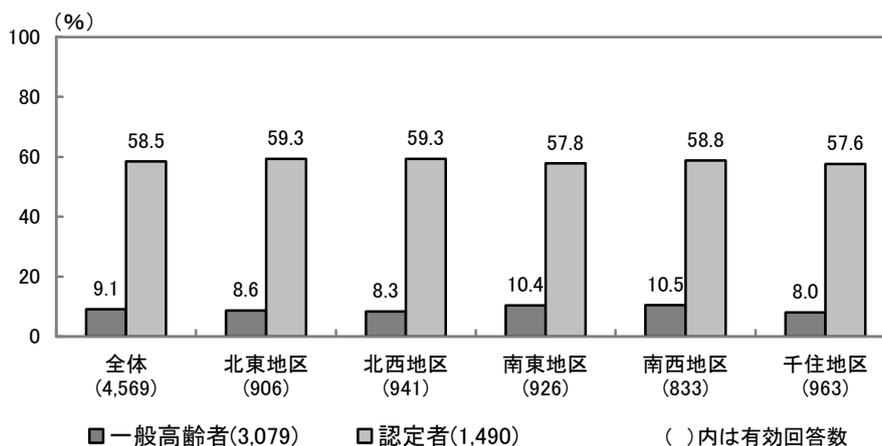
地区別でみると、社会的役割の項目で、南東地区の一般高齢者が他地区に比べ若干低下割合が高いものの、その他いずれの項目も地区による大きな差異はみられません。

《手段的自立度低下のリスク》

（次の5項目のうち該当項目が3つ以下の場合、手段的自立度に低下がみられる）

- ①バスや電車で、一人で外出していますか。
- ②日用品の買物をしていますか。
- ③自分で食事の用意をしていますか。
- ④請求書の支払いをしていますか。
- ⑤預貯金の出し入れをしていますか。

〈該当項目3つ以下の人の割合〉

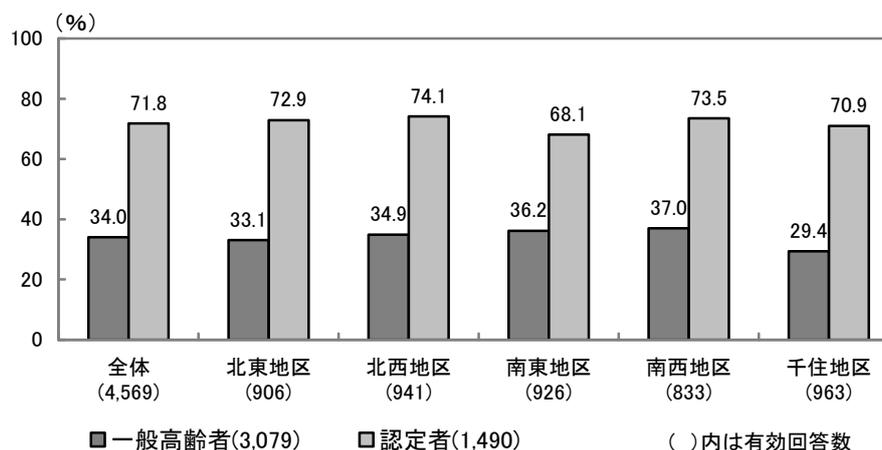


《知的能動性低下のリスク》

（次の4項目のうち該当項目が2つ以下の場合、知的能動性に低下がみられる）

- ①年金などの書類が書けますか。
- ②新聞を読んでいますか。
- ③本や雑誌を読んでいますか。
- ④健康についての記事や番組に関心がありますか。

〈該当項目2つ以下の人の割合〉

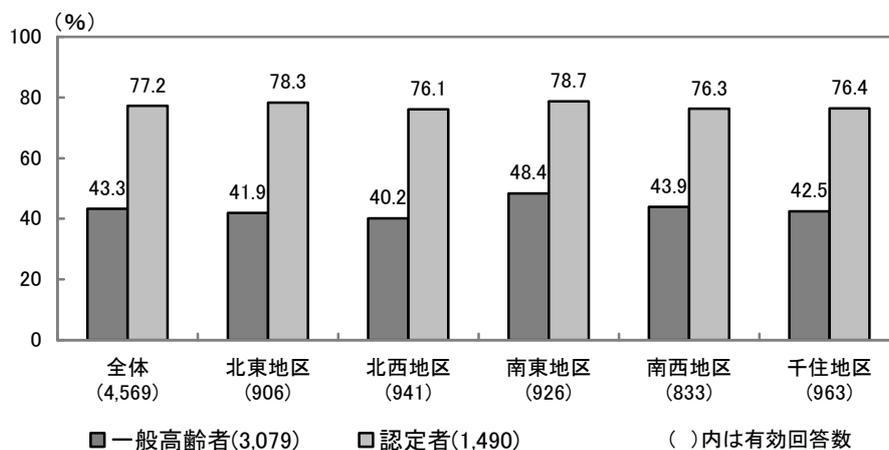


《社会的役割低下のリスク》

(次の4項目のうち該当項目が2つ以下の場合、社会的役割に低下がみられる)

- ①友人の家を訪ねていますか。
- ②家族や友人の相談にのっていますか。
- ③病人を見舞うことができますか。
- ④若い人に自分から話しかけることがありますか。

〈該当項目2つ以下の人の割合〉



(2) 転倒リスク

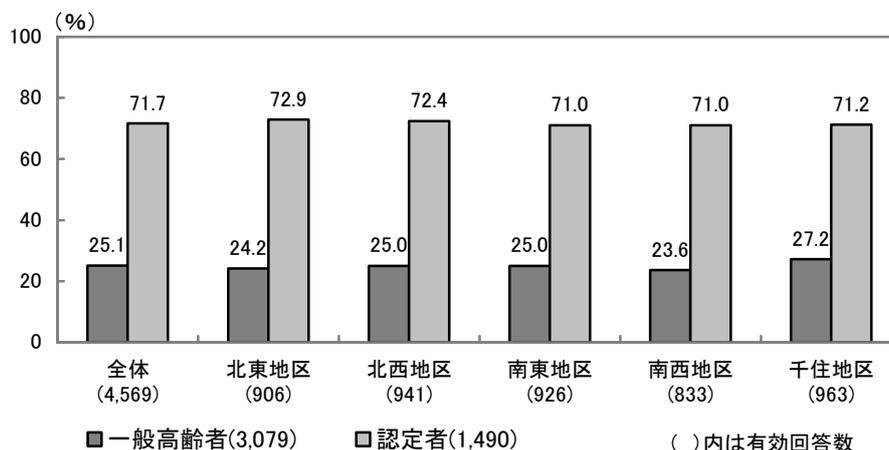
全体では、転倒リスクのある人の割合が一般高齢者で25.1%、認定者で71.7%となっています。

地区別で見ると、地区による大きな差異はみられません。

《転倒リスク》(次の項目で6点以上の場合、転倒リスクが高い)

- ①この1年間に転んだことがありますか。 『はい：5点、いいえ：0点』
- ②背中が丸くなってきましたか。 『はい：2点、いいえ：0点』
- ③以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか。 『はい：2点、いいえ：0点』
- ④杖を使っていますか。 『はい：2点、いいえ：0点』
- ⑤現在、医師の処方した薬を何種類飲んでいますか。 『5種類以上：5点、1~4種類：0点』

〈転倒リスク(該当項目6点以上)のある人の割合〉

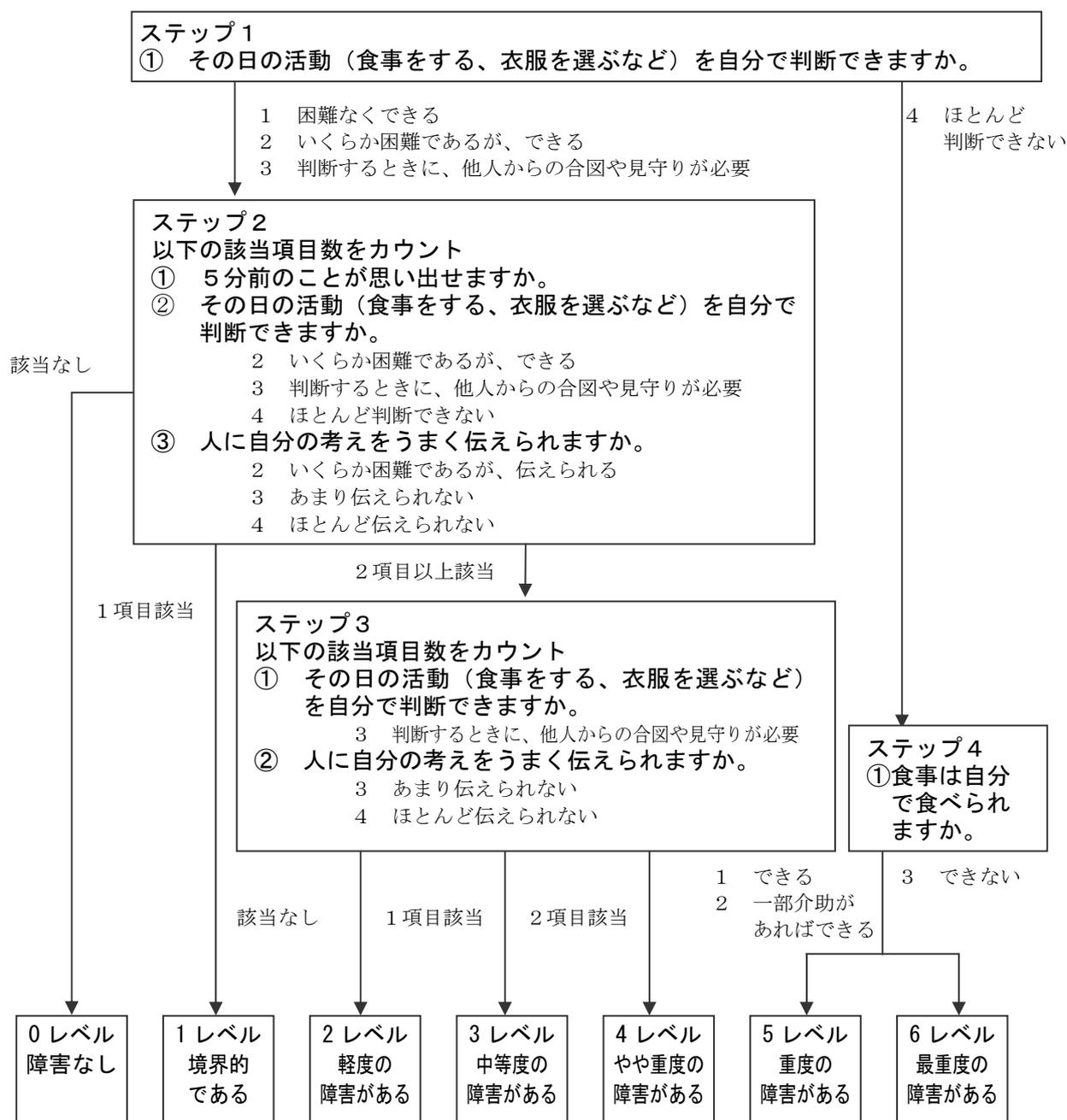


(3) 認知症リスク

全体では、「非該当」の割合が一般高齢者で75.3%、認定者で33.6%となっています。

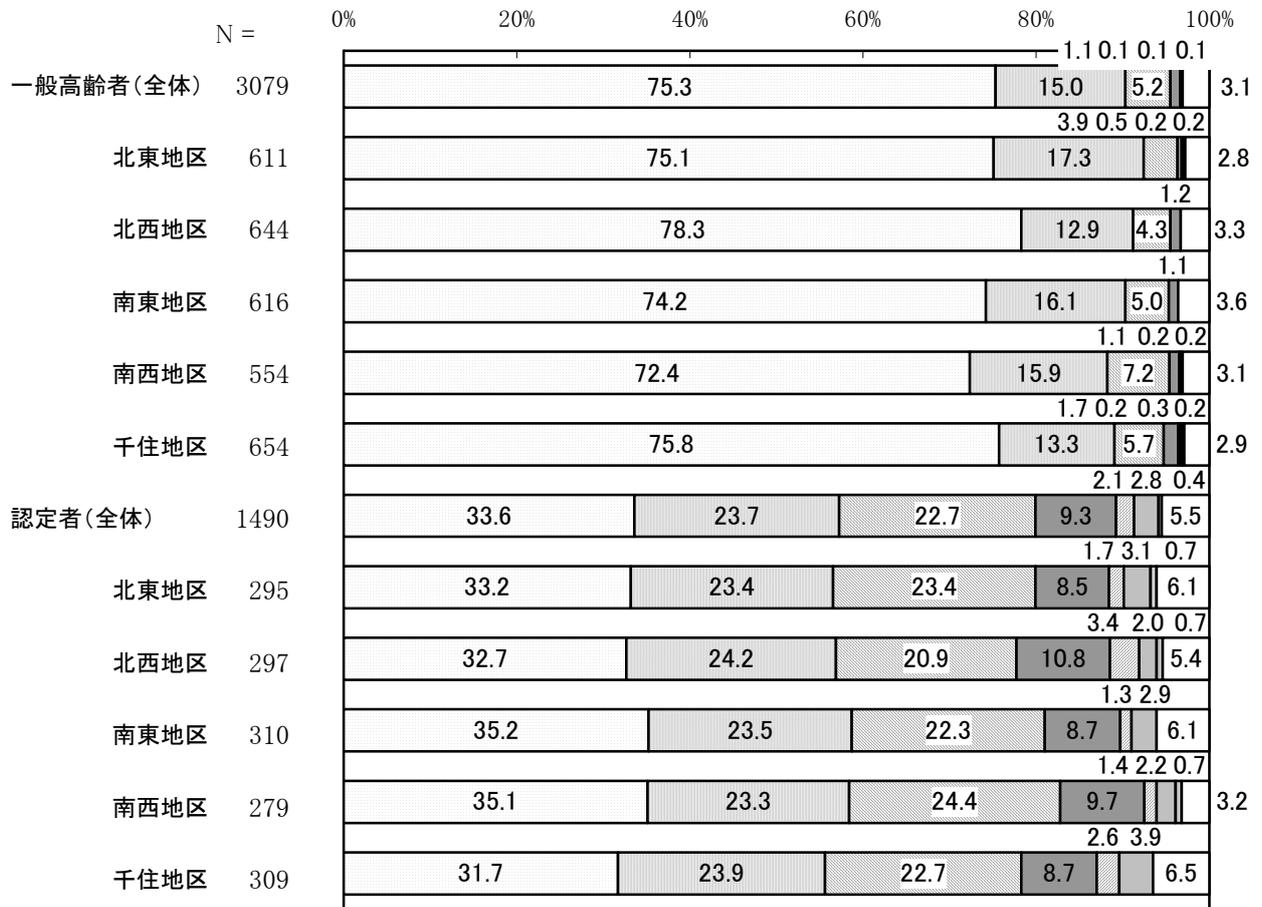
地区別で見ると、地区による大きな差異はみられません。

※物忘れについての設問に対する回答内容によって認知症リスクを判定しています。



<認知症リスクの判定結果>

□ 非該当 □ 境界的 □ 軽度 □ 中等度 □ やや重度 □ 重度 □ 最重度 □ 無回答



(4) 生活機能評価による分析

① 運動器の機能

全体では、運動器の機能のリスクのある人の割合が一般高齢者で14.7%、認定者で53.0%となっています。

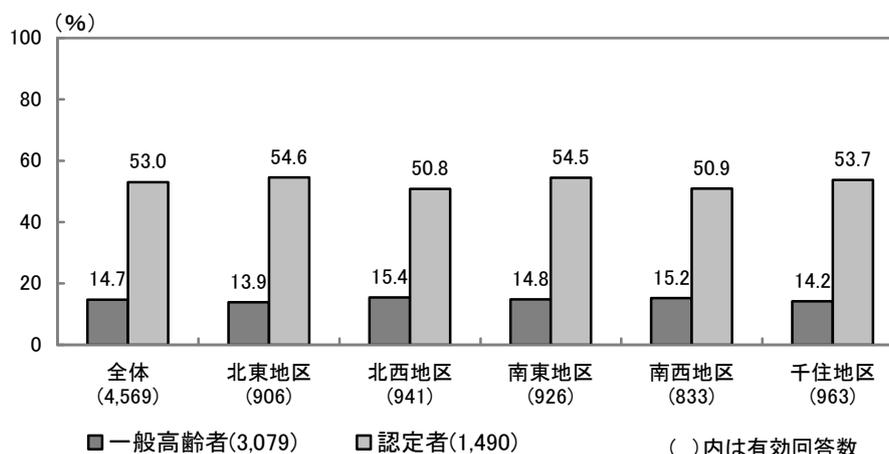
地区別でみると、地区による大きな差異はみられません。

《運動器の機能低下のリスク》

(次の5項目のうち該当項目が3つ以上の場合、運動器の機能低下のリスクがみられる)

- ①階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。→「いいえ」
- ②椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。→「いいえ」
- ③15分位続けて歩いていますか。→「いいえ」
- ④この1年間に転んだことがありますか。→「はい」
- ⑤転倒に対する不安は大きいですか。→「はい」

〈運動器の機能低下のリスクがある人の割合〉



② 栄養

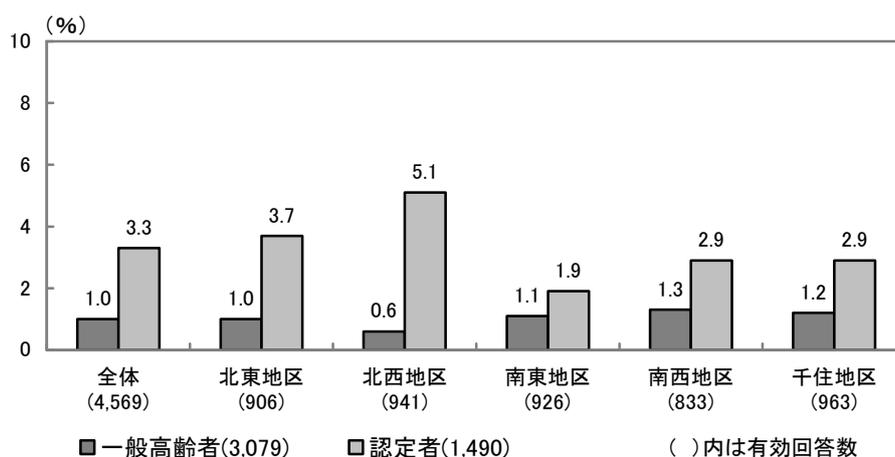
全体では、栄養のリスクのある人の割合が一般高齢者で1.0%、認定者で3.3%となっています。

地区別でみると、北西地区の認定者で低栄養のリスクが若干高くなっています。

《低栄養》(次の2項目すべてに該当する場合、低栄養のリスクがみられる)

- ① 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。
- ② BMI = 体重(kg) ÷ 身長(m) ÷ 身長(m) が18.5未満

〈低栄養のリスクがある人の割合〉



(5) 口腔機能

全体では、口腔機能低下のリスクのある人の割合が一般高齢者で17.3%、認定者で36.1%となっています。

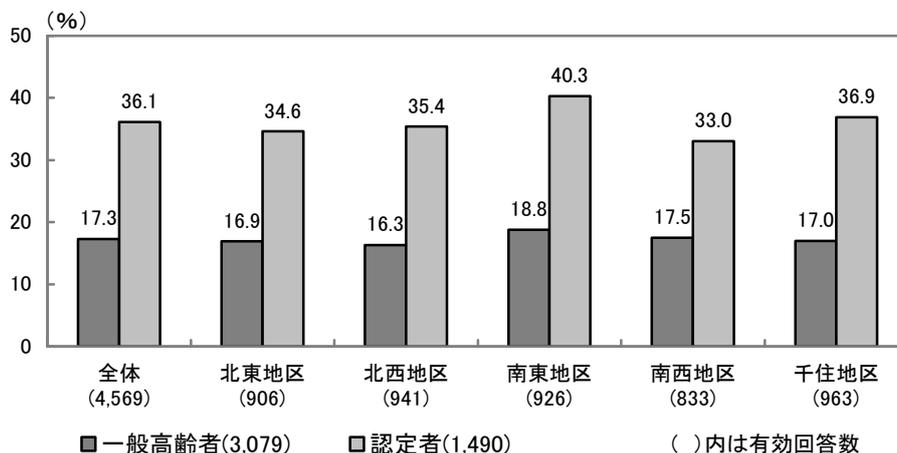
地区別でみると、南東地区の認定者で口腔機能低下のリスクが高くなっています。

《口腔機能低下のリスク》

(次の3項目のうち該当項目が2つ以上の場合、口腔機能のリスクがみられる)

- ① 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。
- ② お茶や汁物等でむせることがありますか。
- ③ 口の渇きが気になりますか。

〈口腔機能のリスクがある人の割合〉



(6) 閉じこもり

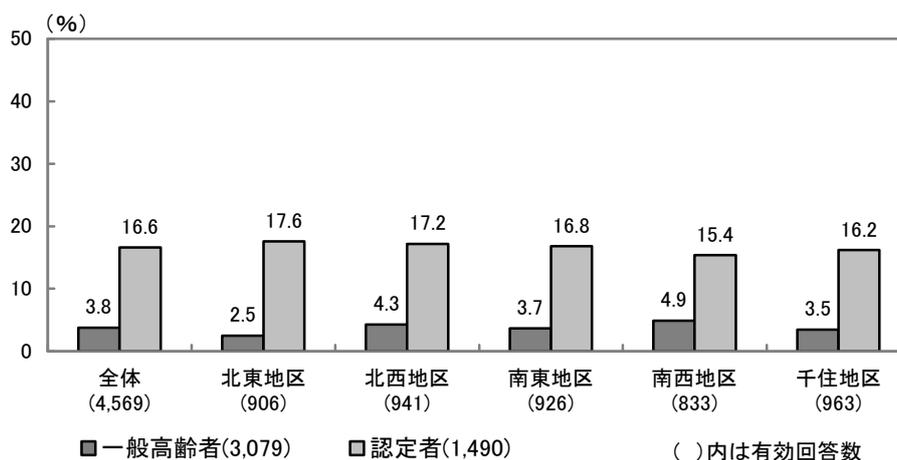
全体では、閉じこもりのリスクのある人の割合が一般高齢者で3.8%、認定者で16.6%となっています。

地区別でみると、地区による大きな差異はみられません。

《閉じこもりのリスク》(次の項目に該当する場合、閉じこもりのリスクがみられる)

①週に1回以上は外出していますか。

〈閉じこもりのリスクがある人の割合〉



(7) 認知症※

全体では、認知症のリスクのある人の割合が一般高齢者で26.0%、認定者で44.0%となっています。

地区別でみると、地区による大きな差異はみられません。

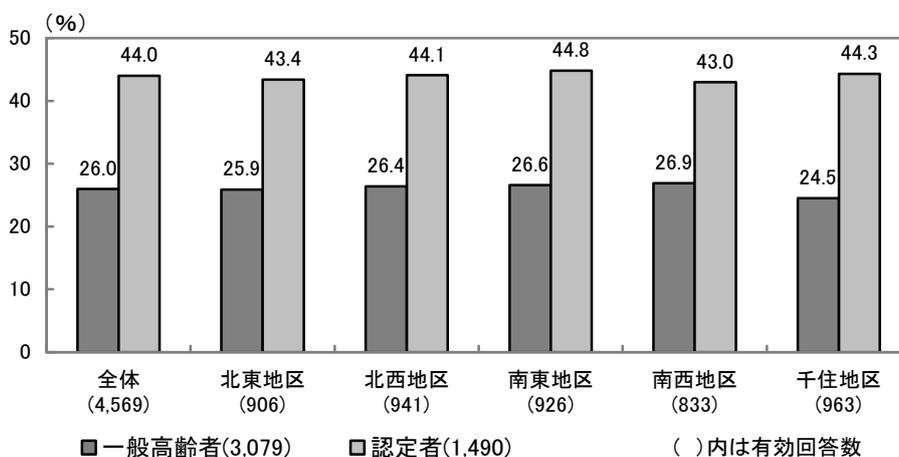
《認知症のリスク》(次の3項目のうち該当項目が1つ以上の場合、認知症のリスクがみられる)

①周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあるとされますか。

②自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。

③今日が何月何日かわからない時がありますか。

〈認知症のリスクがある人の割合〉



※P5(3)「認知症リスク」は簡易に認知機能の障害程度を評価しているのに対し、当項目の「認知症」は認知症予防の該当状況をみたもの

(8) うつ

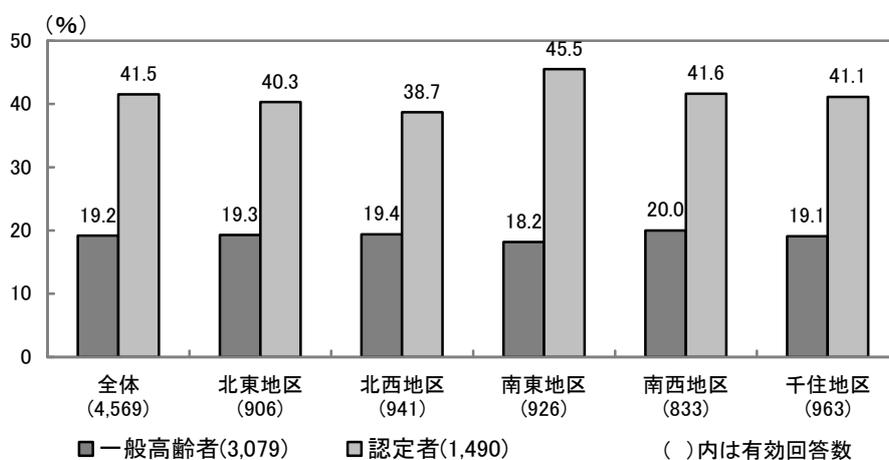
全体では、うつのリスクのある人の割合が一般高齢者で19.2%、認定者で41.5%となっています。

地区別でみると、南東地区の認定者でうつのリスクが高くなっています。

《うつのリスク》(次の5項目のうち該当項目が2つ以上の場合、うつのリスクがみられる)

- ① (ここ2週間) 毎日の生活に充実感がない。
- ② (ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった。
- ③ (ここ2週間) 以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられる。
- ④ (ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと思えない。
- ⑤ (ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがする。

〈うつのリスクがある人の割合〉



(9) 二次予防対象者

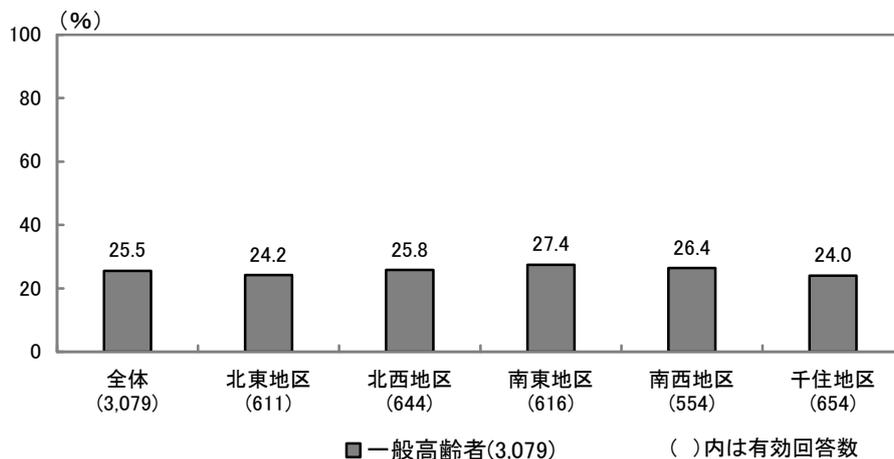
全体では、二次予防対象者の割合が一般高齢者で25.5%となっています。

地区別でみると、地区による大きな差異はみられません。

《二次予防対象者》(次の4項目のうち該当項目が1つ以上の場合、二次予防対象者に該当)

- ① 1~20の10項目以上
- ② 運動器の項目3つ以上
- ③ 栄養の項目すべて
- ④ 口腔の項目2つ以上

〈二次予防対象者の割合〉



2. その他の日常生活圏域ニーズ調査

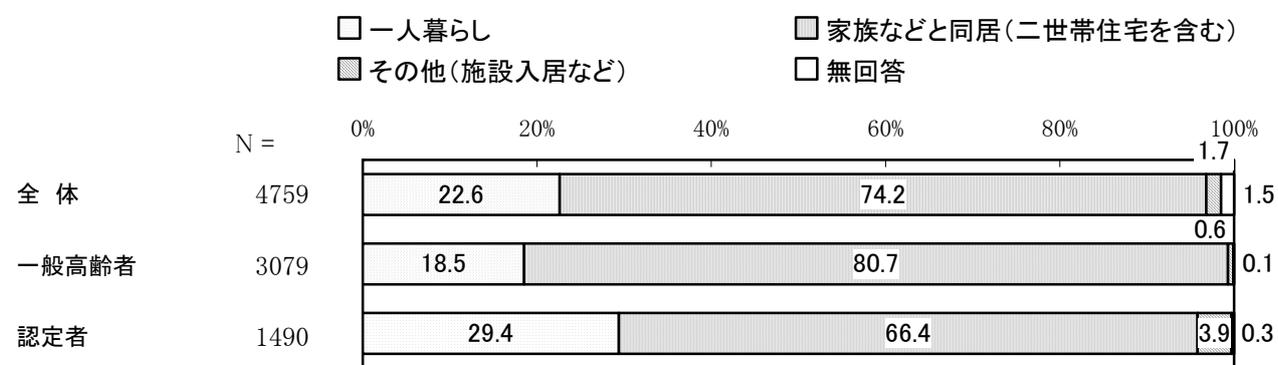
(1) 家族や生活状況について

問1 家族構成をお教えてください。(〇は1つ)

全体では、「家族など同居（二世帯住宅を含む）」の割合が74.2%と最も高く、「一人暮らし」の割合が22.6%、「その他（施設入居など）」の割合が1.7%となっています。

一般高齢者では、「家族など同居（二世帯住宅を含む）」の割合が80.7%と最も高く、「一人暮らし」の割合が18.5%、「その他（施設入居など）」の割合が0.6%となっています。

認定者では、「家族など同居（二世帯住宅を含む）」の割合が66.4%と最も高く、次いで「一人暮らし」の割合が29.4%、「その他（施設入居など）」の割合が3.9%となっています。



問1で「家族など同居（二世帯住宅を含む）」と回答された方にお聞きします。

問1-1 ご自分を含めて何人で暮らしていますか。また、同居されている方はどなたですか。

【家族の人数】

全体では、「2人」の割合が53.5%と最も高く、次いで「3人」の割合が21.6%、「4人」の割合が9.5%となっています。

一般高齢者では、「2人」の割合が54.4%と最も高く、次いで「3人」の割合が22.3%、「4人」の割合が8.5%となっています。

認定者では、「2人」の割合が51.6%と最も高く、次いで「3人」の割合が19.9%、「4人」の割合が12.2%となっています。

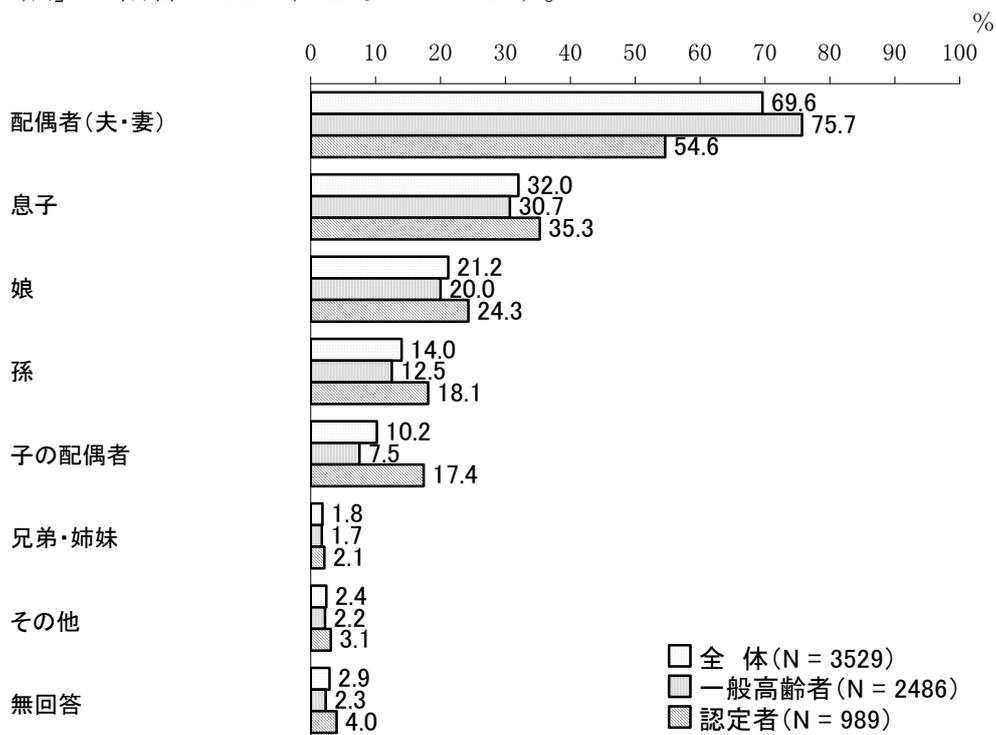


【同居している家族】

全体では、「配偶者（夫・妻）」の割合が 69.6%と最も高く、次いで「息子」の割合が 32.0%、「娘」の割合が 21.2%となっています。

一般高齢者では、「配偶者（夫・妻）」の割合が 75.7%と最も高く、次いで「息子」の割合が 30.7%、「娘」の割合が 20.0%となっています。

認定者では、「配偶者（夫・妻）」の割合が 54.6%と最も高く、次いで「息子」の割合が 35.3%、「娘」の割合が 24.3%となっています。

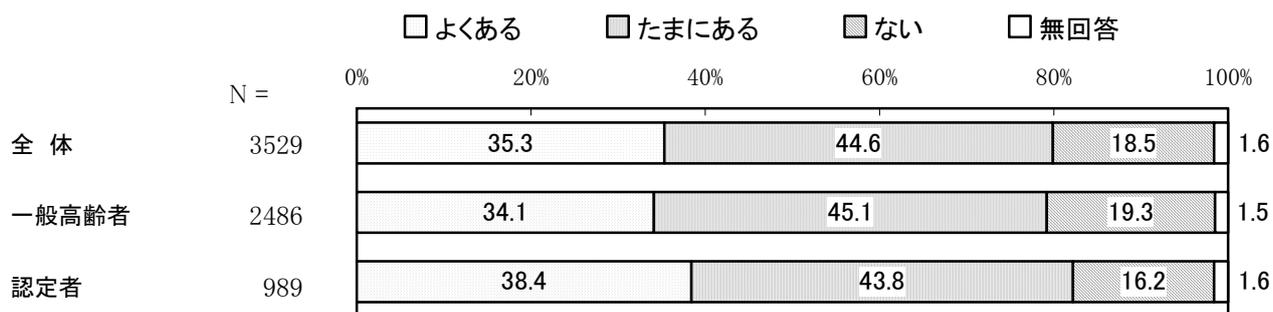


問 1-2 日中、一人になることはありますか。(○は1つ)

全体では、「たまにある」の割合が 44.6%と最も高く、次いで「よくある」の割合が 35.3%、「ない」の割合が 18.5%となっています。

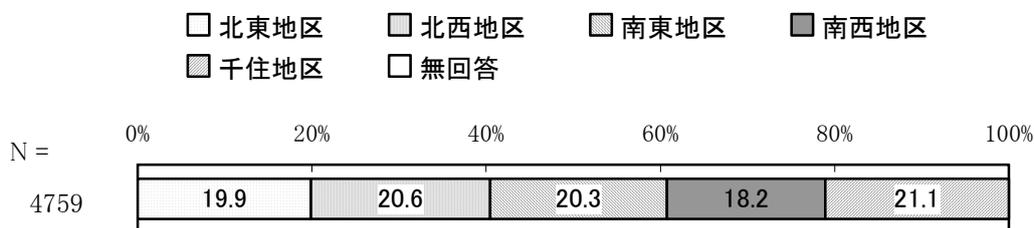
一般高齢者では、「たまにある」の割合が 45.1%と最も高く、次いで「よくある」の割合が 34.1%、「ない」の割合が 19.3%となっています。

認定者では、「たまにある」の割合が 43.8%と最も高く、次いで「よくある」の割合が 38.4%、「ない」の割合が 16.2%となっています。



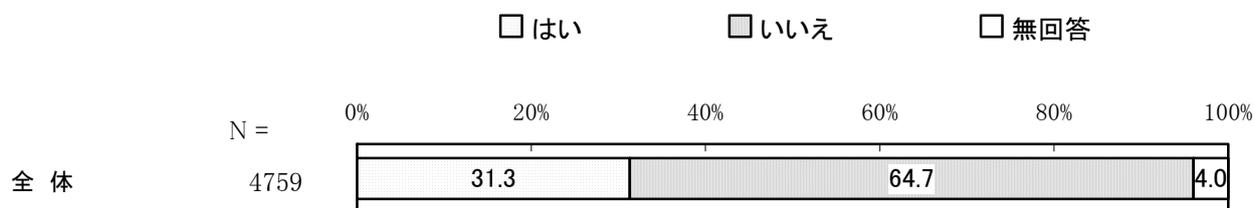
問2 あなたのお住まいの町名をお書きください。

「北東地区」の割合が19.9%、「北西地区」の割合が20.6%、「南東地区」の割合が20.3%、「南西地区」の割合が18.2%、「千住地区」の割合が21.1%となっています。



問3 あなたは、介護認定を受けていますか。(○は1つ)

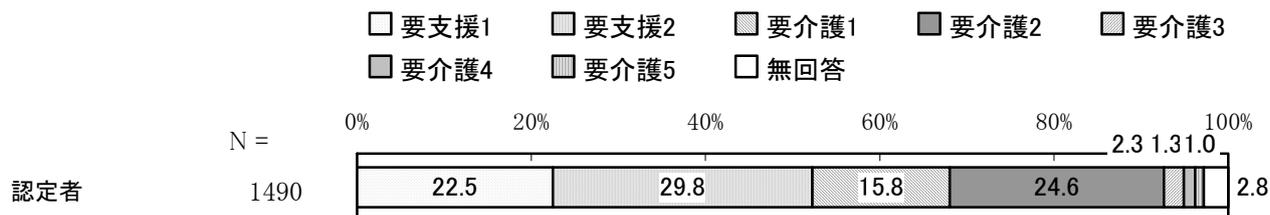
「はい」の割合が31.3%、「いいえ」の割合が64.7%となっています。



問3で「はい」と回答された方にお聞きします。

問3-1 あなたの要介護度は、次のうちどれにあてはまりますか。(○は1つ)

「要支援2」の割合が29.8%と最も高く、次いで「要介護2」の割合が24.6%、「要支援1」の割合が22.5%となっています。

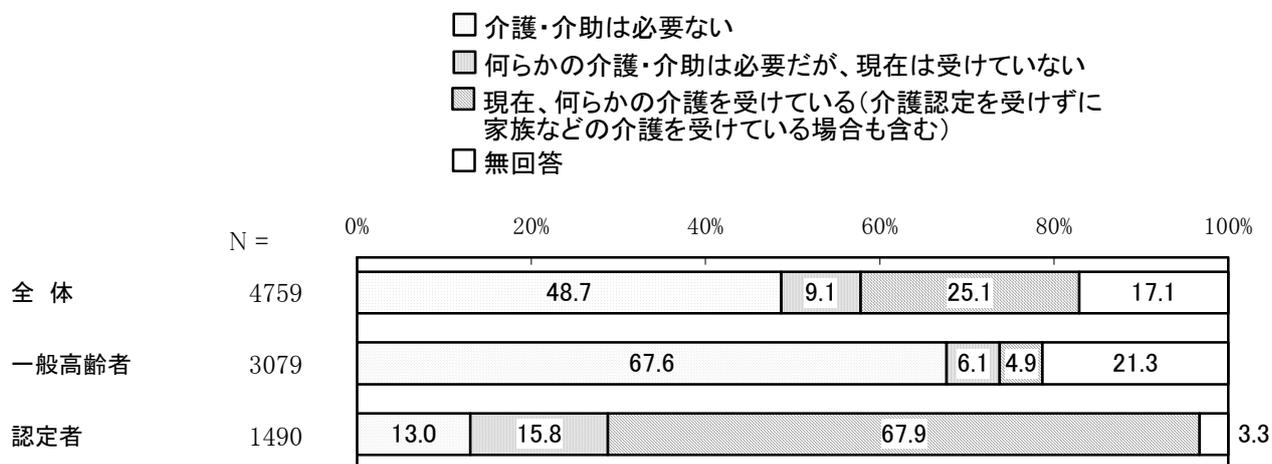


問4 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(○は1つ)

全体では、「介護・介助は必要ない」の割合が48.7%と最も高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」の割合が25.1%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の割合が9.1%となっています。

一般高齢者では、「介護・介助は必要ない」の割合が67.6%と最も高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の割合が6.1%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」の割合が4.9%となっています。

認定者では、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」の割合が67.9%と最も高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の割合が15.8%、「介護・介助は必要ない」の割合が13.0%となっています。



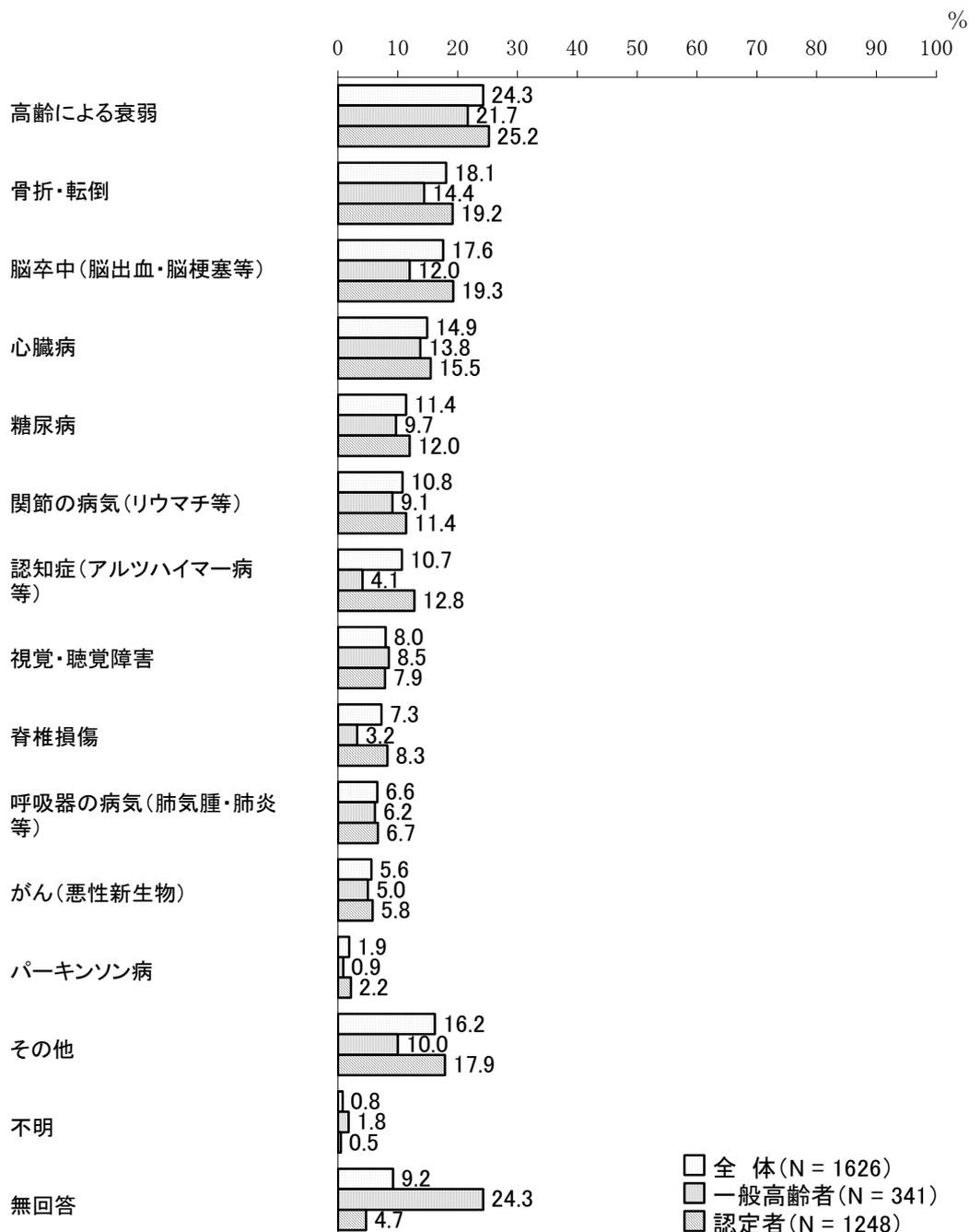
問4で「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」または、「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」と回答された方にお聞きします。

問4-1 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(〇はいくつでも)

全体では、「高齢による衰弱」の割合が24.3%と最も高く、次いで「骨折・転倒」の割合が18.1%、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」の割合が17.6%となっています。

一般高齢者では、「高齢による衰弱」の割合が21.7%と最も高く、次いで「骨折・転倒」の割合が14.4%、「心臓病」の割合が13.8%となっています。

認定者では、「高齢による衰弱」の割合が25.2%と最も高く、次いで「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」の割合が19.3%、「骨折・転倒」の割合が19.2%となっています。



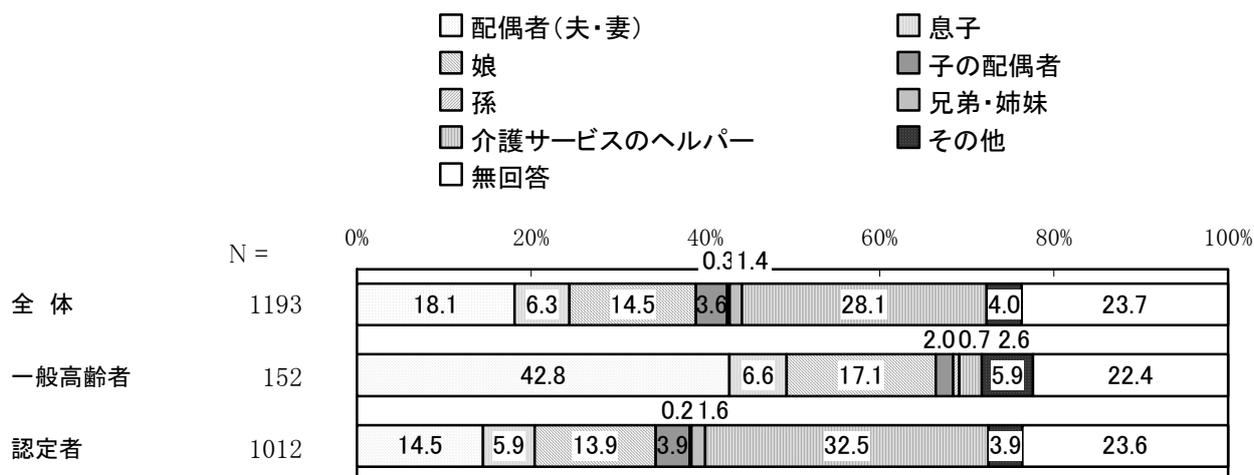
問4で「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」と回答された方にお聞きします。

問4-2 主にどなたの介護・介助を受けていますか。（○は1つ）

全体では、「介護サービスのヘルパー」の割合が28.1%と最も高く、次いで「配偶者（夫・妻）」の割合が18.1%、「娘」の割合が14.5%となっています。

一般高齢者では、「配偶者（夫・妻）」の割合が42.8%と最も高く、次いで「娘」の割合が17.1%、「息子」の割合が6.6%となっています。

認定者では、「介護サービスのヘルパー」の割合が32.5%と最も高く、次いで「配偶者（夫・妻）」の割合が14.5%、「娘」の割合が13.9%となっています。

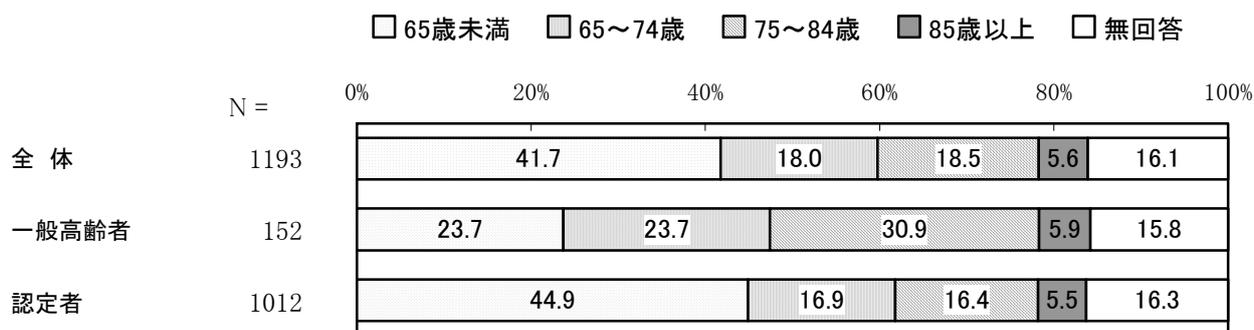


問4-3 介護・介助している方の年齢は、次のどれですか。（○は1つ）

全体では、「65歳未満」の割合が41.7%と最も高く、次いで「75～84歳」の割合が18.5%、「65～74歳」の割合が18.0%となっています。

一般高齢者では、「75～84歳」の割合が30.9%と最も高く、次いで「65歳未満」「65～74歳」の割合が23.7%、「85歳以上」の割合が5.9%となっています。

認定者では、「65歳未満」の割合が44.9%と最も高く、次いで「65～74歳」の割合が16.9%、「75～84歳」の割合が16.4%となっています。

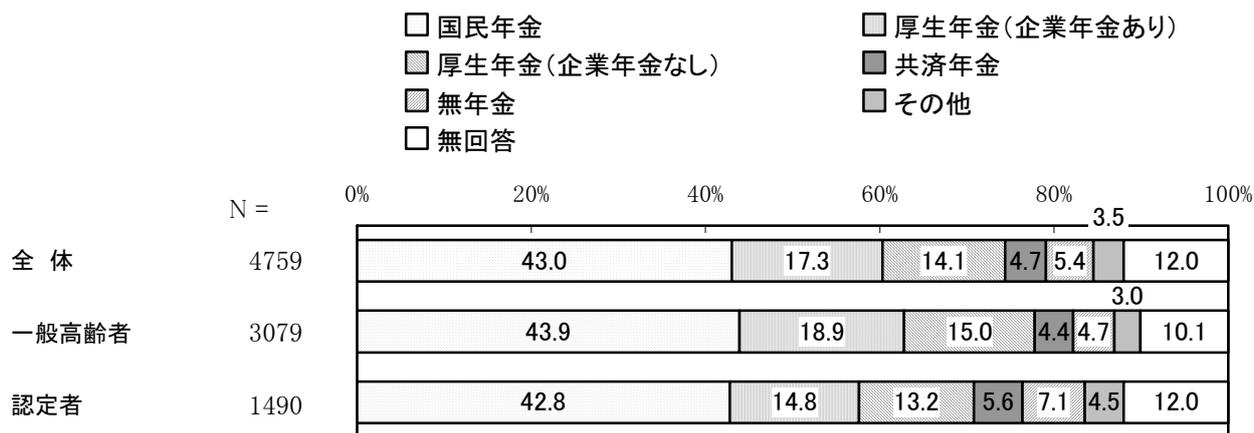


問5 年金の種類は次のどれですか。(〇は1つ)

全体では、「国民年金」の割合が43.0%と最も高く、次いで「厚生年金(企業年金あり)」の割合が17.3%、「厚生年金(企業年金なし)」の割合が14.1%となっています。

一般高齢者では、「国民年金」の割合が43.9%と最も高く、次いで「厚生年金(企業年金あり)」の割合が18.9%、「厚生年金(企業年金なし)」の割合が15.0%となっています。

認定者では、「国民年金」の割合が42.8%と最も高く、次いで「厚生年金(企業年金あり)」の割合が14.8%、「厚生年金(企業年金なし)」の割合が13.2%となっています。

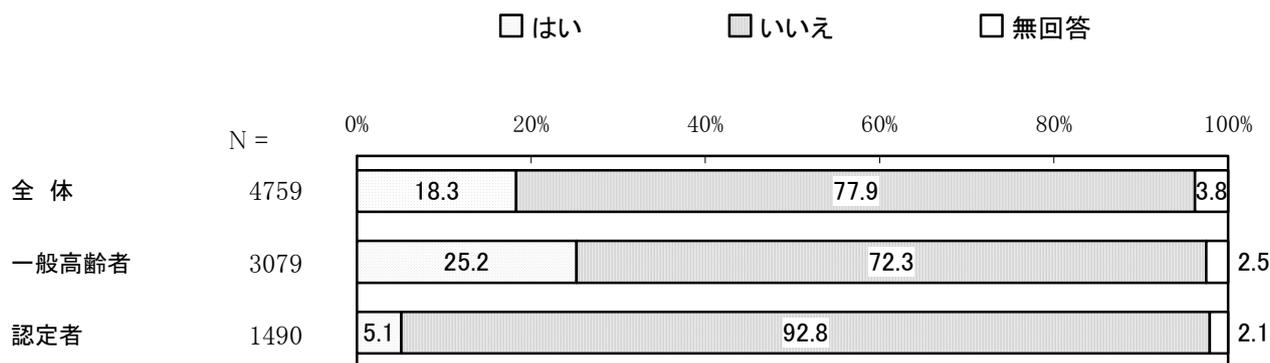


問6 現在、収入のある仕事をしていますか。(〇は1つ)

全体では、「はい」の割合が18.3%、「いいえ」の割合が77.9%となっています。

一般高齢者では、「はい」の割合が25.2%、「いいえ」の割合が72.3%となっています。

認定者では、「はい」の割合が5.1%、「いいえ」の割合が92.8%となっています。

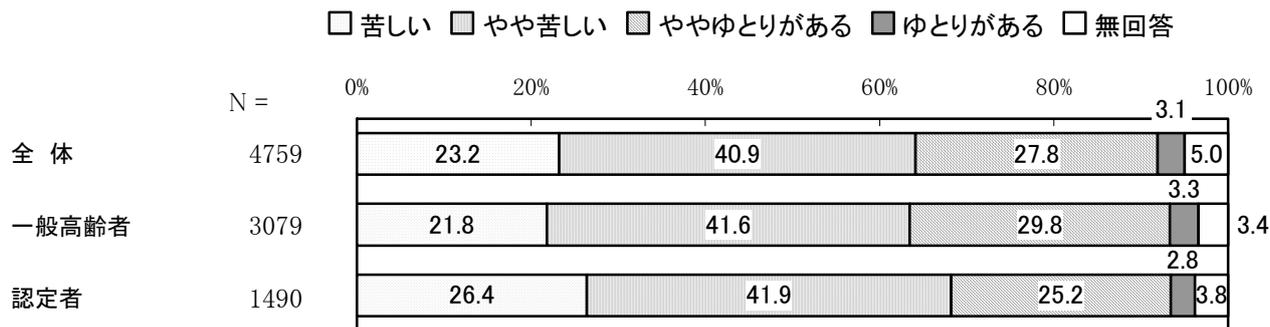


問7 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(○は1つ)

全体では、「苦しい」と「やや苦しい」をあわせた“苦しいと感じている人”の割合が64.1%、「ややゆとりがある」と「ゆとりがある」をあわせた“ゆとりがあると感じている人”の割合が30.9%となっています。

一般高齢者では、“苦しいと感じている人”の割合が63.4%、“ゆとりがあると感じている人”の割合が33.1%となっています。

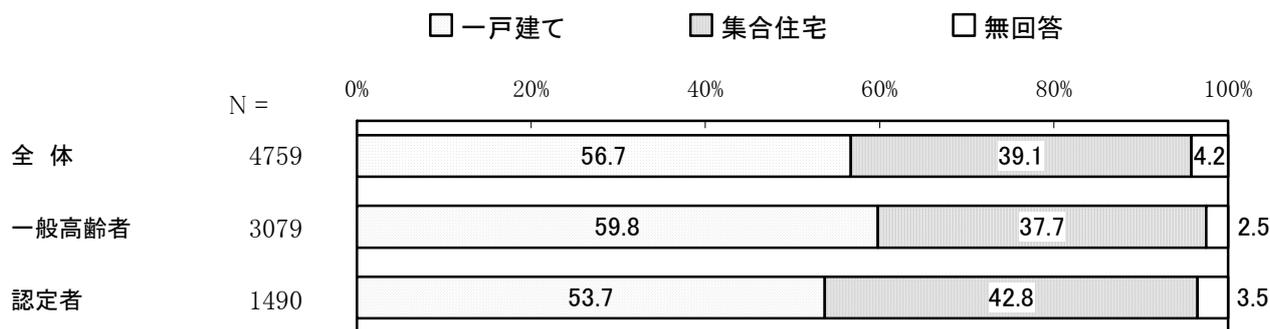
認定者では、“苦しいと感じている人”の割合が68.3%、“ゆとりがあると感じている人”の割合が28.0%となっています。



問8 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(○は1つ)

全体では、「一戸建て」の割合が56.7%、「集合住宅」の割合が39.1%となっています。一般高齢者では、「一戸建て」の割合が59.8%、「集合住宅」の割合が37.7%となっています。

認定者では、「一戸建て」の割合が53.7%、「集合住宅」の割合が42.8%となっています。

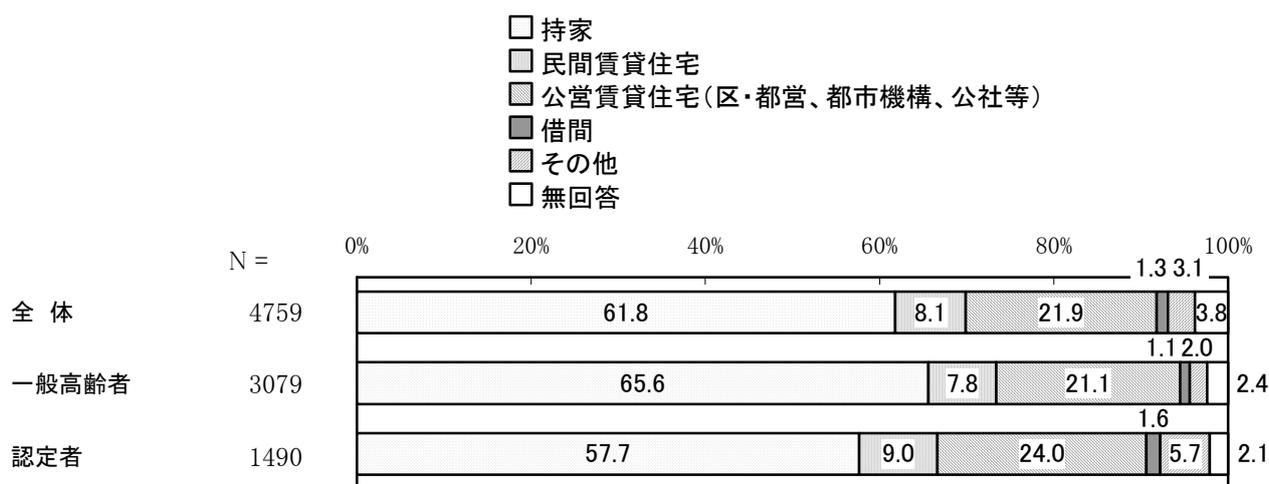


問9 お住まいは、次のどれにあたりますか。(○は1つ)

全体では、「持家」の割合が61.8%と最も高く、次いで「公営賃貸住宅（区・都営、都市機構、公社等）」の割合が21.9%、「民間賃貸住宅」の割合が8.1%となっています。

一般高齢者では、「持家」の割合が65.6%と最も高く、次いで「公営賃貸住宅（区・都営、都市機構、公社等）」の割合が21.1%、「民間賃貸住宅」の割合が7.8%となっています。

認定者では、「持家」の割合が57.7%と最も高く、次いで「公営賃貸住宅（区・都営、都市機構、公社等）」の割合が24.0%、「民間賃貸住宅」の割合が9.0%となっています。

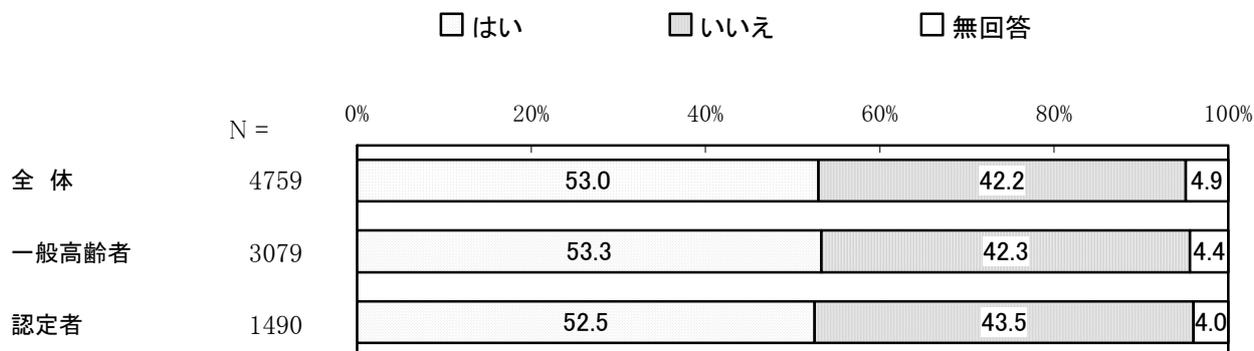


問10 お住まい（主に生活する部屋）は2階以上にありますか。(○は1つ)

全体では、「はい」の割合が53.0%、「いいえ」の割合が42.2%となっています。

一般高齢者では、「はい」の割合が53.3%、「いいえ」の割合が42.3%となっています。

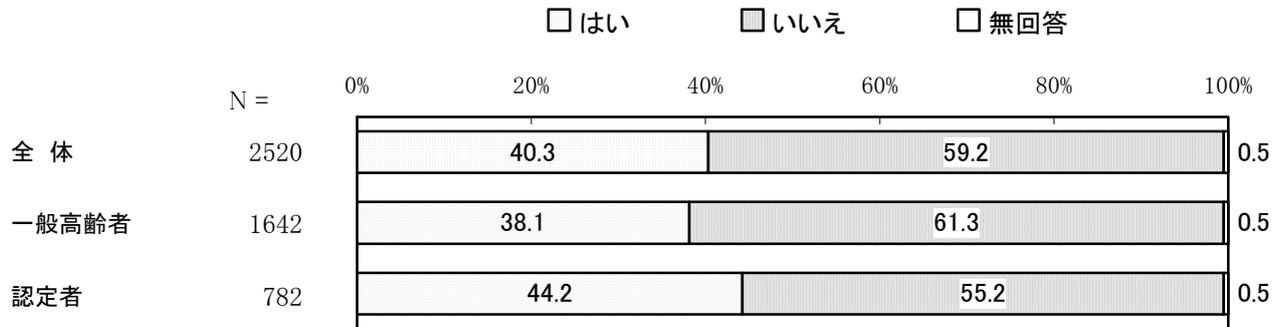
認定者では、「はい」の割合が52.5%、「いいえ」の割合が43.5%となっています。



問 10 で「はい」と回答された方にお聞きします。

問 10-1 お住まいにエレベーターは設置されていますか。(○は1つ)

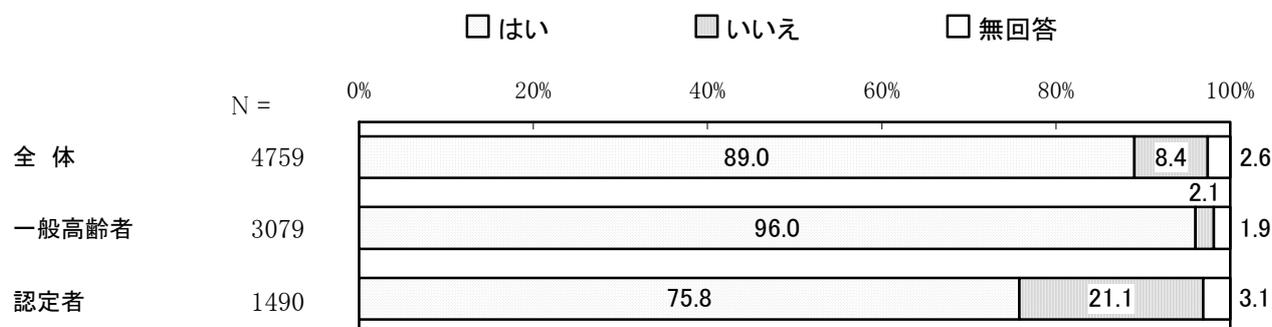
全体では、「はい」の割合が 40.3%、「いいえ」の割合が 59.2%となっています。
一般高齢者では、「はい」の割合が 38.1%、「いいえ」の割合が 61.3%となっています。
認定者では、「はい」の割合が 44.2%、「いいえ」の割合が 55.2%となっています。



(2) 運動・閉じこもりについて

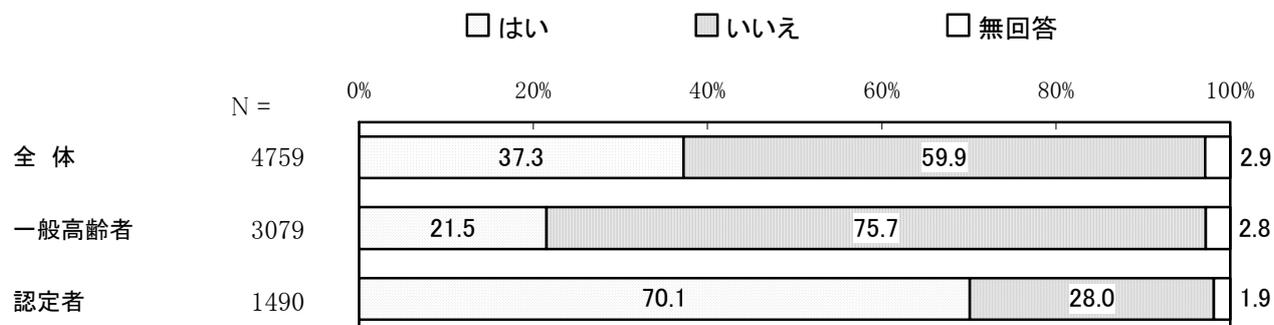
問 14 5m以上歩けますか。(○は1つ)

全体では、「はい」の割合が89.0%、「いいえ」の割合が8.4%となっています。
 一般高齢者では、「はい」の割合が96.0%、「いいえ」の割合が2.1%となっています。
 認定者では、「はい」の割合が75.8%、「いいえ」の割合が21.1%となっています。



問 17 外出を控えていますか。(○は1つ)

全体では、「はい」の割合が37.3%、「いいえ」の割合が59.9%となっています。
 一般高齢者では、「はい」の割合が21.5%、「いいえ」の割合が75.7%となっています。
 認定者では、「はい」の割合が70.1%、「いいえ」の割合が28.0%となっています。



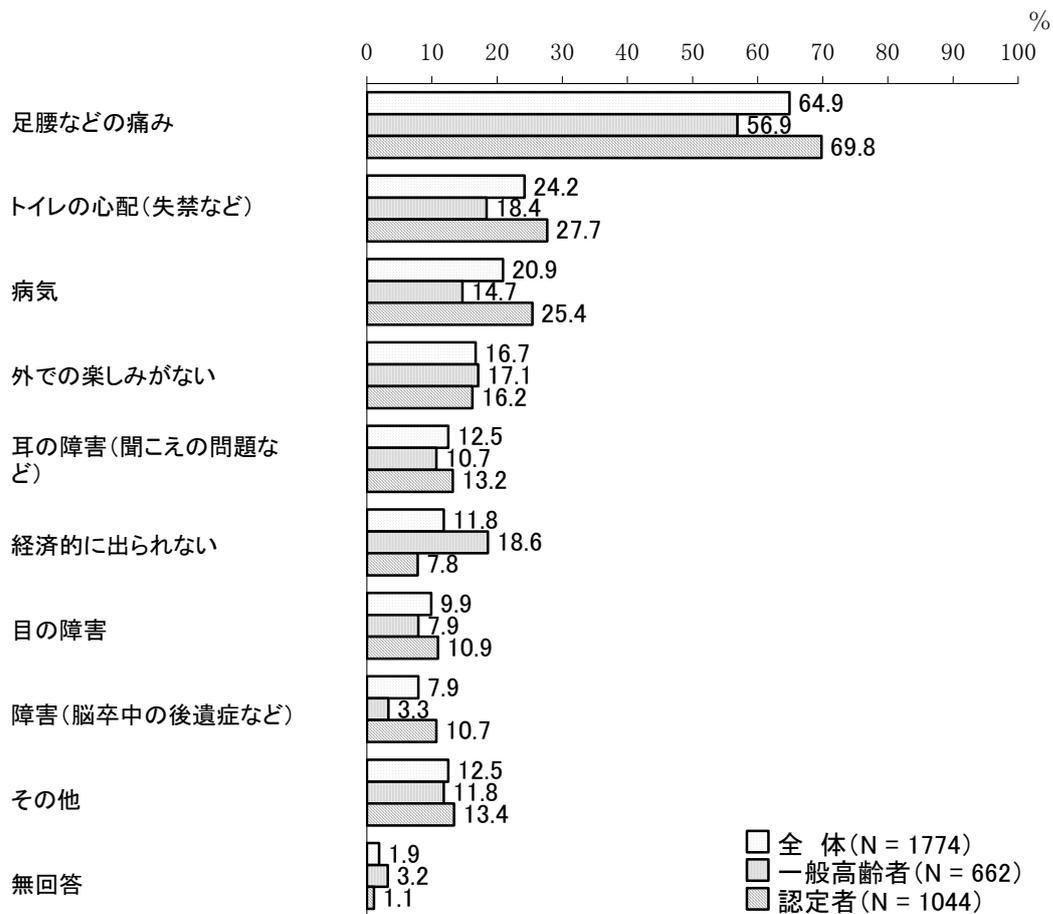
問17で「はい」と回答された方にお聞きします。

問17-1 外出を控えている理由は、次のどれですか。(〇はいくつでも)

全体では、「足腰などの痛み」の割合が64.9%と最も高く、次いで「トイレの心配(失禁など)」の割合が24.2%、「病気」の割合が20.9%となっています。

一般高齢者では、「足腰などの痛み」の割合が56.9%と最も高く、次いで「経済的に出られない」の割合が18.6%、「トイレの心配(失禁など)」の割合が18.4%となっています。

認定者では、「足腰などの痛み」の割合が69.8%と最も高く、次いで「トイレの心配(失禁など)」の割合が27.7%、「病気」の割合が25.4%となっています。



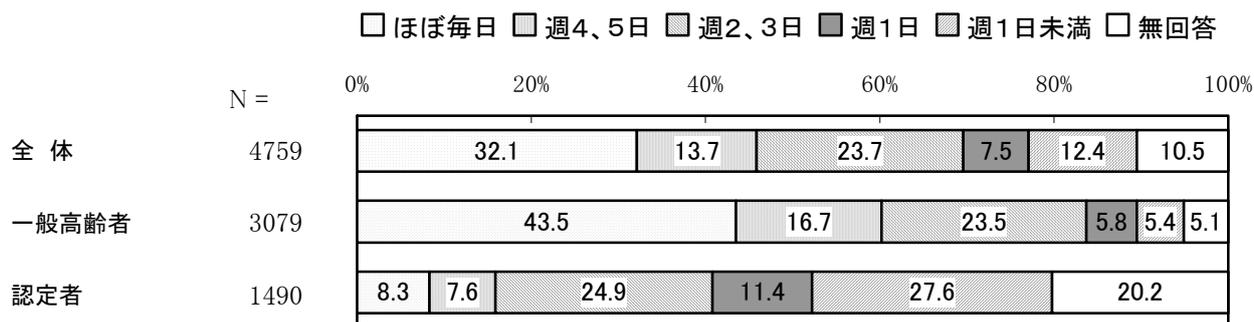
問 18 買物、散歩で外出する頻度はどのくらいですか。(〇はそれぞれ1つ)

①買物

全体では、「ほぼ毎日」の割合が 32.1%と最も高く、次いで「週 2、3 日」の割合が 23.7%、「週 4、5 日」の割合が 13.7%となっています。

一般高齢者では、「ほぼ毎日」の割合が 43.5%と最も高く、次いで「週 2、3 日」の割合が 23.5%、「週 4、5 日」の割合が 16.7%となっています。

認定者では、「週 1 日未満」の割合が 27.6%と最も高く、次いで「週 2、3 日」の割合が 24.9%、「週 1 日」の割合が 11.4%となっています。

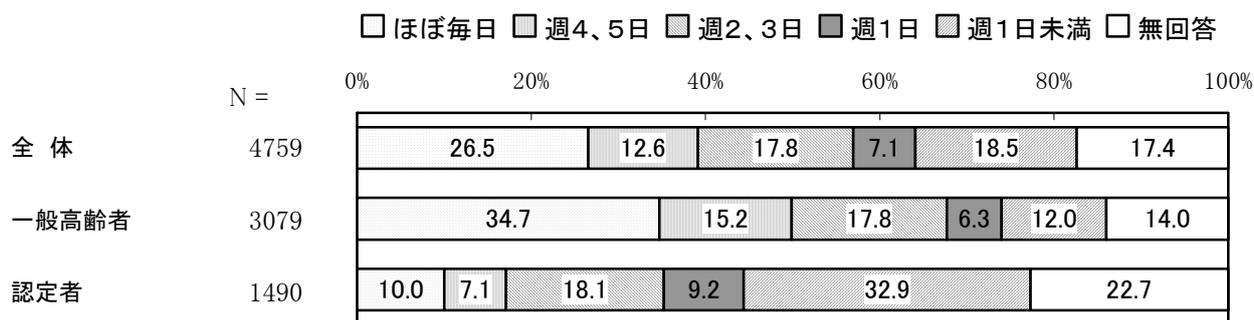


②散歩

全体では、「ほぼ毎日」の割合が 26.5%と最も高く、次いで「週 1 日未満」の割合が 18.5%、「週 2、3 日」の割合が 17.8%となっています。

一般高齢者では、「ほぼ毎日」の割合が 34.7%と最も高く、次いで「週 2、3 日」の割合が 17.8%、「週 4、5 日」の割合が 15.2%となっています。

認定者では、「週 1 日未満」の割合が 32.9%と最も高く、次いで「週 2、3 日」の割合が 18.1%、「週 1 日」の割合が 9.2%となっています。

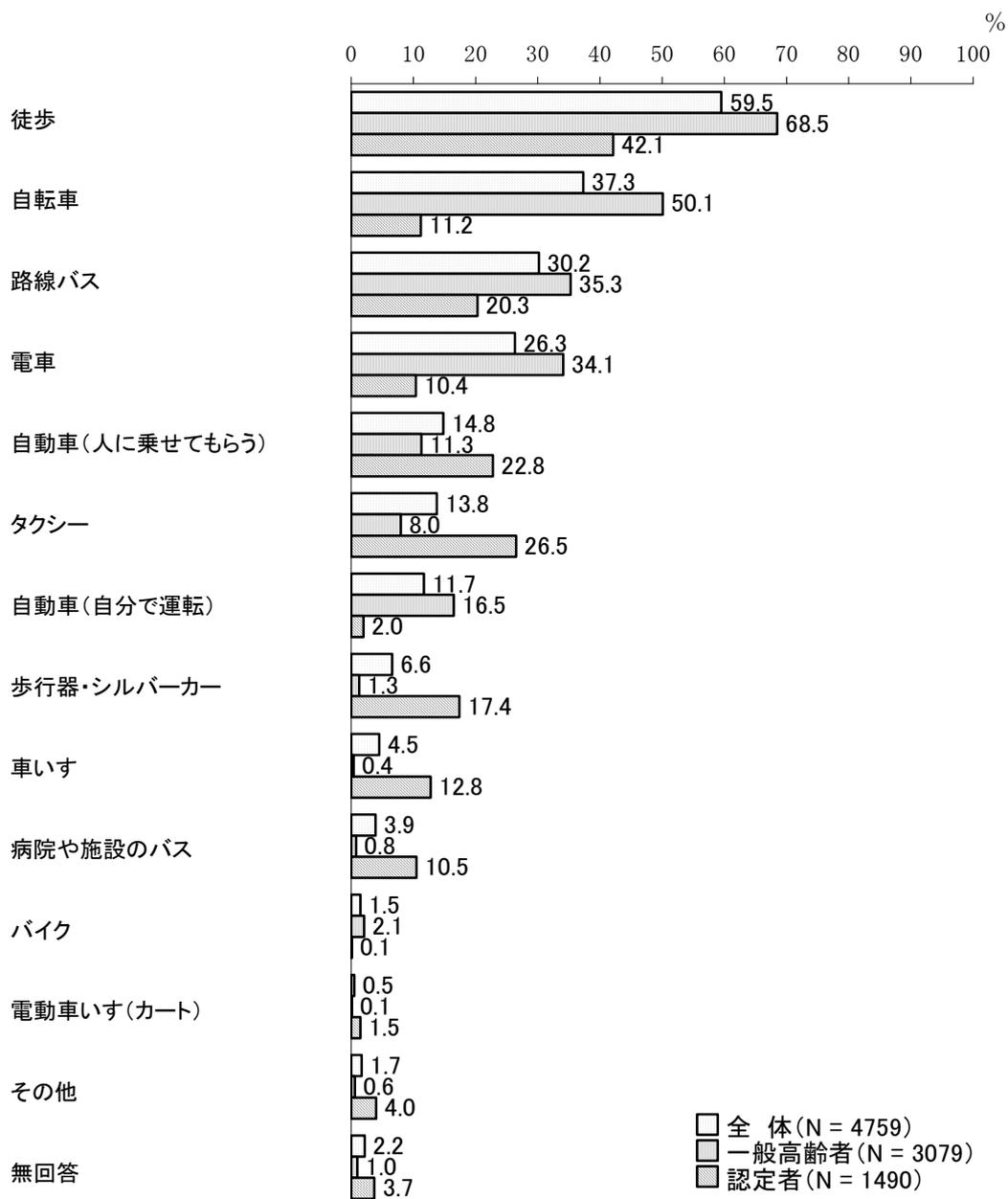


問 19 外出する際の移動手段は何ですか。(〇はいくつでも)

全体では、「徒歩」の割合が 59.5%と最も高く、次いで「自転車」の割合が 37.3%、「路線バス」の割合が 30.2%となっています。

一般高齢者では、「徒歩」の割合が 68.5%と最も高く、次いで「自転車」の割合が 50.1%、「路線バス」の割合が 35.3%となっています。

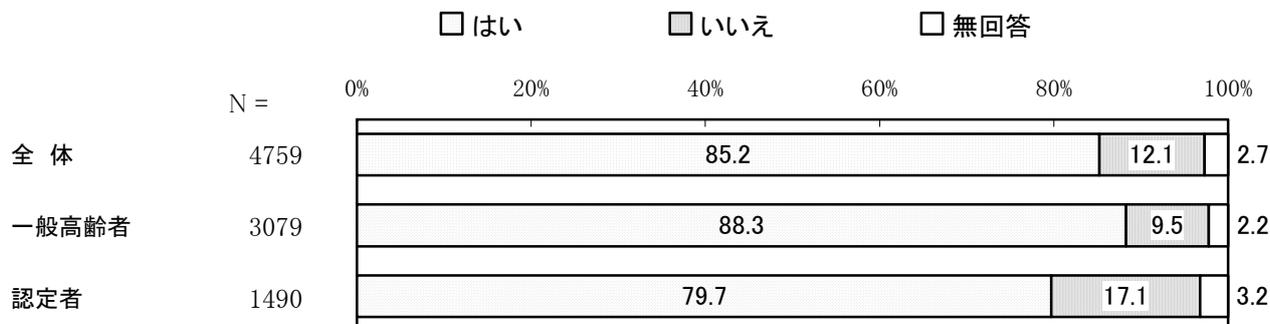
認定者では、「徒歩」の割合が 42.1%、次いで「タクシー」の割合が 26.5%、「自動車(人に乗せてもらう)」の割合が 22.8%となっています。



(3) 口腔・栄養について

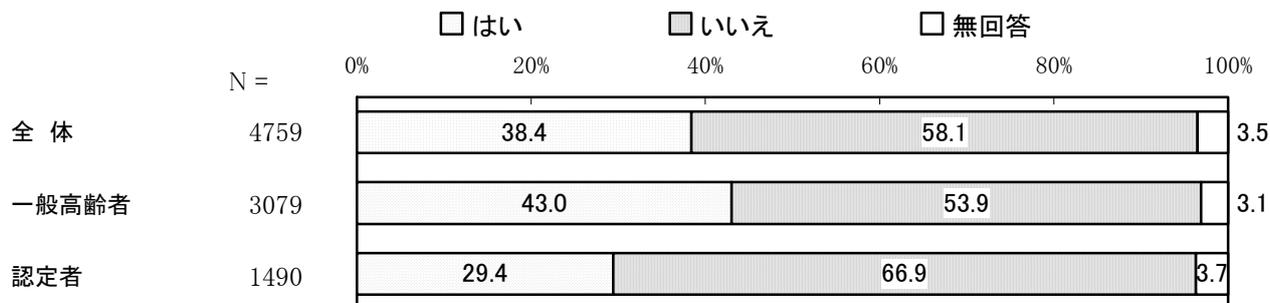
問 30 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。（○は1つ）

全体では、「はい」の割合が 85.2%、「いいえ」の割合が 12.1%となっています。
 一般高齢者では、「はい」の割合が 88.3%、「いいえ」の割合が 9.5%となっています。
 認定者では、「はい」の割合が 79.7%、「いいえ」の割合が 17.1%となっています。



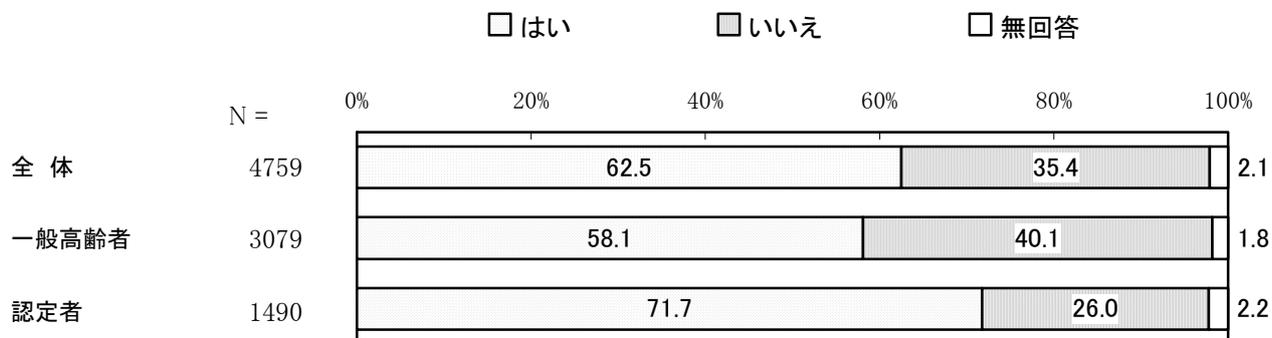
問 31 定期的に歯科受診（健診を含む）をしていますか。（○は1つ）

全体では、「はい」の割合が 38.4%、「いいえ」の割合が 58.1%となっています。
 一般高齢者では、「はい」の割合が 43.0%、「いいえ」の割合が 53.9%となっています。
 認定者では、「はい」の割合が 29.4%、「いいえ」の割合が 66.9%となっています。



問 32 入れ歯を使用していますか。(○は1つ)

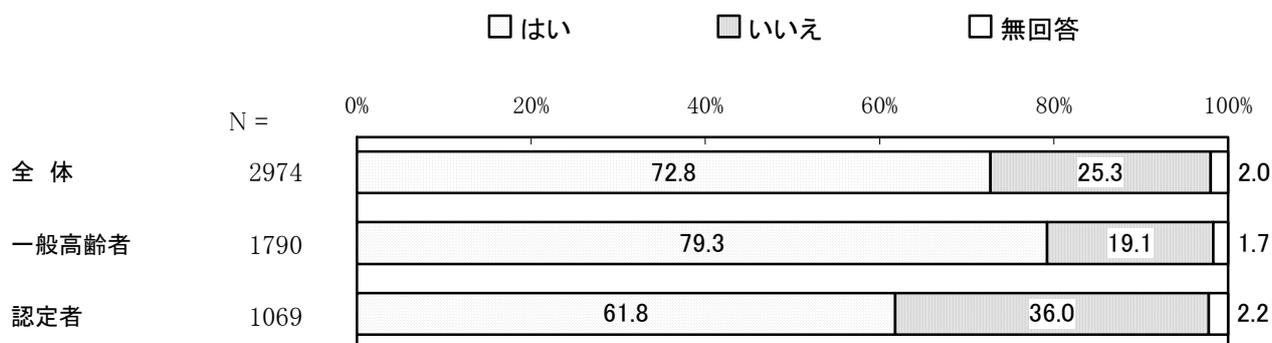
全体では、「はい」の割合が62.5%、「いいえ」の割合が35.4%となっています。
 一般高齢者では、「はい」の割合が58.1%、「いいえ」の割合が40.1%となっています。
 認定者では、「はい」の割合が71.7%、「いいえ」の割合が26.0%となっています。



問 32 で「はい」と回答された方にお聞きします。

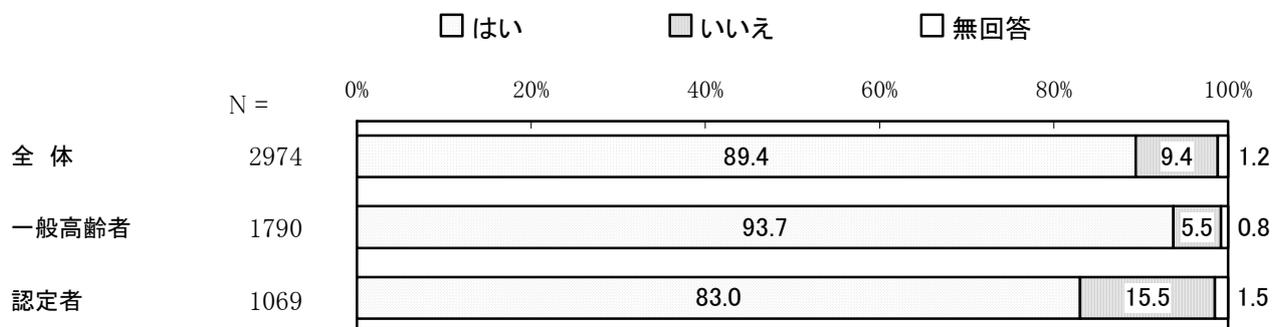
問 32-1 噛み合わせは良いですか。(○は1つ)

全体では、「はい」の割合が72.8%、「いいえ」の割合が25.3%となっています。
 一般高齢者では、「はい」の割合が79.3%、「いいえ」の割合が19.1%となっています。
 認定者では、「はい」の割合が61.8%、「いいえ」の割合が36.0%となっています。



問 32-2 毎日入れ歯の手入れをしていますか。(○は1つ)

全体では、「はい」の割合が89.4%、「いいえ」の割合が9.4%となっています。
 一般高齢者では、「はい」の割合が93.7%、「いいえ」の割合が5.5%となっています。
 認定者では、「はい」の割合が83.0%、「いいえ」の割合が15.5%となっています。



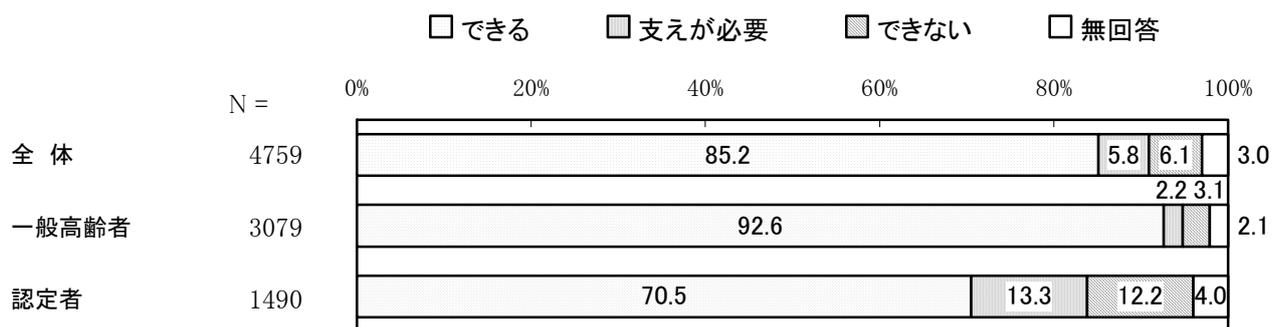
(4) 日常生活について

問 46 座っていることができますか。(○は1つ)

全体では、「できる」の割合が85.2%と最も高く、「できない」の割合が6.1%、「支えが必要」の割合が5.8%となっています。

一般高齢者では、「できる」の割合が92.6%と最も高く、「できない」の割合が3.1%、「支えが必要」の割合が2.2%となっています。

認定者では、「できる」の割合が70.5%と最も高く、「支えが必要」の割合が13.3%、「できない」の割合が12.2%となっています。

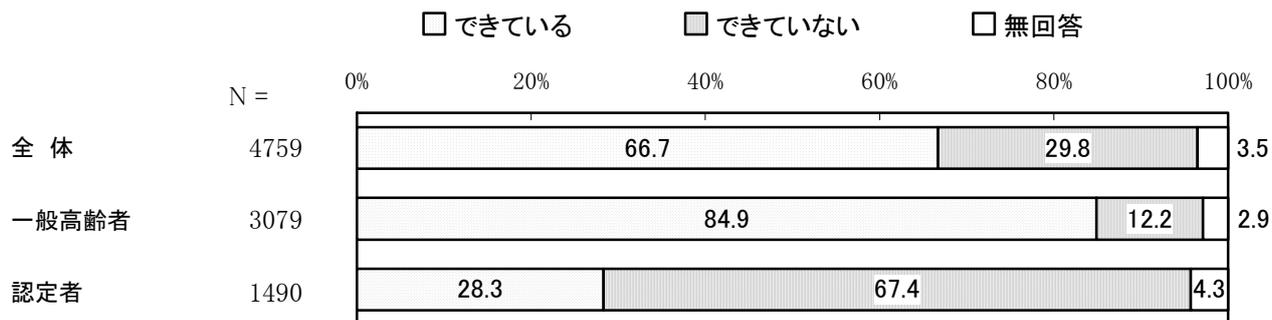


問 55 家事全般ができていますか。(○は1つ)

全体では、「できている」の割合が 66.7%、「できていない」の割合が 29.8%となっています。

一般高齢者では、「できている」の割合が 84.9%、「できていない」の割合が 12.2%となっています。

認定者では、「できている」の割合が 28.3%、「できていない」の割合が 67.4%となっています。



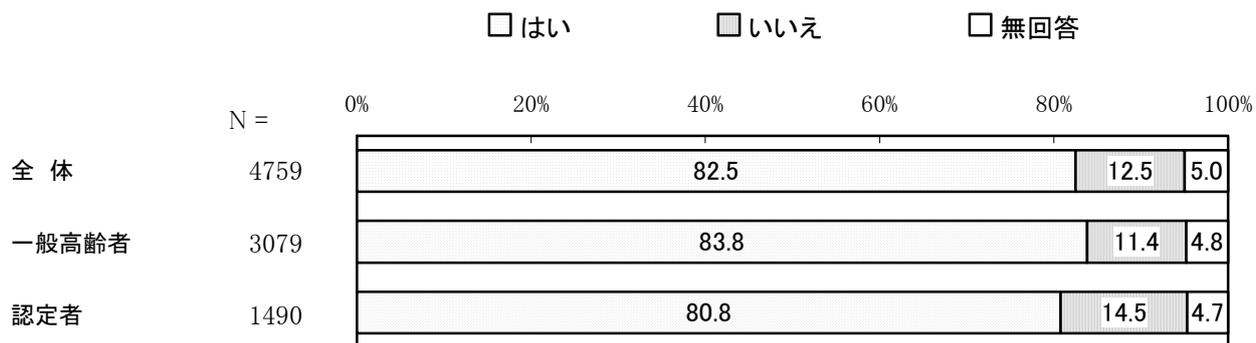
(5) 社会参加について

問 62 何かあったときに、家族や友人・知人などに相談をしていますか。(○は1つ)

全体では、「はい」の割合が 82.5%、「いいえ」の割合が 12.5%となっています。

一般高齢者では、「はい」の割合が 83.8%、「いいえ」の割合が 11.4%となっています。

認定者では、「はい」の割合が 80.8%、「いいえ」の割合が 14.5%となっています。



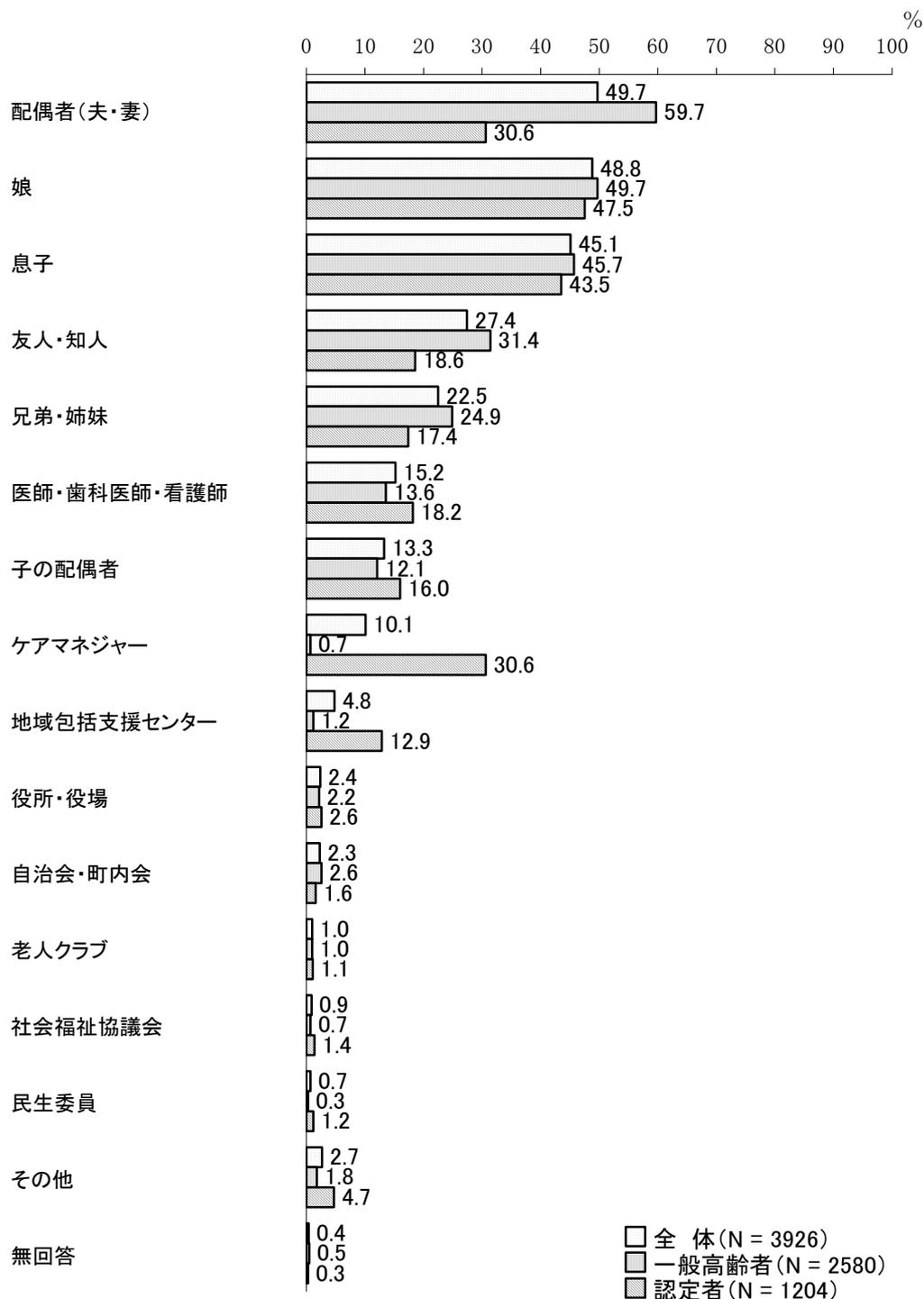
問 62 で「はい」と回答された方にお聞きします。

問 62-1 相談相手を教えてください。(〇はいくつでも)

全体では、「配偶者(夫・妻)」の割合が 49.7%と最も高く、次いで「娘」の割合が 48.8%、「息子」の割合が 45.1%となっています。

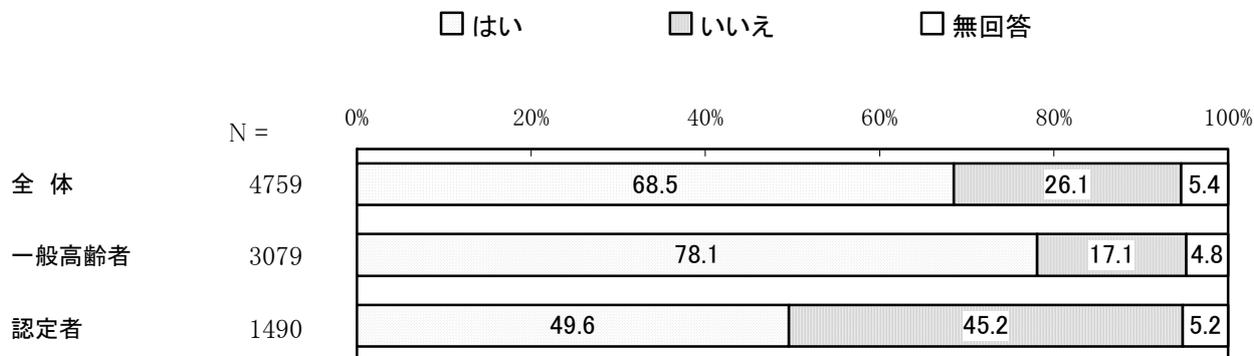
一般高齢者では、「配偶者(夫・妻)」の割合が 59.7%と最も高く、次いで「娘」の割合が 49.7%、「息子」の割合が 45.7%となっています。

認定者では、「娘」の割合が 47.5%と最も高く、次いで「息子」の割合が 43.5%、「配偶者(夫・妻)」「ケアマネジャー」の割合が 30.6%となっています。



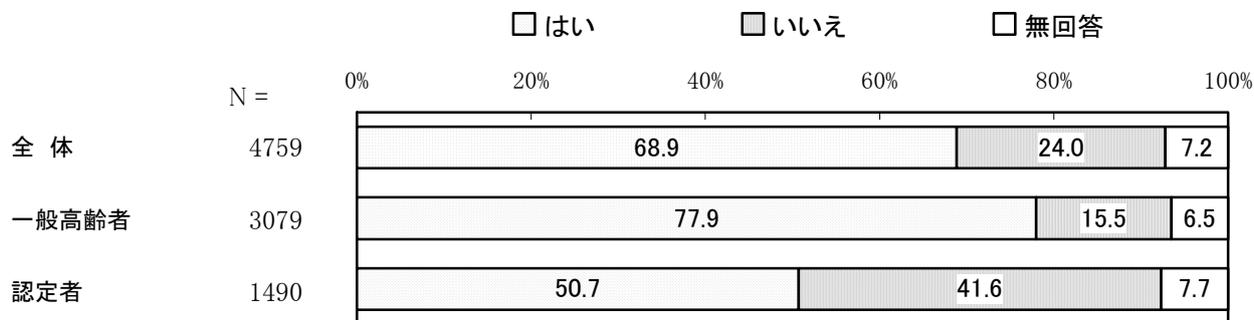
問 65 趣味はありますか。(○は1つ)

全体では、「はい」の割合が68.5%、「いいえ」の割合が26.1%となっています。
 一般高齢者では、「はい」の割合が78.1%、「いいえ」の割合が17.1%となっています。
 認定者では、「はい」の割合が49.6%、「いいえ」の割合が45.2%となっています。



問 66 生きがいはありますか。(○は1つ)

全体では、「はい」の割合が68.9%、「いいえ」の割合が24.0%となっています。
 一般高齢者では、「はい」の割合が77.9%、「いいえ」の割合が15.5%となっています。
 認定者では、「はい」の割合が50.7%、「いいえ」の割合が41.6%となっています。

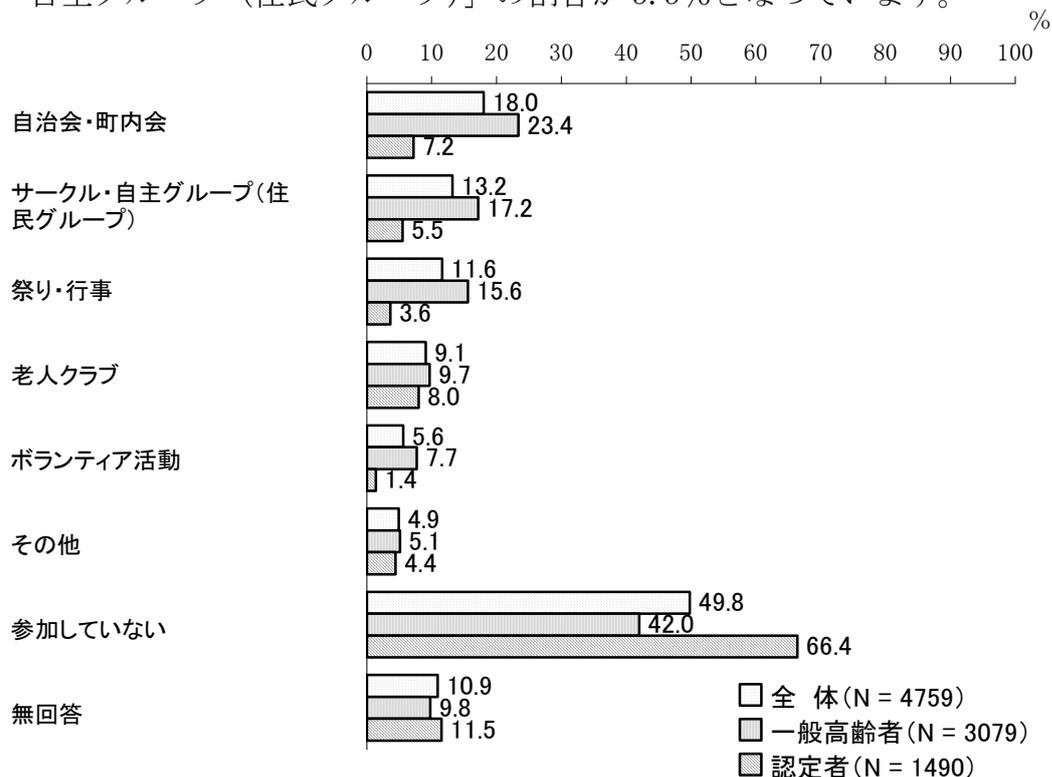


問 67 地域活動に参加していますか。(〇はいくつでも)

全体では、「自治会・町内会」の割合が 18.0%、「サークル・自主グループ（住民グループ）」の割合が 13.2%、「祭り・行事」の割合が 11.6%となっています。

一般高齢者では、「自治会・町内会」の割合が 23.4%、「サークル・自主グループ（住民グループ）」の割合が 17.2%、「祭り・行事」の割合が 15.6%となっています。

認定者では、「老人クラブ」の割合が 8.0%、「自治会・町内会」の割合が 7.2%、「サークル・自主グループ（住民グループ）」の割合が 5.5%となっています。



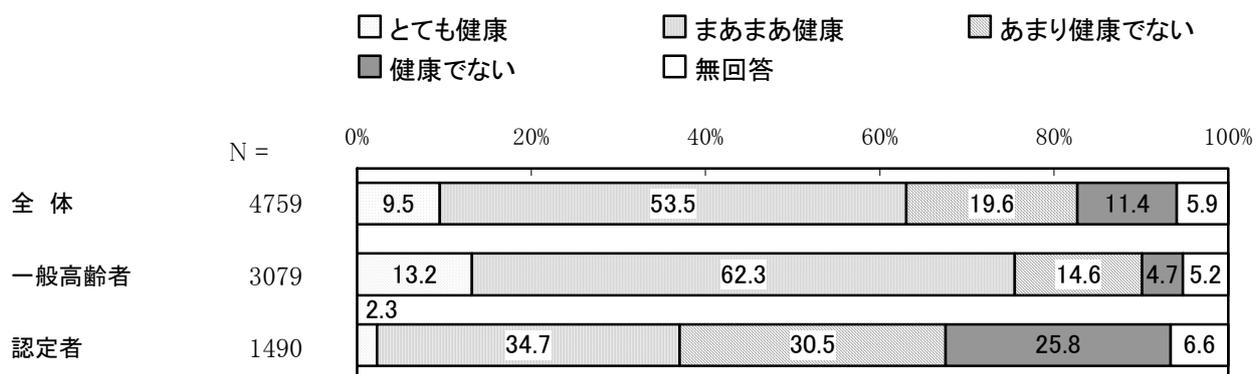
(6) 健康について

問 68 普段、ご自分で健康だと思いますか。(○は1つ)

全体では、「とても健康」と「まあまあ健康」をあわせた“健康であると感じている人”の割合が63.0%、「あまり健康でない」と「健康でない」をあわせた“健康でないと感じている人”の割合が31.0%となっています。

一般高齢者では、“健康であると感じている人”の割合が75.5%、“健康でないと感じている人”の割合が19.3%となっています。

認定者では、“健康であると感じている人”の割合が37.0%、“健康でないと感じている人”の割合が56.3%となっています。

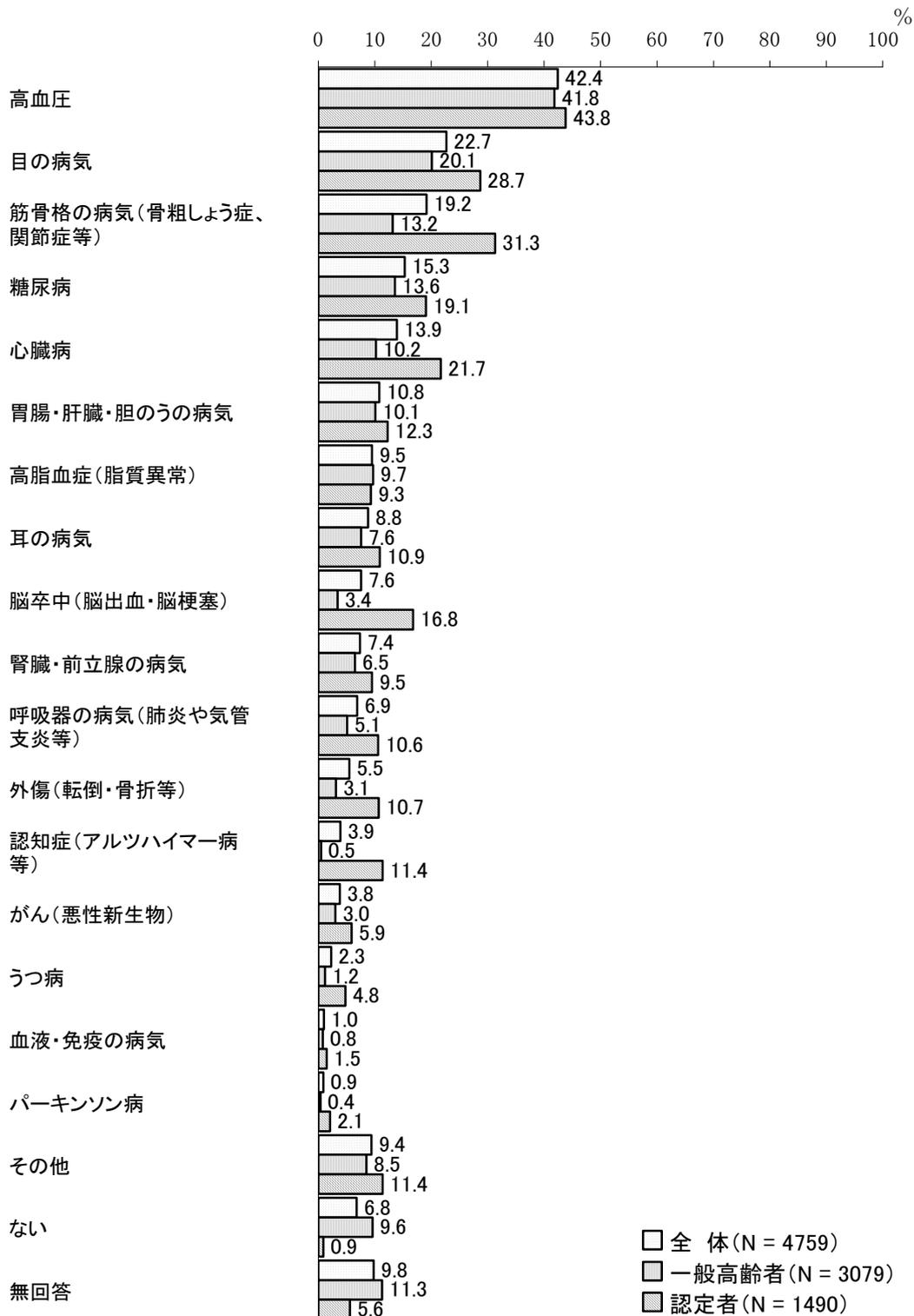


問 69 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(〇はいくつでも)

全体では、「高血圧」の割合が42.4%と最も高く、次いで「目の病気」の割合が22.7%、「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」の割合が19.2%となっています。

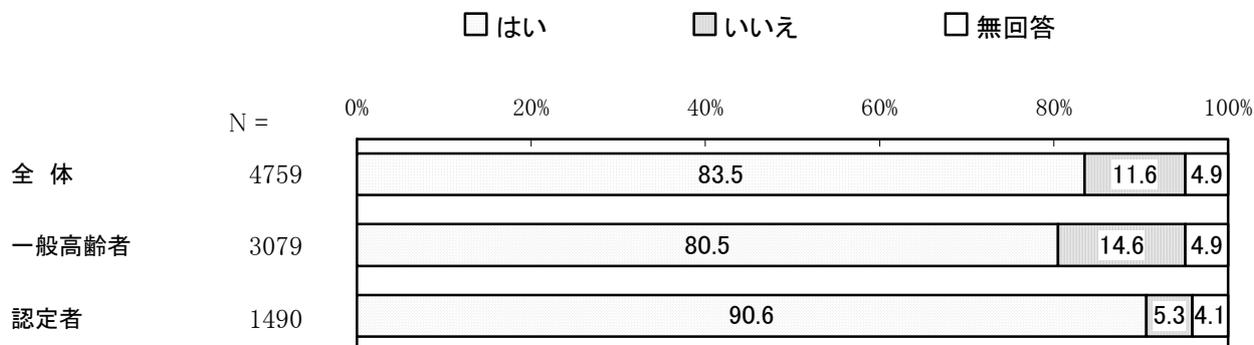
一般高齢者では、「高血圧」の割合が41.8%と最も高く、次いで「目の病気」の割合が20.1%、「糖尿病」の割合が13.6%となっています。

認定者では、「高血圧」の割合が43.8%と最も高く、次いで「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」の割合が31.3%、「目の病気」の割合が28.7%となっています。



問 71 現在、病院・医院（診療所、クリニック）に通院していますか。（○は1つ）

全体では、「はい」の割合が83.5%、「いいえ」の割合が11.6%となっています。
 一般高齢者では、「はい」の割合が80.5%、「いいえ」の割合が14.6%となっています。
 認定者では、「はい」の割合が90.6%、「いいえ」の割合が5.3%となっています。



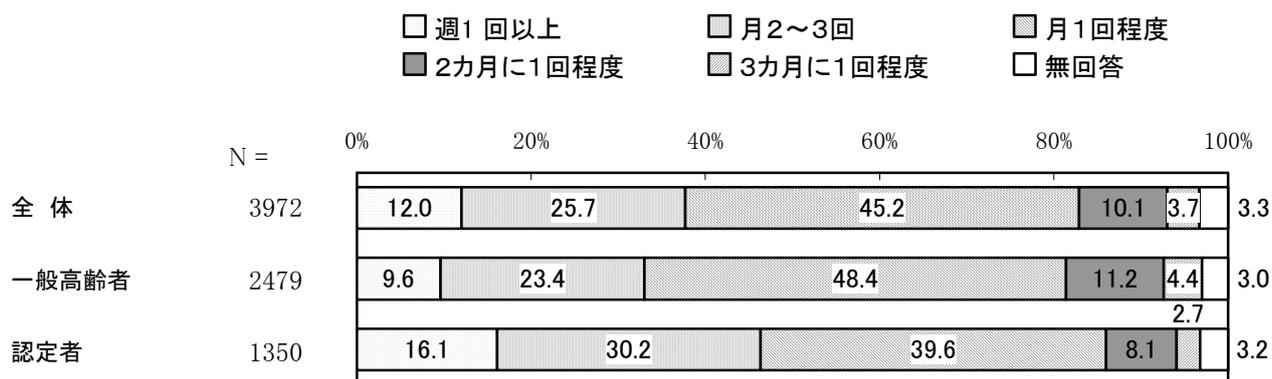
問 71 で「はい」と回答された方にお聞きします。

問 71-1 その頻度は次のどれですか。（○は1つ）

全体では、「月1回程度」の割合が45.2%と最も高く、次いで「月2～3回」の割合が25.7%、「週1回以上」の割合が12.0%となっています。

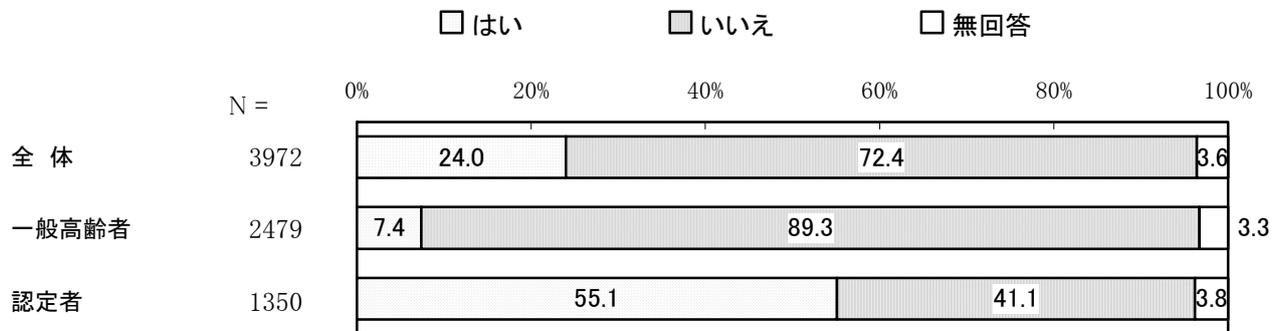
一般高齢者では、「月1回程度」の割合が48.4%と最も高く、次いで「月2～3回」の割合が23.4%、「2カ月に1回程度」の割合が11.2%となっています。

認定者では、「月1回程度」の割合が39.6%と最も高く、次いで「月2～3回」の割合が30.2%、「週1回以上」の割合が16.1%となっています。



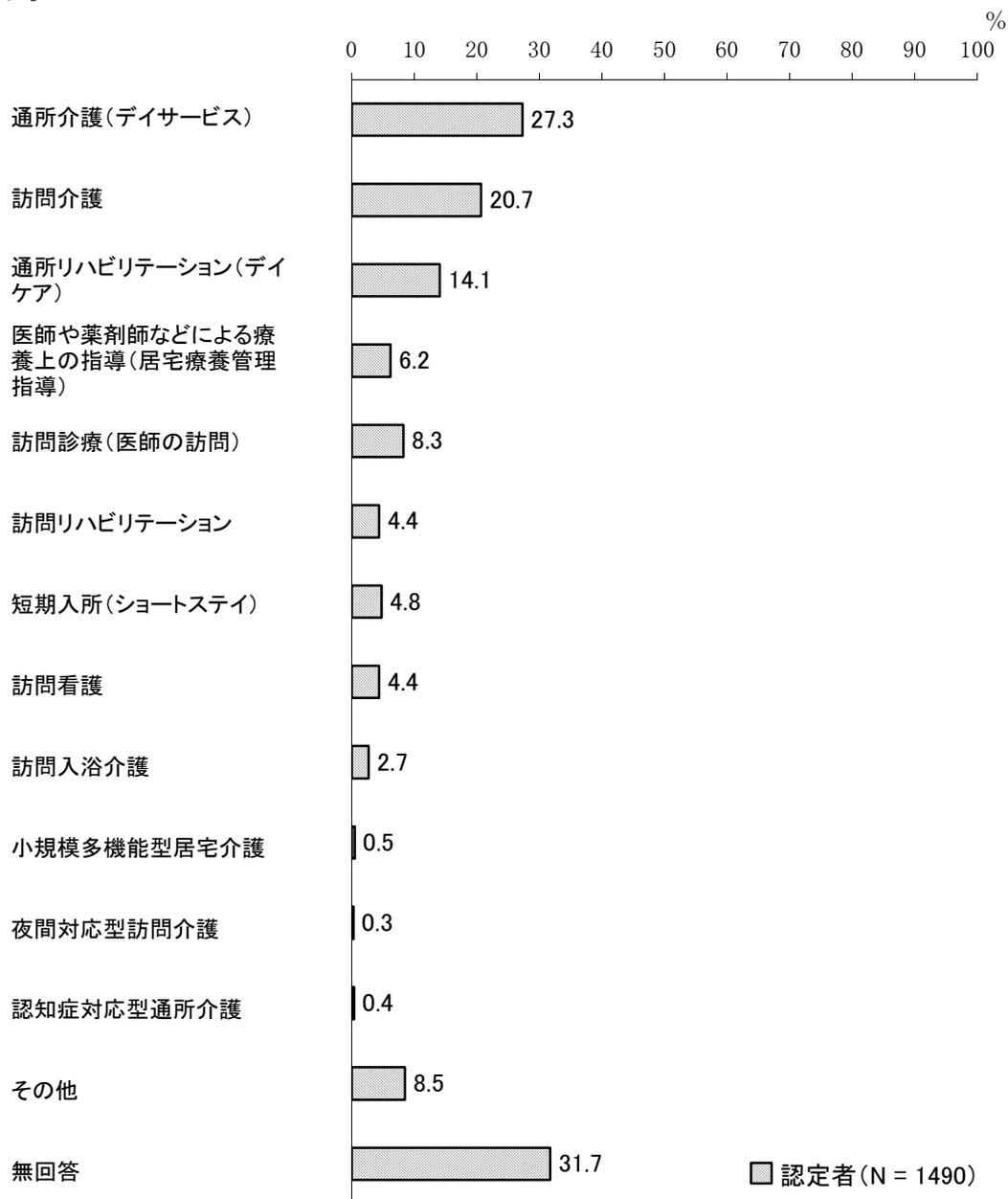
問 71-2 通院に介助が必要ですか。(○は1つ)

全体では、「はい」の割合が24.0%、「いいえ」の割合が72.4%となっています。
 一般高齢者では、「はい」の割合が7.4%、「いいえ」の割合が89.3%となっています。
 認定者では、「はい」の割合が55.1%、「いいえ」の割合が41.1%となっています。



問 72 次の在宅サービスを利用していますか。(〇はいくつでも)

認定者では、「通所介護（デイサービス）」の割合が 27.3%と最も高く、次いで「訪問介護」の割合が 20.7%、「通所リハビリテーション（デイケア）」の割合が 14.1%となっています。

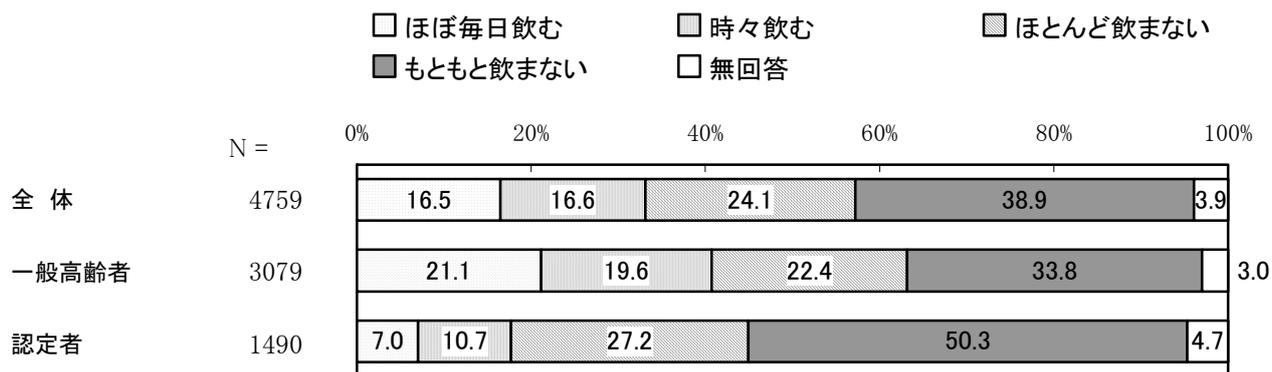


問 73 お酒は飲みますか。(○は1つ)

全体では、「ほぼ毎日飲む」と「時々飲む」をあわせた“飲む人”の割合が33.1%、「ほとんど飲まない」と「もともと飲まない」をあわせた“飲まない人”の割合が63.0%となっています。

一般高齢者では、“飲む人”の割合が40.7%、“飲まない人”の割合が56.2%となっています。

認定者では、“飲む人”の割合が17.7%、“飲まない人”の割合が77.5%となっています。

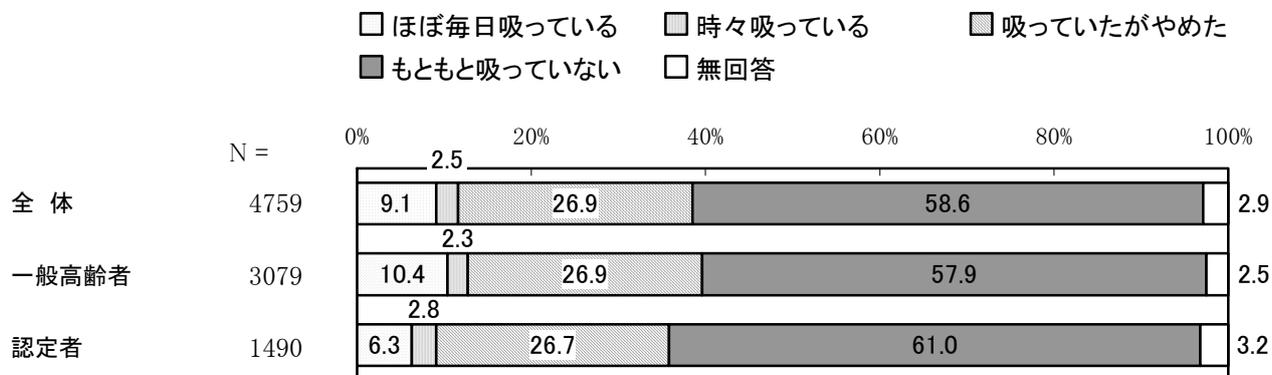


問 74 タバコは吸っていますか。(○は1つ)

全体では、「ほぼ毎日吸っている」と「時々吸っている」をあわせた“吸っている人”の割合が11.6%、「吸っていたがやめた」と「もともと吸っていない」をあわせた“吸っていない人”の割合が85.5%となっています。

一般高齢者では、“吸っている人”の割合が12.7%、“吸っていない人”の割合が84.8%となっています。

認定者では、“吸っている人”の割合が9.1%、“吸っていない人”の割合が87.7%となっています。

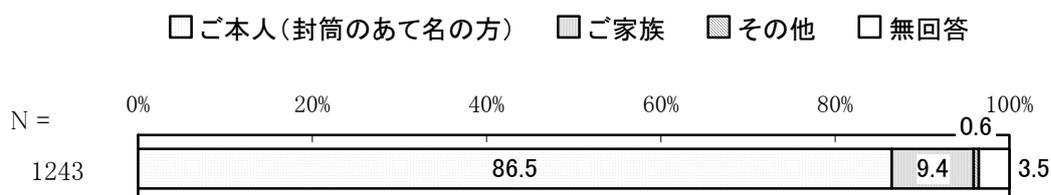


3. 一般高齢者実態調査

(1) 回答者について

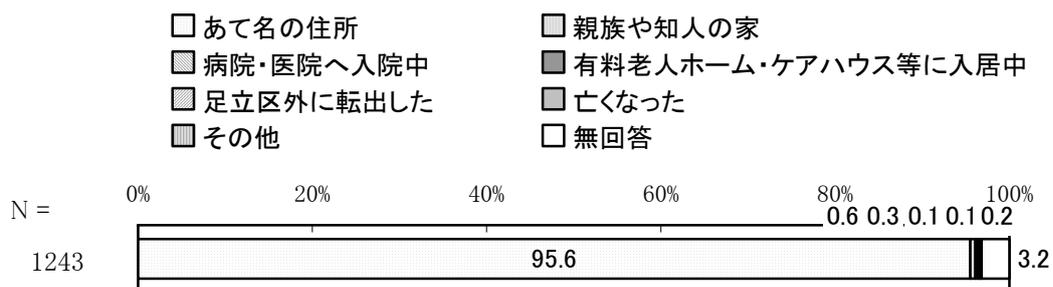
① この調査票を記入している方は、どなたですか。(○は1つ)

「ご本人(封筒のあて名の方)」の割合が86.5%、「ご家族」の割合が9.4%となっています。



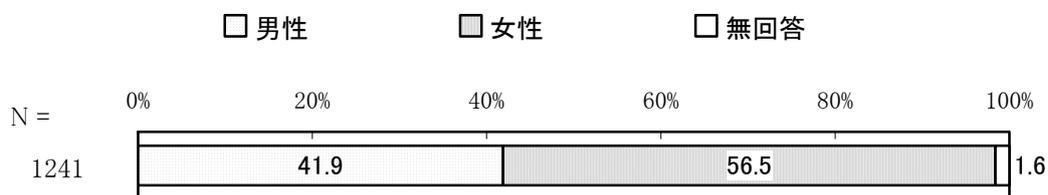
② あなたは、現在、どちらにお住まいですか。(○は1つ)

「あて名の住所」の割合が最も高く、95.6%となっています。



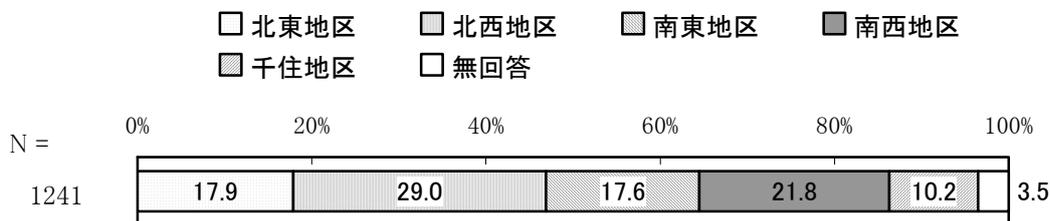
問1 あなたの性別をおたずねします。(○は1つ)

「男性」の割合が41.9%、「女性」の割合が56.5%となっています。



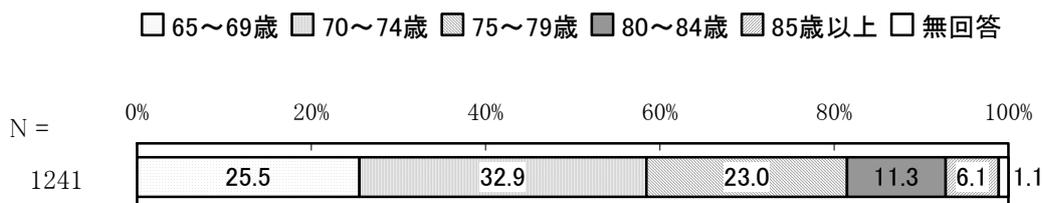
問2 あなたのお住まいの町名をお書きください。

「北東地区」の割合が 17.9%、「北西地区」の割合が 29.0%、「南東地区」の割合が 17.6%、「南西地区」の割合が 21.8%、「千住地区」の割合が 10.2%となっています。



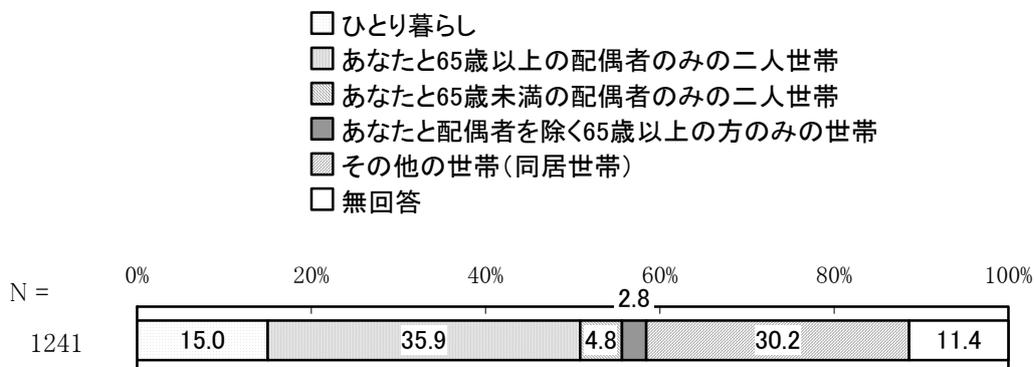
問3 あなたの年齢をおたずねします。(○は1つ)

「70～74歳」の割合が 32.9%と最も高く、次いで「65～69歳」の割合が 25.5%、「75～79歳」の割合が 23.0%となっています。



問4 あなたの家族構成をお答えください。(○は1つ)

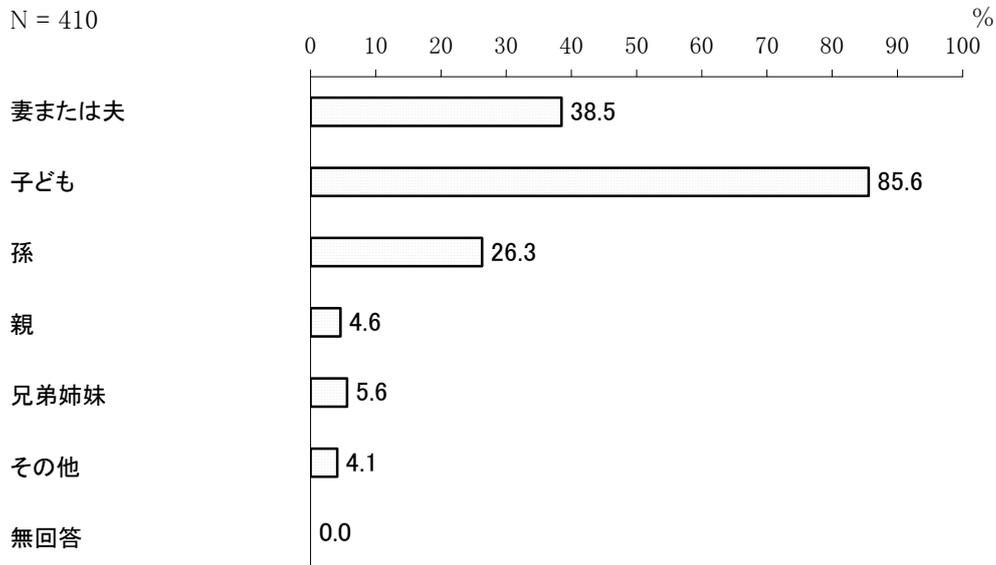
「あなたと65歳以上の配偶者のみの二人世帯」の割合が 35.9%と最も高く、次いで「その他の世帯(同居世帯)」の割合が 30.2%、「ひとり暮らし」の割合が 15.0%となっています。



問4で「あなたと配偶者を除く65歳以上の方のみの世帯」または、「その他の世帯（同居世帯）」と回答された方にお聞きします。

問4-1 あなたと一緒に住まいのご家族はどなたですか。（○はいくつでも）

「子ども」の割合が85.6%と最も高く、次いで「妻または夫」の割合が38.5%、「孫」の割合が26.3%となっています。

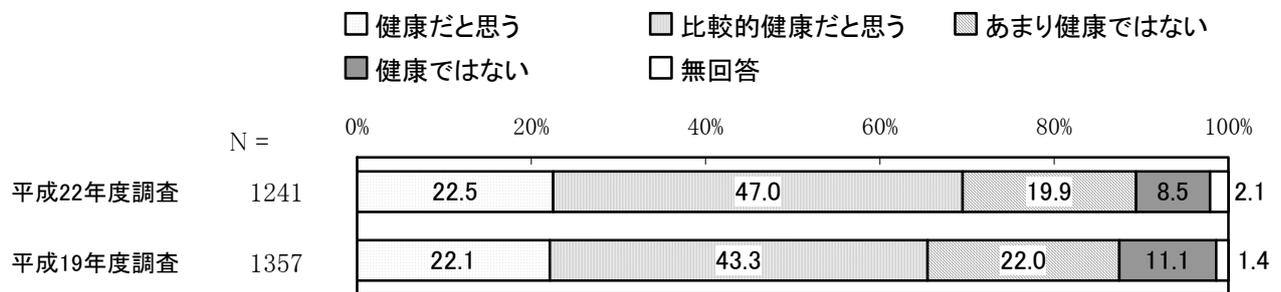


(2) 健康と医療について

問5 現在、あなたは、ご自分で健康だと思いますか。（○は1つ）

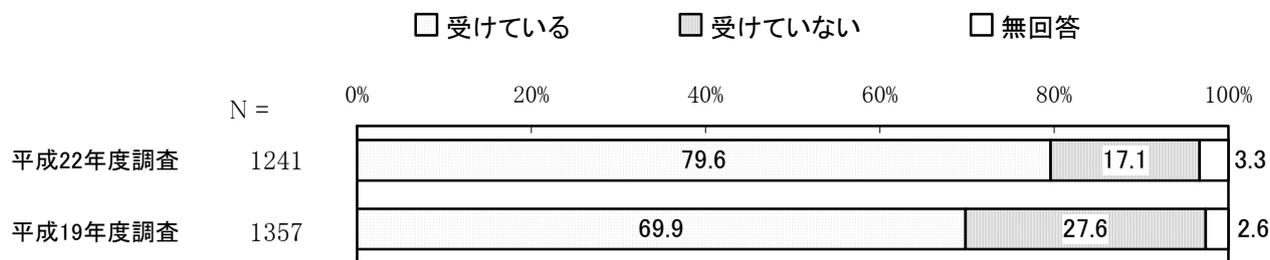
「健康だと思う」と「比較的健康だと思う」をあわせた“健康だと思う人”の割合が69.5%、「あまり健康ではない」と「健康ではない」をあわせた“健康ではないと思う人”の割合が28.4%となっています。

平成19年度調査と比較すると、“健康だと思う人”がわずかに増加しています。



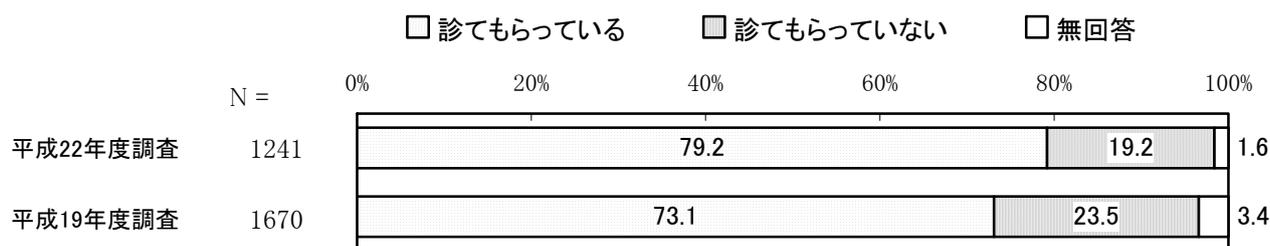
問6 あなたは、定期的に健康診断を受けていますか。(〇は1つ)

「受けている」の割合が79.6%、「受けていない」の割合が17.1%となっています。
 平成19年度調査と比較すると、「受けている」が9.7ポイント増加し、「受けていない」が10.5ポイント減少しています。



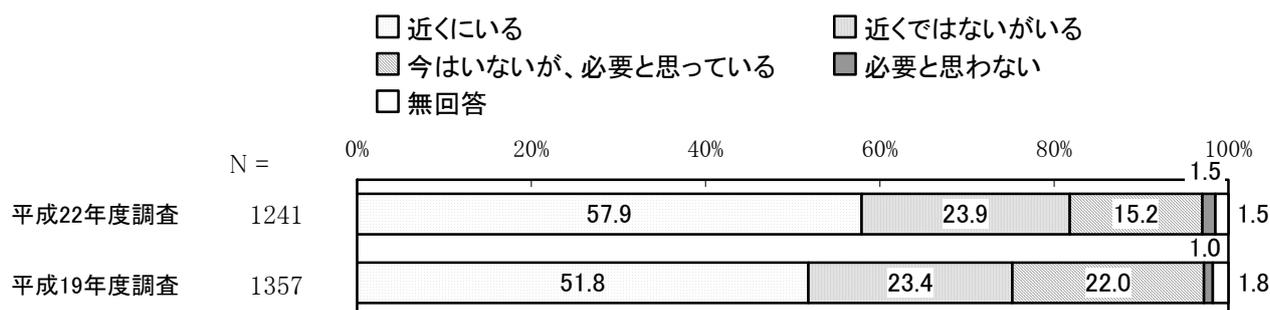
問7 あなたは、定期的に医師に診てもらっていますか。(〇は1つ)

「診てもらっている」の割合が79.2%、「診てもらっていない」の割合が19.2%となっています。
 平成19年度調査と比較すると、「診てもらっている」が6.1ポイント増加しています。



問8 あなたには、日常の健康について相談するかかりつけの医師はいますか。(〇は1つ)

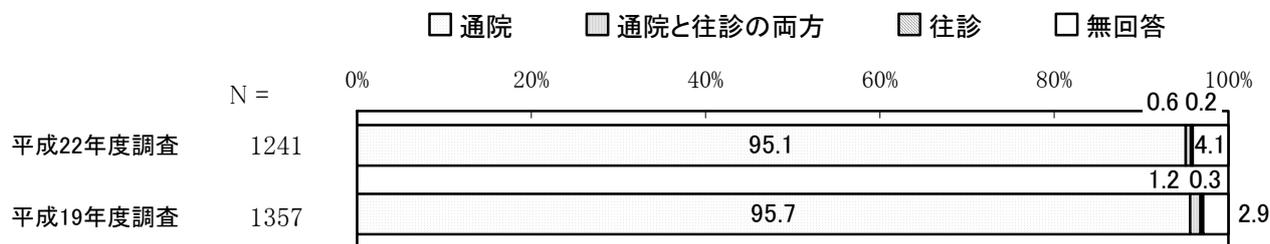
「近くにいる」の割合が57.9%と最も高く、次いで「近くではないがいる」の割合が23.9%、「今はないが、必要と思っている」の割合が15.2%となっています。
 平成19年度調査と比較すると、「近くにいる」が6.1ポイント増加している一方、「今はないが、必要と思っている」が6.8ポイント減少しています。



問9 あなたが医師に診てもらう方法は、通院ですか、往診ですか。(○は1つ)

「通院」の割合が95.1%と最も高く、次いで「通院と往診の両方」の割合が0.6%、「往診」の割合が0.2%となっています。

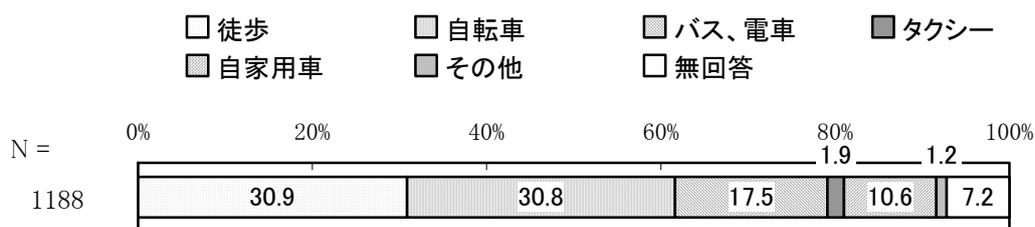
平成19年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問9で「通院」または、「通院と往診の両方」と回答された方にお聞きします。

問9-1 あなたは、主にどのような方法で通院していますか。(○は1つ)

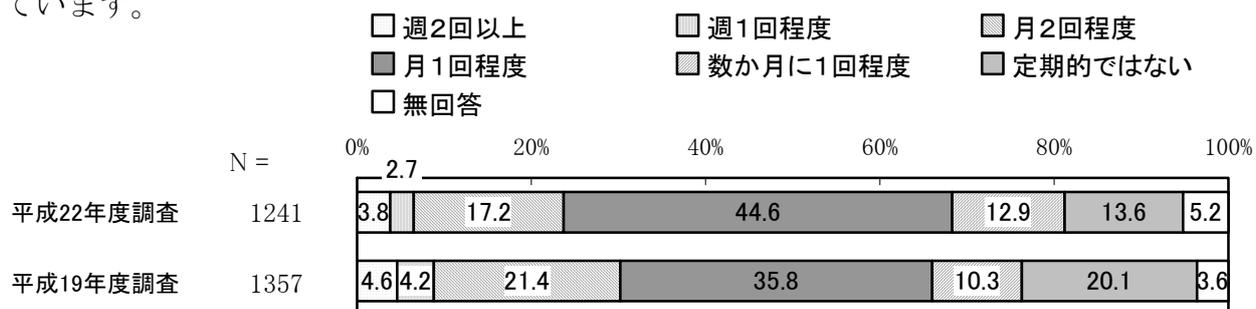
「徒歩」の割合が30.9%と最も高く、次いで「自転車」の割合が30.8%、「バス、電車」の割合が17.5%となっています。



問10 あなたは、医療機関（病院・医院・診療所）にはどのくらいの頻度で、通院や往診を受けたりしていますか。(○は1つ)

「月1回程度」の割合が44.6%と最も高く、次いで「月2回程度」の割合が17.2%、「定期的ではない」の割合が13.6%となっています。

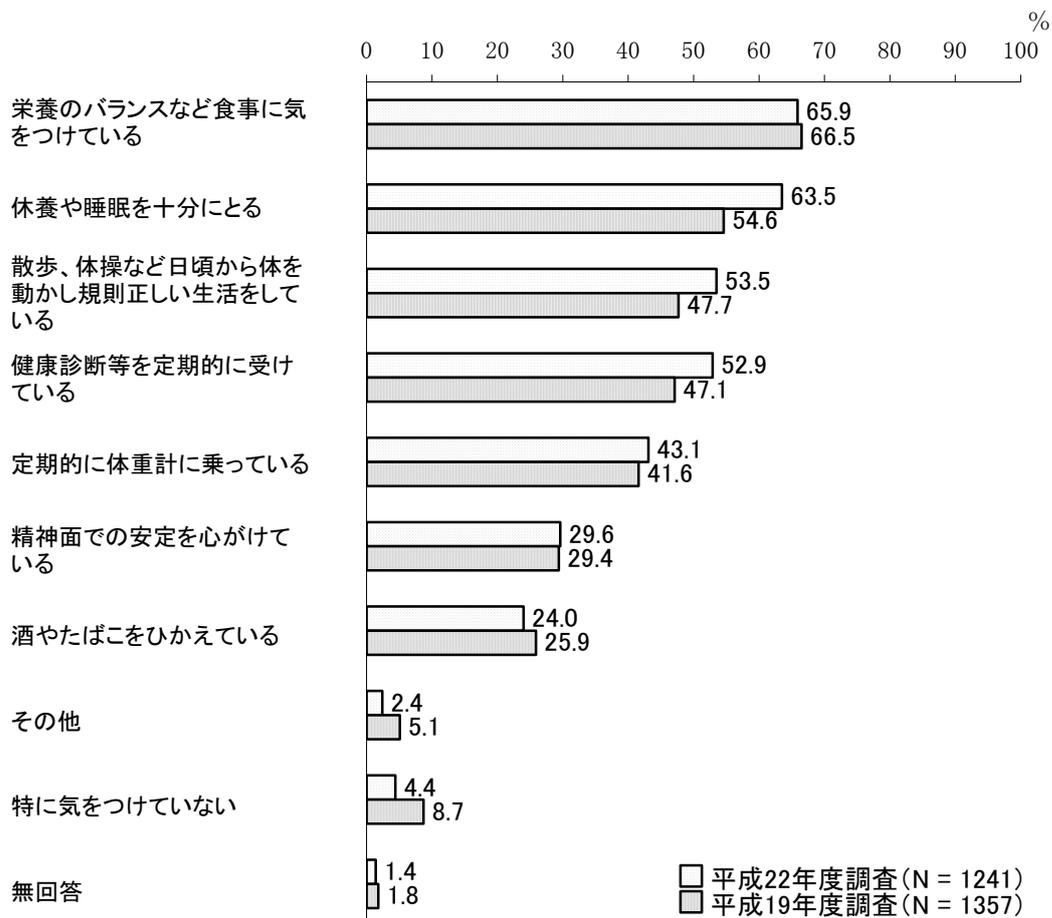
平成19年度調査と比較すると、「月1回程度」が8.8ポイント増加している一方、「定期的ではない」が6.5ポイント減少しています。また、「月2回程度」がわずかに減少しています。



問11 あなたが、普段、健康のために気をつけていることは何ですか。(〇はいくつでも)

「栄養のバランスなど食事に気をつけている」の割合が65.9%と最も高く、次いで「休養や睡眠を十分にとる」の割合が63.5%、「散歩、体操など日頃から体を動かし規則正しい生活をしている」の割合が53.5%となっています。

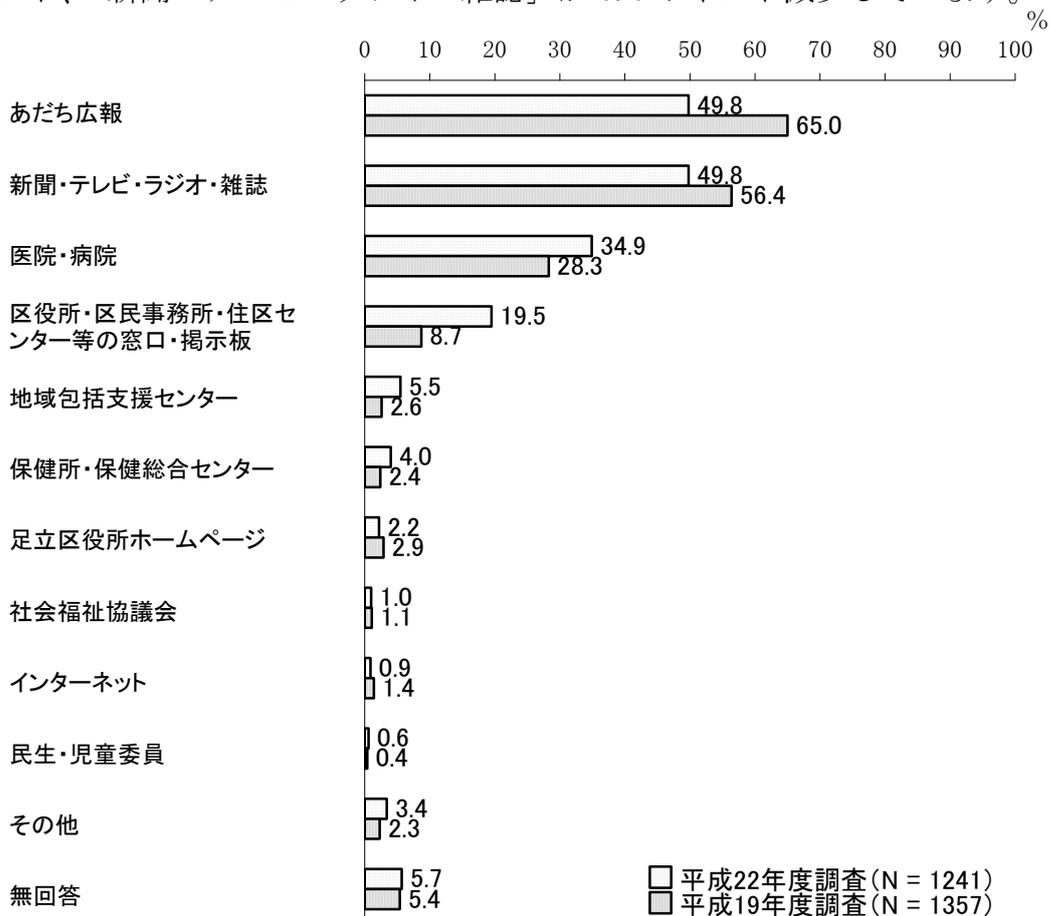
平成19年度調査と比較すると、「休養や睡眠を十分にとる」が8.9ポイント、「散歩、体操など日頃から体を動かし規則正しい生活をしている」「健康診断等を定期的にかけている」が5.8ポイント増加しています。



問 12 あなたは、健康や介護に関する情報をどこで入手しますか。(〇はいくつでも)

「あだち広報」「新聞・テレビ・ラジオ・雑誌」の割合が 49.8%と最も高く、次いで「医院・病院」の割合が 34.9%、「区役所・区民事務所・住区センター等の窓口・掲示板」の割合が 19.5%となっています。

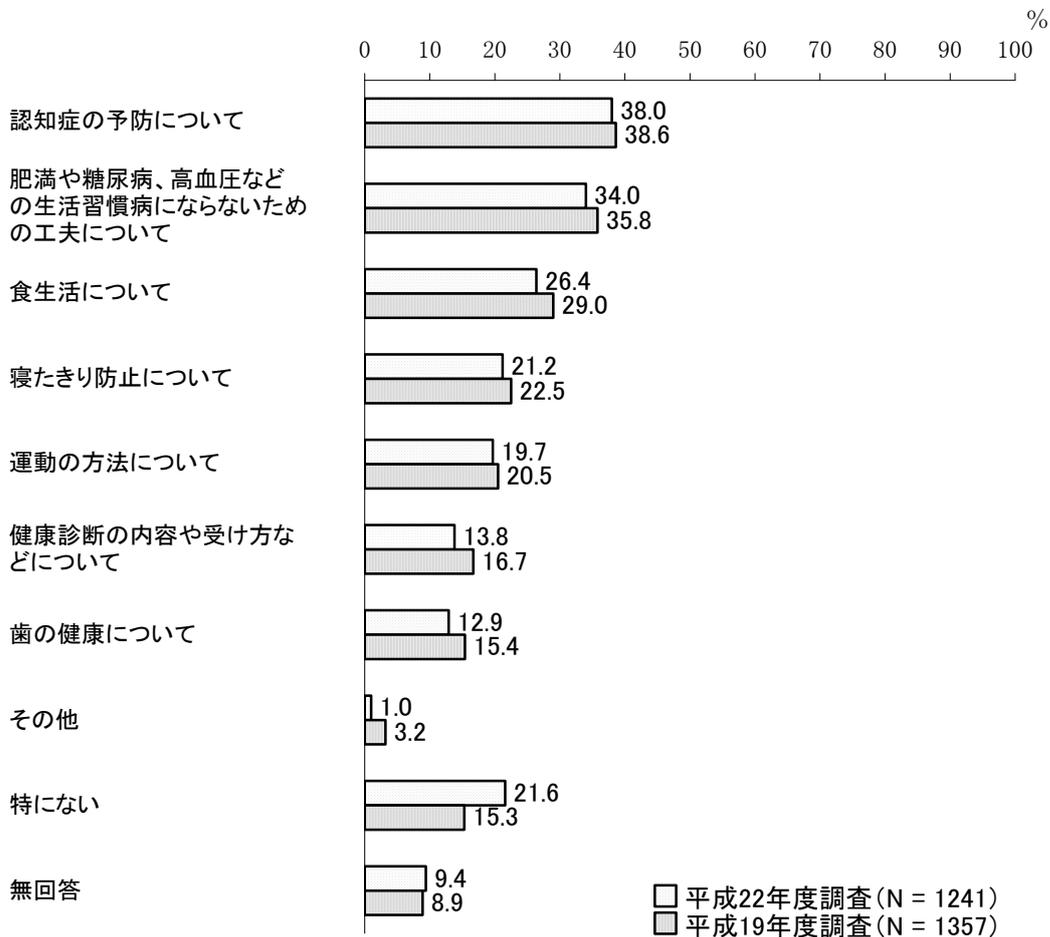
平成 19 年度調査と比較すると、「区役所・区民事務所・住区センター等の窓口・掲示板」が 10.8 ポイント、「医院・病院」が 6.6 ポイント増加している一方、「あだち広報」が 15.2 ポイント、「新聞・テレビ・ラジオ・雑誌」が 6.6 ポイント減少しています。



問13 あなたは、健康についてお知りになりたいことがありますか。(〇はいくつでも)

「認知症の予防について」の割合が38.0%と最も高く、次いで「肥満や糖尿病、高血圧などの生活習慣病にならないための工夫について」の割合が34.0%、「食生活について」の割合が26.4%となっています。

平成19年度調査と比較すると、「特にない」が6.3ポイント増加しています。

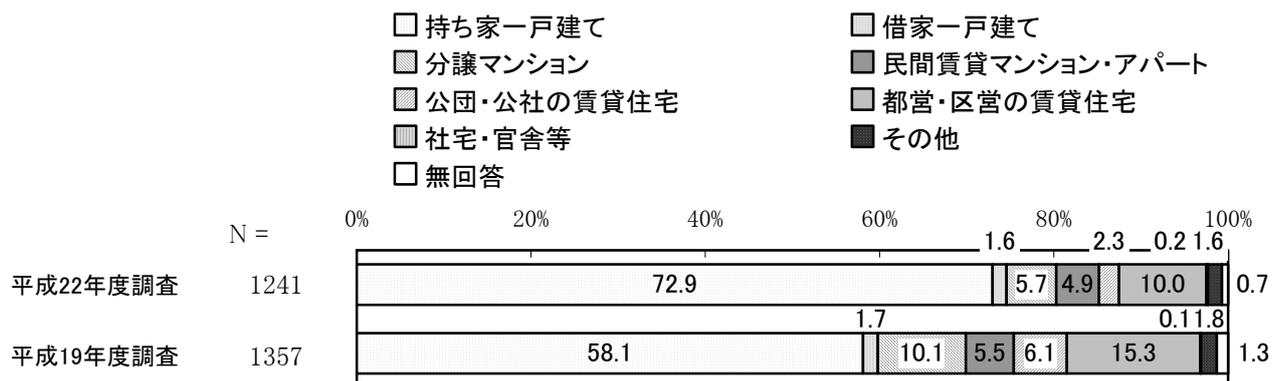


(3) お住まいについて

問 14 あなたのお住まいについておたずねします。(○は1つ)

「持ち家一戸建て」の割合が 72.9%と最も高く、次いで「都営・区営の賃貸住宅」の割合が 10.0%、「分譲マンション」の割合が 5.7%となっています。

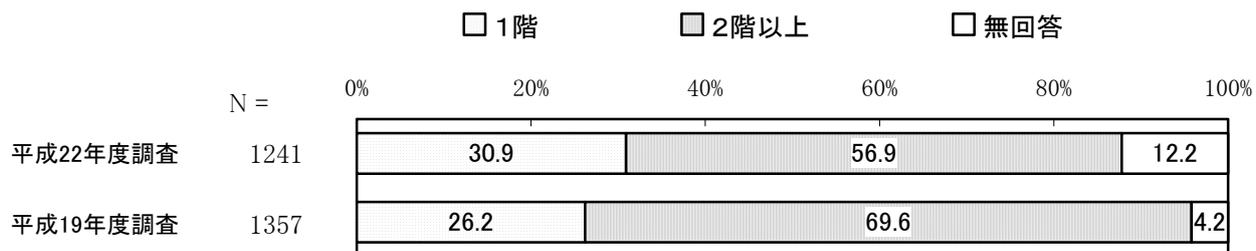
平成 19 年度調査と比較すると、「持ち家一戸建て」が 14.8 ポイント増加している一方、「都営・区営の賃貸住宅」が 5.3 ポイント減少し、「分譲マンション」「公団・公社の賃貸住宅」もわずかに減少しています。



問 15 あなたのお住まいは何階ですか。(○は1つ)

「2階以上」の割合が 56.9%、「1階」の割合が 30.9%となっています。

平成 19 年度調査と比較すると、「1階」がわずかに増加している一方、「2階以上」が 12.7 ポイント減少しています。

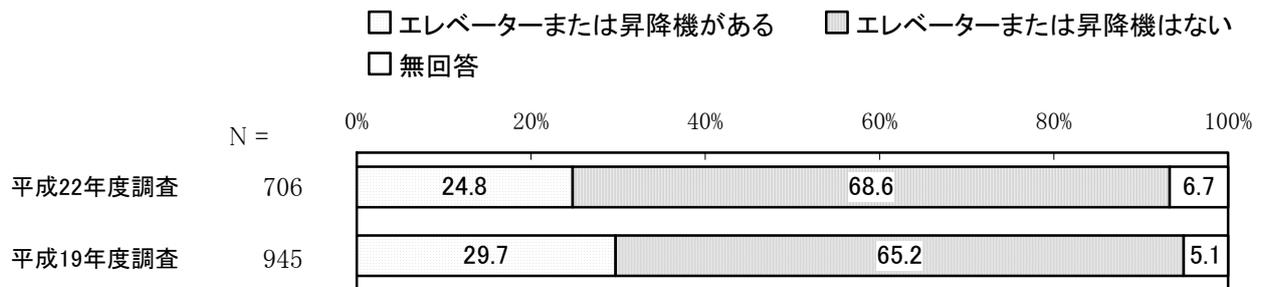


問 15 で「2 階以上」と回答された方にお聞きします。

問 15-1 あなたのお住まいに、エレベーターまたは昇降機はありますか。(○は 1 つ)

「エレベーターまたは昇降機はない」の割合が 68.6%、「エレベーターまたは昇降機がある」の割合が 24.8%となっています。

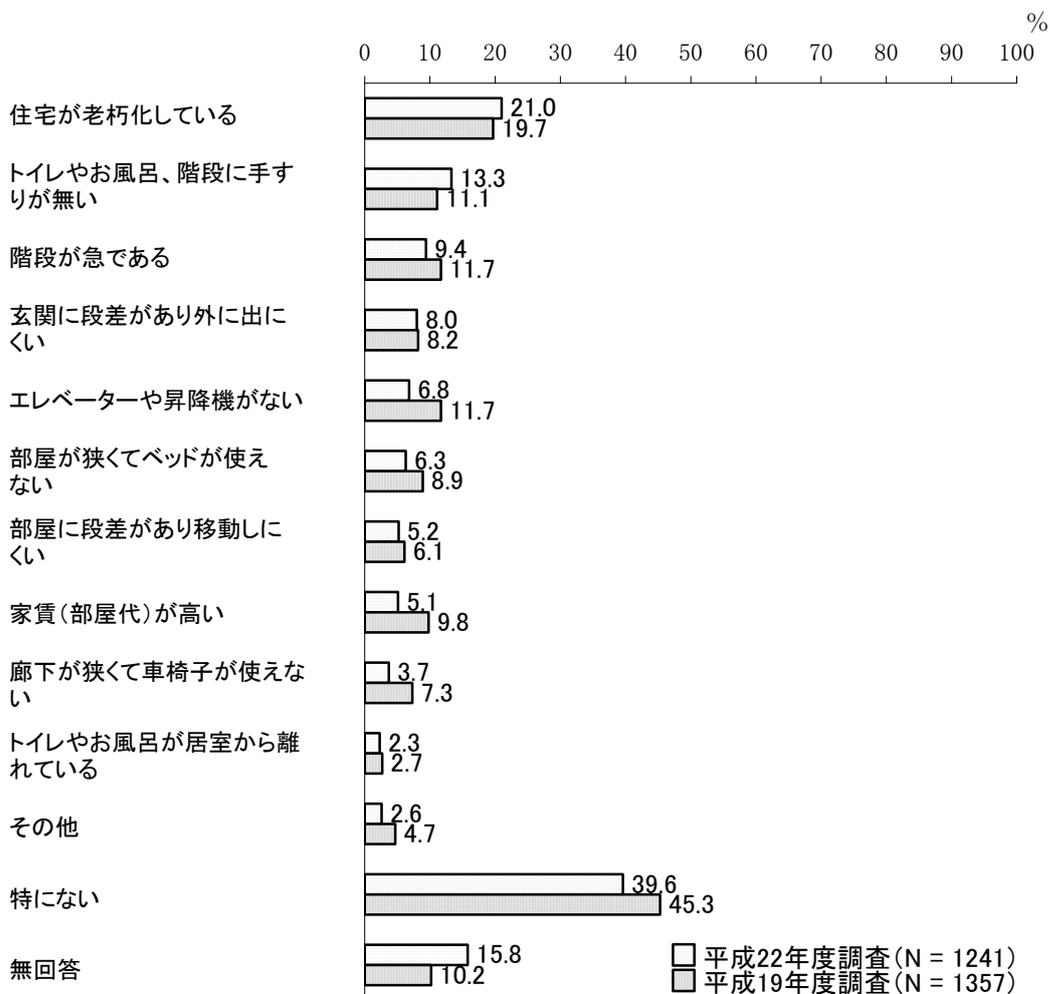
平成 19 年度調査と比較すると、「エレベーターまたは昇降機がある」がわずかに減少し、「エレベーターまたは昇降機はない」がわずかに増加しています。



問 16 あなたには、現在のお住まいで困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

「特にない」の割合が 39.6%と最も高く、次いで「住宅が老朽化している」の割合が 21.0%、「トイレやお風呂、階段に手すりが無い」の割合が 13.3%となっています。

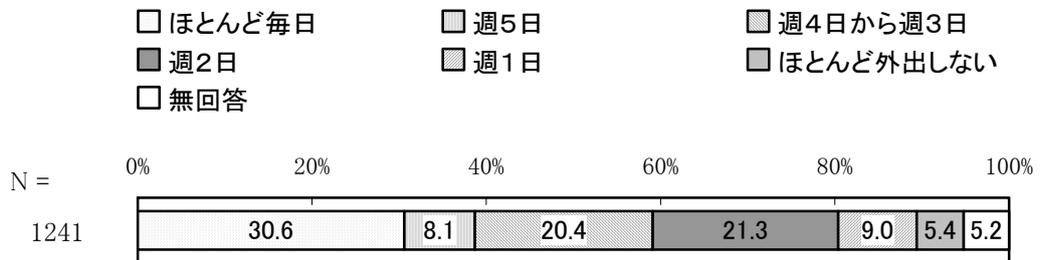
平成 19 年度調査と比較すると、「住宅が老朽化している」「トイレやお風呂階段に手すりが無い」がわずかに増加しています。



(4) 買物について

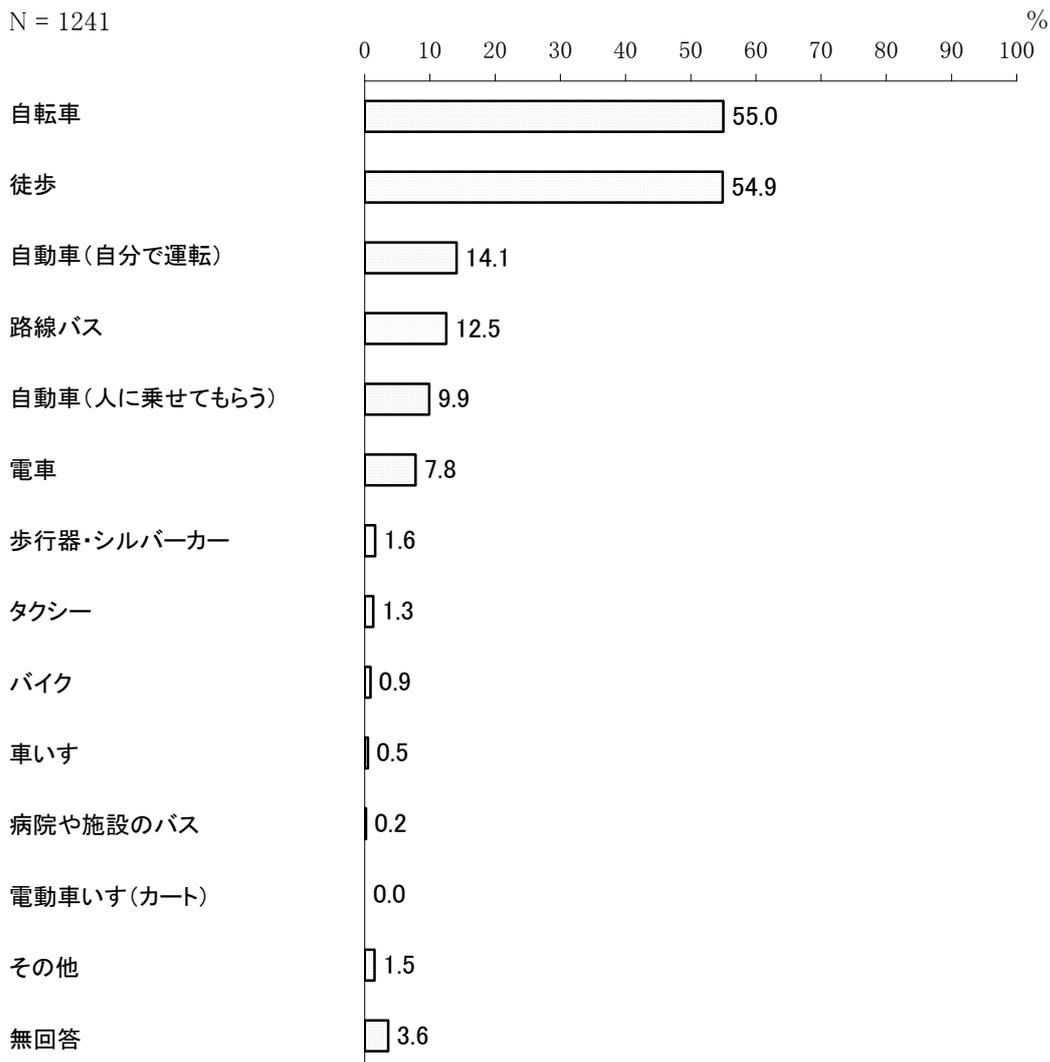
問 17 買物に出かける頻度はどのくらいですか。(○は1つ)

「ほとんど毎日」の割合が30.6%と最も高く、次いで「週2日」の割合が21.3%、「週4日から週3日」の割合が20.4%となっています。



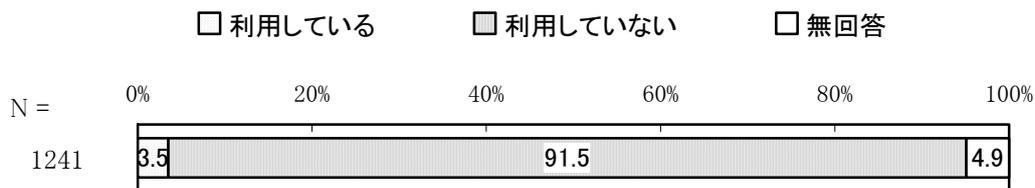
問 18 買物に行く際の移動手段は何ですか。(○はいくつでも)

「自転車」の割合が55.0%と最も高く、次いで「徒歩」の割合が54.9%、「自動車(自分で運転)」の割合が14.1%となっています。



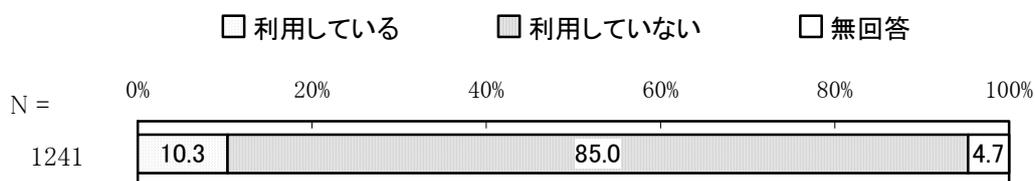
問19 インターネットによる買物を利用していますか。(○は1つ)

「利用していない」の割合が91.5%、「利用している」の割合が3.5%となっています。



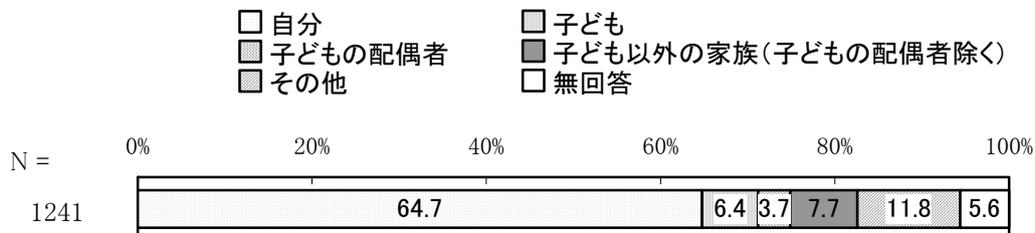
問20 宅配サービスによる買物を利用していますか。(○は1つ)

「利用していない」の割合が85.0%、「利用している」の割合が10.3%となっています。



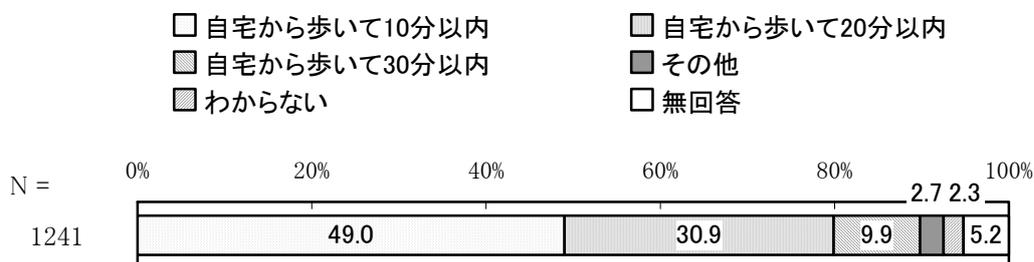
問21 普段、日常用品の買物はどなたが行かれますか。(○は1つ)

「自分」の割合が64.7%と最も高く、次いで「子ども以外の家族(子どもの配偶者除く)」の割合が7.7%、「子ども」の割合が6.4%となっています。



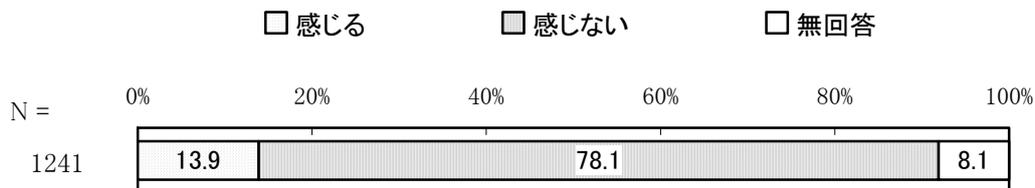
問 22 日用品を買物する所（お店）は自宅からどれくらいかかりますか。（○は1つ）

「自宅から歩いて10分以内」の割合が49.0%と最も高く、次いで「自宅から歩いて20分以内」の割合が30.9%、「自宅から歩いて30分以内」の割合が9.9%となっています。



問 23 日用品の買物について不便を感じていますか。（○は1つ）

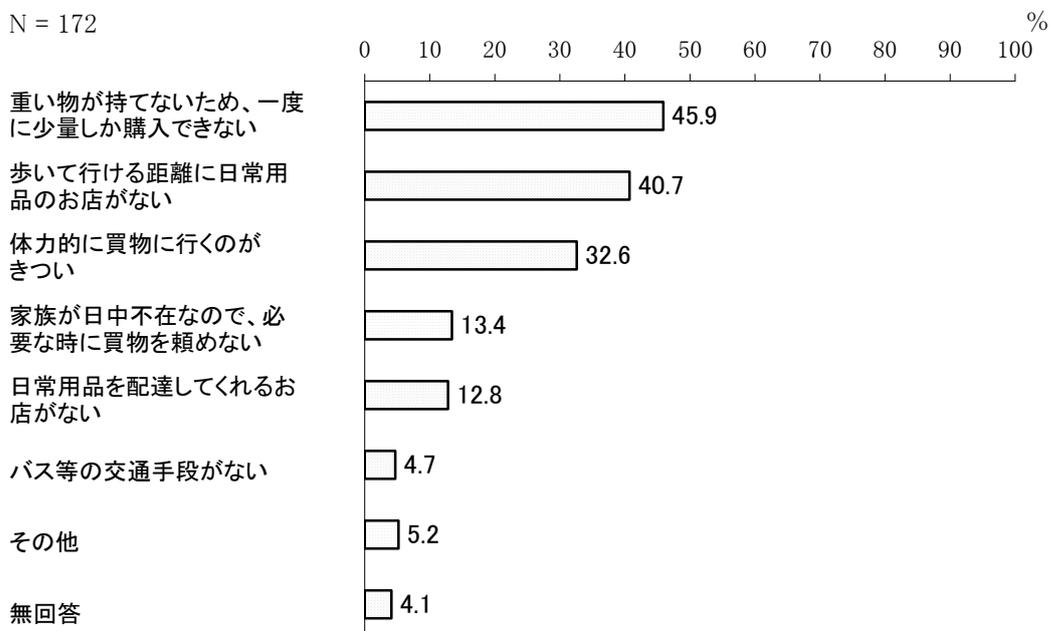
「感じる」の割合が13.9%、「感じない」の割合が78.1%となっています。



問 23 で「感じる」と回答された方にお聞きします。

問 23-1 不便を感じていることは、特にどのようなことですか。(○はいくつでも)

「重い物が持てないため、一度に少量しか購入できない」の割合が 45.9%と最も高く、次いで「歩いて行ける距離に日常用品のお店がない」の割合が 40.7%、「体力的に買物に行くのがきつい」の割合が 32.6%となっています。

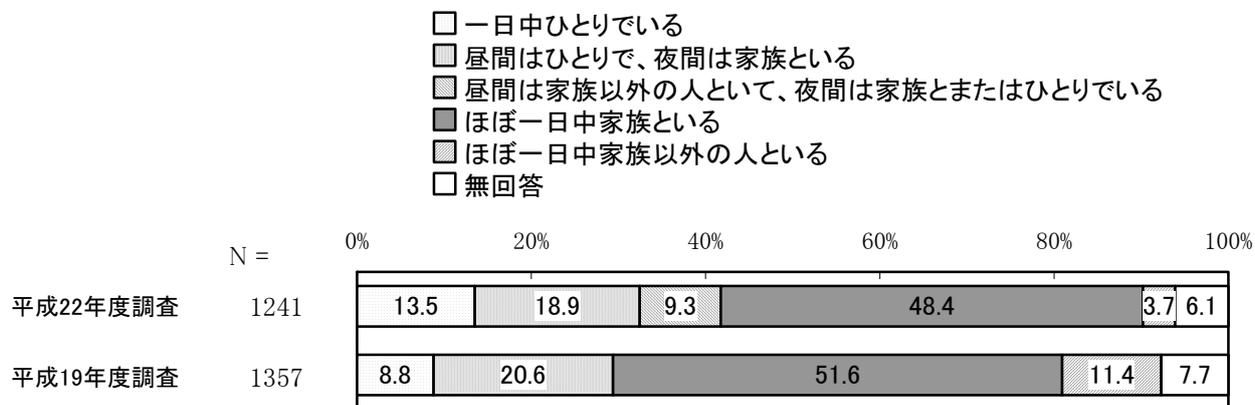


(5) 日常の生活について

問 24 あなたの日常の生活環境についてお答えください。(○は1つ)

「ほぼ一日中家族といる」の割合が 48.4%と最も高く、次いで「昼間はひとりで、夜間は家族といる」の割合が 18.9%、「一日中ひとりである」の割合が 13.5%となっています。

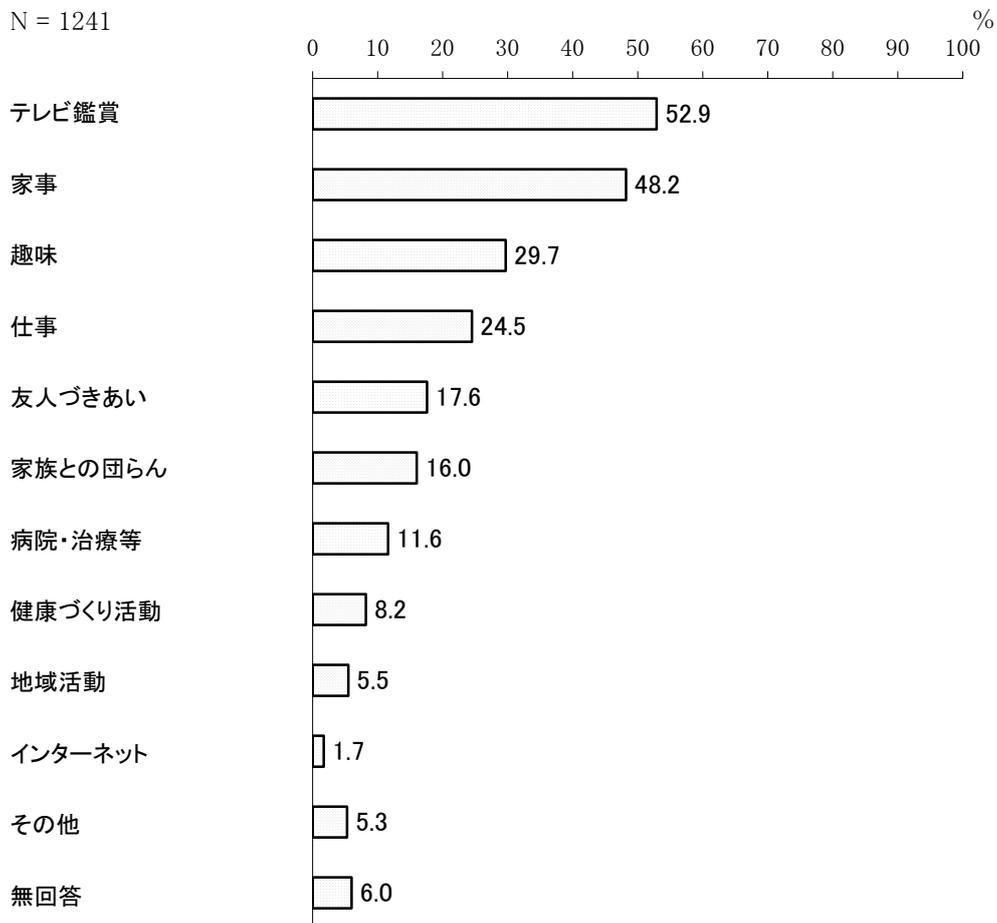
平成 19 年度調査との比較は、選択肢が異なるため参考にとどめます。



※平成 19 年度調査に「昼間は家族以外の人として、夜間は家族とまたはひとりである」の回答項目はありません

問 25 日常生活について、主にどのようにお過ごしでしょうか。(〇は3つまで)

「テレビ鑑賞」の割合が52.9%と最も高く、次いで「家事」の割合が48.2%、「趣味」の割合が29.7%となっています。

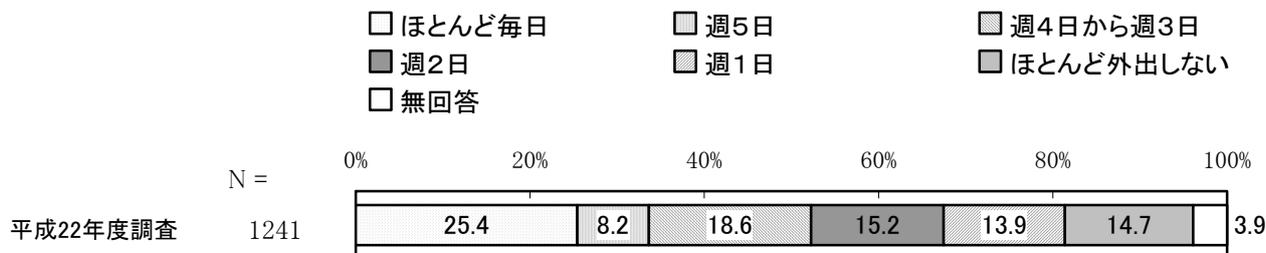


問 26 あなたは、買物以外で週に何日ぐらい外出しますか。(○は1つ)

「ほとんど毎日」の割合が 25.4%と最も高く、次いで「週4日から週3日」の割合が 18.6%、「週2日」の割合が 15.2%となっています。

平成19年度調査との比較は、設問が異なるため参考にとどめます。

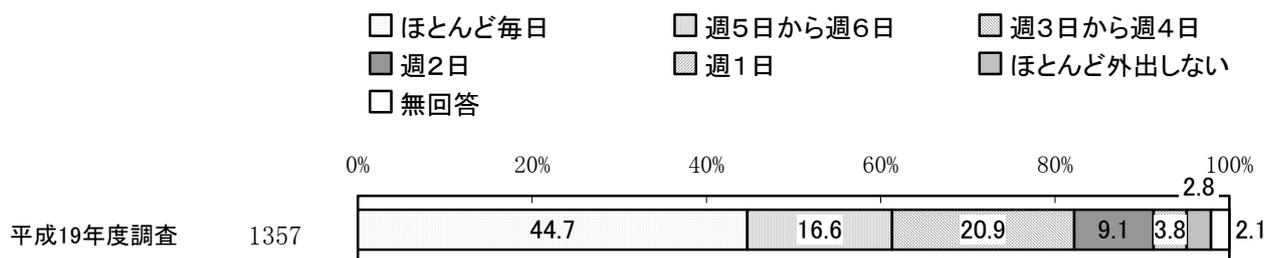
【平成22年度調査】



【平成19年度調査】

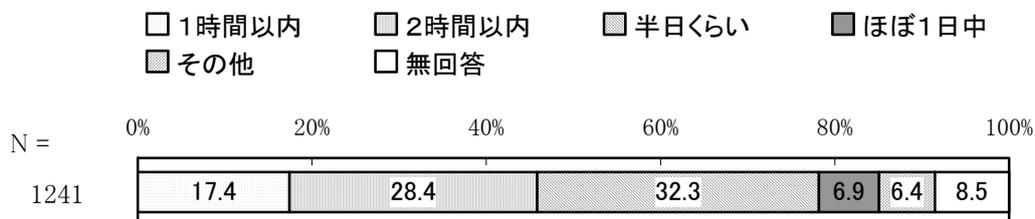
あなたは、週に何日ぐらい外出しますか。買物や友人宅への訪問、通院など、外出の理由は問いません。また、徒歩や交通手段の使用など、どんな形でもかまいません。

(ひとつだけに○)



問 27 買物以外で外出している時間はどれくらいですか。(○は1つ)

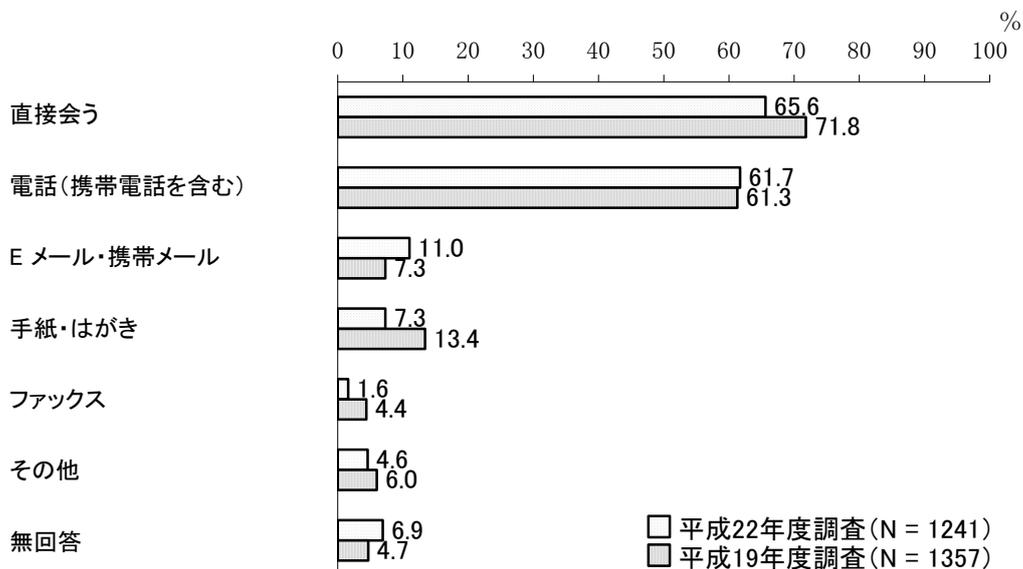
「半日くらい」の割合が 32.3%と最も高く、次いで「2時間以内」の割合が 28.4%、「1時間以内」の割合が 17.4%となっています。



問 28 あなたは、普段どのような手段で同居の方以外の人とコミュニケーションを取っていますか。(〇はいくつでも)

「直接会う」の割合が65.6%と最も高く、次いで「電話（携帯電話を含む）」の割合が61.7%、「Eメール・携帯メール」の割合が11.0%となっています。

平成19年度調査と比較すると、「直接会う」が6.2ポイント、「手紙・はがき」が6.1ポイント減少している一方、「Eメール・携帯メール」がわずかに増加しています。

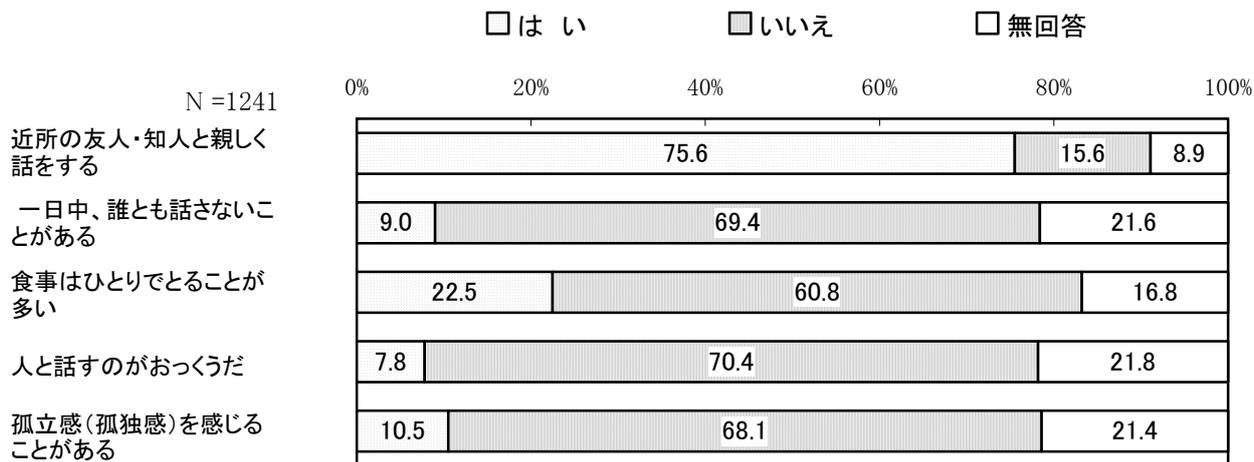


問 29 あなたはふだん、次のようなことがありますか。

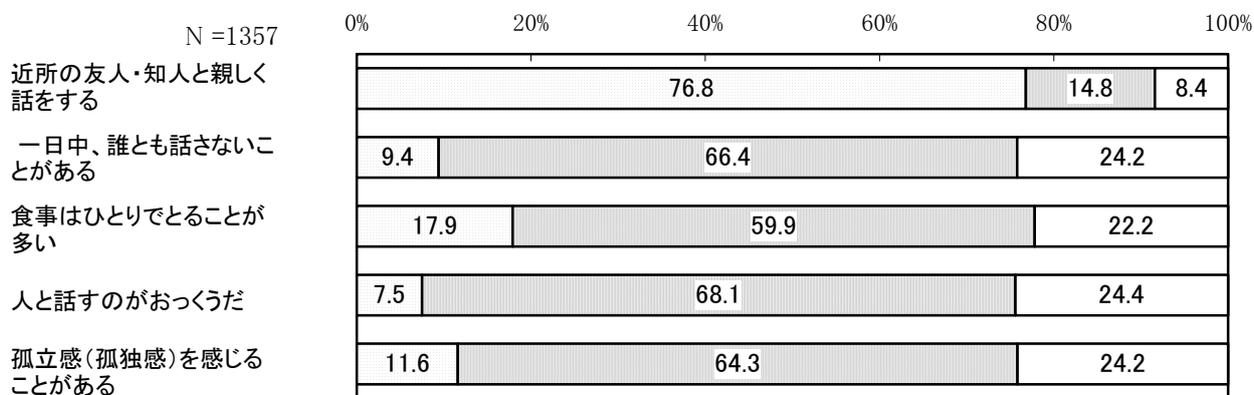
近所の友人・知人と話をするで「はい」の割合が高く、75.6%となっています。

平成 19 年度調査と比較すると、食事はひとりでとることが多いで「はい」がわずかに増加しています。また、一日中、誰とも話さないことがある、孤立感（孤独感）を感じる
ことがあるで「いいえ」がわずかに増加しています。

【平成 22 年度調査】



【平成 19 年度調査】

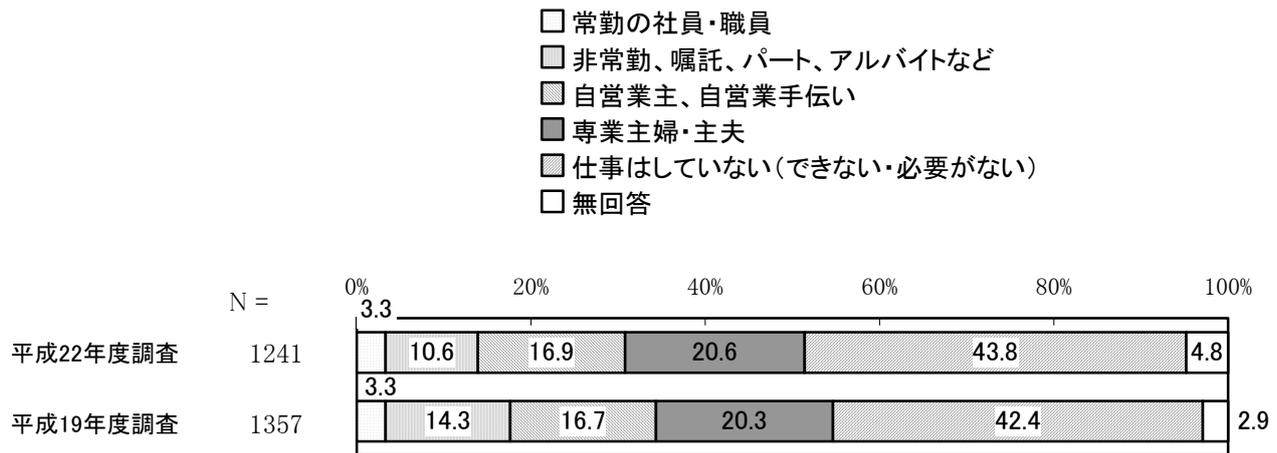


(6) 就労に対する意識について

問 30 あなたは現在、仕事をしていますか。(○は1つ)

「仕事はしていない(できない・必要がない)」の割合が43.8%と最も高く、次いで「専業主婦・主夫」の割合が20.6%、「自営業主、自営業手伝い」の割合が16.9%となっています。

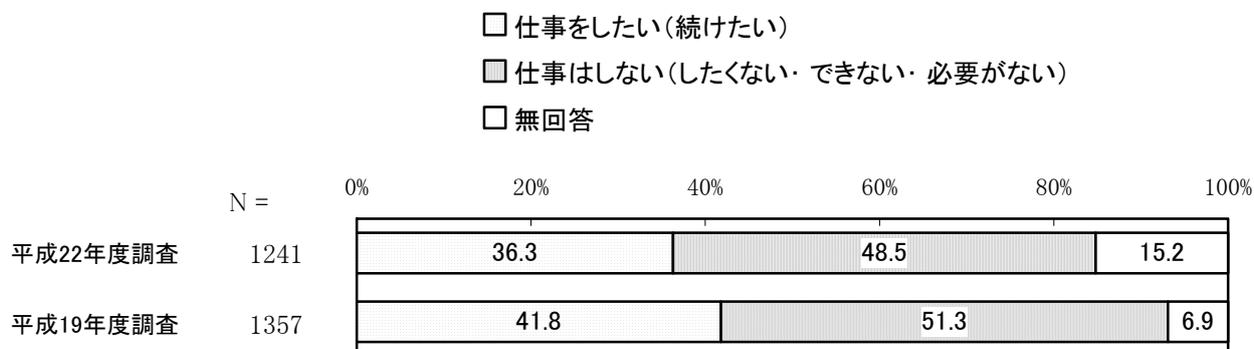
平成19年度調査と比較すると、「非常勤、嘱託、パート、アルバイトなど」がわずかに減少しています。



問 31 あなたは今後、収入のある仕事をしたい（続けたい）ですか。（○は1つ）

「仕事をしたい（続けたい）」の割合が36.3%、「仕事はしない（したくない・できない・必要がない）」の割合が48.5%となっています。

平成19年度調査と比較すると、「仕事をしたい（続けたい）」が5.5ポイント減少しています。

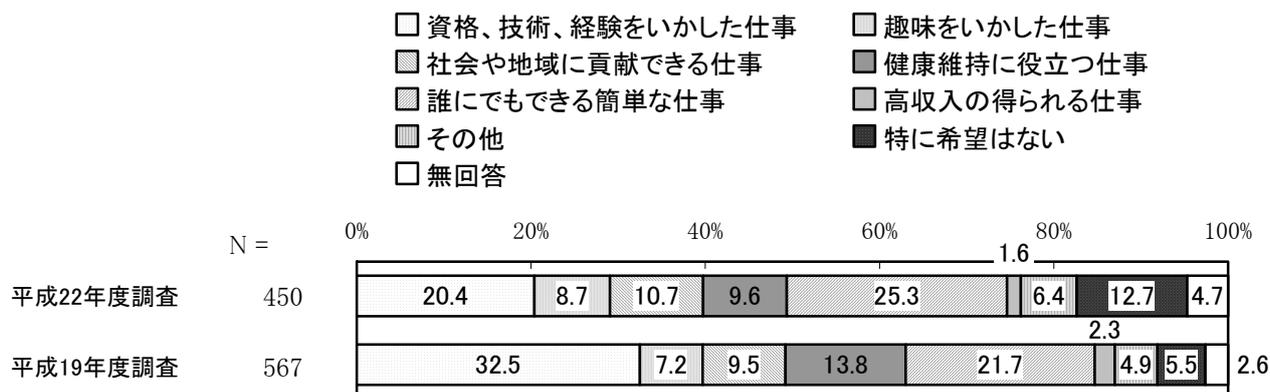


問 31 で「仕事をしたい（続けたい）」と回答された方にお聞きします。

問 31-1 主にどのような仕事をしたいですか。（○は1つ）

「誰にでもできる簡単な仕事」の割合が25.3%と最も高く、次いで「資格、技術、経験をいかした仕事」の割合が20.4%、「特に希望はない」の割合が12.7%となっています。

平成19年度調査と比較すると、「特に希望はない」が7.2ポイント増加している一方、「資格、技術、経験をいかした仕事」が12.1ポイント減少しています。

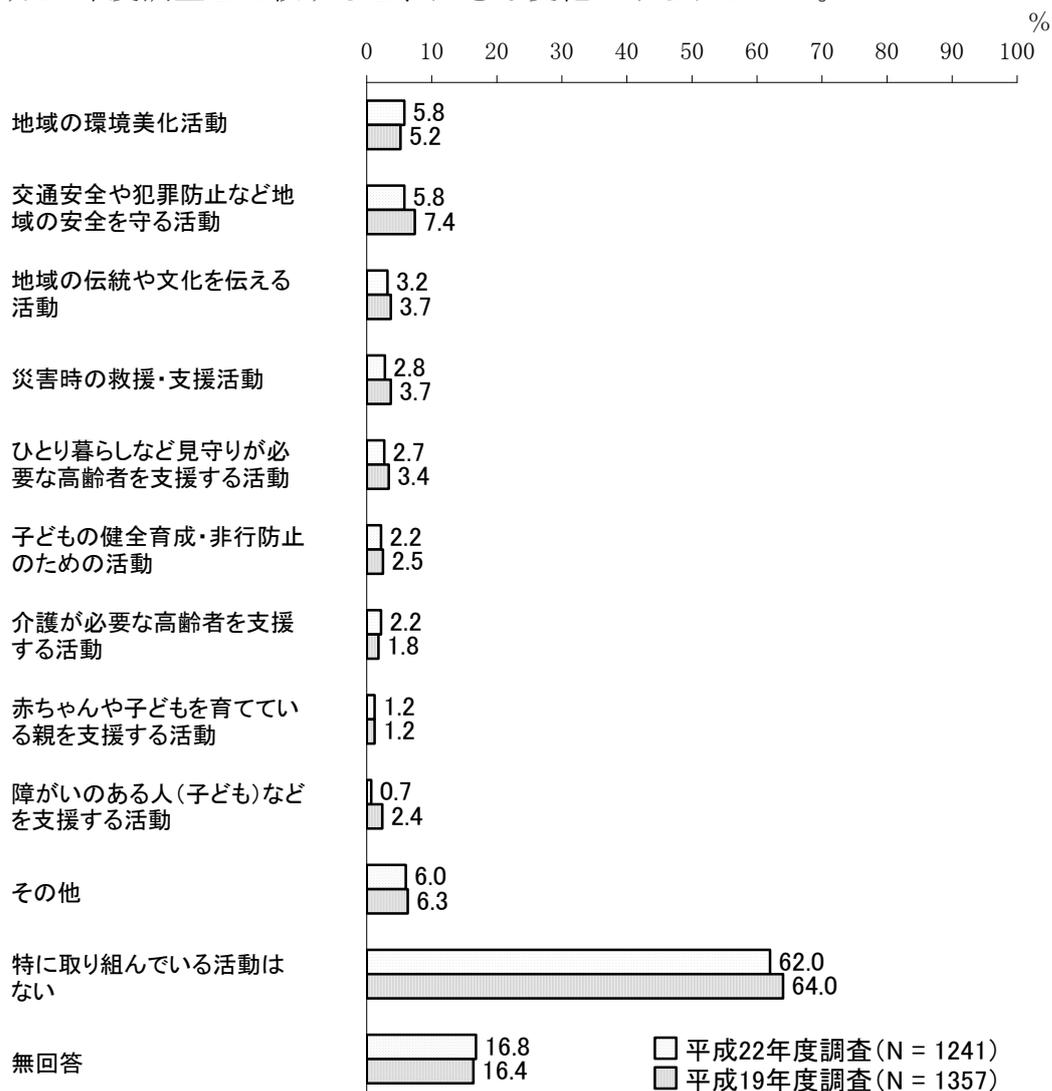


(7) 地域活動について

問 32 あなたには、次のような地域活動・ボランティア活動等について取り組んでいる活動はありますか。(〇はいくつでも)

「地域の環境美化活動」「交通安全や犯罪防止など地域の安全を守る活動」の割合が5.8%、「地域の伝統や文化を伝える活動」の割合が3.2%、「災害時の救援・支援活動」の割合が2.8%となっています。また、「特に取り組んでいる活動はない」の割合が62.0%となっています。

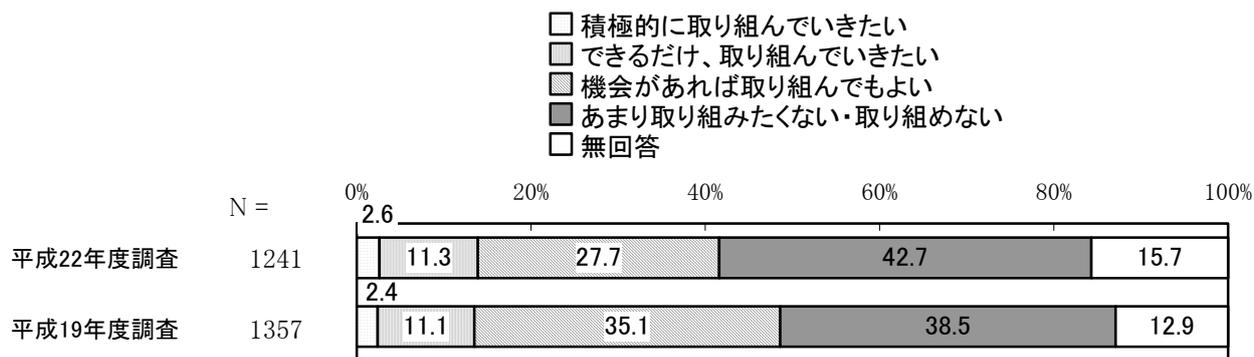
平成19年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 33 あなたは、今後問 32 のような地域活動・ボランティア活動等に取り組んでいきたくないと考えていますか。(○は1つ)

「あまり取り組みたくない・取り組めない」の割合が 42.7%と最も高く、次いで「機会があれば取り組んでもよい」の割合が 27.7%、「できるだけ、取り組んでいきたい」の割合が 11.3%となっています。

平成 19 年度調査と比較すると、「機会があれば取り組んでもよい」が 7.4 ポイント減少し、また「あまり取り組みたくない・取り組めない」がわずかに増加しています。

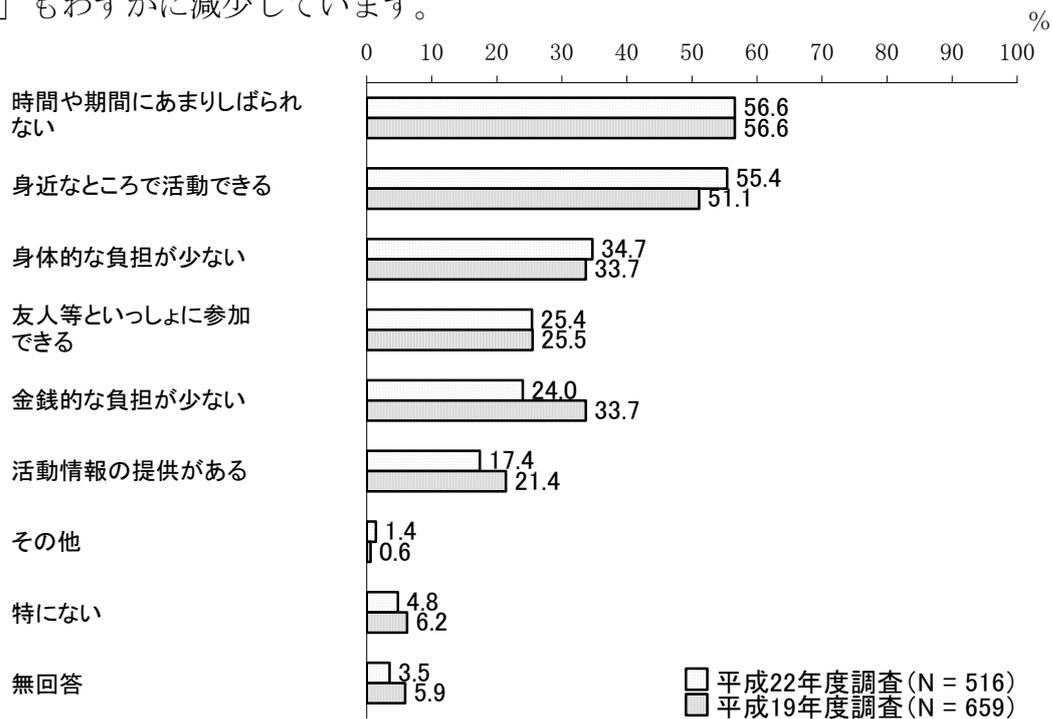


問 33 で「積極的に取り組んでいきたい」～「機会があれば取り組んでもよい」と回答された方にお聞きします。

問 33-1 どのような条件があれば、参加・活動しやすいと思いますか。(〇はいくつでも)

「時間や期間にあまりしぼられない」の割合が 56.6%と最も高く、次いで「身近なところで活動できる」の割合が 55.4%、「身体的な負担が少ない」の割合が 34.7%となっています。

平成 19 年度調査と比較すると、「身近なところで活動できる」がわずかに増加している一方、「金銭的な負担が少ない」が 9.7 ポイント減少しており、また「活動情報の提供がある」もわずかに減少しています。

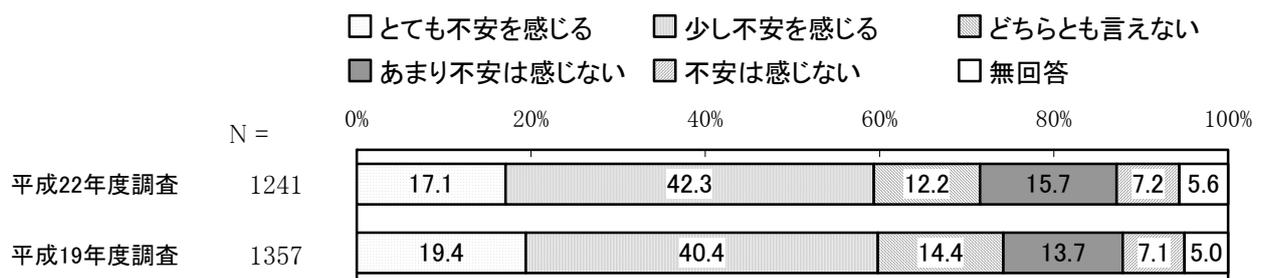


(8) 将来の生活について

問 34 あなたは、今後の生活についてどのように感じていますか。(〇は1つ)

「とても不安を感じる」と「少し不安を感じる」をあわせた“不安を感じる人”の割合が 59.4%、「あまり不安は感じない」と「不安は感じない」をあわせた“不安を感じない人”の割合が 22.9%となっています。

平成 19 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

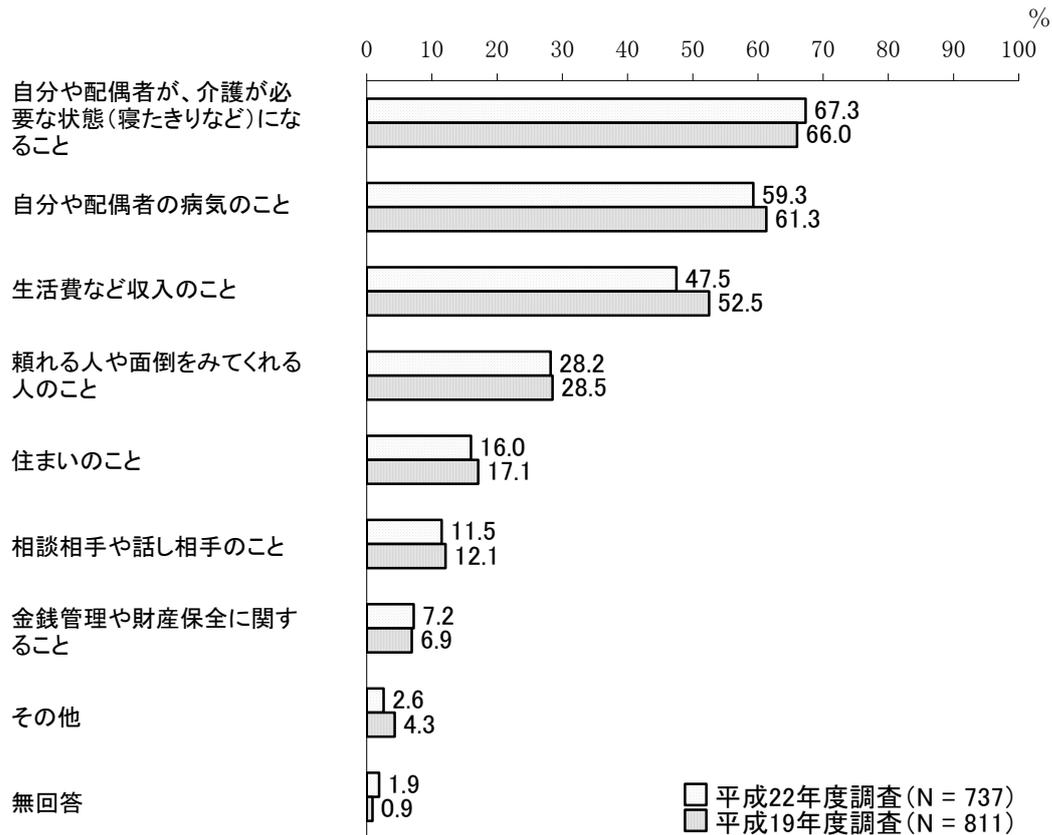


問 34 で「とても不安を感じる」または、「少し不安を感じる」と回答された方にお聞きします。

問 34-1 不安を感じるのはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

「自分や配偶者が、介護が必要な状態(寝たきりなど)になること」の割合が 67.3%と最も高く、次いで「自分や配偶者の病気のこと」の割合が 59.3%、「生活費など収入のこと」の割合が 47.5%となっています。

平成 19 年度調査と比較すると、「生活費など収入のこと」が 5.0 ポイント減少しています。

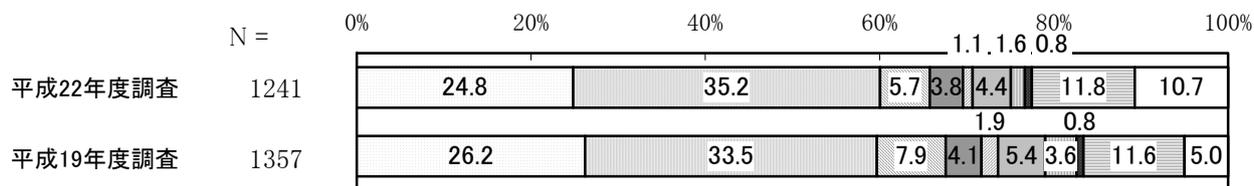


問 35 あなたは、介護が必要になった場合、どのような暮らし方をしたいですか。
(○は1つ)

「主に介護サービスを利用して、自宅で暮らしたい」の割合が 35.2%と最も高く、次いで「主に家族の介護を受けながら、自宅で暮らしたい」の割合が 24.8%、「わからない」の割合が 11.8%となっています。

平成 19 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

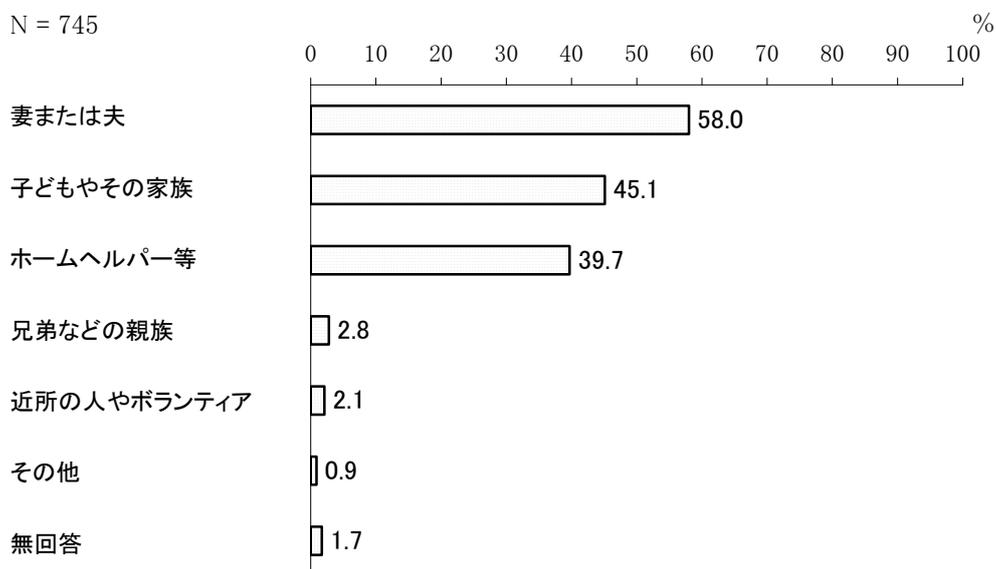
- 主に家族の介護を受けながら、自宅で暮らしたい
- 主に介護サービスを利用して、自宅で暮らしたい
- 高齢者向け住宅に住み替えて、介護サービスを利用しながら暮らしたい
- 少人数で生活できる、介護付きの小規模ホームで暮らしたい
- 民間の介護つき有料老人ホームに入りたい
- 特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい
- 病院に入院したい
- その他
- わからない
- 無回答



問 35 で「主に家族の介護を受けながら、自宅で暮らしたい」または、「主に介護サービスを利用して、自宅で暮らしたい」と回答された方にお聞きします。

問 35-1 あなたは、どなたに介護してもらいたいですか。(〇はいくつでも)

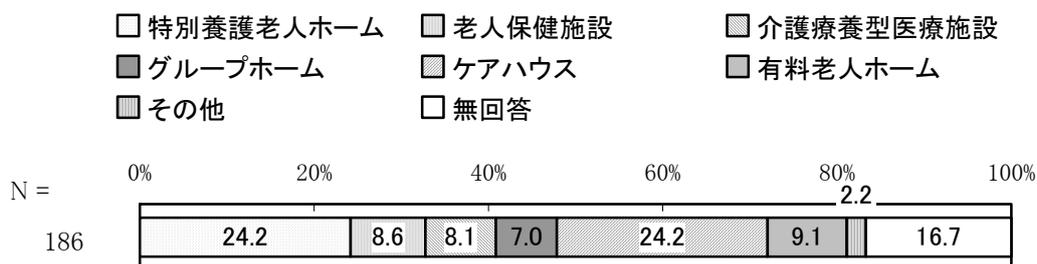
「妻または夫」の割合が 58.0%と最も高く、次いで「子どもやその家族」の割合が 45.1%、「ホームヘルパー等」の割合が 39.7%となっています。



問 35 で「高齢者向け住宅に住み替えて、介護サービスを利用しながら暮らしたい」～「特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい」と回答された方にお聞きします。

問 35-2 あなたは、どのような施設を望んでいますか。(〇は1つ)

「特別養護老人ホーム」「ケアハウス」の割合が 24.2%と最も高く、次いで「有料老人ホーム」の割合が 9.1%、「老人保健施設」の割合が 8.6%となっています。



(9) 介護保険サービスについて

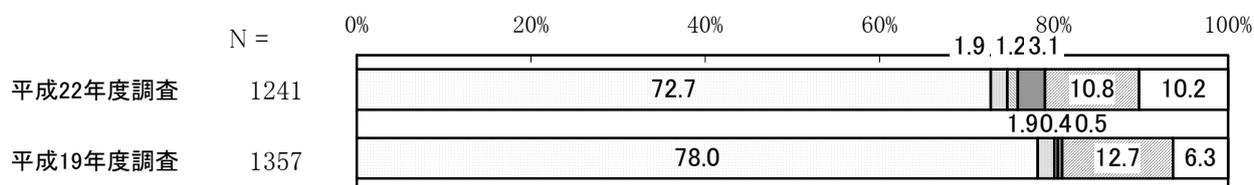
問 36 あなたは、これまでに介護保険の要介護認定を申請したことがありますか。

(○は1つ)

「申請したことはないし、申請する予定もない」の割合が 72.7%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 10.8%、「申請して要支援や要介護と認定されたことがある」の割合が 3.1%となっています。

平成 19 年度調査と比較すると、「申請したことはないし、申請する予定もない」が 5.3 ポイント減少しています。

- 申請したことはないし、申請する予定もない
- 現在申請中、または申請する予定である
- 申請したが「自立」と判定された
- 申請して要支援や要介護と認定されたことがある
- わからない
- 無回答

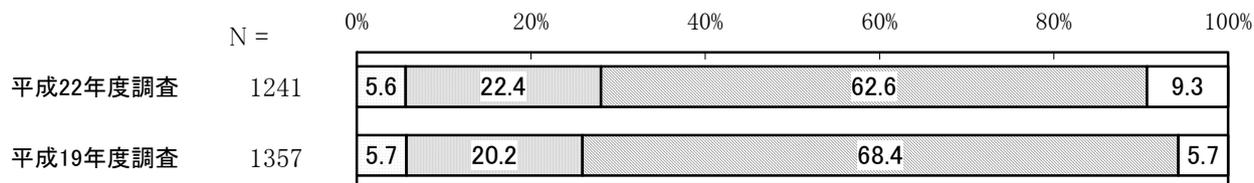


問 37 あなたは、介護をした経験はありますか。(○は1つ)

「今まで介護をしたことがない」の割合が 62.6%と最も高く、次いで「以前は介護をしていたが現在はしていない」の割合が 22.4%、「現在介護をしている」の割合が 5.6%となっています。

平成 19 年度調査と比較すると、「今まで介護をしたことがない」が 5.8 ポイント減少しています。

- 現在介護をしている
- 以前は介護をしていたが現在はしていない
- 今まで介護をしたことがない
- 無回答



問 38 あなたの家族などに介護が必要となった場合、どのようにしたいと思いますか。
(○は1つ)

「自宅で介護保険などの公的サービスを利用しながら介護したい」の割合が 41.4%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 16.0%、「介護の対象となる家族などがない」の割合が 11.1%となっています。

平成 19 年度調査と比較すると、「自宅で介護保険などの公的サービスを利用しながら介護したい」が 6.4 ポイント減少しています。

- 自宅で家族介護を中心に介護保険などのサービスは利用しないで介護したい
- 自宅で介護保険などの公的サービスを利用しながら介護したい
- 特別養護老人ホームなどの介護施設に入所させたい
- 病院などの医療機関に入院させたい
- 介護の対象となる家族などがない
- わからない
- 無回答

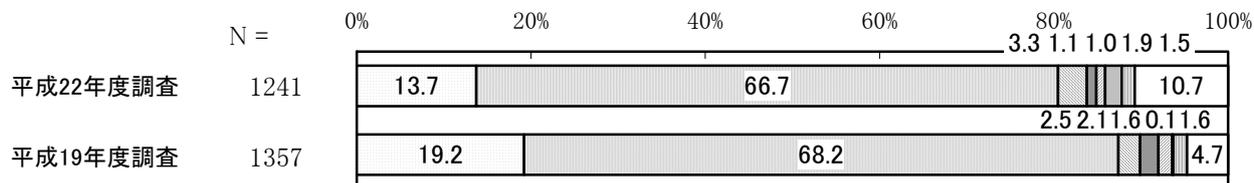


問 39 現在のあなたの主な収入は次のどれですか。(○は1つ)

「年金（恩給・厚生年金・国民年金）」の割合が 66.7%と最も高く、次いで「仕事の収入」の割合が 13.7%、「利子・配当・家賃・地代」の割合が 3.3%となっています。

平成 19 年度調査と比較すると、「仕事の収入」が 5.5 ポイント減少しています。

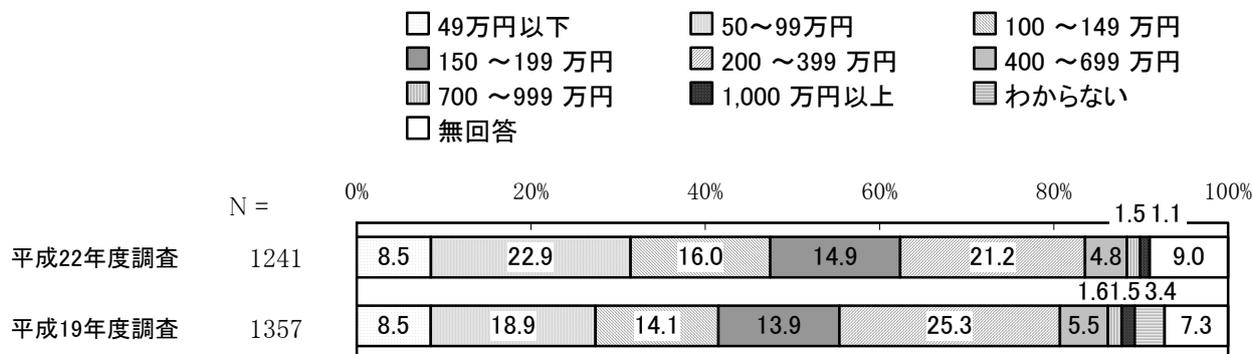
- 仕事の収入
- 年金(恩給・厚生年金・国民年金)
- 利子・配当・家賃・地代
- 預金の引き出し
- 子どもからの仕送り、援助
- 生活保護
- その他
- 無回答



問 40 あなたの一年間の収入は大体いくらぐらいですか。(○は1つ)

「50～99万円」の割合が22.9%と最も高く、次いで「200～399万円」の割合が21.2%、「100～149万円」の割合が16.0%となっています。

平成19年度調査と比較すると、150万円以下が増加し、200万円以上が減少しています。

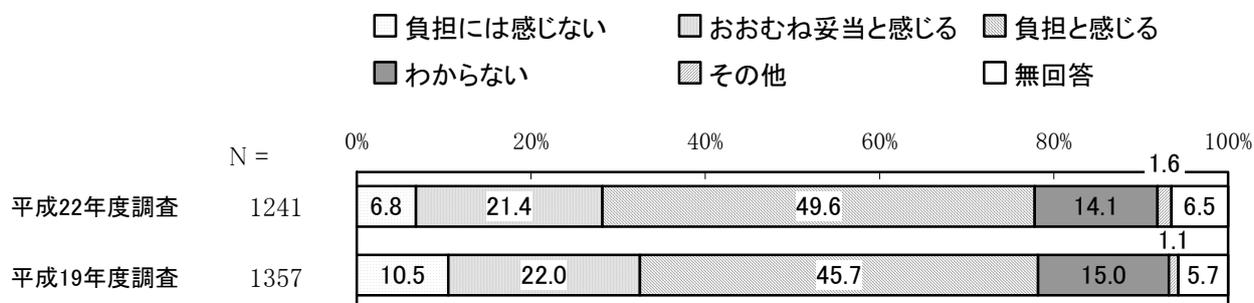


※平成22年度調査には「わからない」の回答項目はありません

問 41 あなたは、現在の介護保険料についてどのようにお感じですか。(○は1つ)

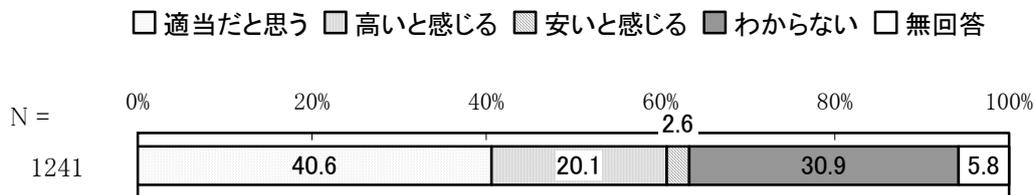
「負担と感じる」の割合が49.6%と最も高く、次いで「おおむね妥当と感じる」の割合が21.4%、「負担には感じない」の割合が6.8%となっています。

平成19年度調査と比較すると、「負担と感じる」がわずかに増加している一方、「負担には感じない」がわずかに減少しています。



問 42 介護サービスを利用すると費用の 1 割を自己負担することになりますが、負担の割合についてどのように思いますか。(○は1つ)

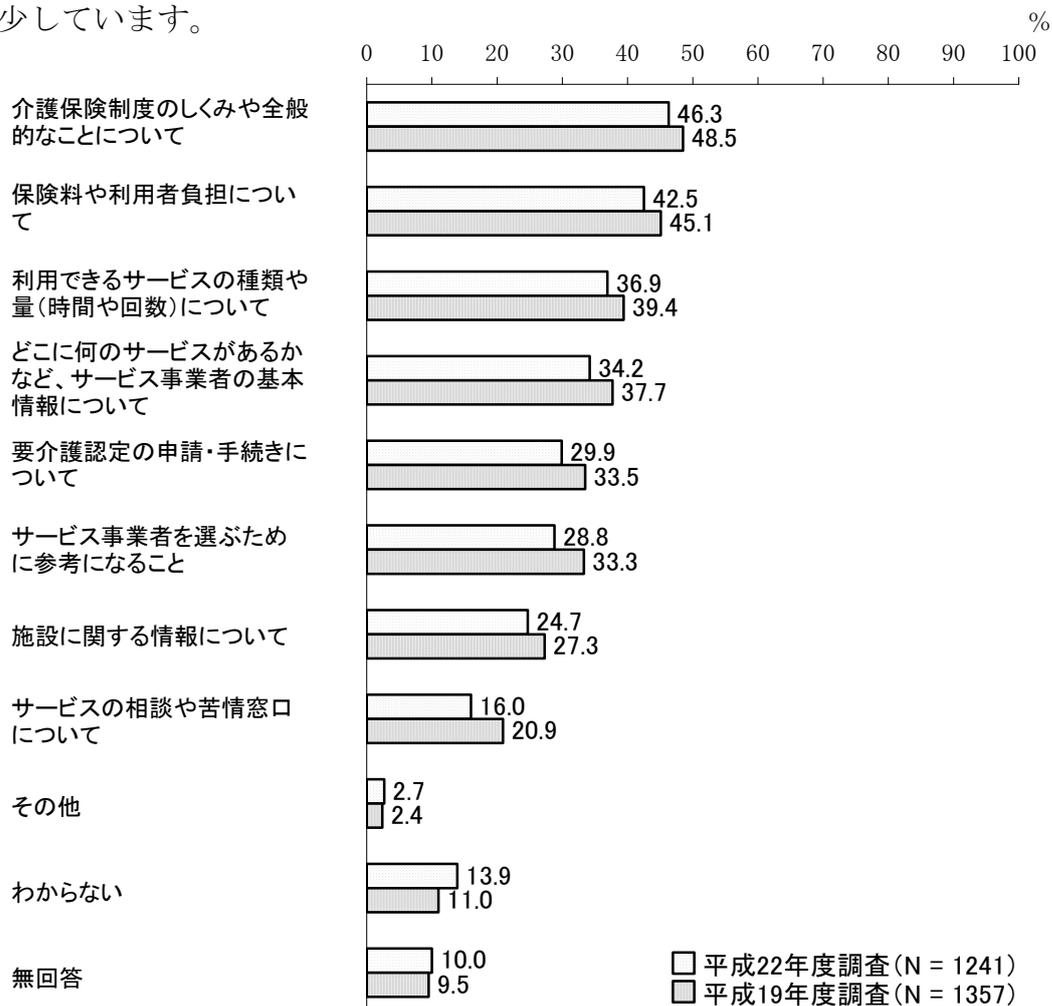
「適当だと思う」の割合が 40.6%と最も高く、次いで「高いと感じる」の割合が 20.1%、「安いと感じる」の割合が 2.6%となっています。



問 43 あなたが、介護保険制度や介護保険サービスに関して知りたい情報は何ですか。(○はいくつでも)

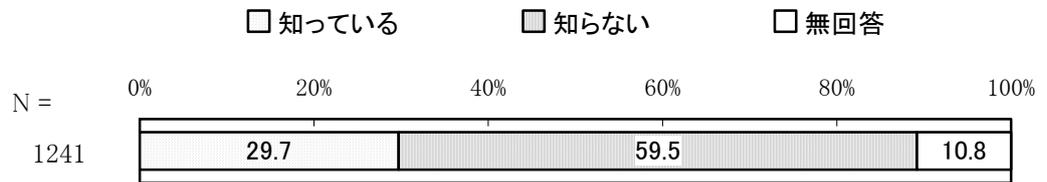
「介護保険制度のしくみや全般的なことについて」の割合が 46.3%と最も高く、次いで「保険料や利用者負担について」の割合が 42.5%、「利用できるサービスの種類や量(時間や回数)について」の割合が 36.9%となっています。

平成 19 年度調査と比較すると、「その他」「わからない」を除くすべての項目でわずかに減少しています。



問 44 現在、区内には、高齢者の介護や生活上の相談等を受ける地域包括支援センターがありますが、ご存知ですか。(〇は1つ)

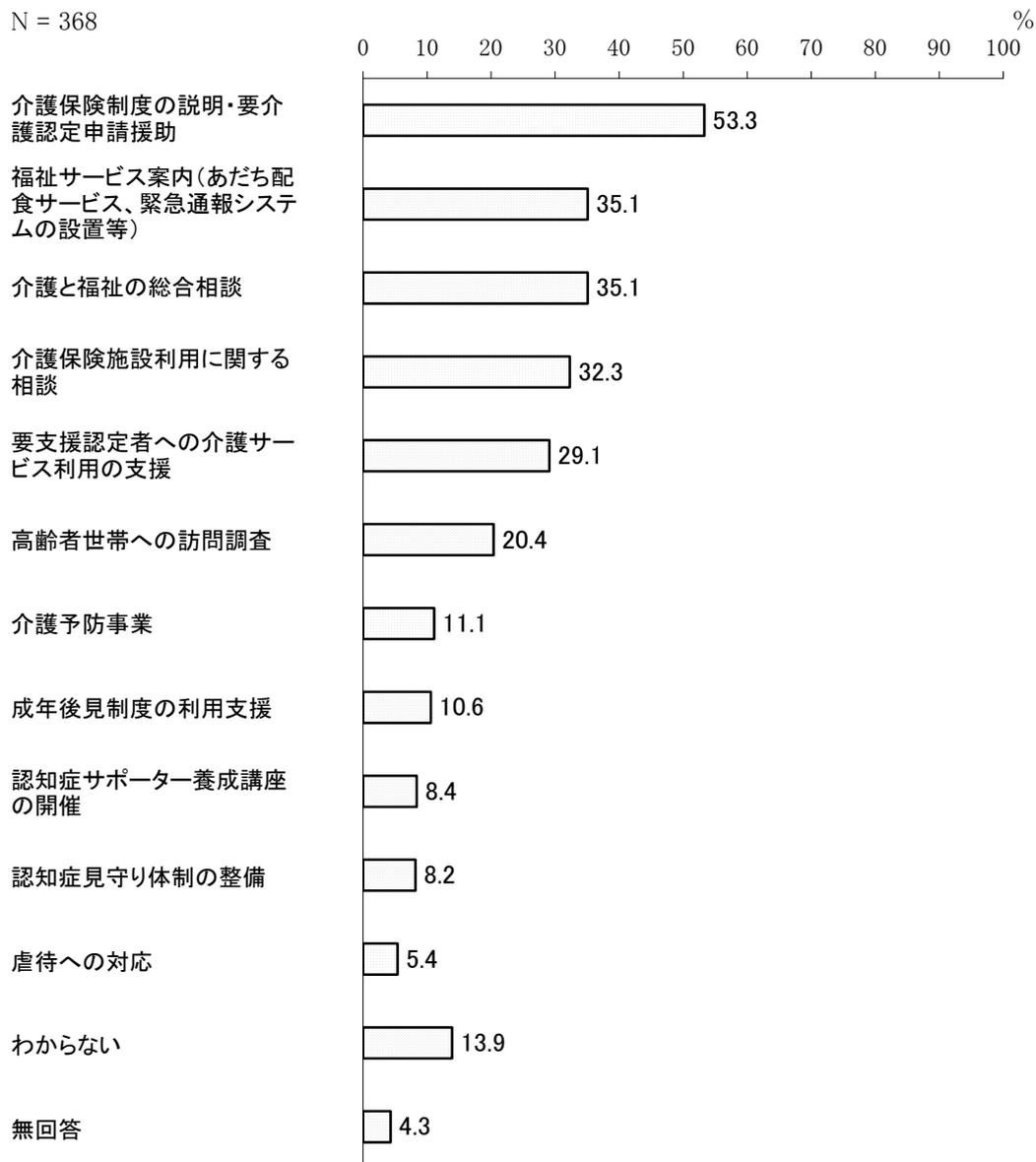
「知っている」の割合が29.7%、「知らない」の割合が59.5%となっています。



問 44 で「知っている」と回答された方にお聞きします。

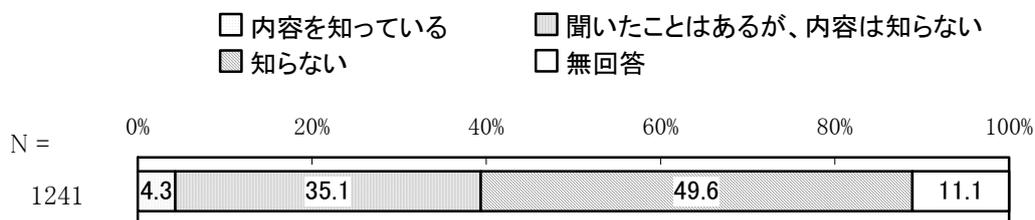
問 44-1 地域包括支援センターでは下記の業務を行っていますが、ご存知のものに○を付けて下さい。(○はいくつでも)

「介護保険制度の説明・要介護認定申請援助」の割合が 53.3%と最も高く、次いで「福祉サービス案内(あだち配食サービス、緊急通報システムの設置等)」と「介護と福祉の総合相談」の割合が 35.1%となっています。



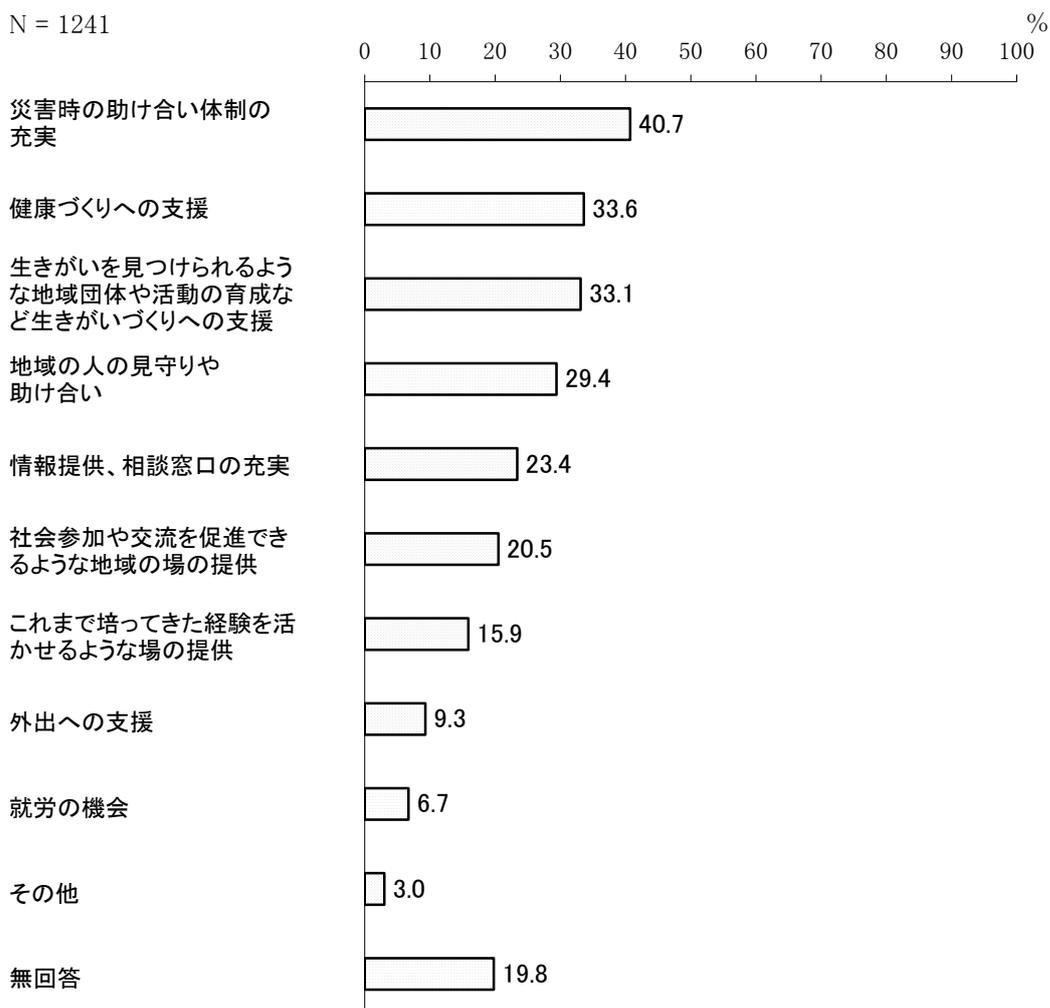
問 45 認知症サポーターについてご存知ですか。(○は1つ)

「知らない」の割合が 49.6%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」の割合が 35.1%、「内容を知っている」の割合が 4.3%となっています。



問 46 高齢者が社会参加しやすいようにするために、地域としてどんなことに取り組んでほしいと思いますか。(○はいくつでも)

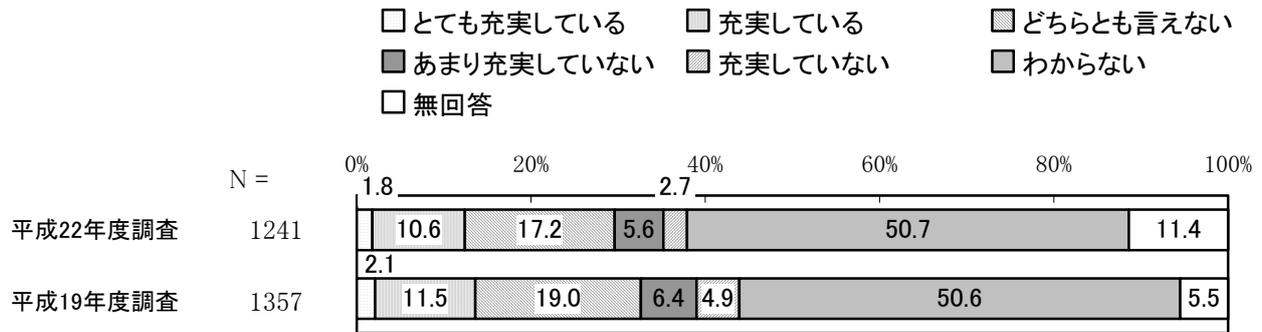
「災害時の助け合い体制の充実」の割合が 40.7%と最も高く、次いで「健康づくりへの支援」の割合が 33.6%、「生きがいを見つけられるような地域団体や活動の育成など生きがいづくりへの支援」の割合が 33.1%となっています。



問 47 あなたは、足立区の高齢者施策についてどのように感じていますか。(〇は1つ)

「とても充実している」と「充実している」をあわせた“充実していると感じている人”の割合が 12.4%、「どちらとも言えない」の割合が 17.2%、「あまり充実していない」と「充実していない」をあわせた“充実していないと感じている人”の割合が 8.3%となっています。

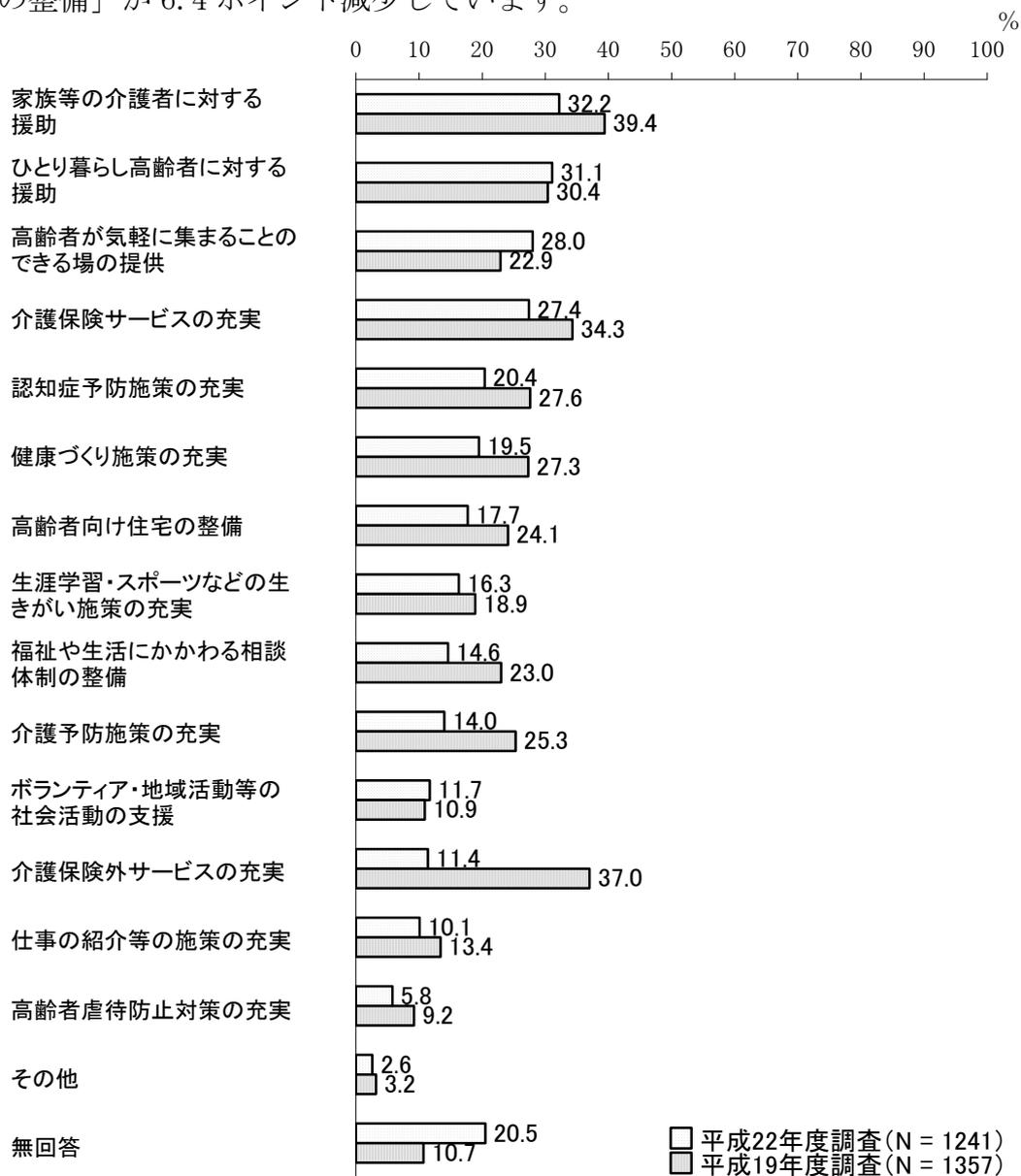
平成 19 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 48 あなたは、足立区に対して、どのような高齢者施策の充実をお望みですか。
(〇はいくつでも)

「家族等の介護者に対する援助」の割合が 32.2%と最も高く、次いで「ひとり暮らし高齢者に対する援助」の割合が 31.1%、「高齢者が気軽に集まることのできる場の提供」の割合が 28.0%となっています。

平成 19 年度調査と比較すると、「高齢者が気軽に集まることのできる場の提供」が 5.1 ポイント増加している一方、「介護保険外サービスの充実」が 25.6 ポイント、「介護予防施策の充実」が 11.3 ポイント、「福祉や生活にかかわる相談体制の整備」が 8.4 ポイント、「健康づくり施策の充実」が 7.8 ポイント、「認知症予防施策の充実」「家族等の介護者に対する援助」が 7.2 ポイント、「介護保険サービスの充実」が 6.9 ポイント、「高齢者向け住宅の整備」が 6.4 ポイント減少しています。



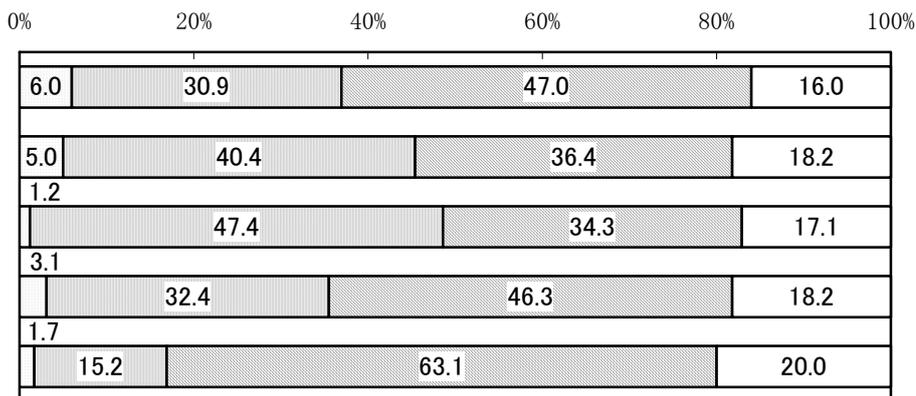
※平成 19 年度調査の「寝たきり予防施策の充実」を平成 22 年度調査の「介護予防施策の充実」に含めました

問 49 足立区内には次のようなサービスがありますが、あなたは現在利用していますか。
 また利用していない方は、そのサービスを知っていますか。(〇はそれぞれ1つずつ)

日常生活用具の給付、高齢者住宅改修給付事業、あだち配食サービスで「利用している(したことがある)」と「知っているが利用したことはない」をあわせた“知っている人”の割合は、約4割となっています。一方、救急医療情報キットの支給事業で「知らない」の割合が、6割以上となっています。

利用している(したことがある) 知っているが利用したことはない
 知らない 無回答

N = 1241

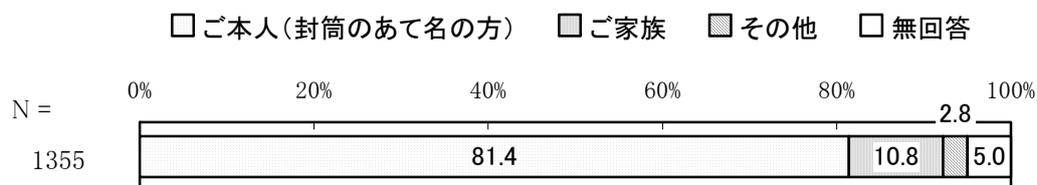


4. 高齢者単身世帯実態調査

(1) 回答者について

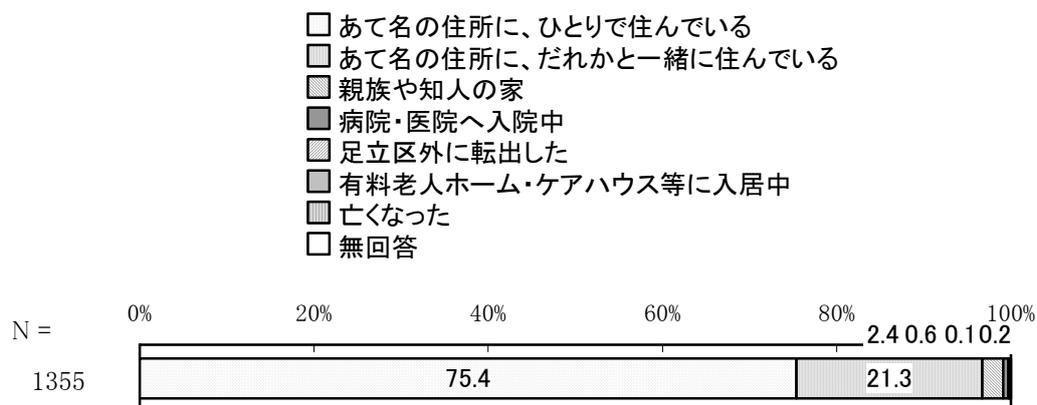
① この調査票を記入している方は、どなたですか。(〇は1つ)

「ご本人(封筒のあて名の方)」の割合が81.4%、「ご家族」の割合が10.8%となっています。



② あなたは、普段、どちらにお住まいですか。(〇は1つ)

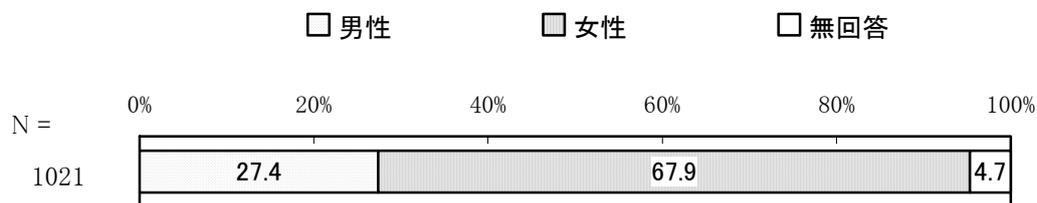
「あて名の住所に、ひとりで住んでいる」の割合が75.4%と最も高く、次いで「あて名の住所に、だれかと一緒に住んでいる」の割合が21.3%、「親族や知人の家」の割合が2.4%となっています。



問1 あなたの性別・年齢をおたずねします。(○は1つ)

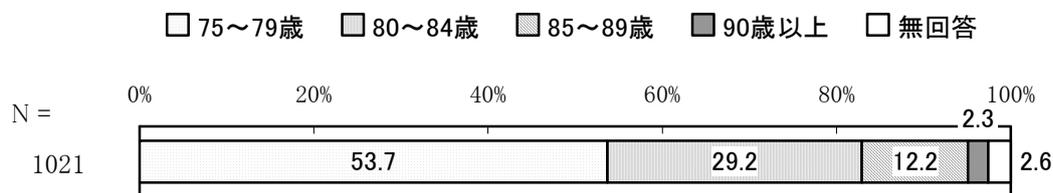
①性別

「男性」の割合が27.4%、「女性」の割合が67.9%となっています。



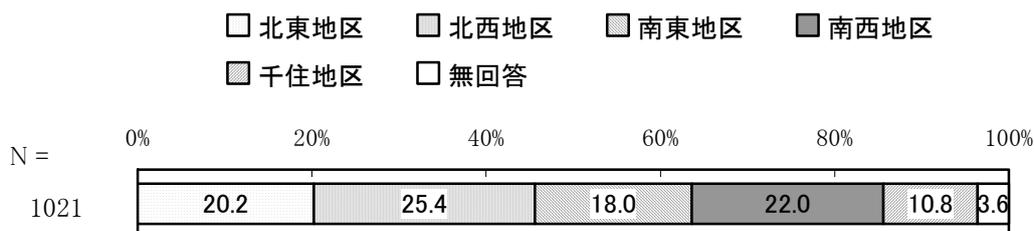
②年齢

「75～79歳」の割合が53.7%と最も高く、次いで「80～84歳」の割合が29.2%、「85～89歳」の割合が12.2%となっています。



問2 あなたのお住まいの町名をお書きください。

「北東地区」の割合が20.2%、「北西地区」の割合が25.4%、「南東地区」の割合が18.0%、「南西地区」の割合が22.0%、「千住地区」の割合が10.8%となっています。

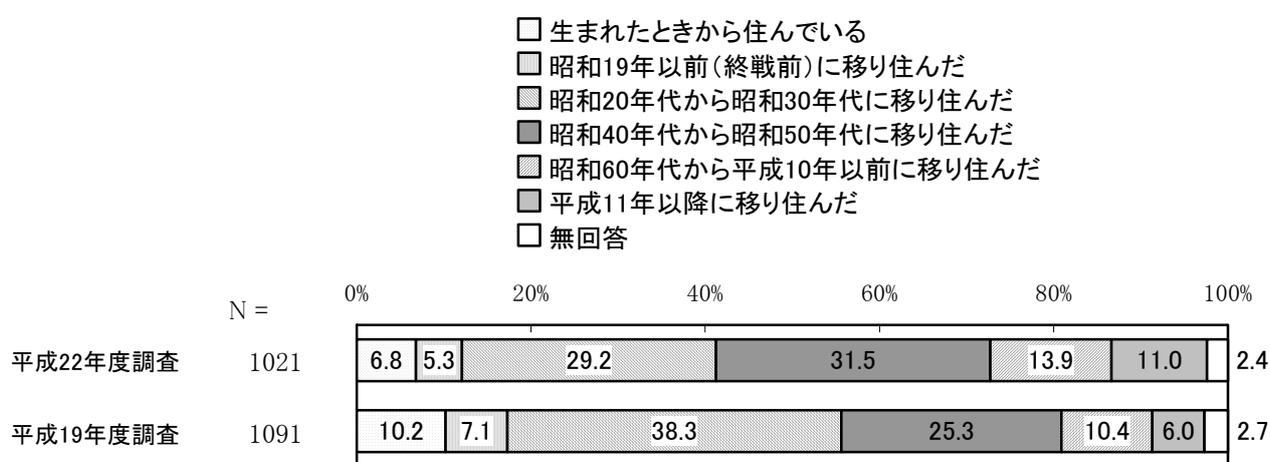


(2) お住まいについて

問3 足立区にいつからお住まいですか。(〇は1つ)

「昭和40年代から昭和50年代に移り住んだ」の割合が31.5%と最も高く、次いで「昭和20年代から昭和30年代に移り住んだ」の割合が29.2%、「昭和60年代から平成10年以前に移り住んだ」の割合が13.9%となっています。

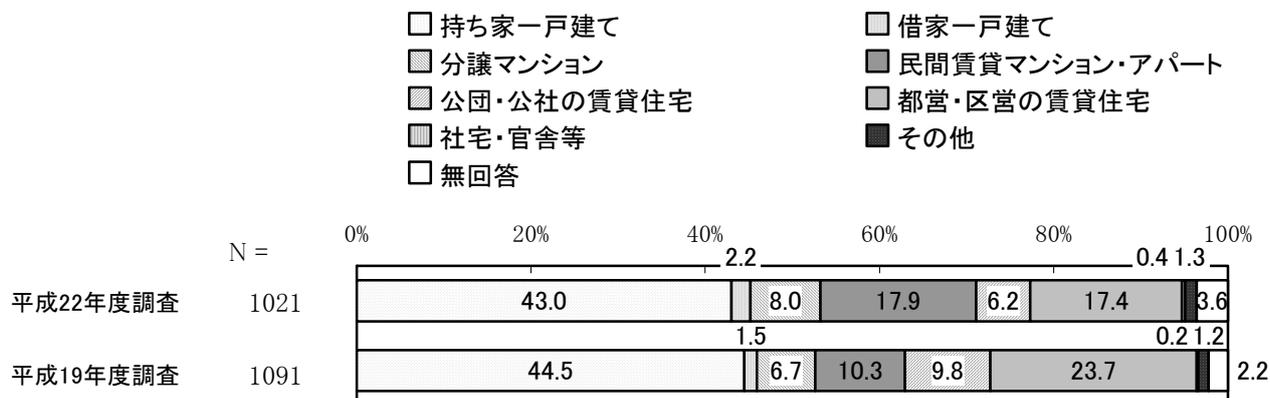
平成19年度調査と比較すると、「昭和40年代から昭和50年代に移り住んだ」が6.2ポイント、「平成11年以降に移り住んだ」が5.0ポイント増加している一方、「昭和20年代から昭和30年代に移り住んだ」が9.1ポイント減少しています。また、「昭和60年代から平成10年以前に移り住んだ」がわずかに増加し、「生まれたときから住んでいる」がわずかに減少しています。



問4 あなたのお住まいについておたずねします。(〇は1つ)

「持ち家一戸建て」の割合が43.0%と最も高く、次いで「民間賃貸マンション・アパート」の割合が17.9%、「都営・区営の賃貸住宅」の割合が17.4%となっています。

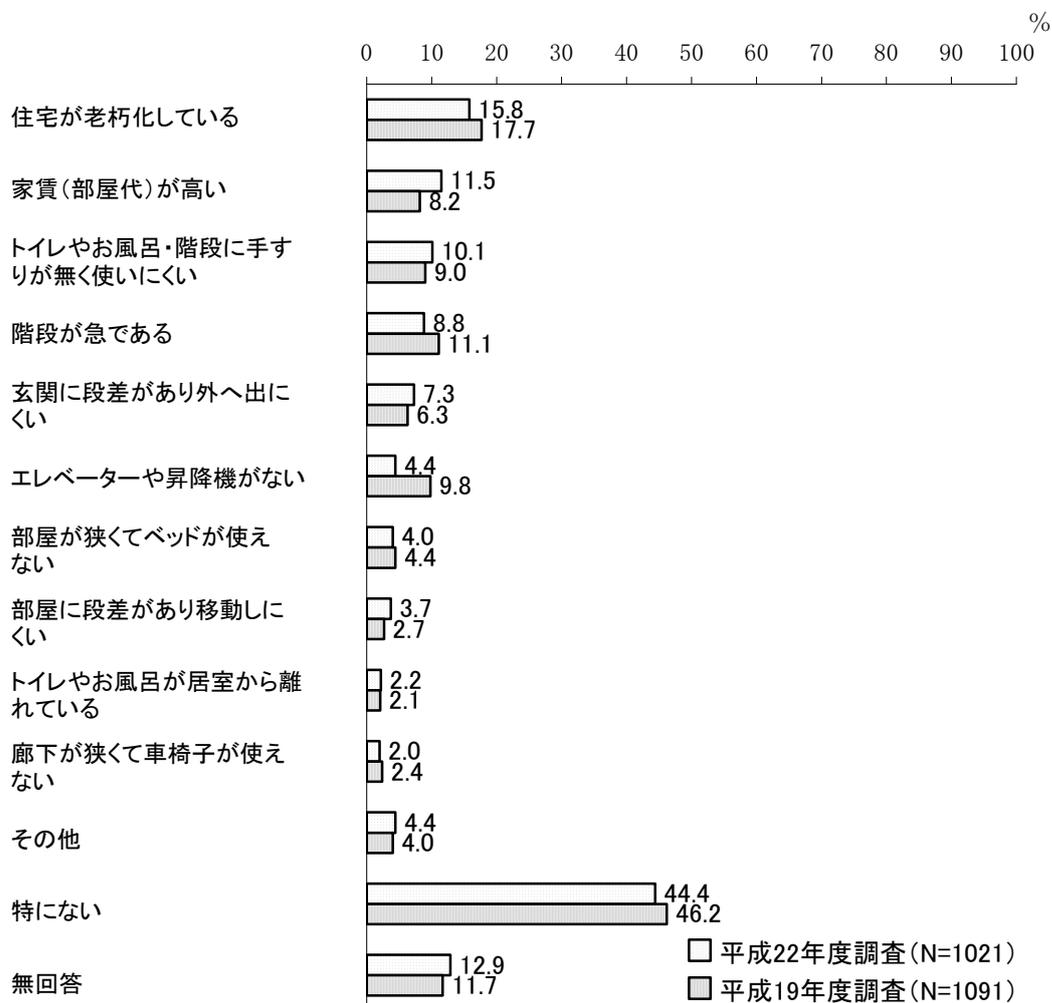
平成19年度調査と比較すると、「民間賃貸マンション・アパート」が7.6ポイント増加している一方、「都営・区営の賃貸住宅」が6.3ポイント減少しており、また「公団・公社の賃貸住宅」もわずかに減少しています。



問5 あなたには、現在のお住まいで困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

「特にない」の割合が44.4%と最も高く、次いで「住宅が老朽化している」の割合が15.8%、「家賃(部屋代)が高い」の割合が11.5%となっています。

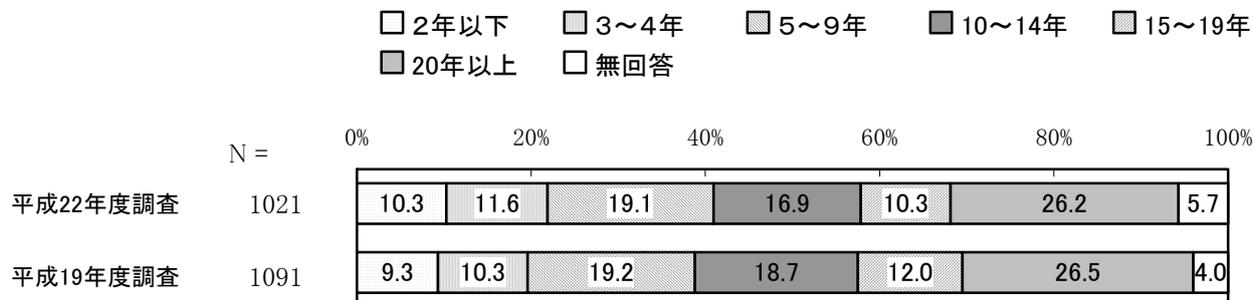
平成19年度調査と比較すると、「家賃(部屋代)が高い」がわずかに増加している一方、「エレベーターや昇降機がない」が5.4ポイント減少しています。



問6 おひとりでお住まいの期間はおよそ次のどれですか。(〇は1つ)

「20年以上」の割合が26.2%と最も高く、次いで「5～9年」の割合が19.1%、「10～14年」の割合が16.9%となっています。

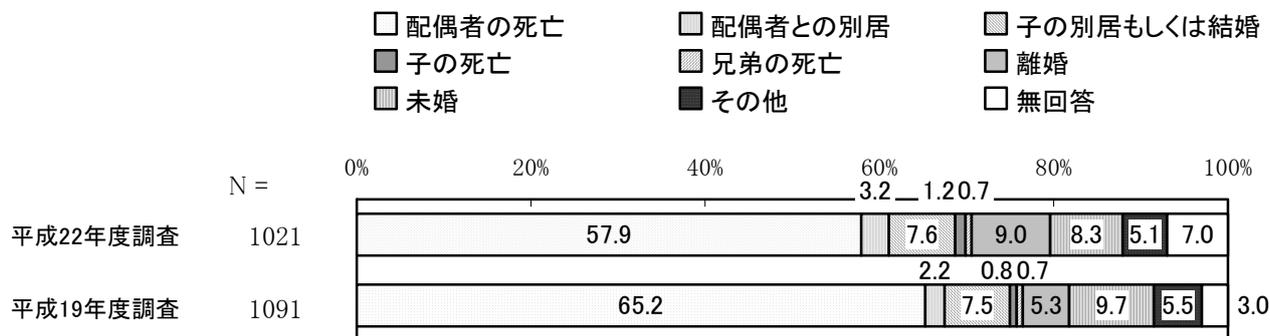
平成19年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問7 おひとり暮らしになったのは、どのような理由からですか。(〇は1つ)

「配偶者の死亡」の割合が57.9%と最も高く、次いで「離婚」の割合が9.0%、「未婚」の割合が8.3%となっています。

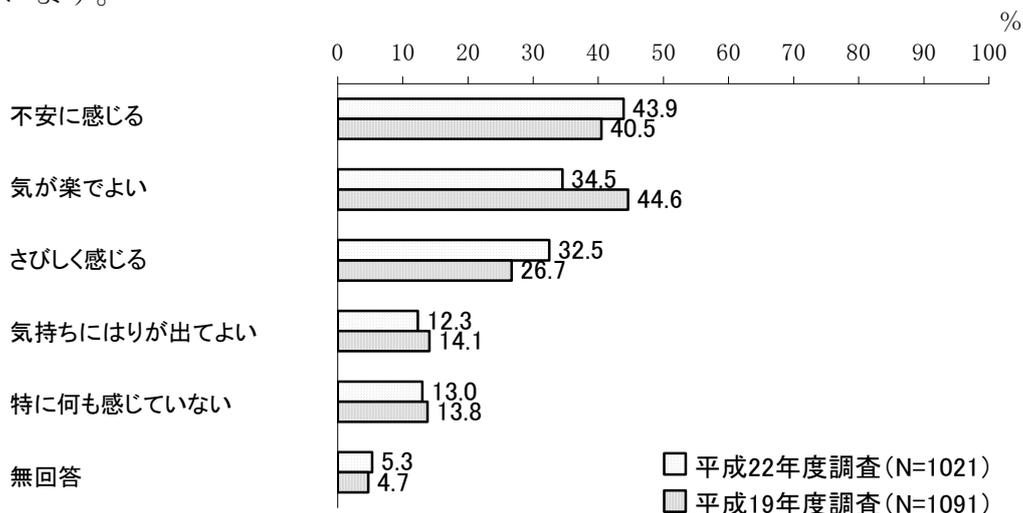
平成19年度調査と比較すると、「離婚」がわずかに増加している一方、「配偶者の死亡」が7.3ポイント減少しています。



問8 おひとりで暮らされていることについて、どのようにお感じですか。(〇はいくつでも)

「不安を感じる」の割合が43.9%と最も高く、次いで「気が楽でよい」の割合が34.5%、「さびしく感じる」の割合が32.5%となっています。

平成19年度調査と比較すると、「さびしく感じる」が5.8ポイント増加している一方、「気が楽でよい」が10.1ポイント減少しています。また、「不安を感じる」がわずかに増加しています。



(3) 仕事について

問9 あなたが今までに一番長く従事されたお仕事は何ですか。(〇は1つ)

「会社員」の割合が24.0%と最も高く、次いで「主婦」の割合が20.6%、「自営業者・家族従業者」の割合が15.7%となっています。

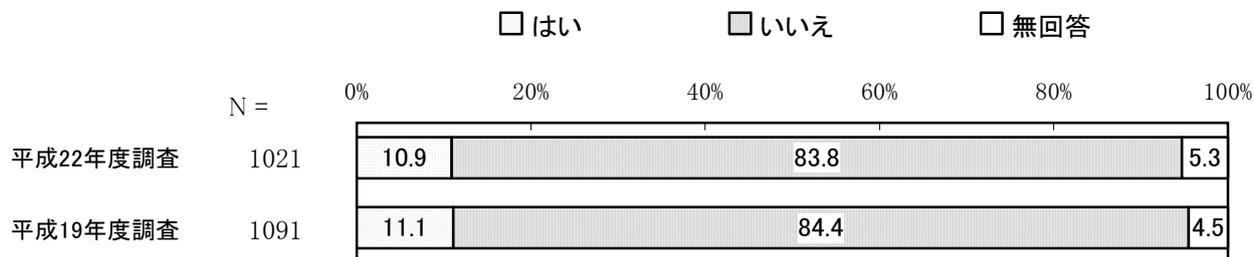
平成19年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

- 会社経営者・会社役員・団体役員
- 自営業者・家族従業者
- 臨時職・日雇い・パート・アルバイト
- 会社員
- 専門的技術的職業(医者・弁護士・研究者など)
- 公務員
- 自由業(執筆業・芸術関係など)
- 農林漁業
- 主婦
- 無職
- その他
- 無回答



問10 あなたは現在、仕事に従事されていますか。(○は1つ)

「はい」の割合が10.9%、「いいえ」の割合が83.8%となっています。
平成19年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

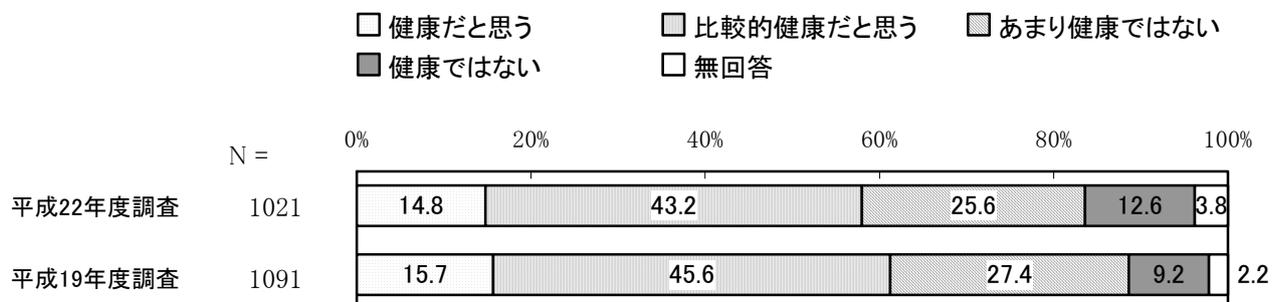


(4) 健康状態について

問11 あなたは、自分の健康状態についてどのようにお考えですか。(○は1つ)

「健康だと重う」と「比較的健康的だと思う」をあわせた“健康だと思う人”の割合が58.0%、「あまり健康ではない」と「健康ではない」をあわせた“健康ではないと思う人”の割合が38.2%となっています。

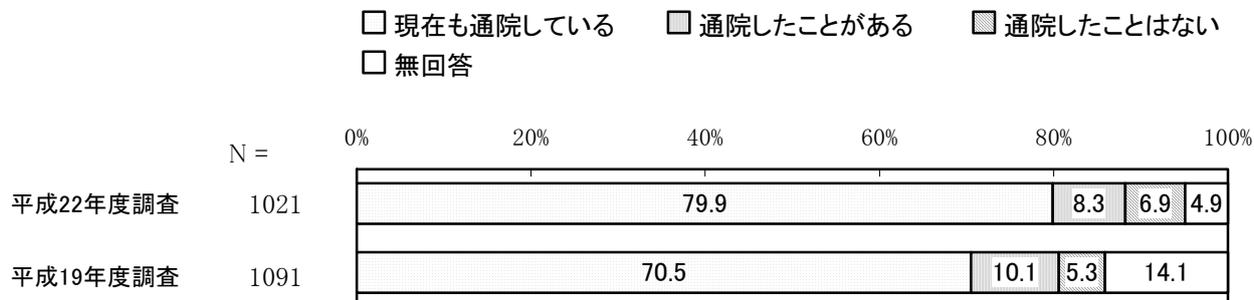
平成19年度調査と比較すると、“健康だと思う人”がわずかに減少しているとともに、“健康ではないと思う人”がわずかに増加しています。



問 12 最近 1 年間に医者や病院にかかりましたか。(○は 1 つ)

「現在も通院している」の割合が 79.9%と最も高く、次いで「通院したことがある」の割合が 8.3%、「通院したことはない」の割合が 6.9%となっています。

平成 19 年度調査と比較すると、「現在も通院している」が 9.4 ポイント増加しています。

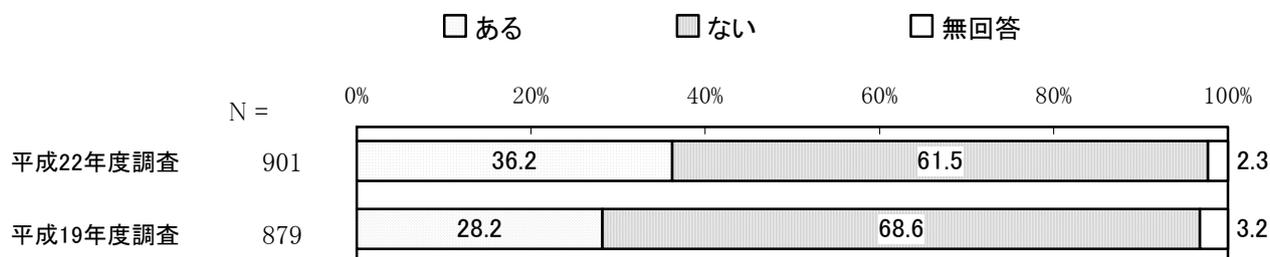


問 12 で「現在も通院している」または、「通院したことがある」と回答された方にお聞きします。

問 12-1 その病気やケガによって日常生活に何か支障はありますか。(○は 1 つ)

「ある」の割合が 36.2%、「ない」の割合が 61.5%となっています。

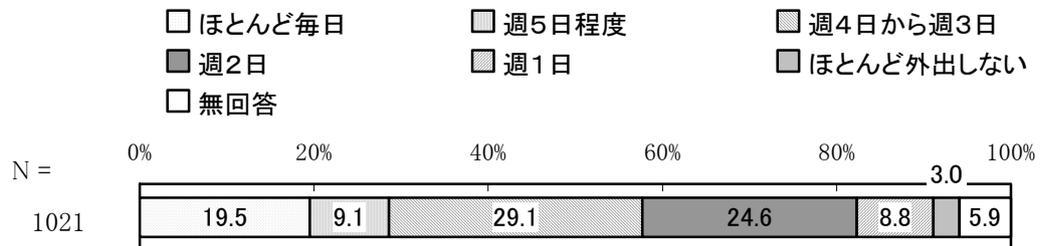
平成 19 年度調査と比較すると、「ある」が 8.0 ポイント増加しているとともに、「ない」が 7.1 ポイント減少しています。



(5) 買物について

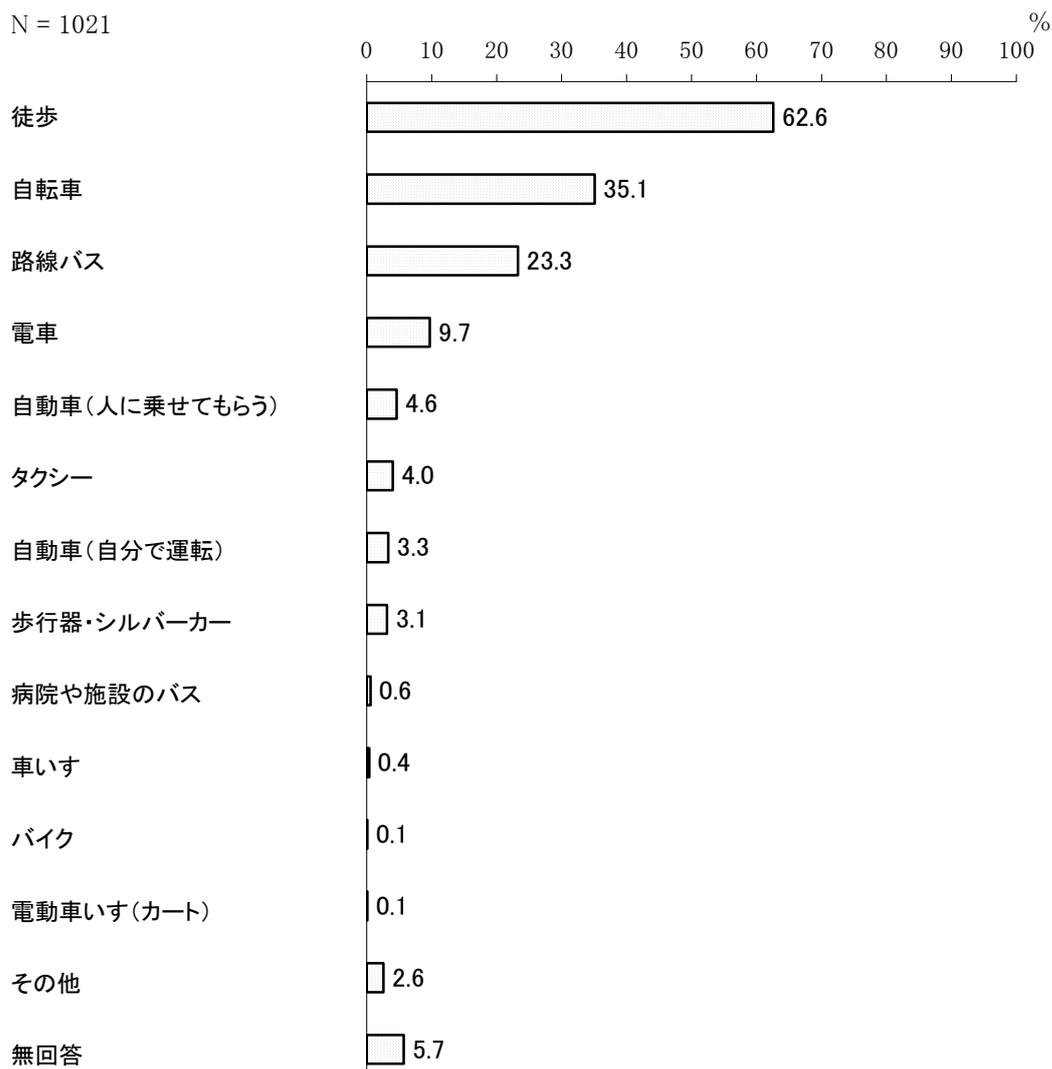
問 13 買物に出かける頻度はどのくらいですか。(○は1つ)

「週4日から週3日」の割合が29.1%と最も高く、次いで「週2日」の割合が24.6%、「ほとんど毎日」の割合が19.5%となっています。



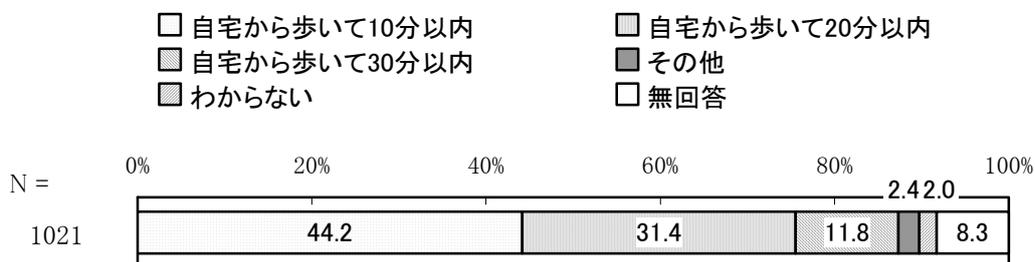
問 14 買物に行く際の移動手段は何ですか。(○はいくつでも)

「徒歩」の割合が62.6%と最も高く、次いで「自転車」の割合が35.1%、「路線バス」の割合が23.3%となっています。



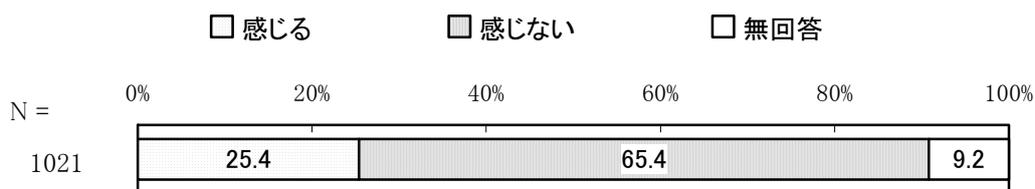
問 15 日用品を買物する所（お店）は自宅からどれくらいかかりますか。（○は1つ）

「自宅から歩いて10分以内」の割合が44.2%と最も高く、次いで「自宅から歩いて20分以内」の割合が31.4%、「自宅から歩いて30分以内」の割合が11.8%となっています。



問 16 日用品の買物について不便を感じていますか。（○は1つ）

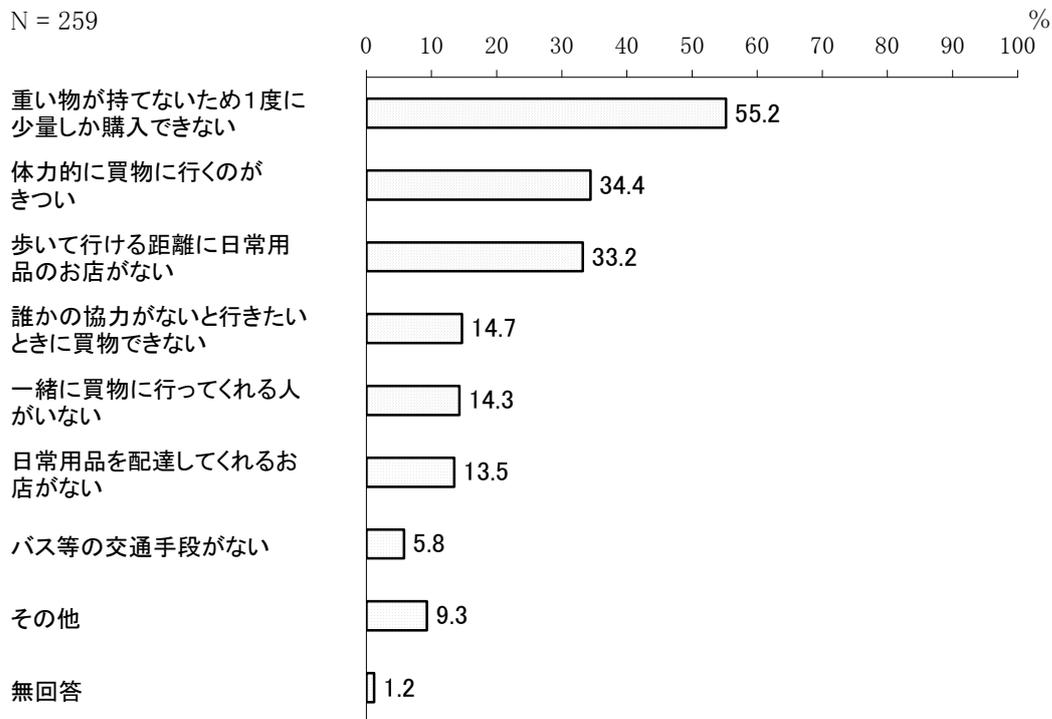
「感じない」の割合が65.4%、「感じる」の割合が25.4%となっています。



問 16 で「感じる」と回答された方にお聞きします。

問 16-1 不便を感じていることは、特にどのようなことですか。(○はいくつでも)

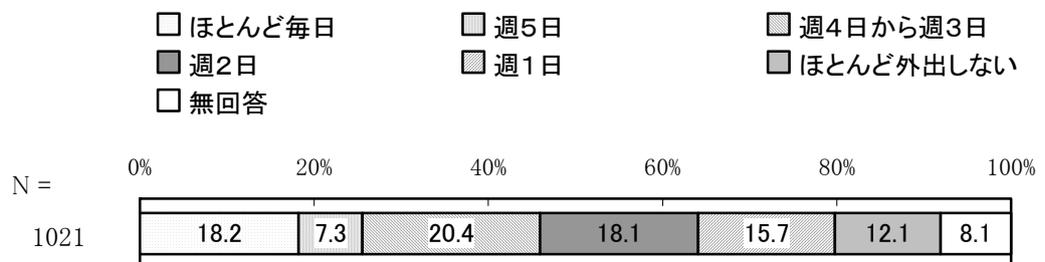
「重い物が持てないため1度に少量しか購入できない」の割合が 55.2%と最も高く、次いで「体力的に買物に行くのがきつい」の割合が 34.4%、「歩いて行ける距離に日用品のお店がない」の割合が 33.2%となっています。



(6) 日常生活について

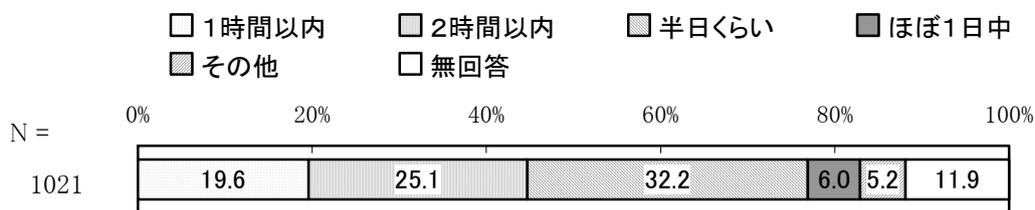
問 17 買物以外で外出する頻度はどのくらいですか。(○は1つ)

「週4日から週3日」の割合が 20.4%と最も高く、次いで「ほとんど毎日」の割合が 18.2%、「週2日」の割合が 18.1%となっています。



問 18 買物以外で外出している時間はどれくらいですか。(○は1つ)

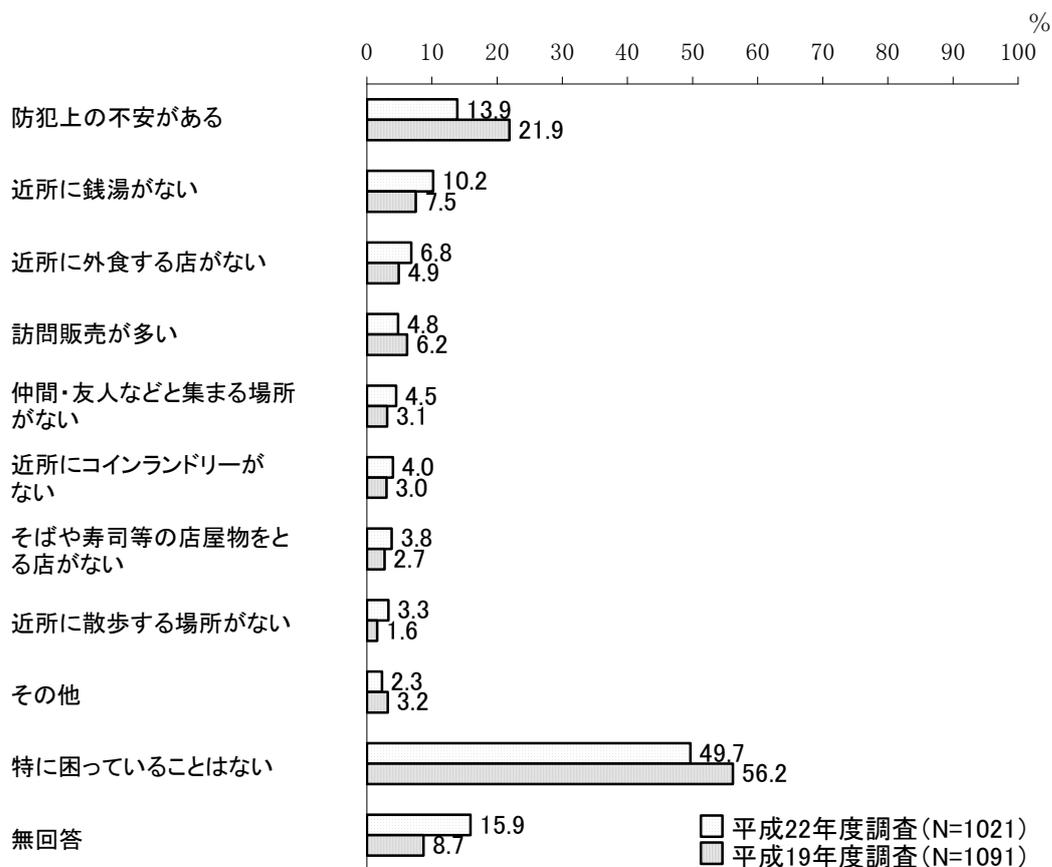
「半日くらい」の割合が 32.2%と最も高く、次いで「2時間以内」の割合が 25.1%、「1時間以内」の割合が 19.6%となっています。



問 19 現在、お住まいの地域について、買物以外でお困りのことがありますか。(○はいくつでも)

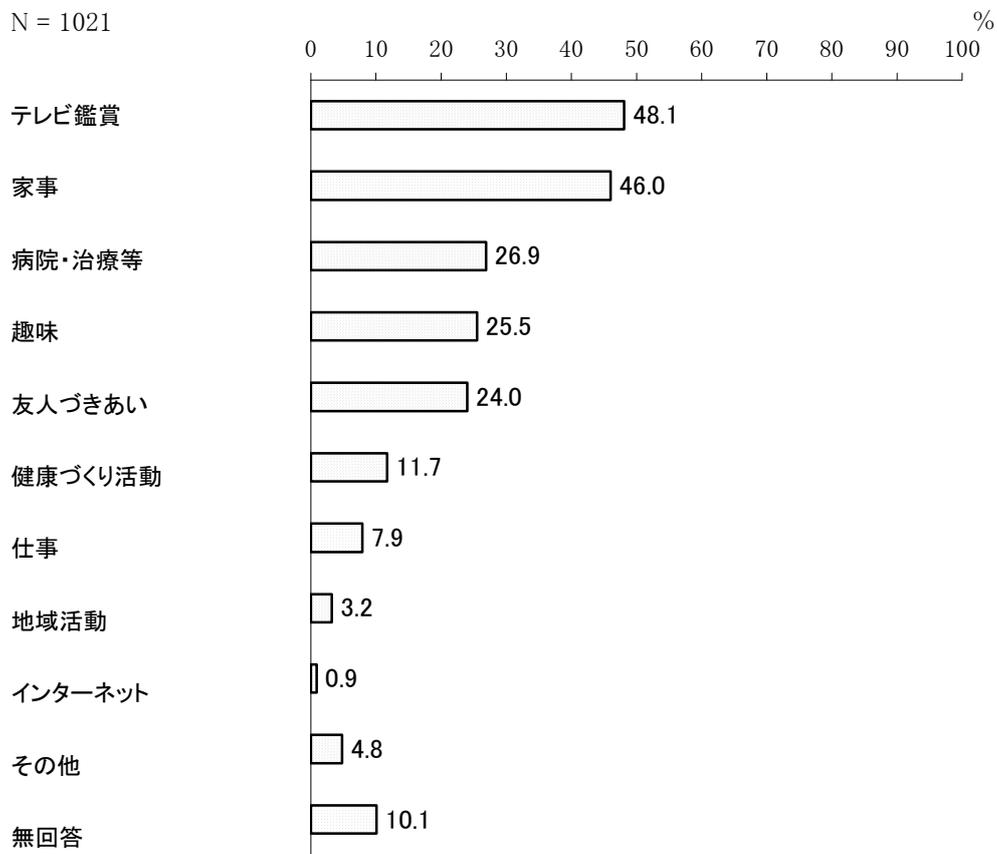
「特に困っていることはない」の割合が 49.7%と最も高く、次いで「防犯上の不安がある」の割合が 13.9%、「近所に銭湯がない」の割合が 10.2%となっています。

平成 19 年度調査と比較すると、「防犯上の不安がある」が 8.0 ポイント減少している一方、「特に困っていることはない」が 6.5 ポイント減少しています。



問 20 日常生活について、主にどのようにお過ごしでしょうか。(〇は3つまで)

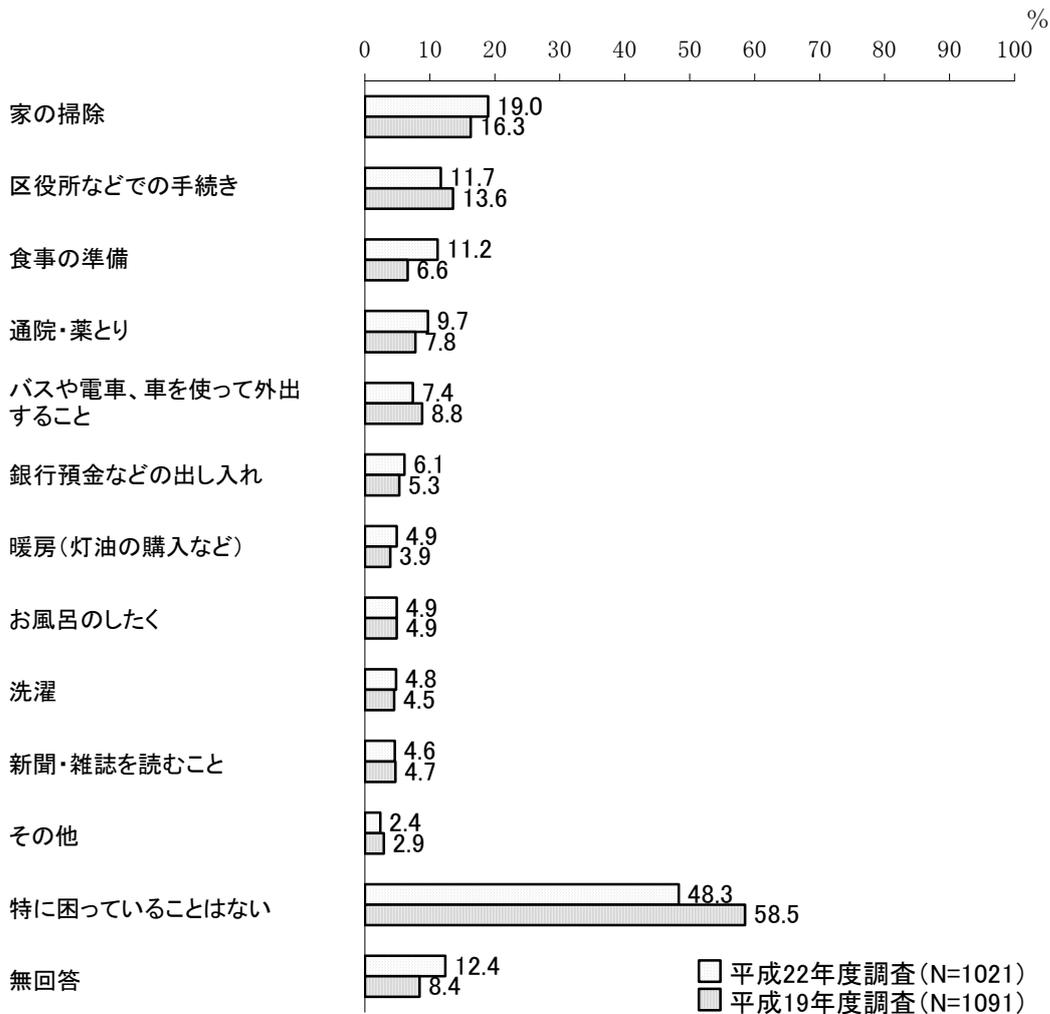
「テレビ鑑賞」の割合が48.1%と最も高く、次いで「家事」の割合が46.0%、「病院・治療等」の割合が26.9%となっています。



問 21 現在、日常生活についてお困りのことがありますか。(〇はいくつでも)

「家の掃除」の割合が 19.0%、「区役所などでの手続き」の割合が 11.7%、「食事の準備」が 11.2%となっています。また、「特に困っていることはない」の割合が 48.3%となっています。

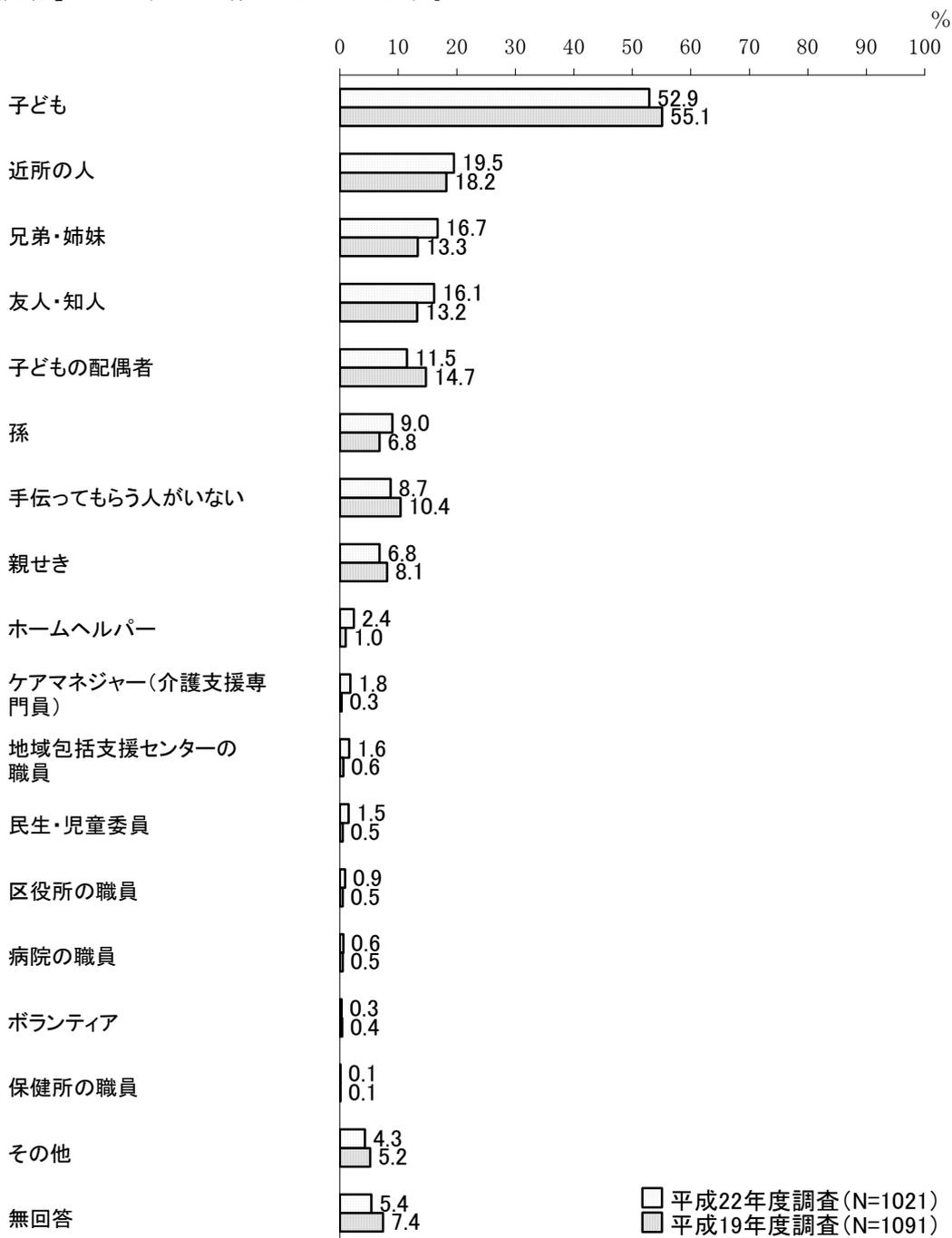
平成 19 年度調査と比較すると、「家の掃除」「食事の準備」「洗濯」など家事についてがわずかに増加しているとともに、「特に困っていることはない」が 10.2 ポイント減少しています。



問 22 あなたが日常生活で困ったことがあったときには、誰に手伝ってもらっていますか。(〇はいくつでも)

「子ども」の割合が52.9%と最も高く、次いで「近所の人」の割合が19.5%、「兄弟・姉妹」の割合が16.7%となっています。

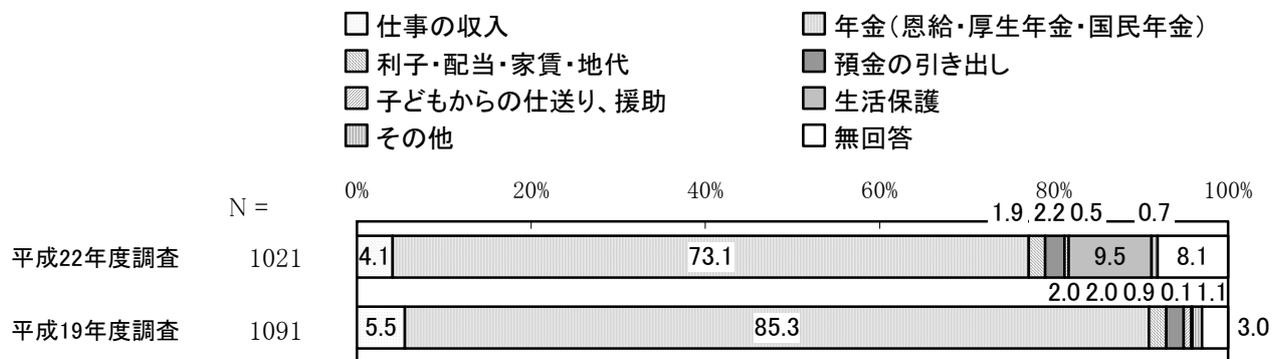
平成19年度調査と比較すると、「兄弟・姉妹」がわずかに増加している一方、「子どもの配偶者」がわずかに減少しています。



問 23 現在のあなたの主な収入は次のどれですか。(○は1つ)

「年金(恩給・厚生年金・国民年金)」の割合が73.1%と最も高く、次いで「生活保護」の割合が9.5%、「仕事の収入」の割合が4.1%となっています。

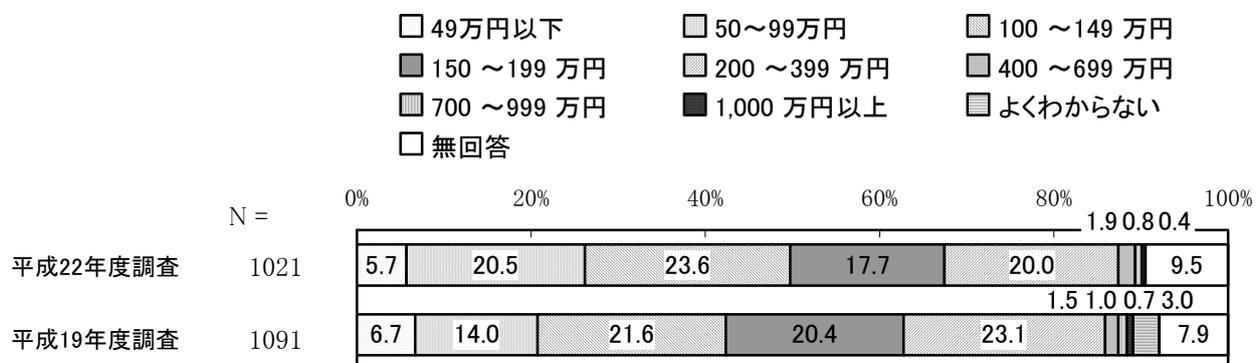
平成19年度調査と比較すると、「生活保護」が9.4ポイント増加している一方、「年金(恩給・厚生年金・国民年金)」が12.2ポイント減少しています。



問 24 あなたの一年間の収入は大体いくらぐらいですか。(○は1つ)

「100～149万円」の割合が23.6%と最も高く、次いで「50～99万円」の割合が20.5%、「200～399万円」の割合が20.0%となっています。

平成19年度調査と比較すると、「50～99万円」が6.5ポイント増加している一方、「200～399万円」がわずかに減少しています。



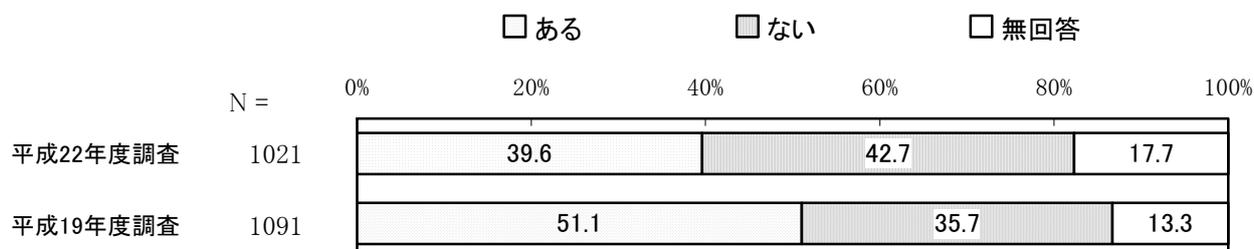
※平成22年度調査には「よくわからない」の回答項目はありません

(7) 地域活動について

問 25 あなたは今何か、生活の上で楽しみがありますか。(○は1つ)

「ある」の割合が 39.6%、「ない」の割合が 42.7%となっています。

平成 19 年度調査と比較すると、「ある」が 11.5 ポイント減少しているとともに、「ない」が 7.0 ポイント増加しています。



問 25 で「ある」と回答された方にお聞きします。

問 25-1 それほどのようなことですか。具体的にご記入ください。

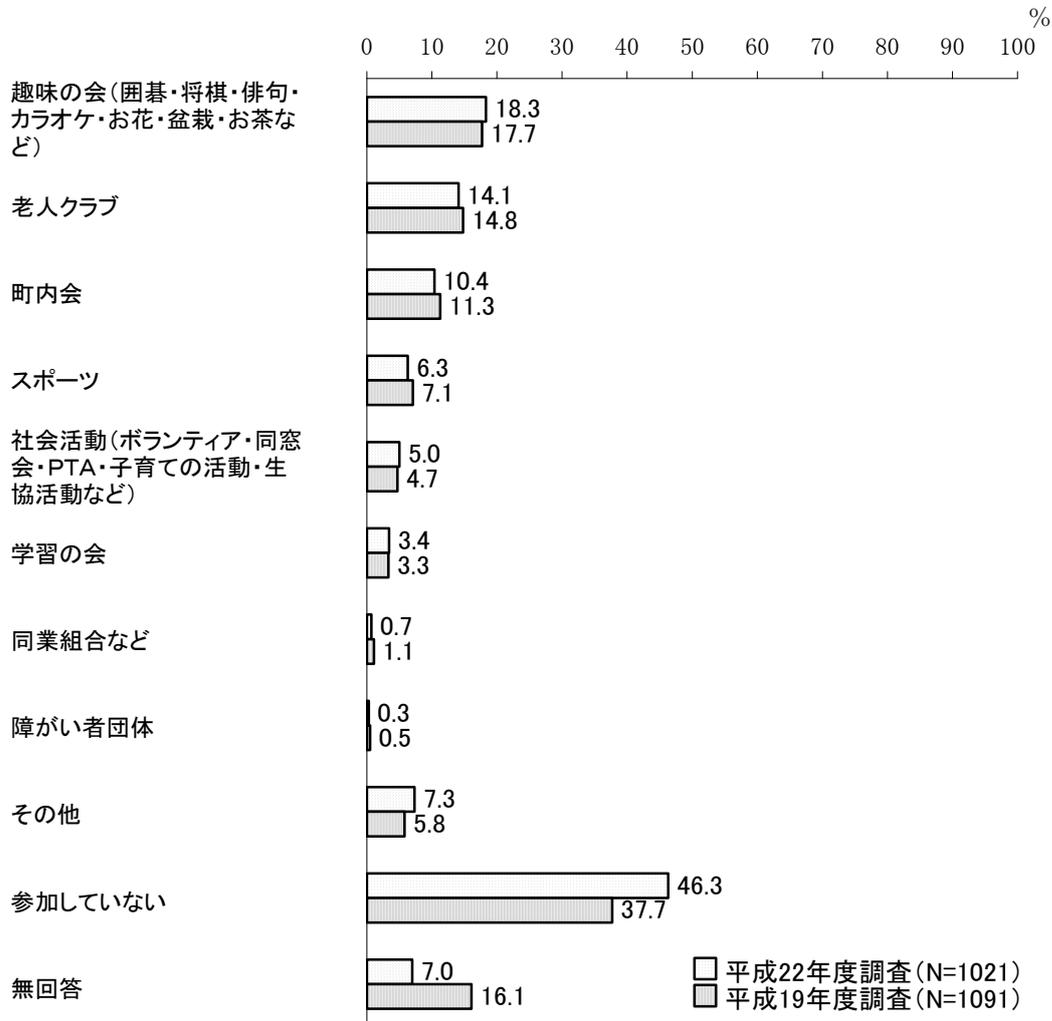
【自由記載の結果】

- ・友人との交流（対話・食事）（89 件）
- ・カラオケ（61 件）
- ・ダンス、日本舞踊（49 件）
- ・旅行、ドライブ、ハイキングなど（44 件）
- ・家族（子どもや孫）との交流（42 件）
- ・編み物、手芸など（31 件）
- ・観劇、講演会、コンサートなど（25 件）
- ・ウォーキング、散歩（20 件）
- ・料理、食事（17 件）
- ・パソコン（13 件）
- ・写経、信仰など（12 件）
- ・俳句、短歌など（10 件）
- ・映画（9 件）
- ・趣味（8 件）
- ・投資（7 件）
- ・バンパー（2 件）
- ・体操、運動、スポーツ（70 件）
- ・書道、絵画など（51 件）
- ・ボランティア活動、地域の交流（46 件）
- ・テレビ、ビデオ、DVD、ラジオ（44 件）
- ・読書、新聞、朗読（36 件）
- ・コーラス、童謡、民謡など（29 件）
- ・園芸、畑仕事など（23 件）
- ・プール、水泳（17 件）
- ・生花、茶道（13 件）
- ・囲碁、将棋、麻雀（13 件）
- ・学習、学習会（11 件）
- ・楽器演奏（9 件）
- ・釣り（8 件）
- ・仕事（7 件）
- ・買い物（4 件）

問 26 あなたが現在参加されている団体や集まりは何ですか。(〇はいくつでも)

「趣味の会(囲碁・将棋・俳句・カラオケ・お花・盆栽・お茶など)」の割合が 18.3%、「老人クラブ」の割合が 14.1%、「町内会」の割合が 10.4%となっています。また、「参加していない」の割合が 46.3%となっています。

平成 19 年度調査と比較すると、「参加していない」が 8.6 ポイント増加しています。

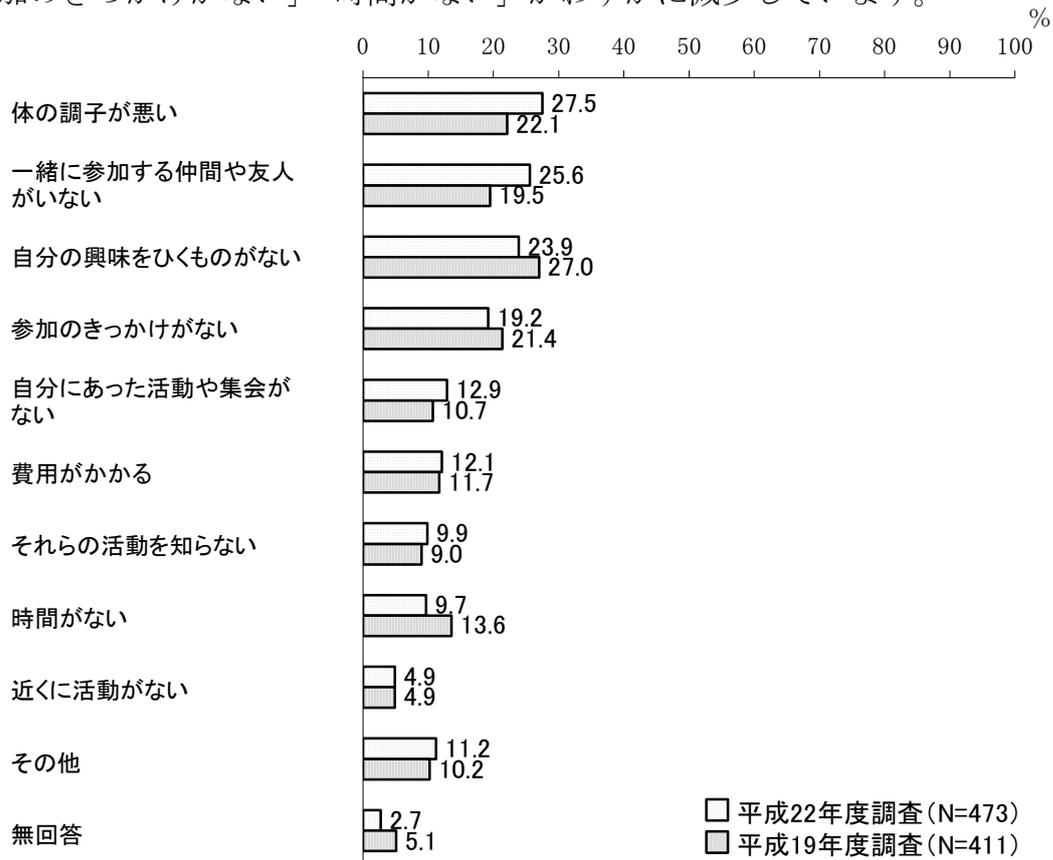


問 26 で「参加していない」と回答された方にお聞きします。

問 26-1 参加していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

「体の調子が悪い」の割合が 27.5%と最も高く、次いで「一緒に参加する仲間や友人がいない」の割合が 25.6%、「自分の興味をひくものがない」の割合が 23.9%となっています。

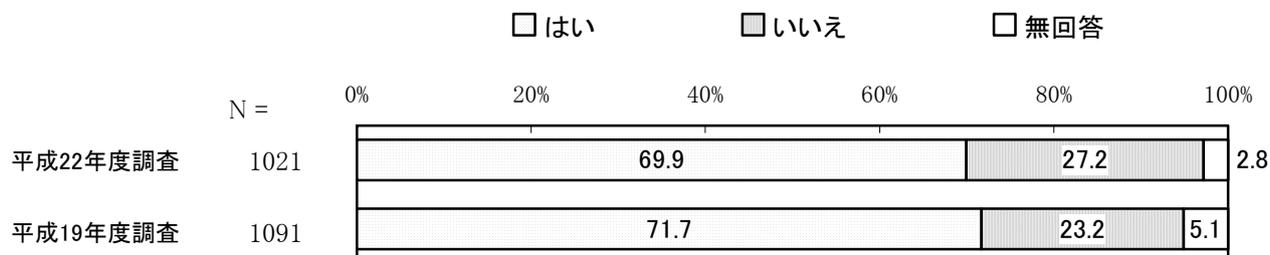
平成 19 年度調査と比較すると、「一緒に参加する仲間や友人がいない」が 6.1 ポイント、「体の調子が悪い」が 5.4 ポイント増加している一方、「自分の興味をひくものがない」「参加のきっかけがない」「時間がない」がわずかに減少しています。



(8) 親族・友人について

問 27 現在、お子さんがいらっしゃいますか。(〇は1つ)

「はい」の割合が69.9%、「いいえ」の割合が27.2%となっています。
平成19年度調査と比較すると、「いいえ」がわずかに増加しています。

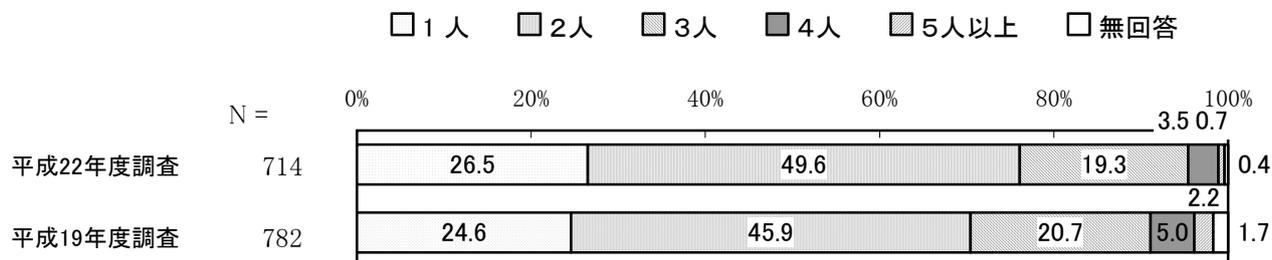


問 27 で「はい」と回答された方にお聞きします。

問 27-1 お子さんは、何人いらっしゃいますか。(〇は1つ)

「2人」の割合が49.6%と最も高く、次いで「1人」の割合が26.5%、「3人」の割合が19.3%となっています。

平成19年度調査と比較すると、「2人」がわずかに増加しています。

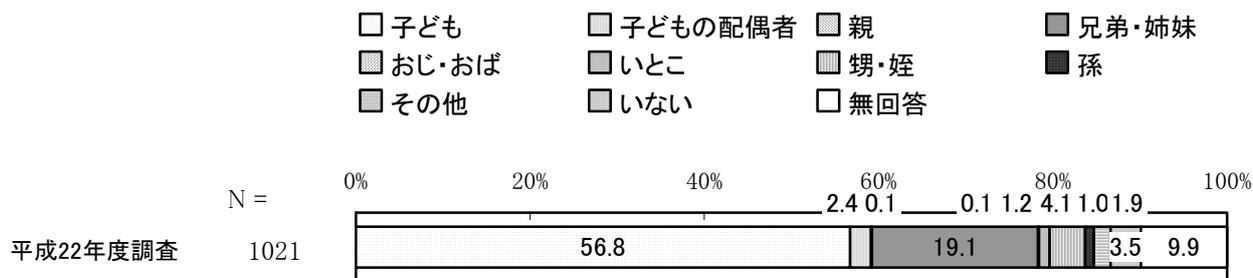


問 28 日頃、最も連絡がとれるご家族または、ご親せきはどなたですか。(○は1つ)

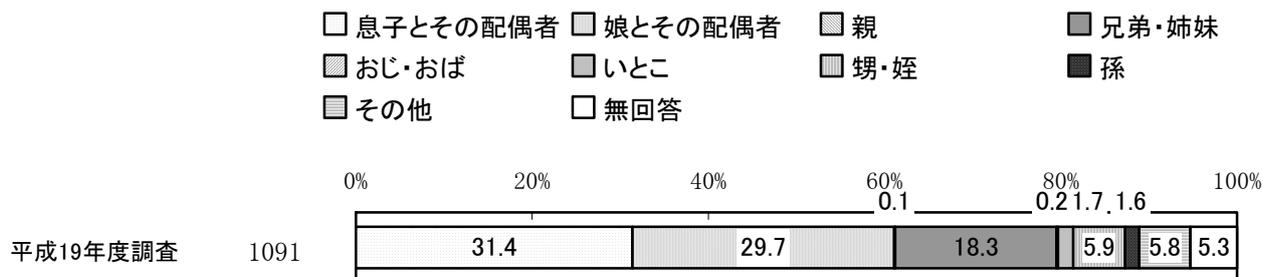
「子ども」の割合が56.8%と最も高く、次いで「兄弟・姉妹」の割合が19.1%、「甥・姪」の割合が4.1%となっています。

平成19年度調査との比較は、選択肢が異なるため参考にとどめます。

【平成22年度調査】



【平成19年度調査】

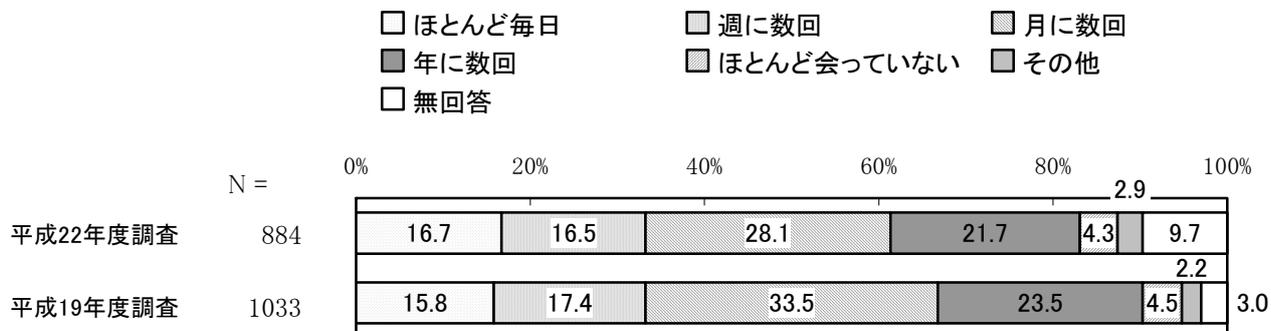


問 28 で「子ども」～「その他」を回答された方にお聞きします。

問 28-1 その人とは、どのくらい会われますか。(○は1つ)

「月に数回」の割合が28.1%と最も高く、次いで「年に数回」の割合が21.7%、「ほとんど毎日」の割合が16.7%となっています。

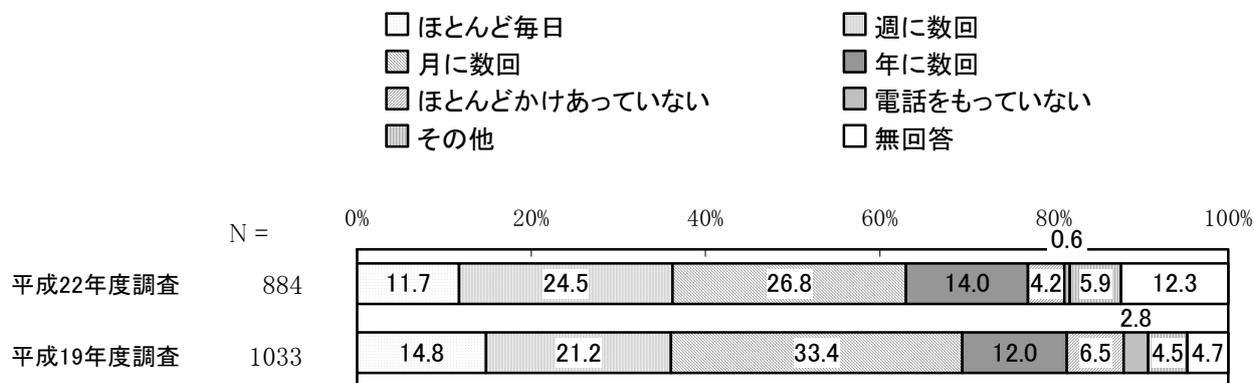
平成19年度調査と比較すると、「月に数回」が5.4ポイント減少しています。



問 28-2 その人とは、どのくらい電話をかけあっておられますか。(○は1つ)

「月に数回」の割合が26.8%と最も高く、次いで「週に数回」の割合が24.5%、「年に数回」の割合が14.0%となっています。

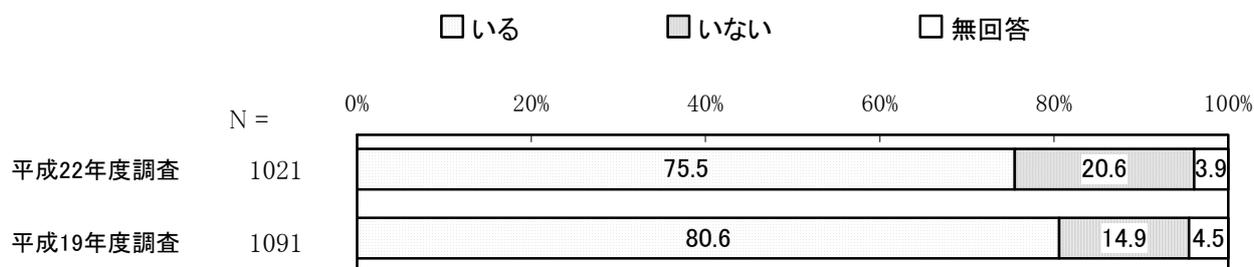
平成19年度調査と比較すると、「週に数回」がわずかに増加している一方、「月に数回」が6.6ポイント減少しており、また「ほとんど毎日」もわずかに減少しています。



問 29 日頃親しくしているご友人・知人はいらっしゃいますか。(○は1つ)

「いる」の割合が75.5%、「いない」の割合が20.6%となっています。

平成19年度調査と比較すると、「いる」が5.1ポイント減少し、「いない」が5.7ポイント増加しています。

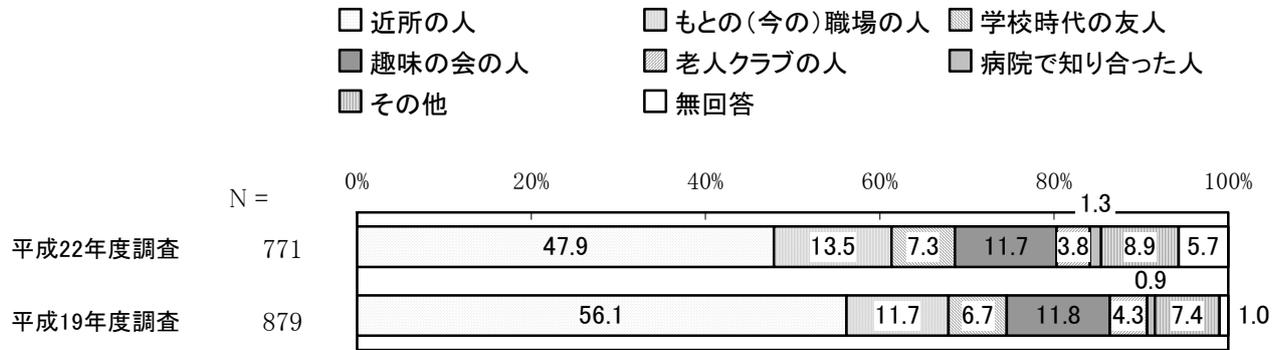


問 29 で「いる」と回答された方にお聞きします。

問 29-1 最も親しいご友人・知人は次のどなたですか。(○は1つ)

「近所の人」の割合が 47.9%と最も高く、次いで「もとの(今の)職場の人」の割合が 13.5%、「趣味の会の人」の割合が 11.7%となっています。

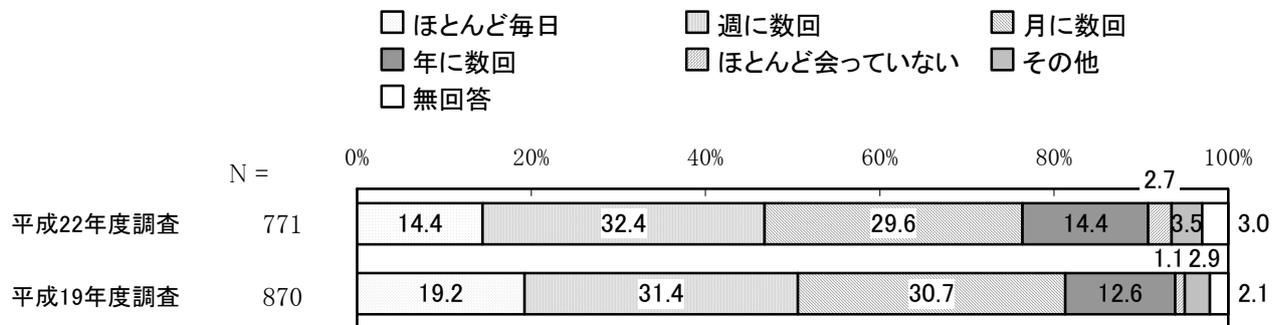
平成 19 年度調査と比較すると、「近所の人」が 8.2 ポイント減少しています。



問 29-2 最も親しいご友人・知人とはどのくらい会われますか。(○は1つ)

「週に数回」の割合が 32.4%と最も高く、次いで「月に数回」の割合が 29.6%、「ほとんど毎日」「年に数回」の割合が 14.4%となっています。

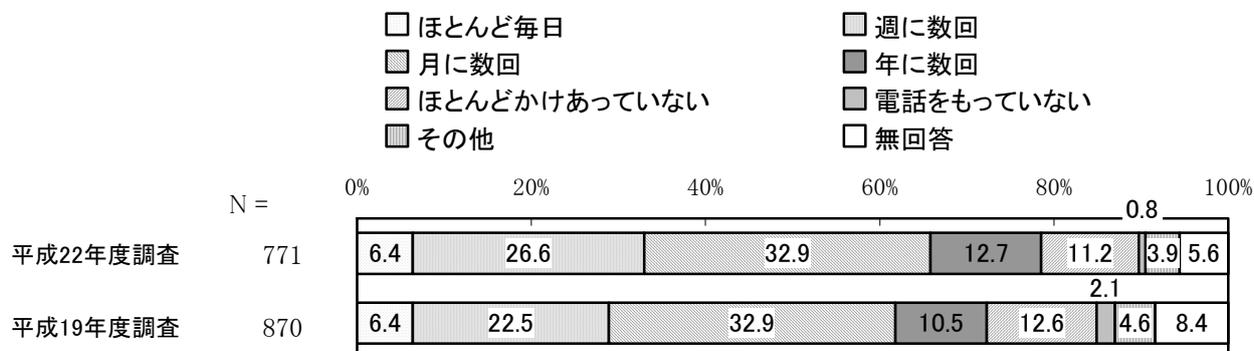
平成 19 年度調査と比較すると、「ほとんど毎日」がわずかに減少しています。



問 29-3 最も親しいご友人・知人とはどのくらい電話をかけあっておられますか。
(○は1つ)

「月に数回」の割合が32.9%と最も高く、次いで「週に数回」の割合が26.6%、「年に数回」の割合が12.7%となっています。

平成19年度調査と比較すると、「週に数回」がわずかに増加しています。

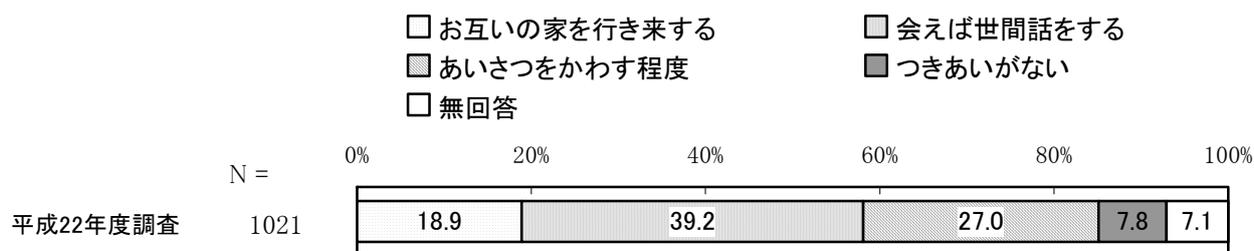


問 30 あなたの近所つきあいについておうかがいします。(○は1つ)

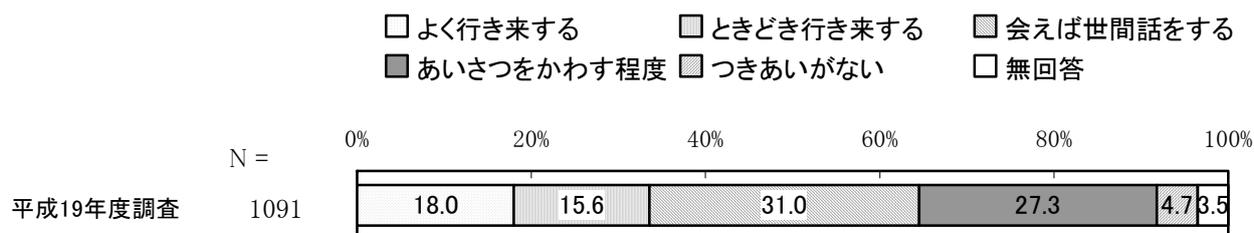
「会えば世間話をする」の割合が39.2%と最も高く、次いで「あいさつをかわす程度」の割合が27.0%、「お互いの家を行き来する」の割合が18.9%となっています。

平成19年度調査との比較は、選択肢が異なるため、参考にとどめます。

【平成22年度調査】



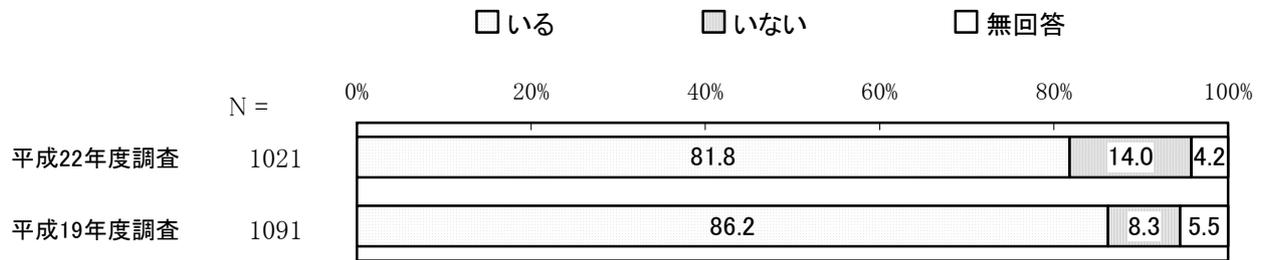
【平成19年度調査】



問 31 困りごとや悩みごとがある時、相談できる人はいますか。(○は1つ)

「いる」の割合が81.8%、「いない」の割合が14.0%となっています。

平成19年度調査と比較すると、「いる」がわずかに減少し、「いない」が5.7ポイント増加しています。



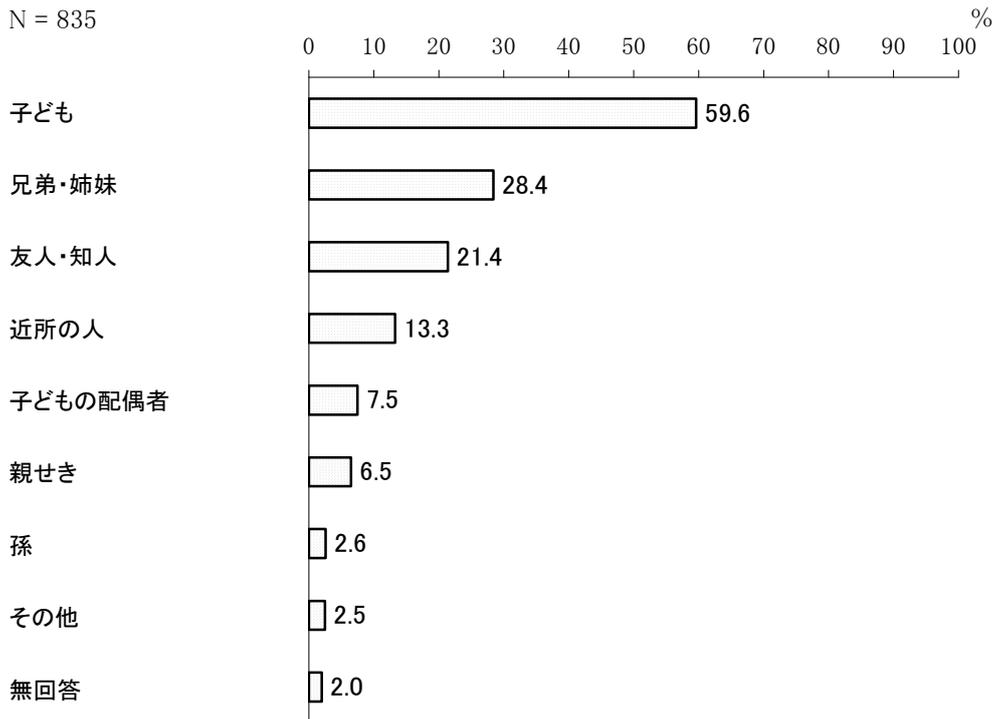
問 31 で「いる」と回答された方にお聞きします。

問 31-1 その方はどなたですか。(○は2つまで)

「子ども」の割合が 59.6%と最も高く、次いで「兄弟・姉妹」の割合が 28.4%、「友人・知人」の割合が 21.4%となっています。

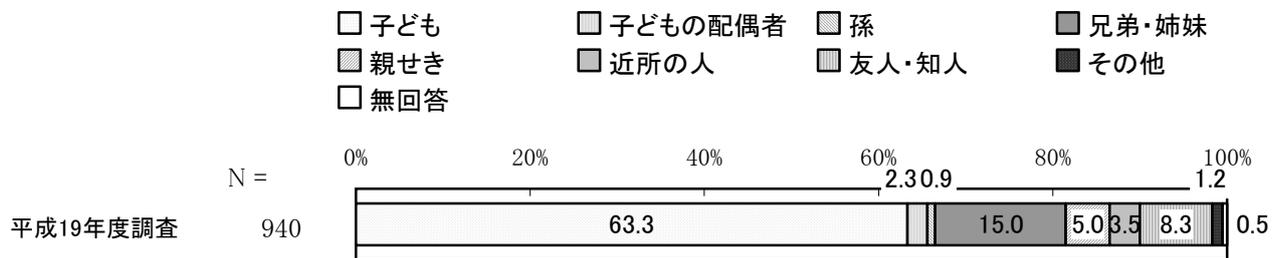
平成 19 年度調査と比較は、回答数が異なるため、参考にとどめます。

【平成 22 年度調査】



【平成 19 年度調査】

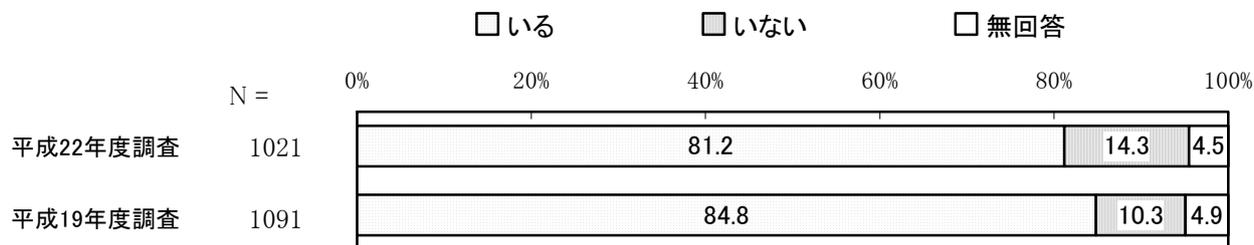
その方はどなたですか。(ひとつだけに○)



問 32 病気などで身体の不自由な時にすぐ来てくれる人がいますか。(○は1つ)

「いる」の割合が81.2%、「いない」の割合が14.3%となっています。

平成19年度調査と比較すると、「いる」がわずかに減少し、「いない」がわずかに増加しています。

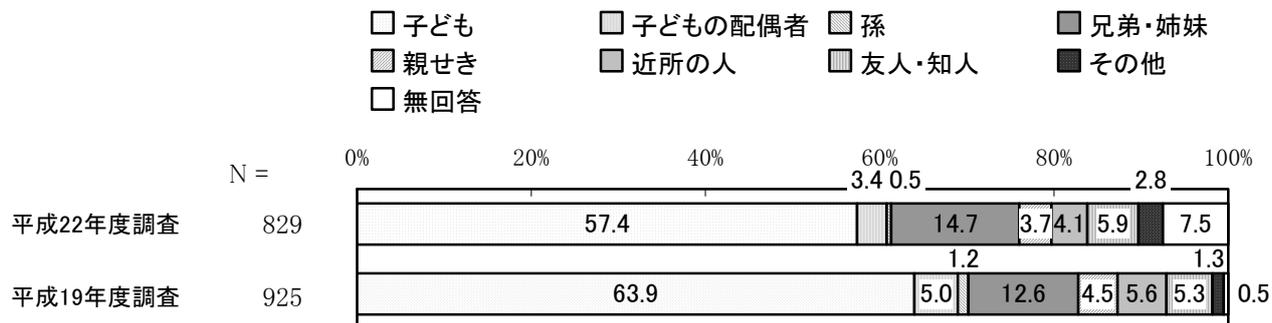


問 32 で「いる」と回答された方にお聞きします。

問 32-1 主に来てくれる方はどなたですか。(○は1つ)

「子ども」の割合が57.4%と最も高く、次いで「兄弟・姉妹」の割合が14.7%、「友人・知人」の割合が5.9%となっています。

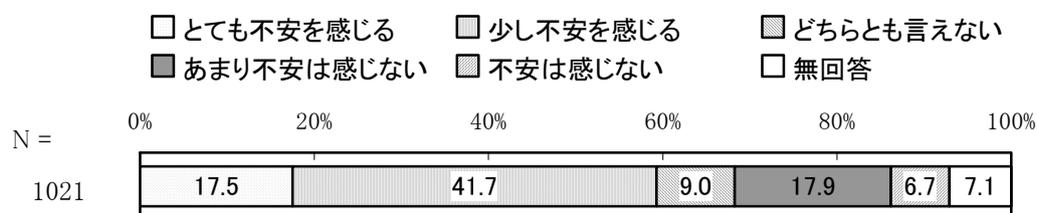
平成19年度調査と比較すると、「子ども」が6.5ポイント減少しています。



(9) 将来の生活について

問 33 あなたは、今後の生活についてどのように感じていますか。(○は1つ)

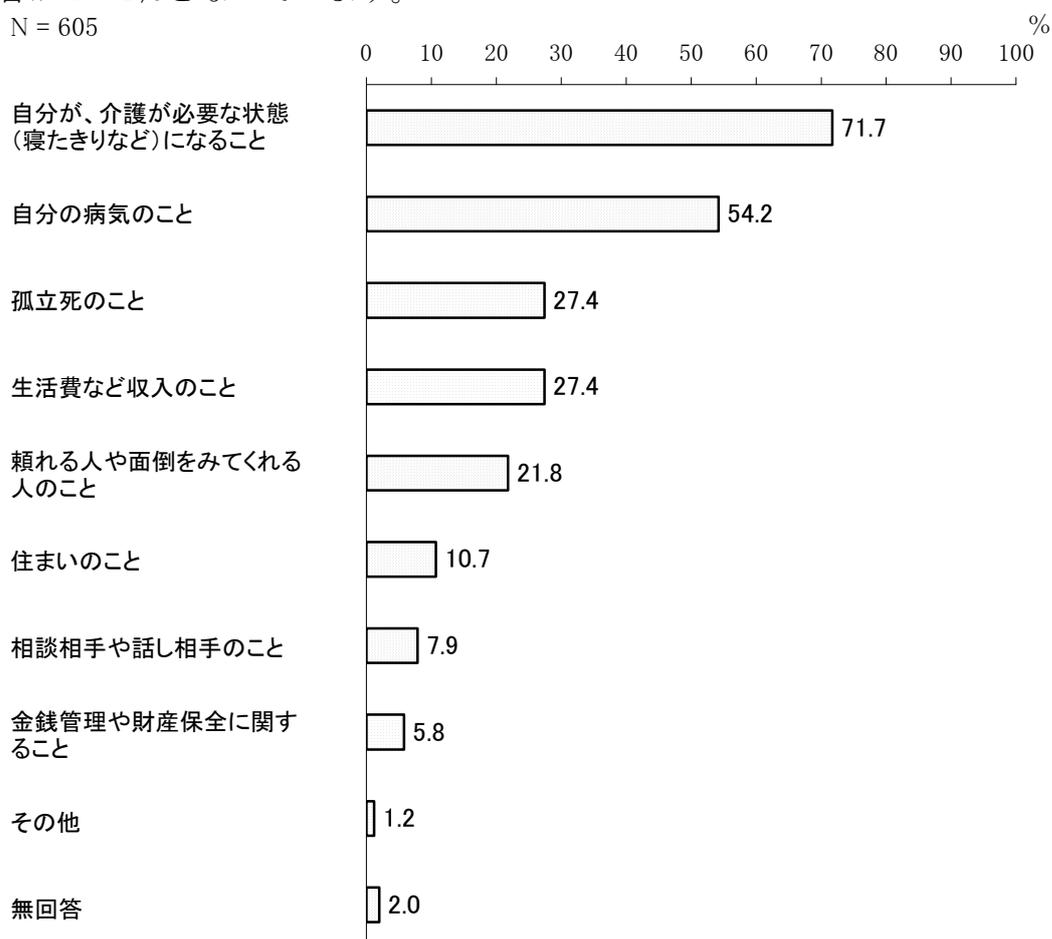
「とても不安を感じる」と「少し不安を感じる」をあわせた“不安を感じる人”の割合が59.2%、「どちらとも言えない」の割合が9.0%、「あまり不安は感じない」と「不安は感じない」をあわせた“不安を感じない人”の割合が24.6%となっています。



問 33 で「とても不安を感じる」または、「少し不安を感じる」と回答された方にお聞きします。

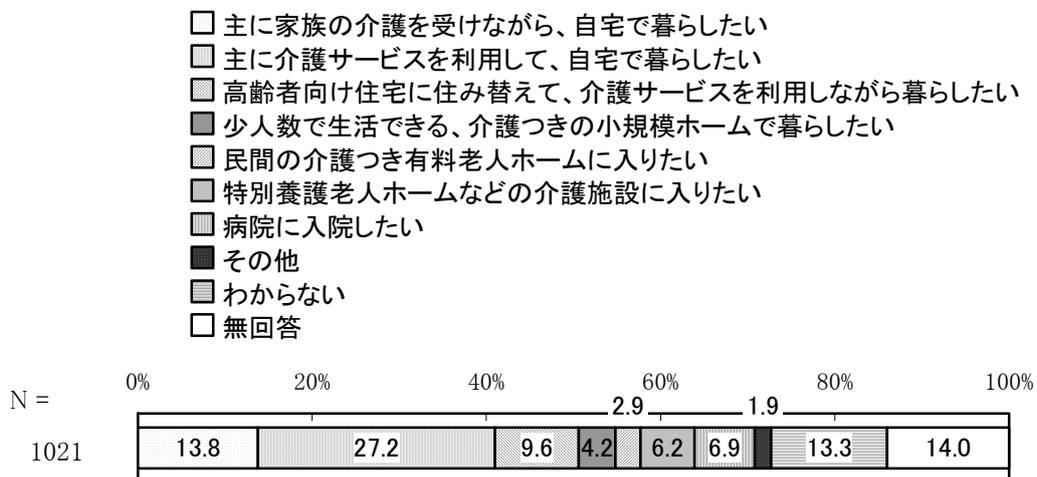
問 33-1 不安を感じるのはどのようなことですか。(○はいくつでも)

「自分が、介護が必要な状態(寝たきりなど)になること」の割合が71.7%と最も高く、次いで「自分の病気のこと」の割合が54.2%、「孤立死のこと」「生活費など収入のこと」の割合が27.4%となっています。



問 34 あなたは、介護が必要になった場合、どのような暮らし方をしたいですか。
(○は1つ)

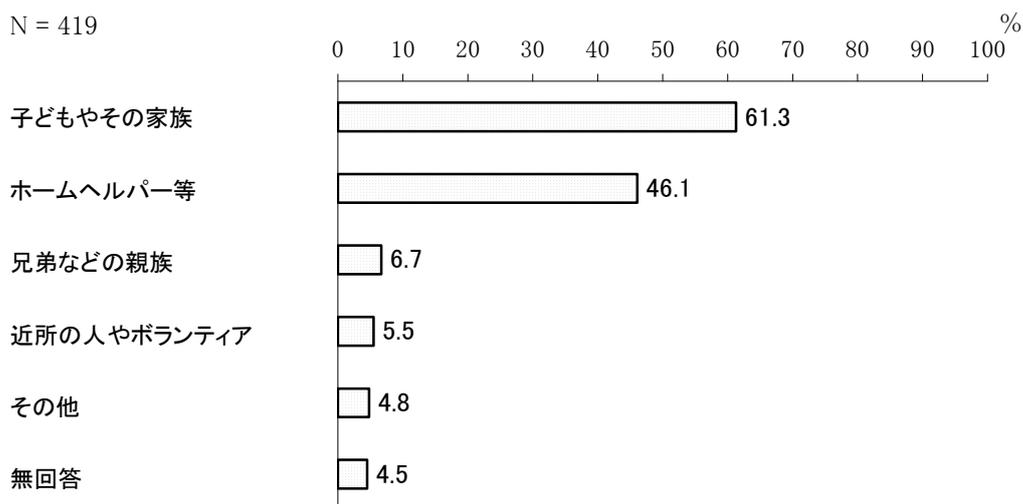
「主に介護サービスを利用して、自宅で暮らしたい」の割合が 27.2%と最も高く、次いで「主に家族の介護を受けながら、自宅で暮らしたい」の割合が 13.8%、「わからない」の割合が 13.3%となっています。



問 34 で「主に家族の介護を受けながら、自宅で暮らしたい」または、「主に介護サービスを利用して、自宅で暮らしたい」と回答された方にお聞きします。

問 34-1 あなたは、どなたに介護してもらいたいですか。(○はいくつでも)

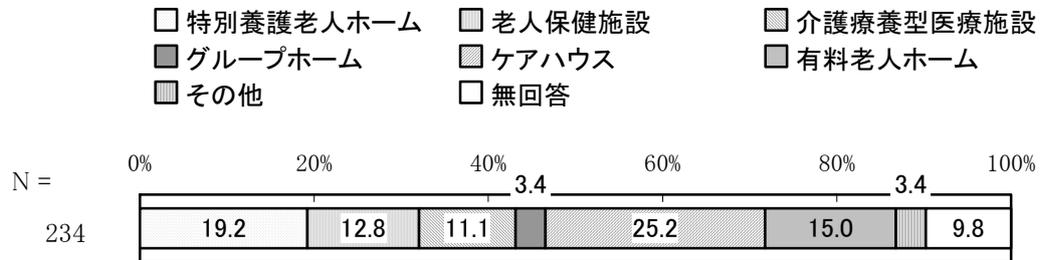
「子どもやその家族」の割合が 61.3%と最も高く、次いで「ホームヘルパー等」の割合が 46.1%、「兄弟などの親族」の割合が 6.7%となっています。



問 34 で「高齢者向け住宅に住み替えて、介護サービスを利用しながら暮らしたい」～「特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい」に回答された方にお聞きします。

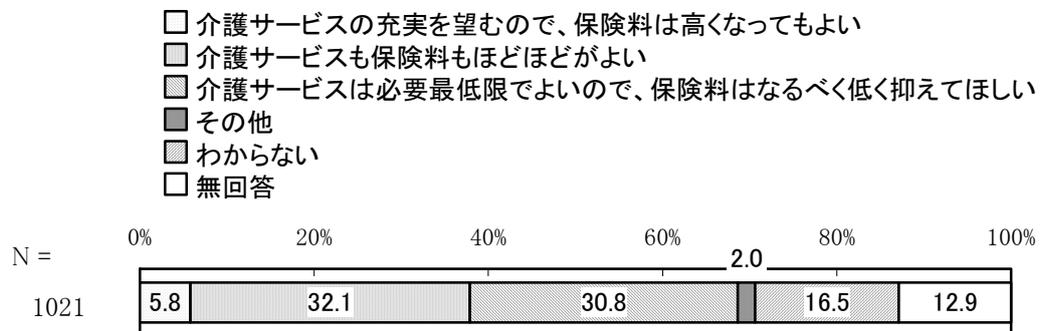
問 34-2 あなたは、どのような施設を望んでいますか。(〇は1つ)

「ケアハウス」の割合が 25.2%と最も高く、次いで「特別養護老人ホーム」の割合が 19.2%、「有料老人ホーム」の割合が 15.0%となっています。



問 35 介護保険料と介護サービスのあり方について、あなたはどのように思いますか。(〇は1つ)

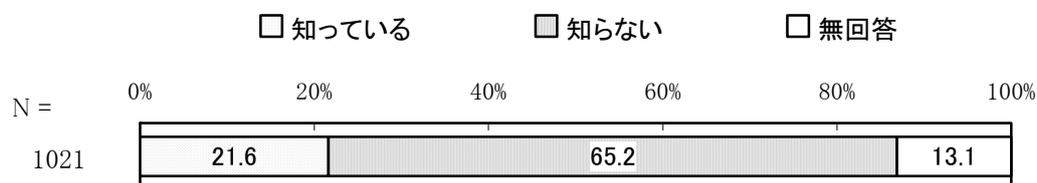
「介護サービスも保険料もほどほどがよい」の割合が 32.1%と最も高く、次いで「介護サービスは必要最低限でよいので、保険料はなるべく低く抑えてほしい」の割合が 30.8%となっています。



(10) 高齢者の見守りについて

問 36 足立区ではひとり暮らし高齢者や高齢者世帯を対象に、あんしんネットワーク制度を設けていますが、ご存知ですか（○は1つ）

「知っている」の割合が 21.6%、「知らない」の割合が 65.2%となっています。



問 37 あんしんネットワークによる見守りや声かけを必要と思われますか。（○は1つ）

「あんしんネットワークは必要だと思う（利用したいも含む）」の割合が 38.8%と最も高く、次いで「親族や知人と日常的なつきあいがあるので、特に必要としない」の割合が 21.9%、「私生活に関する事なので、見守りなどはされたくない」の割合が 8.3%となっています。

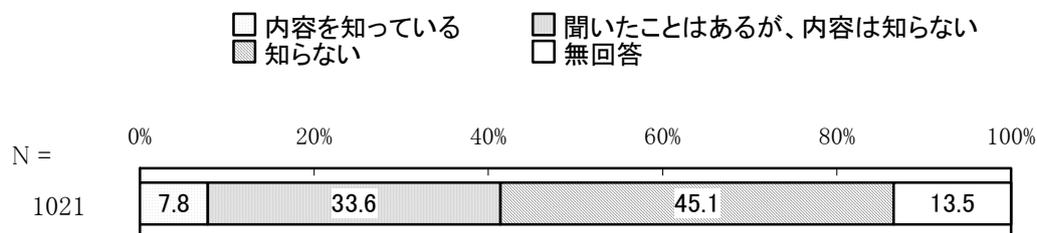
- あんしんネットワークは必要だと思う(利用したいも含む)
- あんしんネットワーク以外の有料見守りサービスが必要だと思う(利用したいも含む)
- 親族や知人と日常的なつきあいがあるので、特に必要としない
- 私生活に関する事なので、見守りなどはされたくない
- その他
- 無回答



(11) 福祉サービスについて

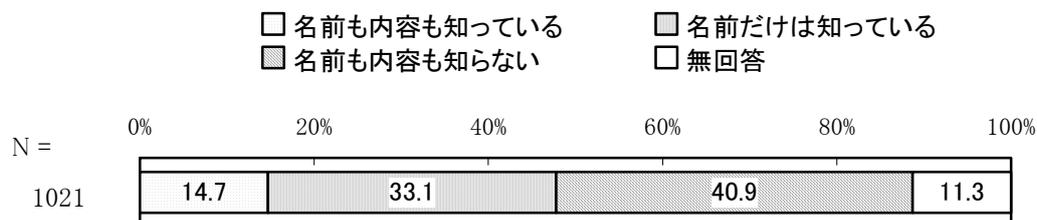
問 38 認知症サポーターについてご存知ですか。(○は1つ)

「知らない」の割合が 45.1%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」の割合が 33.6%、「内容を知っている」の割合が 7.8%となっています。



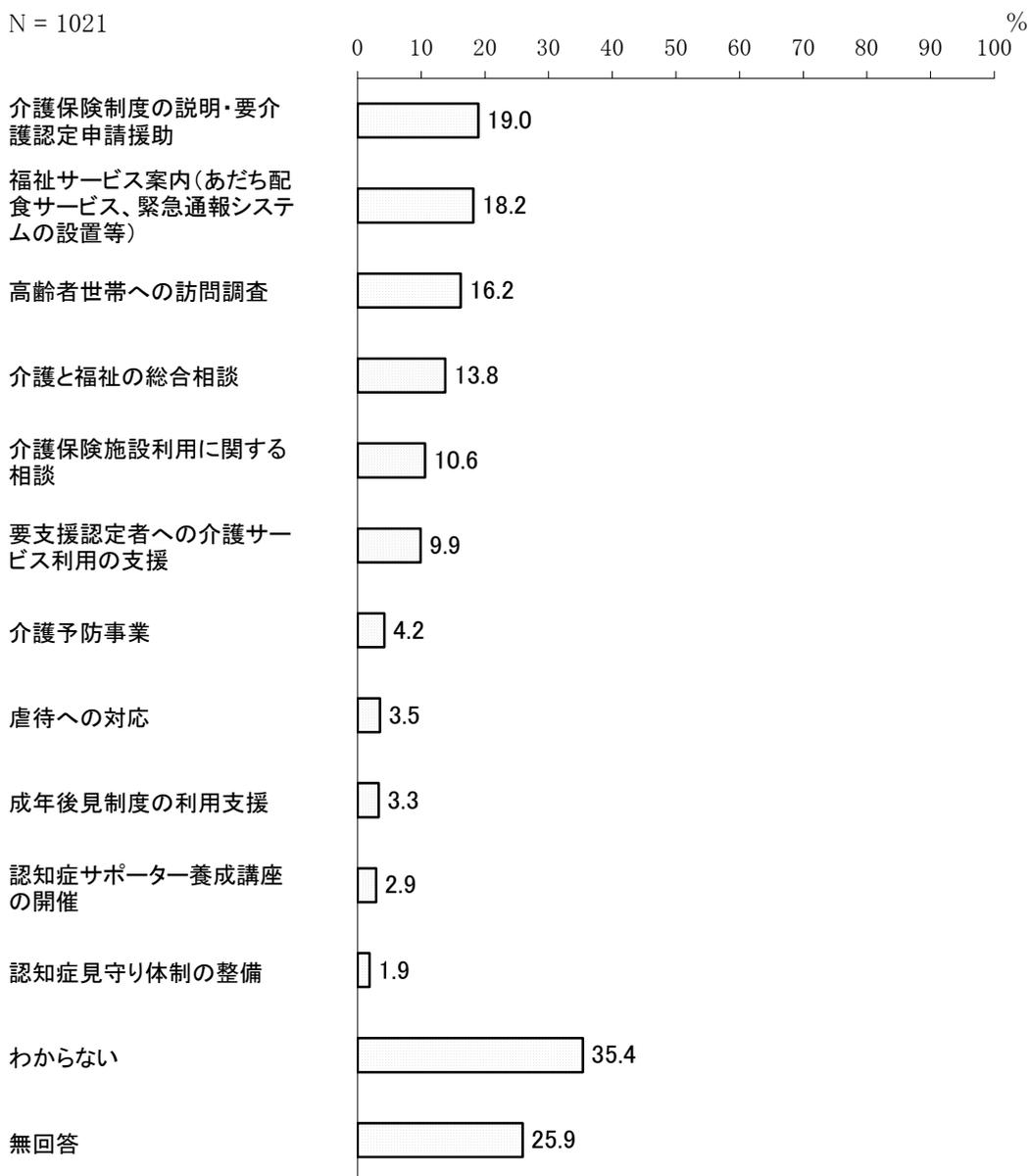
問 39 現在、足立区内には高齢者の介護や生活上の相談などを受ける地域包括支援センターがありますが、ご存知ですか。(○は1つ)

「名前も内容も知らない」の割合が 40.9%と最も高く、次いで「名前だけは知っている」の割合が 33.1%、「名前も内容も知っている」の割合が 14.7%となっています。



問 40 地域包括支援センターでは下記の業務を行っていますが、ご存知のものに○をつけて下さい。(○はいくつでも)

「わからない」の割合が 35.4%と最も高く、次いで「介護保険制度の説明・要介護認定申請援助」の割合が 19.0%、「福祉サービス案内（あだち配食サービス、緊急通報システムの設置等）」の割合が 18.2%となっています。

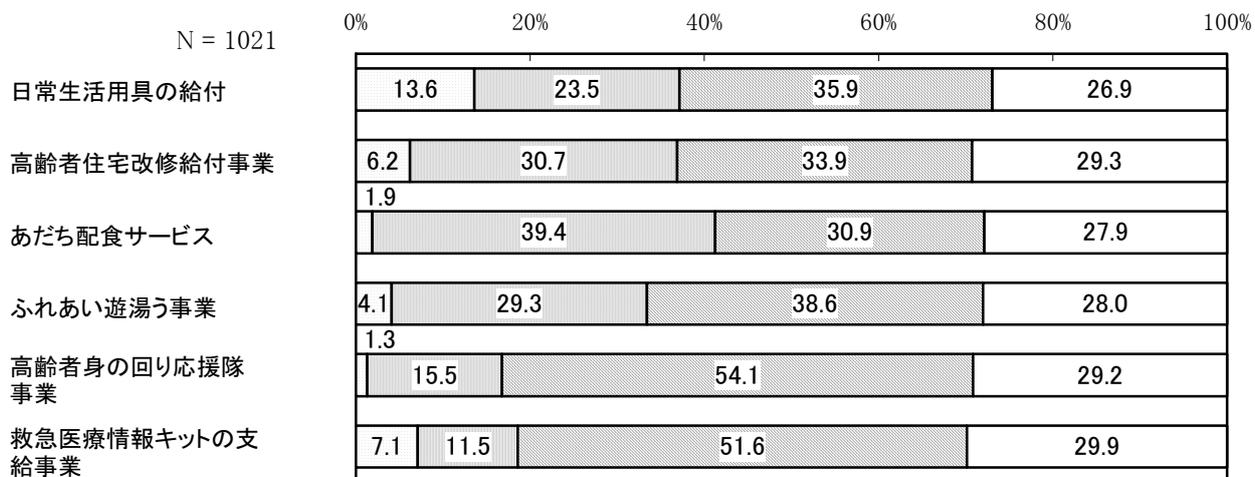


問 41 足立区内には次のようなサービスや施設がありますが、あなたは現在利用していますか。また利用していない方は、そのサービスを知っていますか。

(○はそれぞれ1つずつ)

日常生活用具の給付、高齢者住宅改修給付事業、あだち配食サービスで「利用している(したことがある)」と「知っているが利用したことはない」をあわせた“知っている人”の割合は、約4割となっています。一方、高齢者身の回り応援隊事業、救急医療情報キットの支給事業で「知らない」の割合が、5割を超えています。

- 利用している(したことがある)
- 知っているが利用したことはない
- 知らない
- 無回答

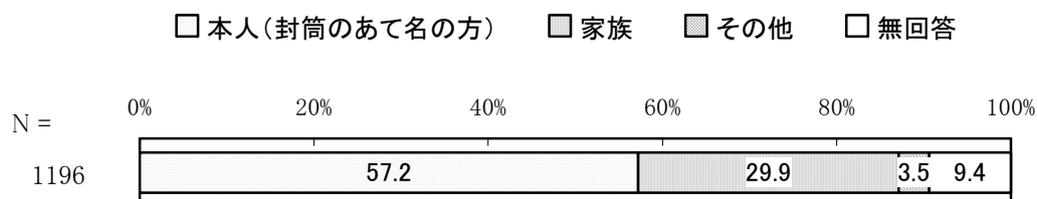


5. 要介護認定者実態調査（要支援1・2、要介護1）

（1）回答者について

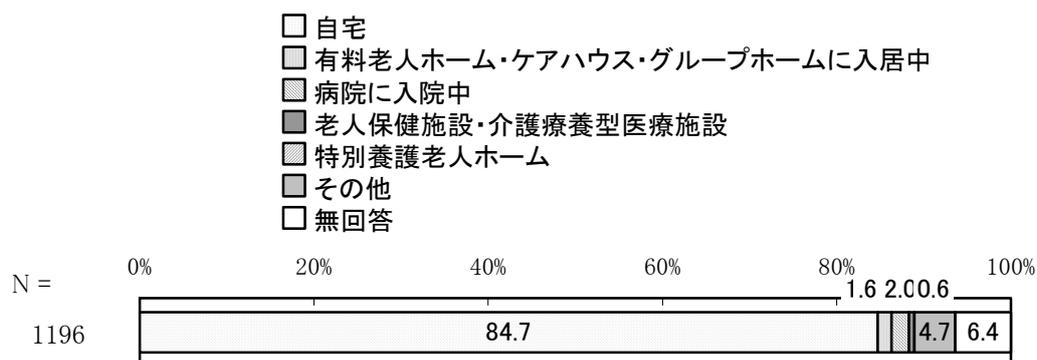
①この調査票を記入している方は、どなたですか。（○は1つ）

「本人（封筒のあて名の方）」の割合が 57.2%、「家族」の割合が 29.9%となっています。



②あなた（封筒のあて名の方）は、今、どちらで生活していますか。（○は1つ）

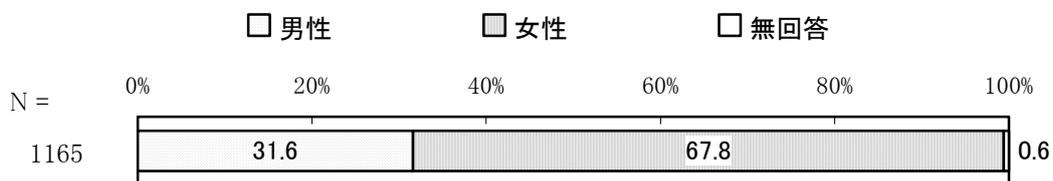
「自宅」の割合が最も高く、84.7%となっています。



問1 あなたの性別・年齢をお尋ねします。

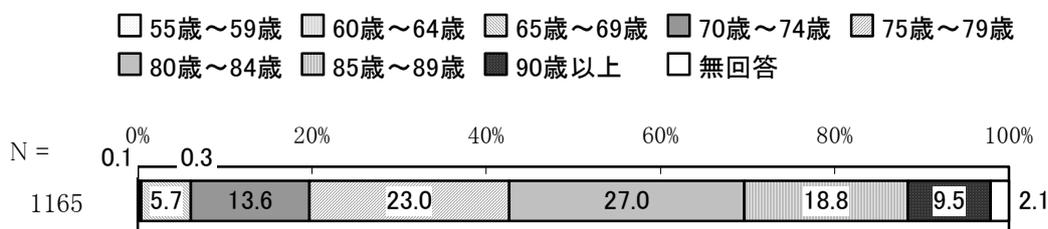
①性別

「男性」の割合が31.6%、「女性」の割合が67.8%となっています。



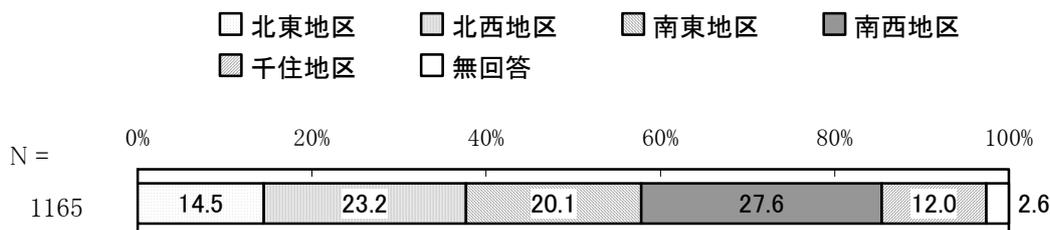
②年齢

「80歳～84歳」の割合が27.0%と最も高く、次いで「75歳～79歳」の割合が23.0%、「85歳～89歳」の割合が18.8%となっています。



問2 あなたのお住まいの町名をお書きください。

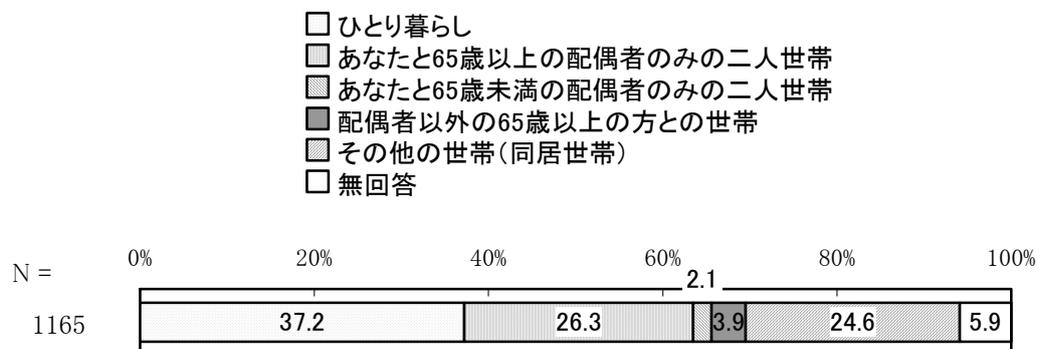
「北東地区」の割合が14.5%、「北西地区」の割合が23.2%、「南東地区」の割合が20.1%、「南西地区」の割合が27.6%、「千住地区」の割合が12.0%となっています。



(2) 日常生活について

問3 あなたの家族構成をお答えください。(○は1つ)

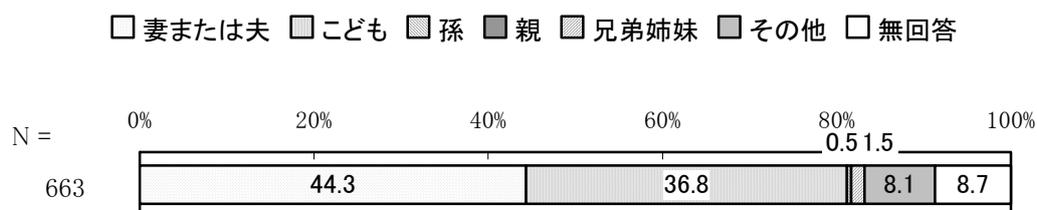
「ひとり暮らし」の割合が37.2%と最も高く、次いで「あなたと65歳以上の配偶者のみの二人世帯」の割合が26.3%、「その他の世帯(同居世帯)」の割合が24.6%となっています。



問3で「あなたと65歳以上の配偶者のみの二人世帯」～「その他の世帯(同居世帯)」と回答された方にお聞きします。

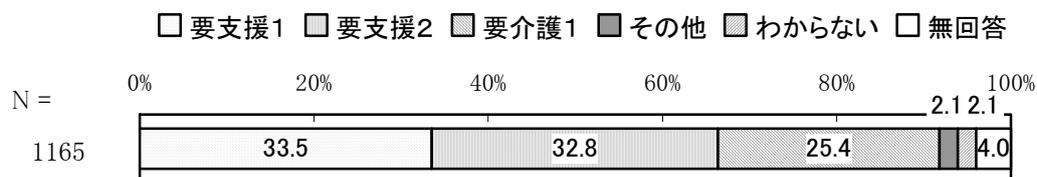
問4 あなたを主に介護している方(ヘルパー等を除く)はどなたですか。(○は1つ)

「妻または夫」の割合が44.3%と最も高く、「子ども」の割合が36.8%、「兄弟姉妹」の割合が1.5%となっています。



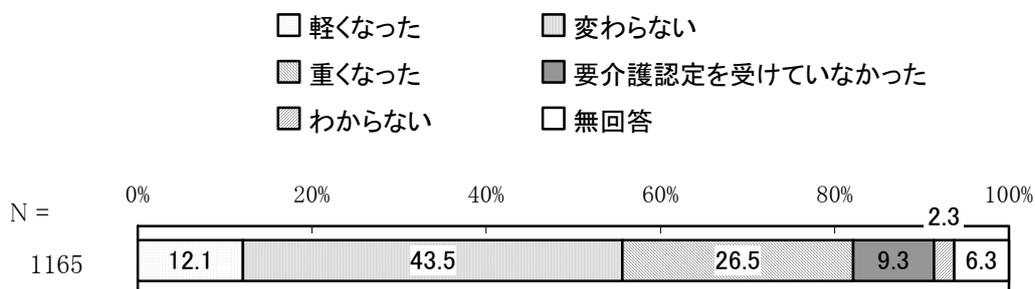
問5 あなたの現在の要介護度はどれですか。(○は1つ)

「要支援1」の割合が33.5%と最も高く、次いで「要支援2」の割合が32.8%、「要介護1」の割合が25.4%となっています。



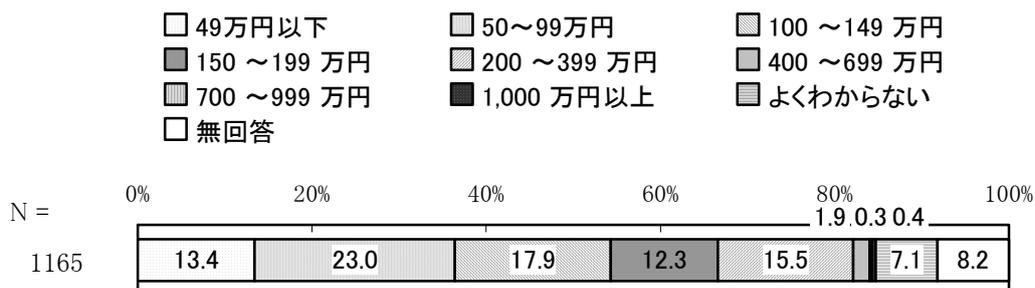
問6 あなたは1年前と比べて、介護度はどうなりましたか。(○は1つ)

「変わらない」の割合が43.5%と最も高く、次いで「重くなった」の割合が26.5%、「軽くなった」の割合が12.1%となっています。



問7 あなたの一年間の収入は大体いくらぐらいですか。(○は1つ)

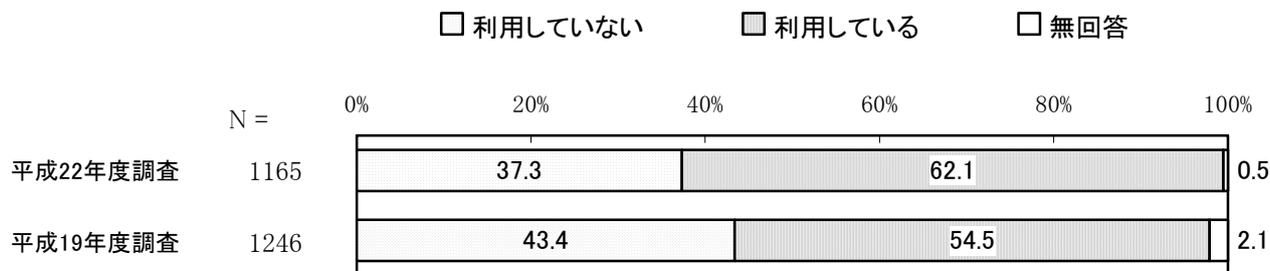
「50～99万円」の割合が23.0%と最も高く、次いで「100～149万円」の割合が17.9%、「200～399万円」の割合が15.5%となっています。



(3) 介護保険について

問8 あなたは、介護サービスを利用していますか。(○は1つ)

「利用している」の割合が62.1%、「利用していない」の割合が37.3%となっています。平成19年度調査と比較すると、「利用している」が7.6ポイント増加し、「利用していない」が6.1ポイント減少しています。

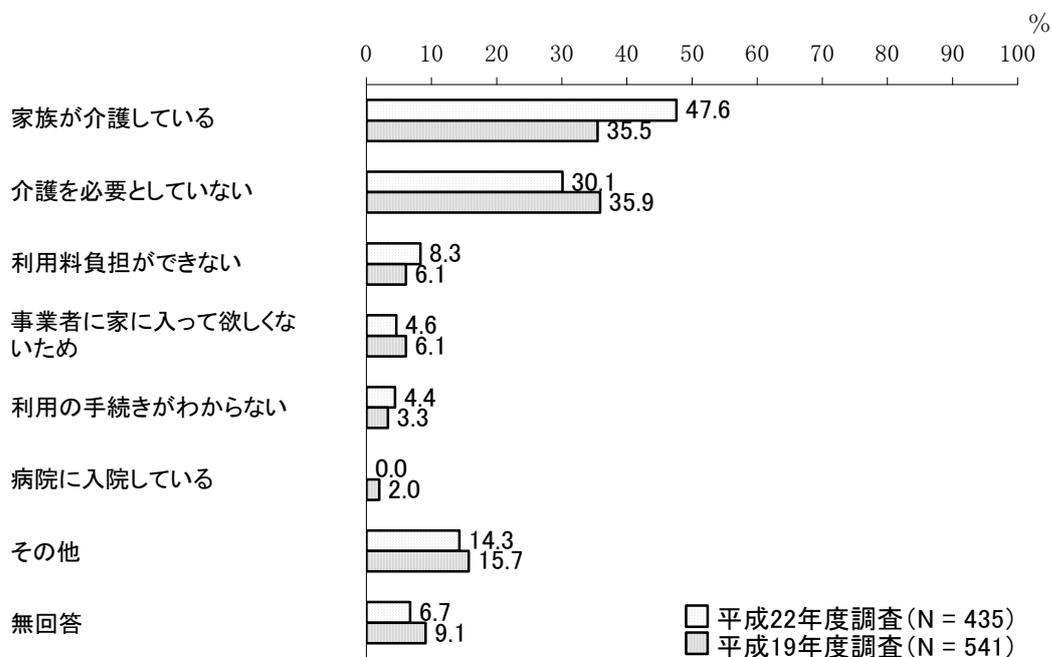


問8で「利用していない」と回答された方にお聞きします。

問9 介護サービスを利用していない理由を、お聞かせください。(○はいくつでも)

「家族が介護している」の割合が47.6%と最も高く、次いで「介護を必要としていない」の割合が30.1%、「利用料負担ができない」の割合が8.3%となっています。

平成19年度調査と比較すると、「家族が介護している」が12.1ポイント増加している一方、「介護を必要としていない」が5.8ポイント減少しています。

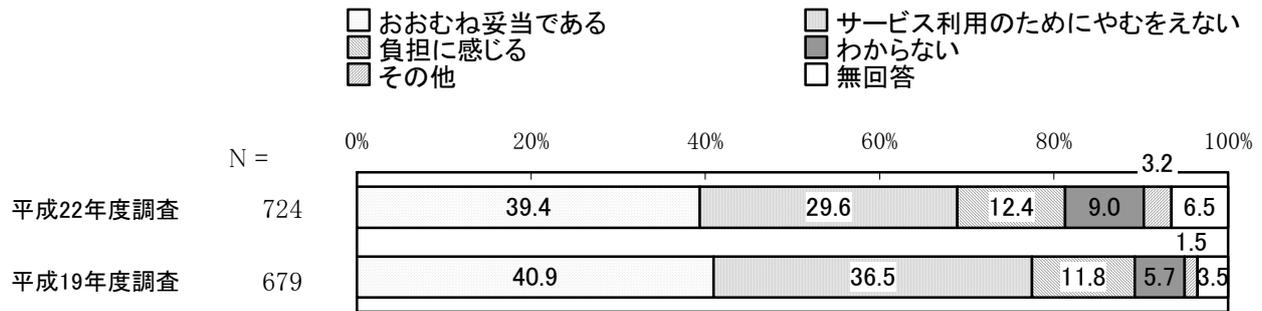


問 10～問 14 は、問 8 で「利用している」と回答された方にお聞きします。

問 10 介護サービスの毎月の利用料（介護費用の 10%相当）について、お尋ねします。
 (〇は 1 つ)

「おおむね妥当である」の割合が 39.4%と最も高く、次いで「サービス利用のためにやむをえない」の割合が 29.6%、「負担を感じる」の割合が 12.4%となっています。

平成 19 年度調査と比較すると、「サービス利用のためにやむをえない」が 6.9 ポイント減少しています。

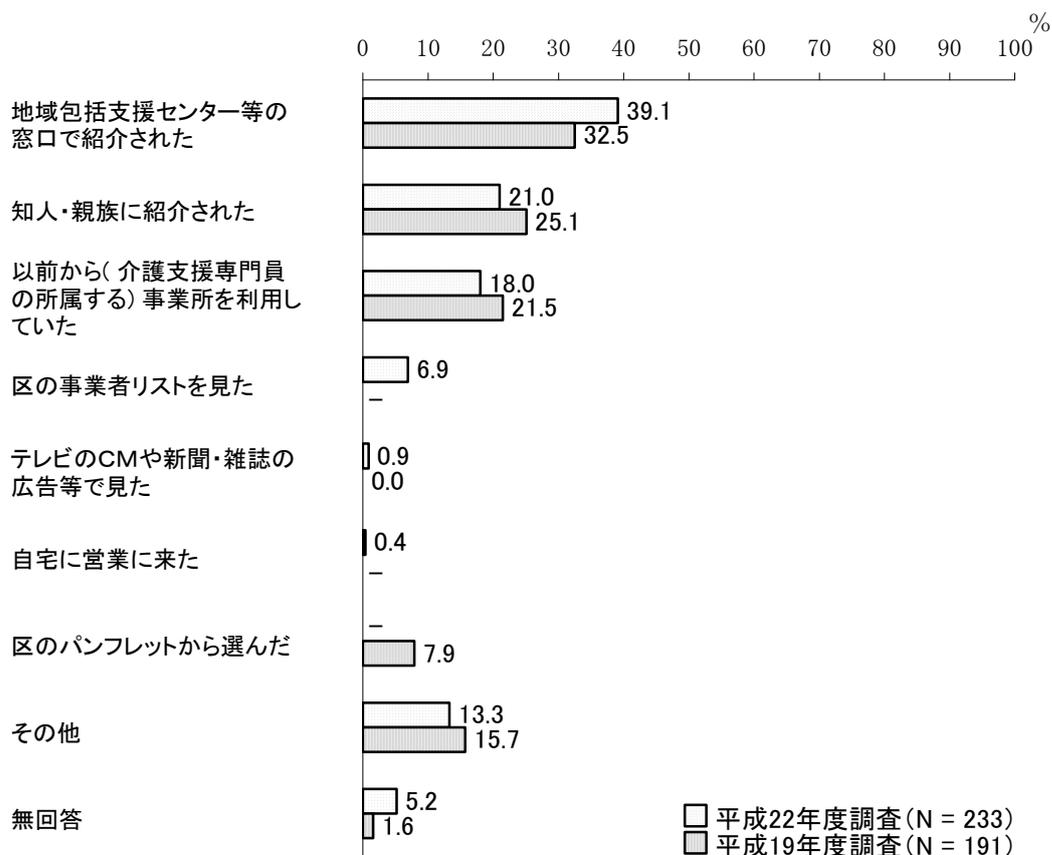


問8で「利用している」と回答された方のうち、要介護1の方のみにお聞きします。

問 11 あなたは、担当の介護支援専門員（ケアマネジャー）を、どのように選びましたか。（〇はいくつでも）

「地域包括支援センター等の窓口で紹介された」の割合が 39.1%と最も高く、次いで「知人・親族に紹介された」の割合が 21.0%、「以前から（介護支援専門員の所属する）事業所を利用していた」の割合が 18.0%となっています。

平成 19 年度調査と比較すると、「地域包括支援センター等の窓口で紹介された」が 6.6ポイント増加している一方、「知人・親族に紹介された」「以前から（介護支援専門員の所属する）事業所を利用していた」が減少しています。



※平成 22 年度の回答項目には「区のパンフレットから選んだ」はありません

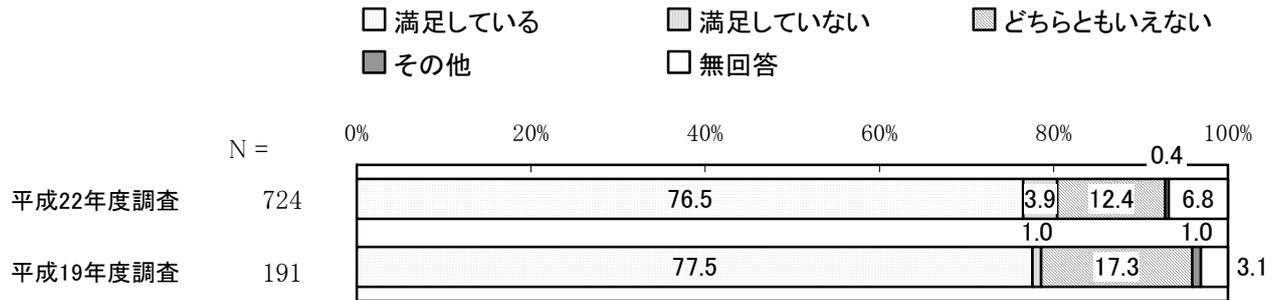
また、平成 19 年度の回答項目には「区の事業者リストを見た」「自宅に営業に来た」はありません

問8で「利用している」と回答された方にお聞きします。

問12 あなたは、担当している介護支援専門員(ケアマネジャー)に満足していますか。
(○は1つ)

「満足している」の割合が76.5%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が12.4%、「満足していない」の割合が3.9%となっています。

平成19年度調査と比較すると、「満足している」「どちらともいえない」が減少しています。

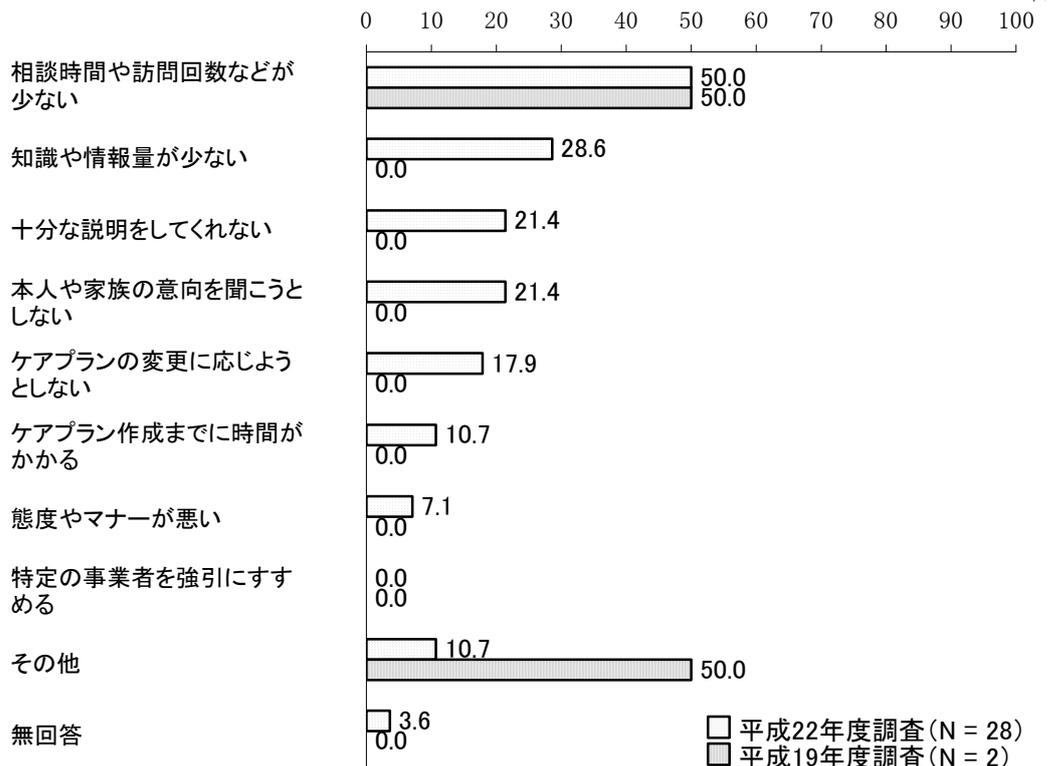


問12で「満足していない」と回答された方にお聞きします。

問13 あなたが不満に思われる点は、どのようなことですか。(○はいくつでも)

「相談時間や訪問回数などが少ない」の割合が50.0%と最も高く、次いで「知識や情報量が少ない」の割合が28.6%、「十分な説明をしてくれない」「本人や家族の意向を聞こうとしない」の割合が21.4%となっています。

平成19年度調査との比較は、回答数が少ないため、参考にとどめます。%



問 14 現在利用しているサービス及びその満足度についてお尋ねします。

①【評価】で「1. 満足している」「2. やや満足している」と回答した方は、②満足の内容について、あてはまるものに○をつけてください。

①【評価】で「4. やや不満である」「5. 不満である」と回答した方は、③不満の内容について、あてはまるものに○をつけてください。

①評価

通所介護(デイサービス)、訪問介護(ホームヘルプサービス)、住宅改修、通所リハビリ(デイケア)、福祉用具の貸与・購入で「満足している」と「やや満足している」をあわせた“満足している人”の割合が高く、6割を超えています。

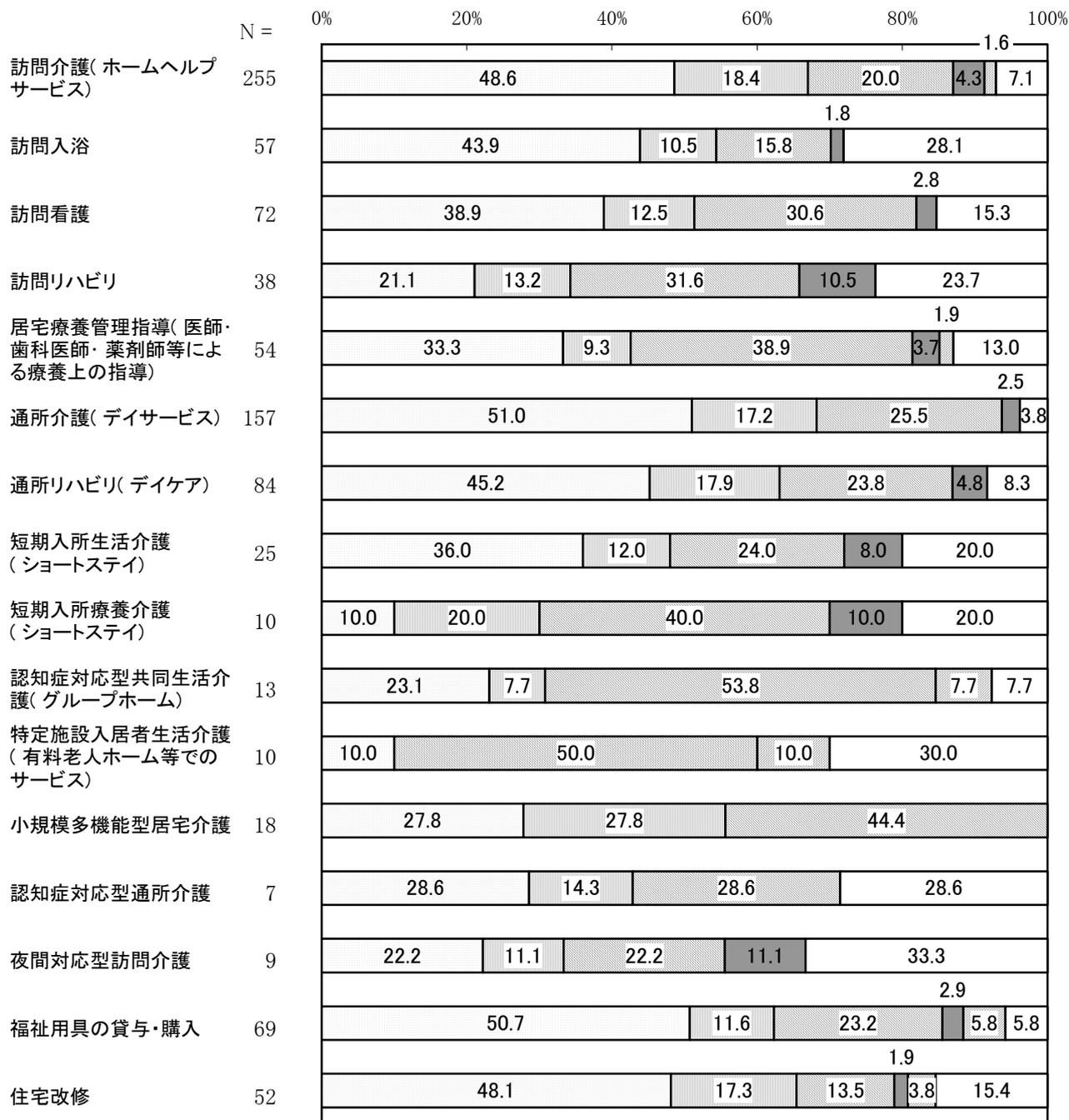
一方、夜間対応型訪問介護、訪問リハビリ、短期入所療養介護(ショートステイ)、特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム等でのサービス)で「やや不満である」と「不満である」をあわせた“不満である人”の割合が高く、約1割となっています。

平成19年度調査と比較すると、“満足している人”が訪問リハビリで28.5ポイント、特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム等でのサービス)で25.3ポイント減少しています。

① 【評価】

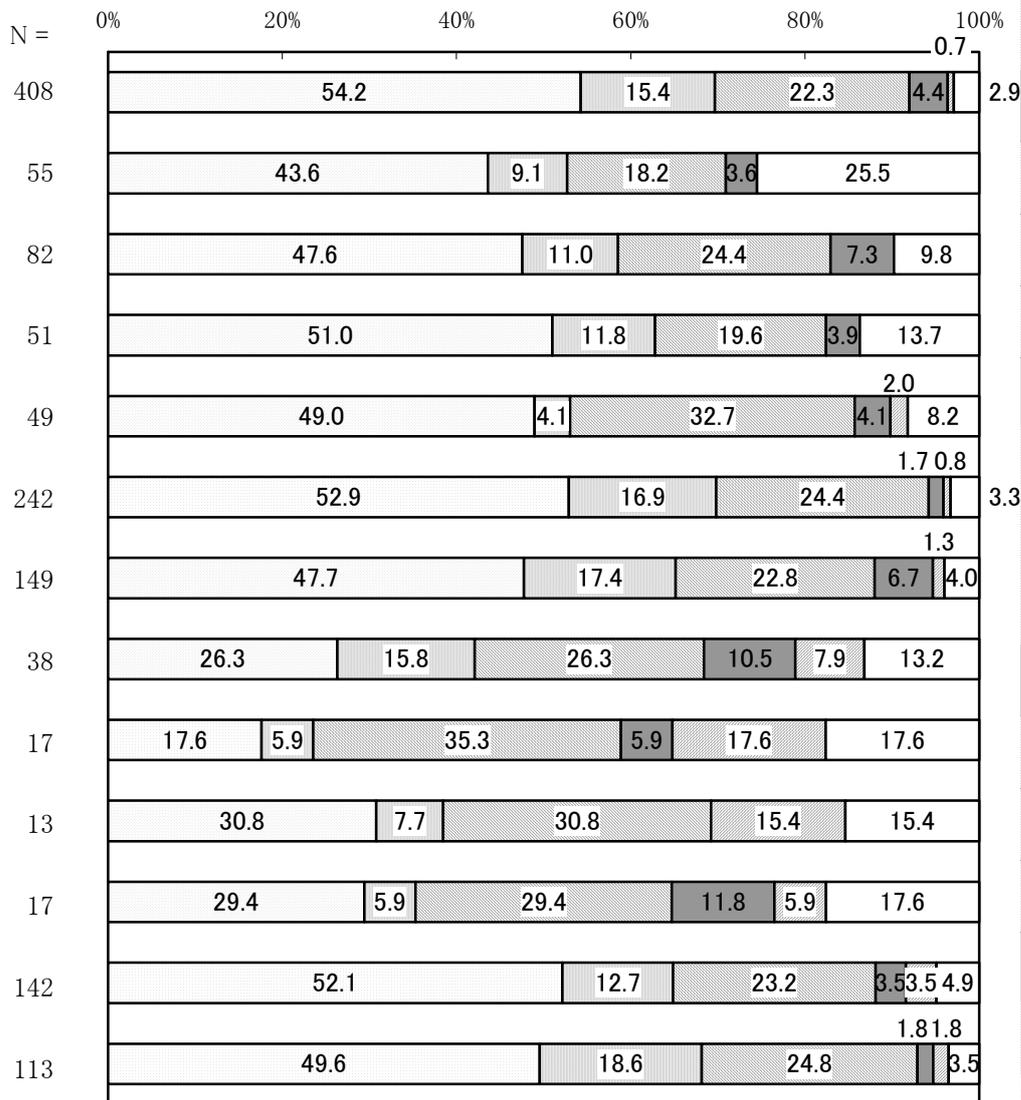
【平成 22 年度調査】

満足している やや満足している 普通
 やや不満である 不満である 無回答



【平成 19 年度調査】

□ 満足している □ やや満足している □ 普通
 ■ やや不満である ■ 不満である □ 無回答



②満足の内容

単位：件（上段）、%（下段）

	有効回答数	サービスが丁寧である	よく話を聞いてくれる	希望を聞いてくれる	強制をしない	利用日時を合わせてくれる	その他	無回答
訪問介護(ホームヘルプサービス)	171 100.0	75 43.9	86 50.3	57 33.3	33 19.3	49 28.7	3 1.8	24 14.0
訪問入浴	31 100.0	12 38.7	9 29.0	9 29.0	7 22.6	5 16.1	2 6.5	9 29.0
訪問看護	37 100.0	18 48.6	15 40.5	10 27.0	6 16.2	6 16.2	-	10 27.0
訪問リハビリ	13 100.0	5 38.5	4 30.8	3 23.1	2 15.4	2 15.4	-	3 23.1
居宅療養管理指導(医師・歯科医師・薬剤師等による療養上の指導)	23 100.0	9 39.1	8 34.8	5 21.7	4 17.4	2 8.7	-	6 26.1
通所介護(デイサービス)	107 100.0	53 49.5	53 49.5	32 29.9	31 29.0	24 22.4	5 4.7	15 14.0
通所リハビリ(デイケア)	53 100.0	24 45.3	17 32.1	12 22.6	15 28.3	9 17.0	2 3.8	12 22.6
短期入所生活介護(ショートステイ)	12 100.0	4 33.3	4 33.3	1 8.3	2 16.7	2 16.7	1 8.3	2 16.7
短期入所療養介護(ショートステイ)	3 100.0	-	-	1 33.3	-	1 33.3	-	1 33.3
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	4 100.0	2 50.0	3 75.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0
特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム等でのサービス)	1 100.0	-	-	-	-	-	-	1 100.0
小規模多機能型居宅介護	10 100.0	2 20.0	5 50.0	2 20.0	2 20.0	2 20.0	-	3 30.0
認知症対応型通所介護	3 100.0	-	1 33.3	-	-	-	-	2 66.7
夜間対応型訪問介護	3 100.0	-	-	-	-	1 33.3	-	2 66.7
	有効回答数	便利になった	希望どおりのものであった	余分なものを押しつけない	料金に納得できた		その他	無回答
福祉用具の貸与・購入	43 100.0	22 51.2	13 30.2	8 18.6	7 16.3	-	2 4.7	11 25.6
住宅改修	34 100.0	24 70.6	11 32.4	5 14.7	4 11.8	-	-	6 17.6

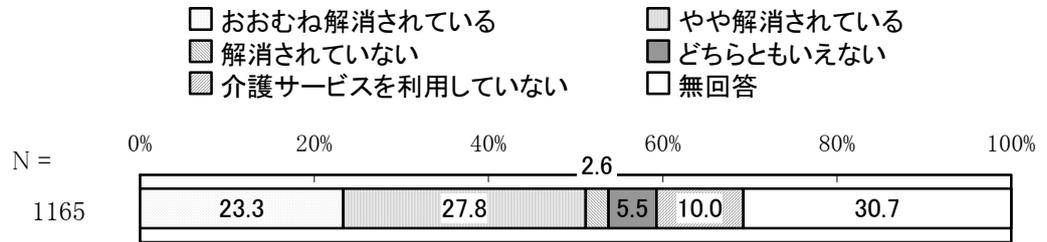
③不満の内容

単位：件（上段）、％（下段）

	有効回 答数	サービ スが雑で ある	サービ スの時間 が短い	希望を 聞いてく れない	強制を する	利用日 時が制 約される	その他	無回答
訪問介護(ホームヘルプサー ビス)	15 100.0	6 40.0	3 20.0	1 6.7	- -	4 26.7	3 20.0	3 20.0
訪問入浴	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0
訪問看護	2 100.0	1 50.0	1 50.0	- -	- -	- -	- -	1 50.0
訪問リハビリ	4 100.0	- -	1 25.0	- -	1 25.0	- -	- -	2 50.0
居宅療養管理指導(医師・歯 科医師・薬剤師等による療養上 の指導)	3 100.0	- -	- -	- -	- -	2 66.7	- -	1 33.3
通所介護(デイサービス)	4 100.0	1 25.0	- -	- -	- -	2 50.0	1 25.0	1 25.0
通所リハビリ(デイケア)	4 100.0	- -	2 50.0	- -	- -	- -	- -	2 50.0
短期入所生活介護(ショートス テイ)	2 100.0	- -	1 50.0	- -	- -	- -	1 50.0	- -
短期入所療養介護(ショートス テイ)	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -
認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -
特定施設入居者生活介護(有 料老人ホーム等でのサービス)	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -
小規模多機能型居宅介護	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
認知症対応型通所介護	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
夜間対応型訪問介護	1 100.0	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -	- -
	有効回 答数	便利に はならな かった	希望とは 違ってい た	余分なも のを押し つけた	料金に 納得でき なかった	/	その他	無回答
福祉用具の貸与・購入	6 100.0	- -	1 16.7	- -	1 16.7	- -	1 16.7	3 50.0
住宅改修	3 100.0	1 33.3	- -	- -	1 33.3	- -	1 33.3	- -

問 15 あなたは、介護サービスを利用することによって、生活上の支障が解消されたと思いますか。(○は1つ)

「おおむね解消されている」と「やや解消されている」をあわせた“解消されている人”の割合が51.1%、「解消されていない」の割合が2.6%となっています。



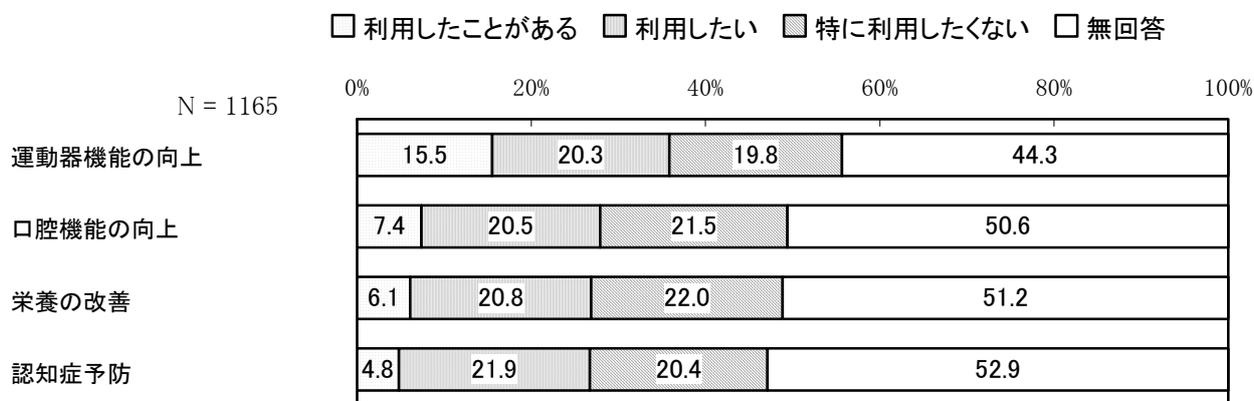
問 16 あなたは、下記のような介護予防サービスを利用したことがありますか、または、今後利用したいと思いますか。①～④のそれぞれに回答ください。

(それぞれの項目につき○は1つ)

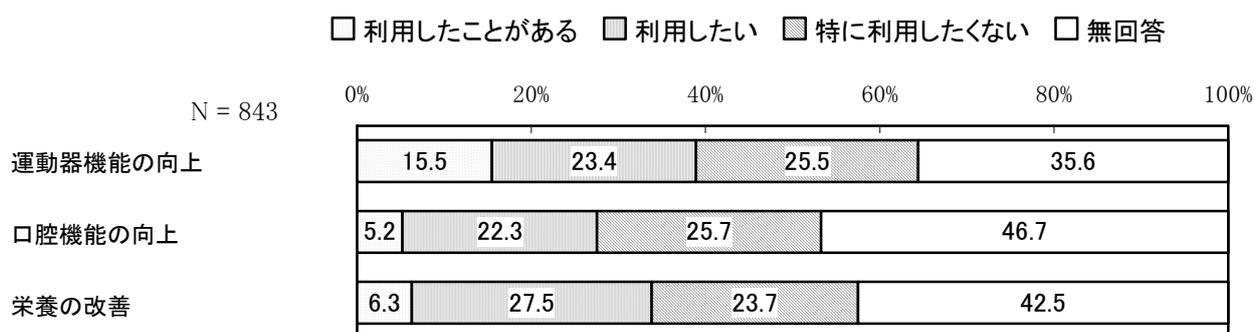
他の項目に比べ、「利用したことがある」の割合が高いのは運動器機能の向上で、1割を超えています。また、今後の利用意向については、すべての項目において「利用したい」の割合が約2割となっています。

平成19年度調査と比較すると、「特に利用したくない」が運動器機能の向上で5.7ポイント、口腔機能の向上で4.2ポイント減少しています。一方、栄養の改善で「利用したい」が6.7ポイント減少しています。

【平成22年度調査】



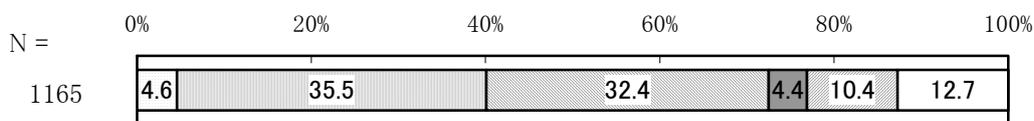
【平成19年度調査】



問 17 介護保険は、介護が必要となった時に、一割の負担でサービスを利用することができる制度です。現在の介護保険料について、あなたはどのようにお感じですか。(○は1つ)

「介護サービスも保険料もほどほどがよい」の割合が 35.5%と最も高く、次いで「介護サービスは必要最低限でよいので、保険料はなるべく低く抑えてほしい」の割合が 32.4%、「わからない」の割合が 10.4%となっています。

- 介護サービスの充実を望むので、保険料は高くなってもよい
- 介護サービスも保険料もほどほどがよい
- 介護サービスは必要最低限でよいので、保険料はなるべく低く抑えてほしい
- その他
- わからない
- 無回答



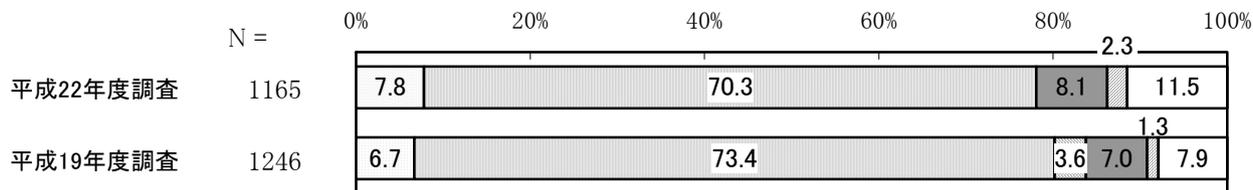
(4) 今後の生活について

問 18 今後どのような介護を希望しますか。(○は1つ)

「介護サービスを利用しながら、自宅で生活したい」の割合が 70.3%と最も高く、次いで「介護保険施設等に入りたい」の割合が 8.1%、「介護サービスを利用しないで、自宅で家族に介護してもらいたい」の割合が 7.8%となっています。

平成 19 年度調査との比較は、選択肢が異なるため、参考にとどめます。

- 介護サービスを利用しないで、自宅で家族に介護してもらいたい
- 介護サービスを利用しながら、自宅で生活したい
- 高齢者向けの住宅等に入りたい
- 介護保険施設等に入りたい
- その他
- 無回答



※平成 22 年度調査には「高齢者向けの住宅等に入りたい」の回答項目はありません

問 18 で「介護サービスを利用しながら、自宅で生活したい」と回答された方にお聞きします。

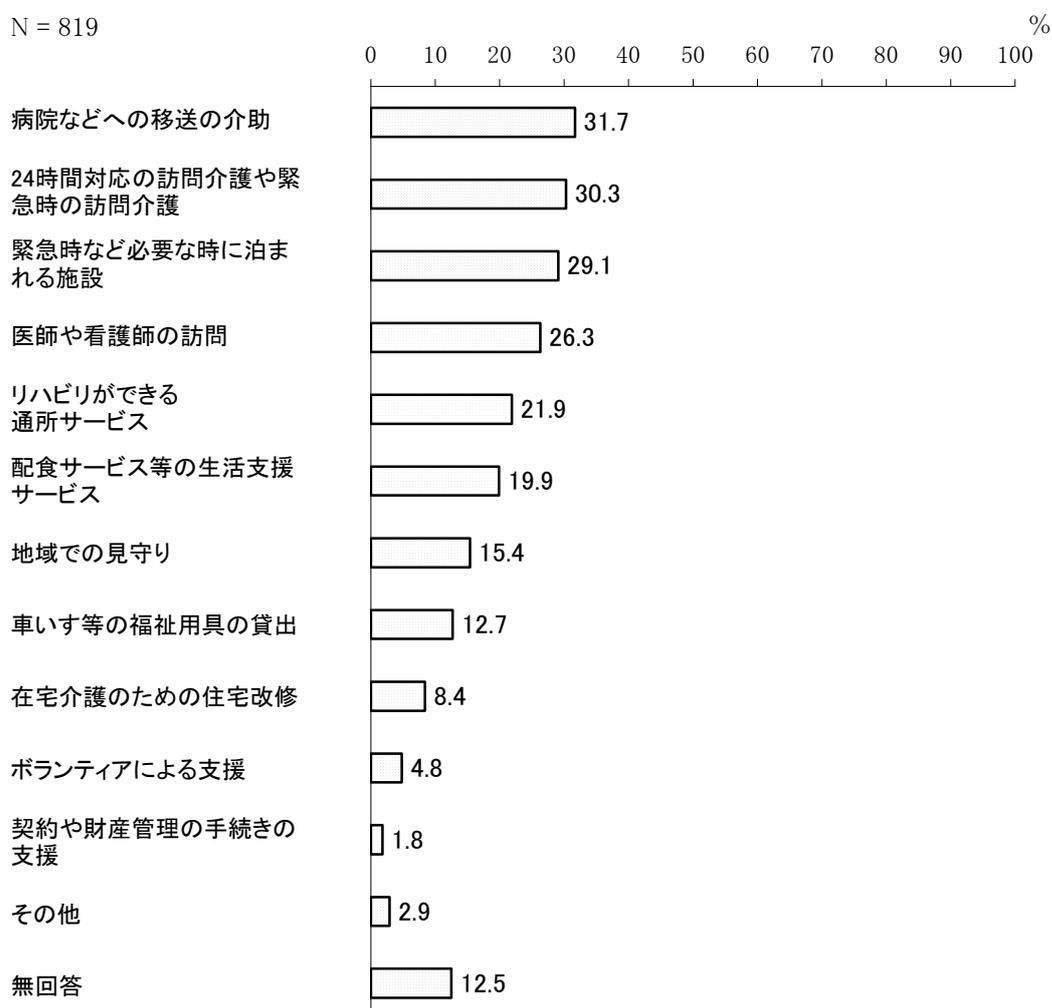
問 19 今後も安心して在宅介護を続けていくために、今後受きたいサービスは何ですか。
(〇は3つまで)

「病院などへの移送の介助」の割合が 31.7%と最も高く、次いで「24 時間対応の訪問介護や緊急時の訪問介護」の割合が 30.3%、「緊急時など必要な時に泊まれる施設」の割合が 29.1%となっています。

平成 19 年度調査と比較すると、「地域での見守り」が 6.8 ポイント増加している一方、「医師や看護師の訪問」が 9.7 ポイント減少しています。

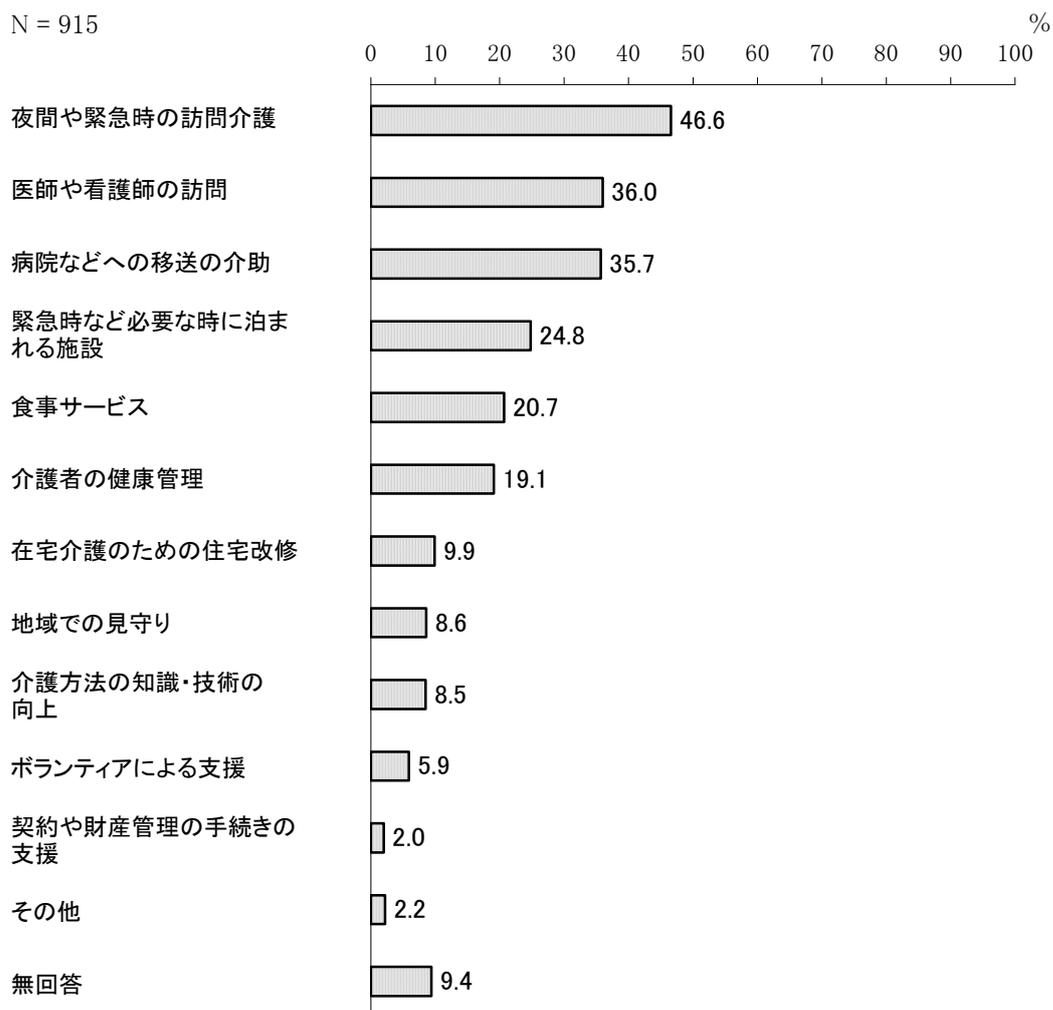
【平成 22 年度調査】

N = 819



【平成 19 年度調査】

N = 915

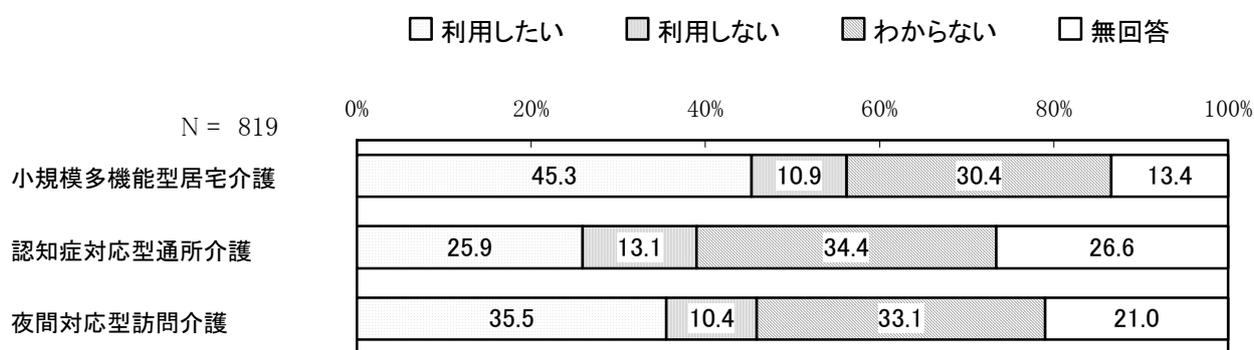


問 20 地域密着型サービスは、高齢者が中重度の要介護状態となっても、可能な限り住み慣れた自宅または地域で生活を継続できるようにするためのサービスです。あなたは次のようなサービスを利用したいと思いますか。（それぞれ○は1つ）

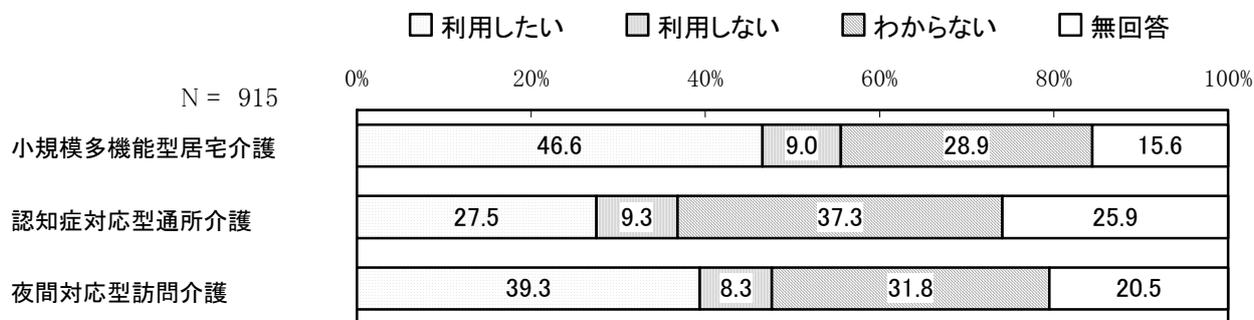
他の項目に比べ、小規模多機能型居宅介護で「利用したい」の割合が高く、4割を超えています。次いで夜間対応型訪問介護が35.5%、認知症対応型通所介護が25.9%となっています。

平成19年度調査と比較すると、認知症対応型通所介護で「利用しない」が3.8ポイント増加しています。また、夜間対応型訪問介護で「利用したい」が3.8ポイント減少しています。

【平成22年度調査】



【平成19年度調査】

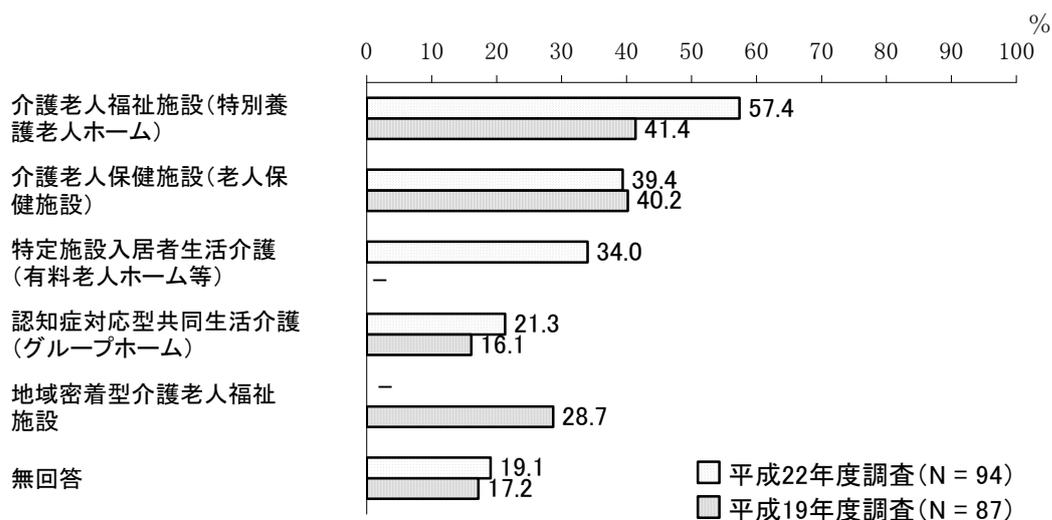


問 18 で「介護保険施設等に入りたい」と回答された方にお聞きします。

問 21 介護を受けられる施設には、次のような施設がありますが、利用してみたいものは何ですか。(〇はいくつでも)

「介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）」の割合が 57.4%と最も高く、次いで「介護老人保健施設（老人保健施設）」の割合が 39.4%、「特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム等）」の割合が 34.0%となっています。

平成 19 年度調査と比較すると、「介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）」が 16.0 ポイント、「認知症対応型共同生活介護（グループホーム）」が 5.2 ポイント増加しています。



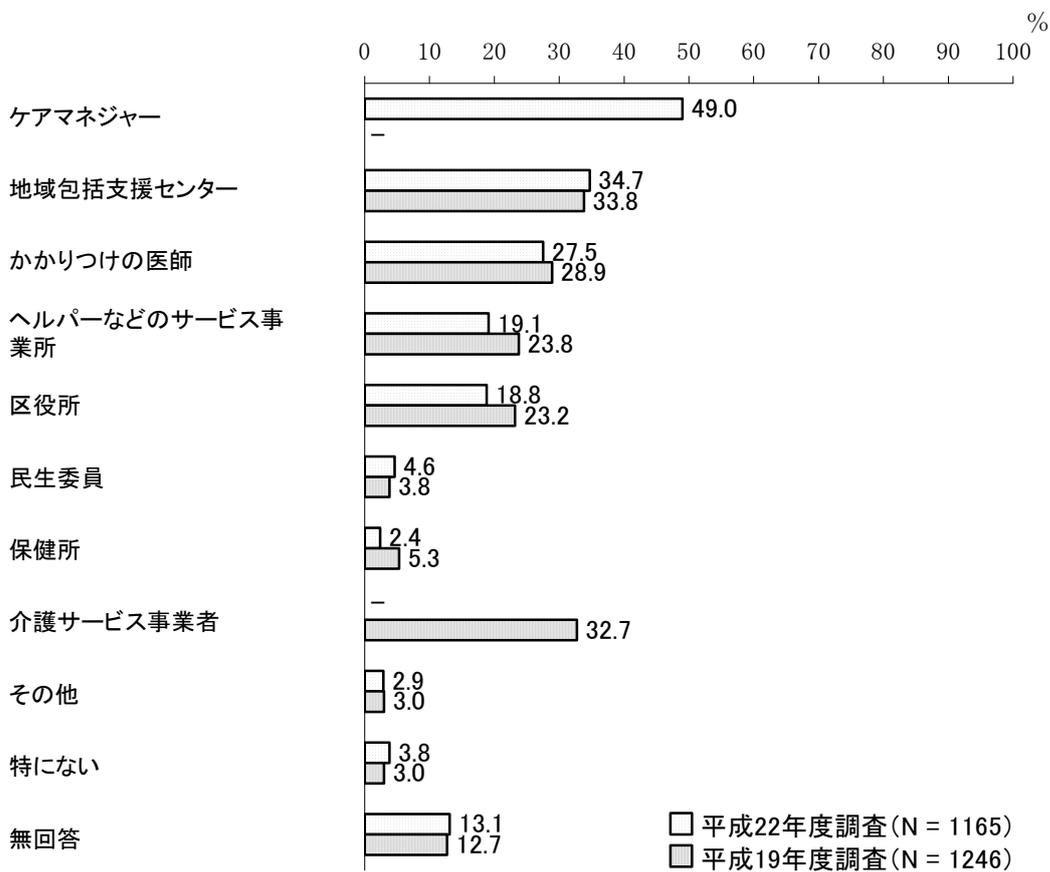
※平成 22 年度の回答項目には「地域密着型介護老人福祉施設」はありません

また、平成 19 年度の回答項目には「特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム等）」はありません

問 22 介護保険制度をはじめとする、色々な高齢者制度の内容やサービスについて、あなたが相談しやすいところをお教えてください。(〇はいくつでも)

「ケアマネジャー」の割合が 49.0%と最も高く、次いで「地域包括支援センター」の割合が 34.7%、「かかりつけの医師」の割合が 27.5%となっています。

平成 19 年度調査と比較すると、「ヘルパーなどのサービス事業所」「区役所」「かかりつけの医師」が減少しています。



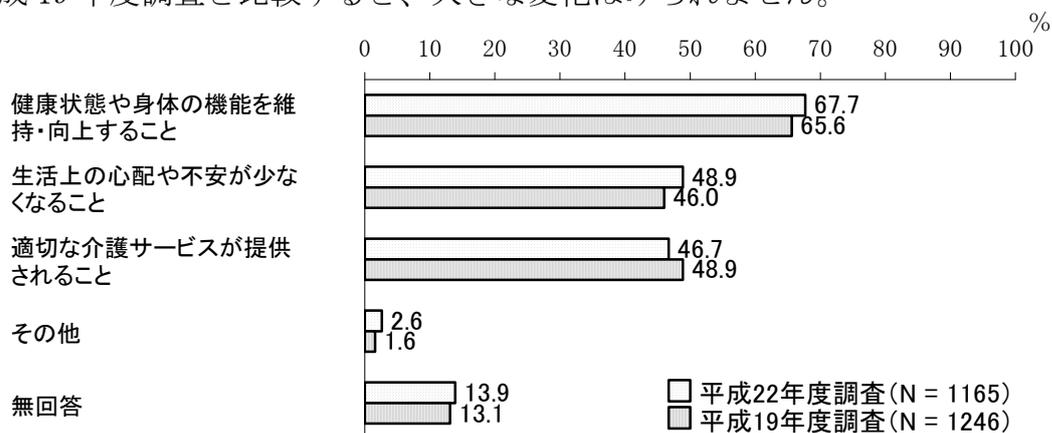
※平成 22 年度調査の回答項目には「介護サービス事業者」はありません
また、平成 19 年度調査の回答項目には「ケアマネジャー」はありません

問23 あなたが、今後も在宅生活を続けるためには、何が必要ですか。

①ご自身について（〇はいくつでも）

「健康状態や身体の機能を維持・向上すること」の割合が67.7%と最も高く、次いで「生活上の心配や不安が少なくなること」の割合が48.9%、「適切な介護サービスが提供されること」の割合が46.7%となっています。

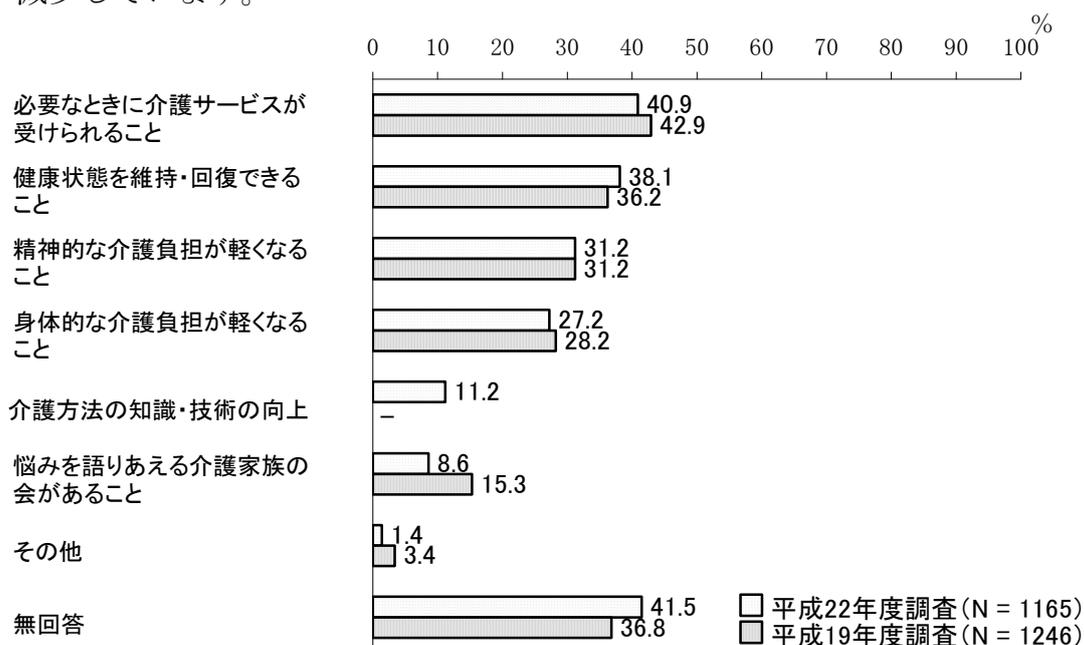
平成19年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



②介護している家族の方について（〇はいくつでも）

「必要なときに介護サービスが受けられること」の割合が40.9%と最も高く、次いで「健康状態を維持・回復できること」の割合が38.1%、「精神的な介護負担が軽くなること」の割合が31.2%となっています。

平成19年度調査と比較すると、「悩みを語りあえる介護家族の会があること」が6.7ポイント減少しています。



③その他、在宅生活を続けるために必要なこと（ご自由にお書きください。）

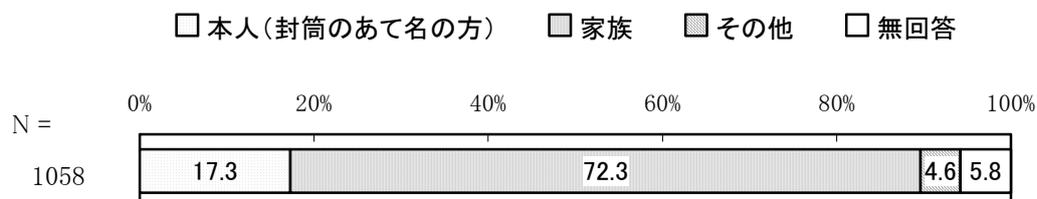
- ・健康状態の維持、向上。(33件)
- ・買い物や病院への付き添いなどの外出支援。(15件)
- ・経済的な支援。(11件)
- ・庭掃除、電球の取替、カーテンの洗濯、床窓拭きなど、自分でできないことを手伝ってほしい。(7件)
- ・ヘルパーのサービスの幅を広げてほしい。(6件)
- ・近所の人による声かけや見守り、日ごろからの交流。(5件)
- ・ヘルパーの自覚と質の向上。(4件)
- ・住宅改修、リフォームなどへの援助。(4件)
- ・見守りサービスの充実。(24時間)(4件)
- ・介護サービスの利用と介護者の時間の確保。(4件)
- ・相談相手や話を聞いてくれる人がいること。(4件)
- ・民生委員による高齢者の生活状況の把握。(3件)
- ・家族全員で介護していくこと。(3件)
- ・介護者が急用、病気などで中・長期的に介護が不能となった場合の受け入れ先。(3件)
- ・家族が不在時の訪問や見守り、買い物等。(3件)
- ・在宅介護が困難になった場合の入所施設の充実。(3件)
- ・すぐ(今日、明日)にも利用可能なサービス。(3件)
- ・もっと自由に介護サービスが受けられること。(2件)
- ・緊急時など、必要に応じてヘルパーを利用できるようにすること。(2件)
- ・家族が健康であること。(家事)(2件)
- ・体の具合が急変した時に24時間支援してくれるサービス。(2件)
- ・認知症予防。(2件)

6. 要介護認定者実態調査（要介護2以上）

（1）回答者について

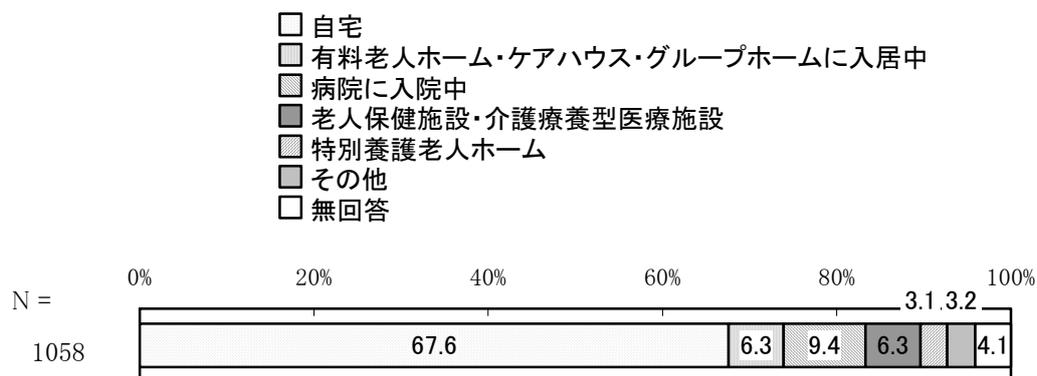
①この調査票を記入している方は、どなたですか。（○は1つ）

「本人（封筒のあて名の方）」の割合が 17.3%、「家族」の割合が 72.3%となっています。



②あなた（封筒のあて名の方）は、今、どちらで生活していますか。（○は1つ）

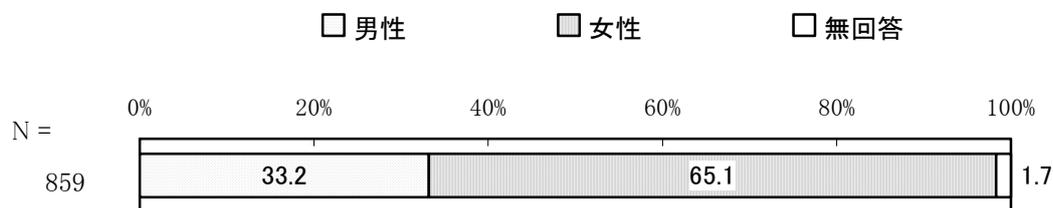
「自宅」の割合が最も高く、67.6%となっています。次いで、「病院に入院中」の割合が 9.4%、「有料老人ホーム・ケアハウス・グループホームに入居中」「老人保健施設・介護療養型医療施設」の割合が 6.3%となっています。



問1 あなたの性別・年齢をお尋ねします。

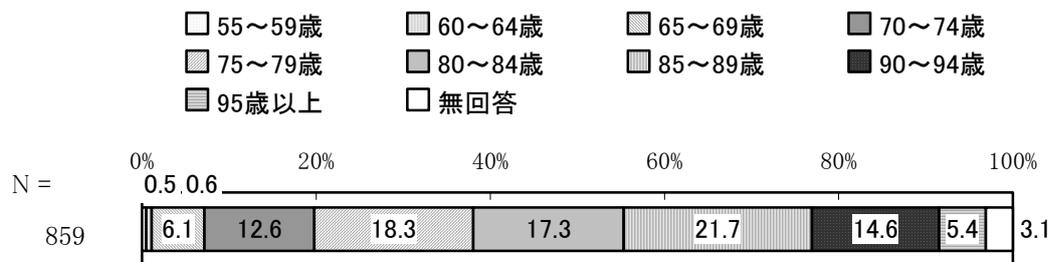
①性別

「男性」の割合が33.2%、「女性」の割合が65.1%となっています。



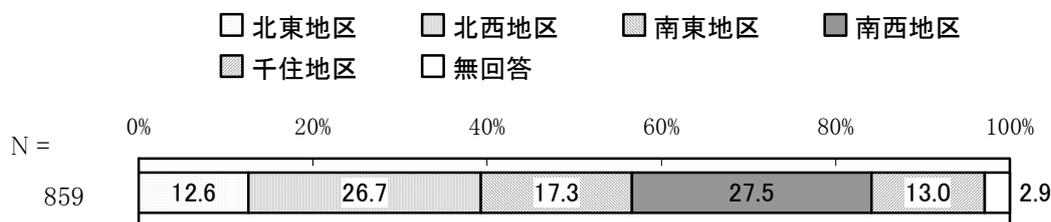
②年齢

「85～89歳」の割合が21.7%と最も高く、次いで「75～79歳」の割合が18.3%、「80～84歳」の割合が17.3%となっています。



問2 あなたのお住まいの町名をお書きください。

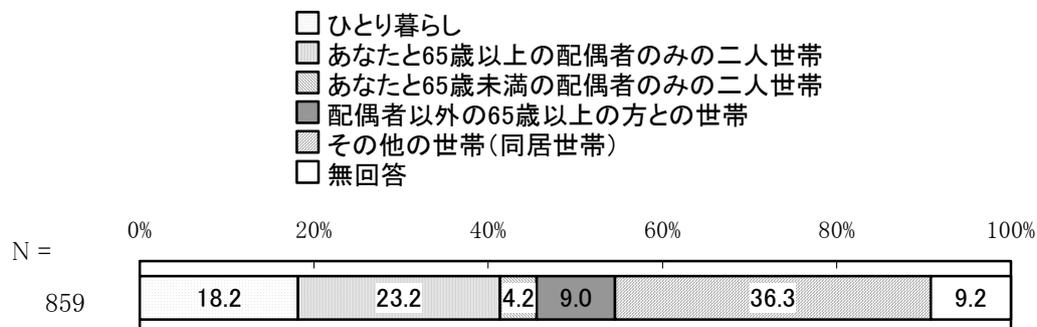
「北東地区」の割合が12.6%、「北西地区」の割合が26.7%、南東地区」の割合が17.3%、「南西地区」の割合が27.5%、「千住地区」の割合が13.0%となっています。



(2) 日常生活について

問3 あなたの家族構成をお答えください。(○は1つ)

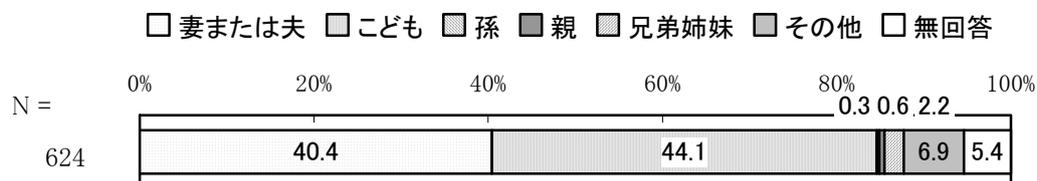
「その他の世帯(同居世帯)」の割合が36.3%と最も高く、次いで「あなたと65歳以上の配偶者のみの二人世帯」の割合が23.2%、「ひとり暮らし」の割合が18.2%となっています。



問3で「ひとり暮らし」以外の回答をされた方(無回答除く)にお聞きします。

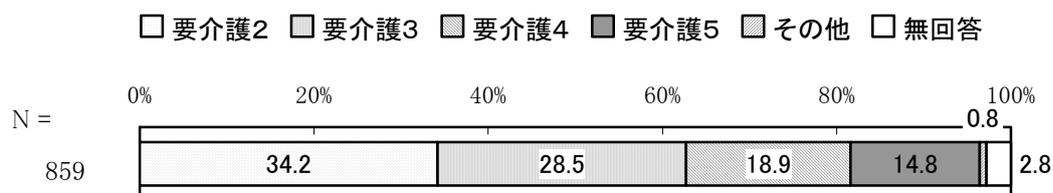
問4 あなたを主に介護している方(ヘルパー等を除く)はどなたですか。(○は1つ)

「子ども」の割合が44.1%と最も高く、次いで「妻または夫」の割合が40.4%、「兄弟姉妹」の割合が2.2%となっています。



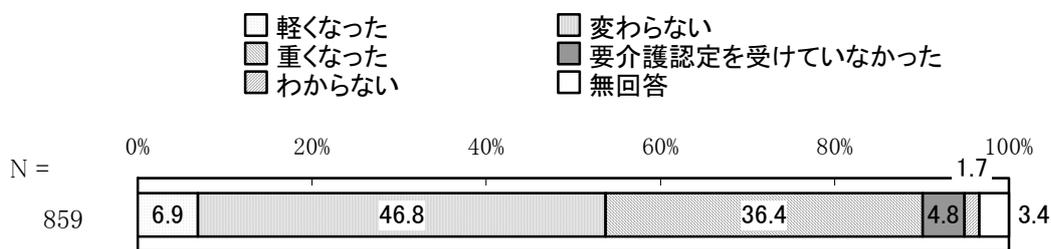
問5 あなたの現在の要介護度はどれですか。(○は1つ)

「要介護2」の割合が34.2%と最も高く、次いで「要介護3」の割合が28.5%、「要介護4」の割合が18.9%となっています。



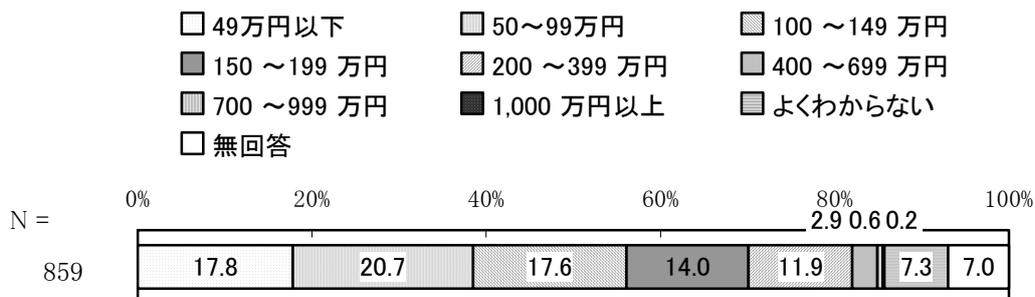
問6 あなたは1年前と比べて、介護度はどうなりましたか。(○は1つ)

「変わらない」の割合が46.8%と最も高く、次いで「重くなった」の割合が36.4%、「軽くなった」の割合が6.9%となっています。



問7 あなたの一年間の収入は大体いくらぐらいですか。(○は1つ)

「50～99万円」の割合が20.7%と最も高く、次いで「49万円以下」の割合が17.8%、「100～149万円」の割合が17.6%となっています。

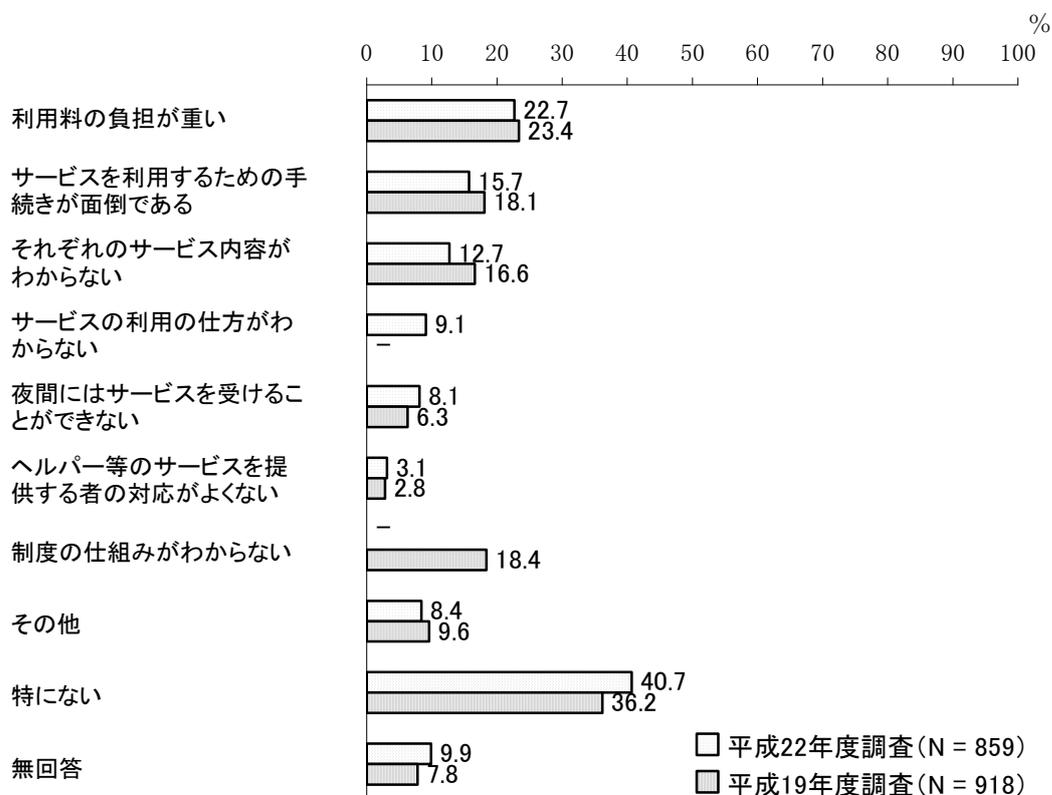


(3) 介護保険について

問8 介護保険事業についてお困りのことは何ですか。(〇はいくつでも)

「利用料の負担が重い」の割合が22.7%と最も高く、次いで「サービスを利用するための手続きが面倒である」の割合が15.7%、「それぞれのサービス内容がわからない」の割合が12.7%となっています。

平成19年度調査と比較すると、「それぞれのサービス内容がわからない」「サービスを利用するための手続きが面倒である」「利用料の負担が重い」が減少している一方、「特にない」「夜間にはサービスを受けることができない」「ヘルパー等のサービスを提供する者の対応がよくない」がわずかに増加しています。



※平成22年度調査の回答項目には「制度の仕組みがわからない」はありません

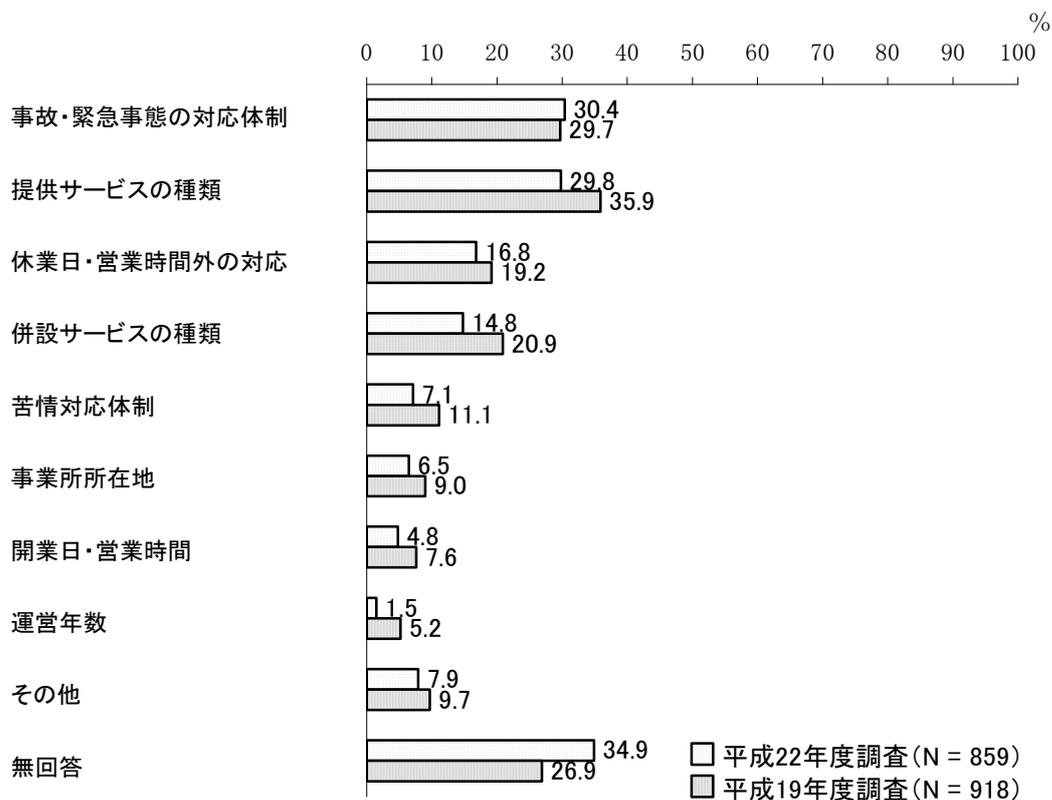
また、平成19年度調査の回答項目には「サービスの利用の仕方がわからない」はありません

問9 介護サービス事業者については、どのような情報を知りたいですか。

(〇はいくつでも)

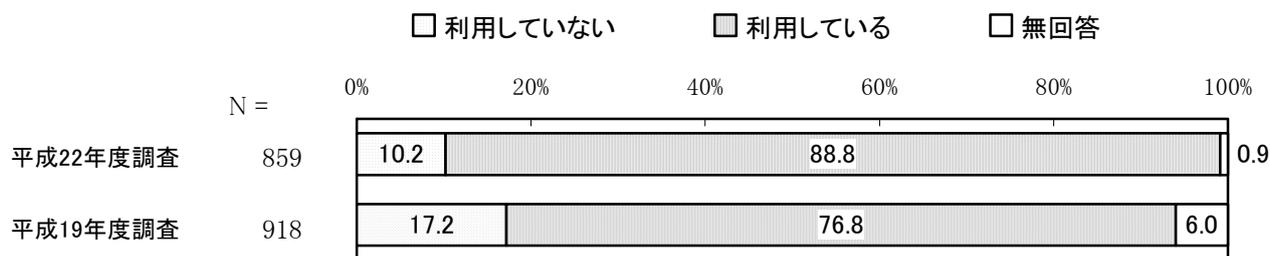
「事故・緊急事態の対応体制」の割合が30.4%と最も高く、次いで「提供サービスの種類」の割合が29.8%、「休業日・営業時間外の対応」の割合が16.8%となっています。

平成19年度調査と比較すると、「提供サービスの種類」「併設サービスの種類」が6.1ポイント減少しているほか、「苦情対応体制」「運営年数」も減少しています。



問10 あなたは、介護サービスを利用していますか。(○は1つ)

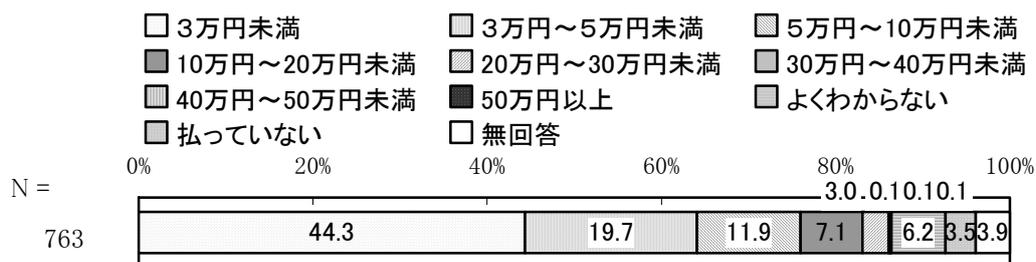
「利用している」の割合が88.8%、「利用していない」の割合が10.2%となっています。



問11～問15は、問10で「利用している」と回答された方にお聞きします。

問11 あなたが介護のために使っている金額は、1か月あたり総額でどのくらいですか。(○は1つ)

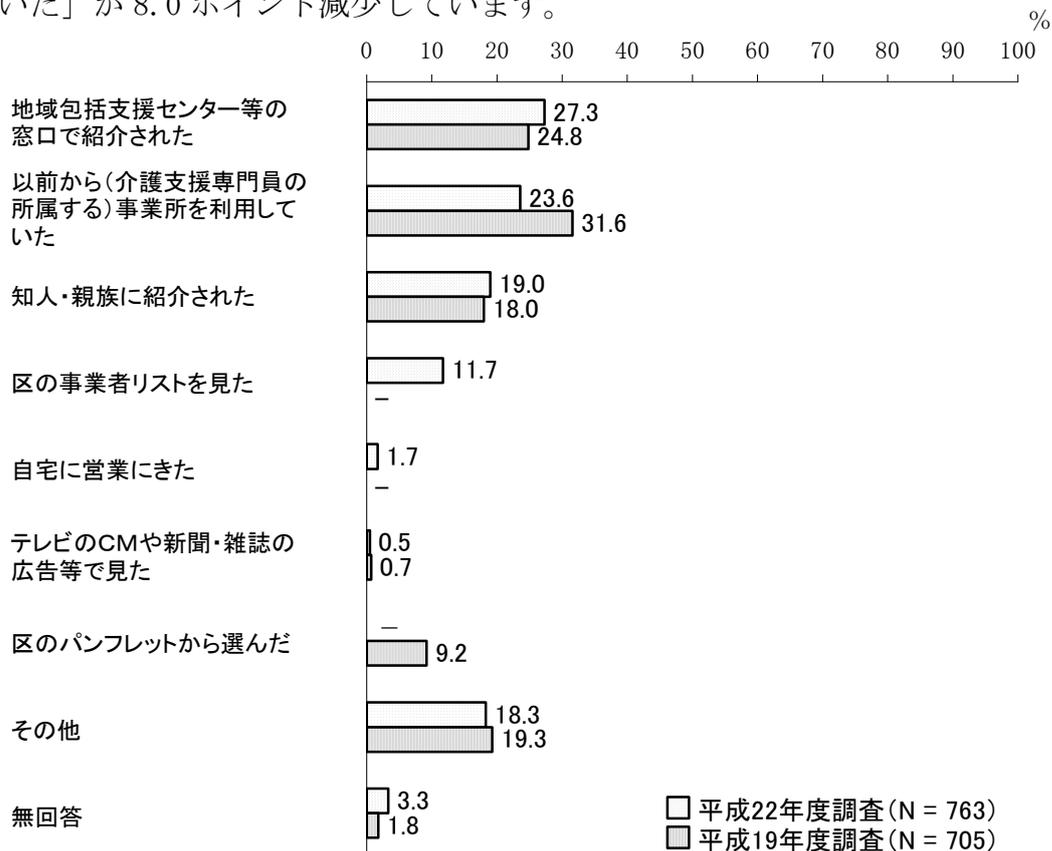
「3万円未満」の割合が44.3%と最も高く、次いで「3万円～5万円未満」の割合が19.7%、「5万円～10万円未満」の割合が11.9%となっています。



問 12 あなたは現在 担当している介護支援専門員（ケアマネジャー）を、どのような理由で選びましたか。（〇はいくつでも）

「地域包括支援センター等の窓口で紹介された」の割合が 27.3%と最も高く、次いで「以前から（介護支援専門員の所属する）事業所を利用していた」の割合が 23.6%、「知人・親族で紹介された」の割合が 19.0%となっています。

平成 19 年度調査と比較すると、「以前から（介護支援専門員の所属する）事業所を利用していた」が 8.0 ポイント減少しています。



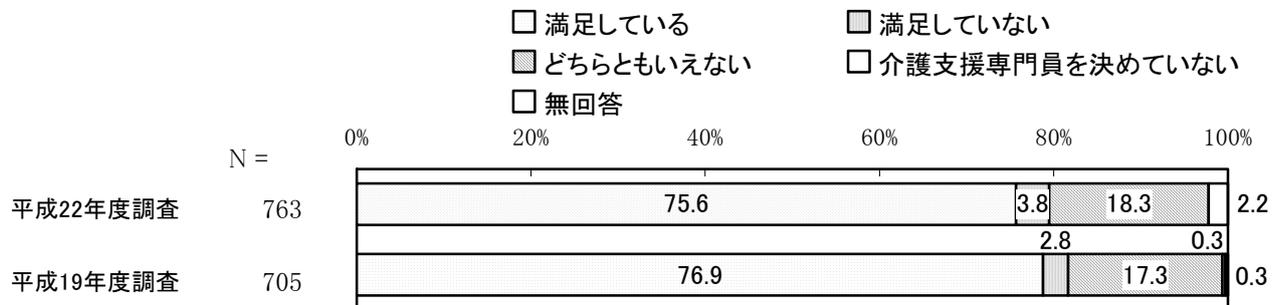
※平成 22 年度の回答項目には「区のパンフレットから選んだ」はありません

また、平成 19 年度の回答項目には「区の事業者リストを見た」「自宅に営業にきた」はありません

問13 あなたは、担当している介護支援専門員(ケアマネジャー)に満足していますか。
(○は1つ)

「満足している」の割合が75.6%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が18.3%、「満足していない」の割合が3.8%となっています。

平成19年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



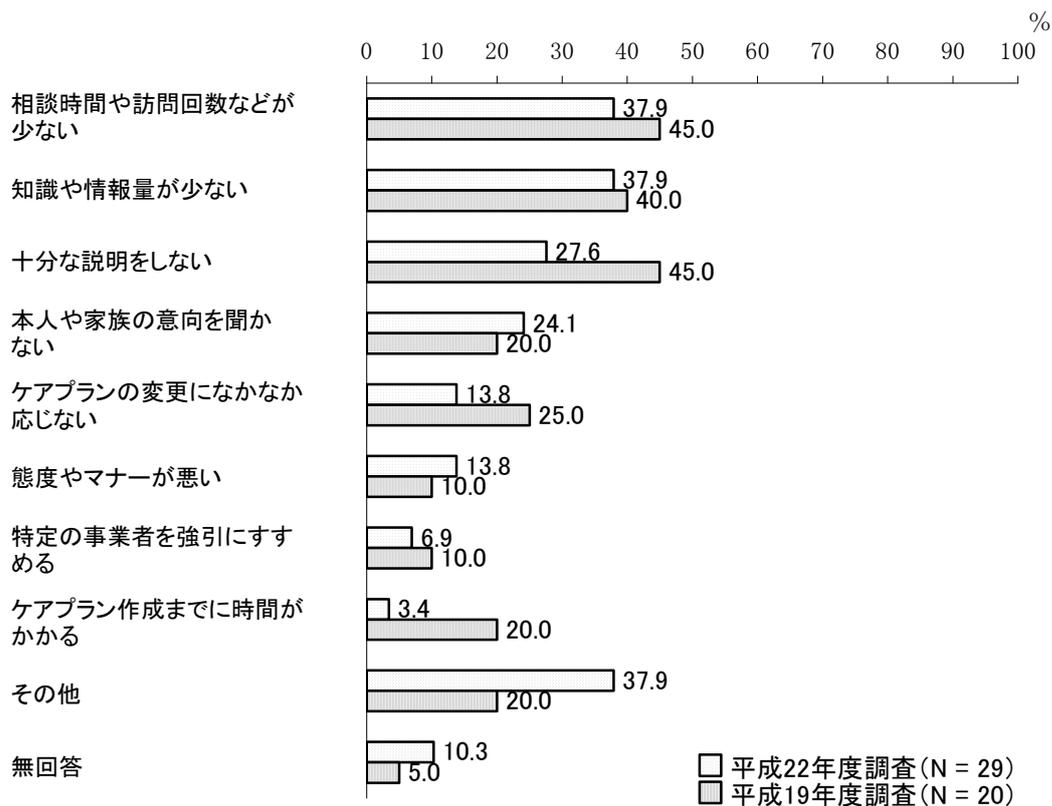
※平成22年度の回答項目には「介護支援専門員を決めていない」はありません

問13で「満足していない」と回答された方にお聞きします。

問14 あなたが不満に思われる点は、どのようなことですか。(〇はいくつでも)

「相談時間や訪問回数などが少ない」「知識や情報量が少ない」の割合が37.9%と最も高く、次いで、「十分な説明をしない」の割合が27.6%、「本人や家族の意向を聞かない」の割合が24.1%となっています。

平成19年度調査と比較すると、「十分な説明をしない」が17.4ポイント、「ケアプラン作成までに時間がかかる」が16.6ポイント、「ケアプランの変更になかなか応じない」が11.2ポイント、「相談時間や訪問回数などが少ない」が7.1ポイント減少しているほか、「特定の事業者を強引にすすめる」「知識や情報量が少ない」も減少しています。



問 15 現在利用しているサービス及びその満足度についてお尋ねします。

①【評価】で「1. 満足している」「2. やや満足している」と回答した方は、②満足の内容について、あてはまるものに○をつけてください。

①【評価】で「4. やや不満である」「5. 不満である」と回答した方は、③不満の内容について、あてはまるものに○をつけてください。

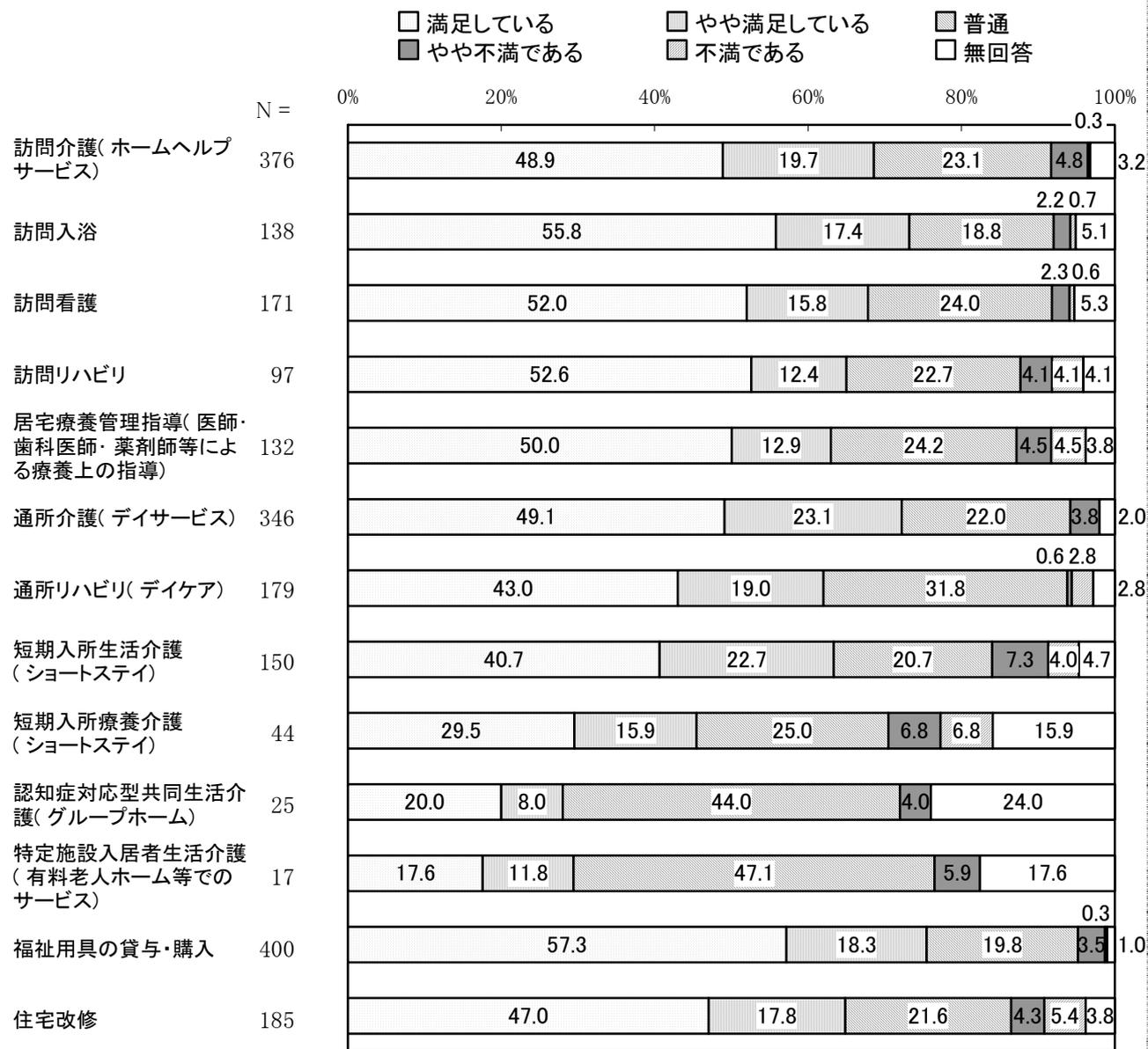
①評価

平成 19 年度調査と比較すると、“満足している人”が「認知症対応型共同生活介護(グループホーム)」で、24.1 ポイント、「特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム等でのサービス)」で 21.8 ポイント増加している一方、「訪問リハビリ」で 9.9 ポイント、「訪問入浴」で 7.8 ポイント減少しています。

【平成 22 年度調査】



【平成 19 年度調査】



②満足の内容

単位：件（上段）、％（下段）

	有効回 答数	サービ スが丁寧 である	よく話を 聞いてく れる	希望を 聞いてく れる	強制をし ない	利用日 時を合 わせてく れる	その他	無回答
訪問介護(ホームヘルプサー ビス)	262 100.0	122 46.6	159 60.7	122 46.6	83 31.7	96 36.6	9 3.4	21 8.0
訪問入浴	110 100.0	65 59.1	47 42.7	48 43.6	32 29.1	28 25.5	2 1.8	15 13.6
訪問看護	110 100.0	54 49.1	70 63.6	45 40.9	38 34.5	26 23.6	2 1.8	9 8.2
訪問リハビリ	75 100.0	36 48.0	48 64.0	25 33.3	27 36.0	16 21.3	- -	6 8.0
居宅療養管理指導(医師・歯 科医師・薬剤師等による療養上 の指導)	125 100.0	50 40.0	77 61.6	49 39.2	33 26.4	33 26.4	4 3.2	17 13.6
通所介護(デイサービス)	291 100.0	172 59.1	152 52.2	115 39.5	95 32.6	76 26.1	6 2.1	24 8.2
通所リハビリ(デイケア)	112 100.0	50 44.6	48 42.9	41 36.6	29 25.9	22 19.6	4 3.6	19 17.0
短期入所生活介護(ショートス テイ)	100 100.0	50 50.0	49 49.0	40 40.0	27 27.0	28 28.0	5 5.0	13 13.0
短期入所療養介護(ショートス テイ)	25 100.0	16 64.0	11 44.0	11 44.0	6 24.0	9 36.0	2 8.0	2 8.0
認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)	25 100.0	16 64.0	17 68.0	10 40.0	8 32.0	4 16.0	- -	2 8.0
特定施設入居者生活介護(有 料老人ホーム等でのサービス)	22 100.0	10 45.5	9 40.9	9 40.9	9 40.9	3 13.6	2 9.1	5 22.7
小規模多機能型居宅介護	10 100.0	3 30.0	5 50.0	5 50.0	3 30.0	3 30.0	2 20.0	2 20.0
認知症対応型通所介護	21 100.0	8 38.1	12 57.1	8 38.1	8 38.1	4 19.0	1 4.8	1 4.8
夜間対応型訪問介護	4 100.0	3 75.0	3 75.0	2 50.0	2 50.0	1 25.0	- -	- -
	有効回 答数	便利に なった	希望ど おりのも のであっ た	余分なも のを押し つけない	料金に 納得でき た	/	その他	無回答
福祉用具の貸与・購入	259 100.0	160 61.8	109 42.1	103 39.8	75 29.0	- -	6 2.3	21 8.1
住宅改修	120 100.0	91 75.8	42 35.0	34 28.3	27 22.5	- -	1 0.8	11 9.2

③不満の内容

単位：件（上段）、%（下段）

	有効回 答数	サービ スが雑 である	サービ スの時 間が短 い	希 望 を聞 いてく れない	強 制 を する	利 用 日 時 が 制 約 さ れ る	その他	無回答
訪問介護(ホームヘルプサービス)	21 100.0	10 47.6	5 23.8	3 14.3	- -	6 28.6	2 9.5	3 14.3
訪問入浴	4 100.0	3 75.0	2 50.0	1 25.0	- -	1 25.0	- -	- -
訪問看護	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	- -	2 100.0	- -	- -
訪問リハビリ	5 100.0	1 20.0	4 80.0	- -	- -	- -	2 40.0	- -
居宅療養管理指導(医師・歯科医師・薬剤師等による療養上の指導)	9 100.0	2 22.2	5 55.6	- -	- -	- -	5 55.6	1 11.1
通所介護(デイサービス)	11 100.0	1 9.1	2 18.2	1 9.1	- -	3 27.3	4 36.4	1 9.1
通所リハビリ(デイケア)	10 100.0	2 20.0	4 40.0	2 20.0	1 10.0	3 30.0	3 30.0	2 20.0
短期入所生活介護(ショートステイ)	24 100.0	5 20.8	2 8.3	6 25.0	3 12.5	9 37.5	10 41.7	5 20.8
短期入所療養介護(ショートステイ)	5 100.0	- -	- -	1 20.0	- -	- -	2 40.0	2 40.0
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム等でのサービス)	2 100.0	- -	1 50.0	- -	- -	- -	1 50.0	- -
小規模多機能型居宅介護	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
認知症対応型通所介護	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	2 100.0
夜間対応型訪問介護	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	2 100.0
	有効回 答数	便 利 に は な ら な か っ た	希 望 と は 違 っ て い た	余 分 な も の を 押 し つ け た	料 金 に 納 得 で き な か っ た		その他	無回答
福祉用具の貸与・購入	9 100.0	- -	1 11.1	- -	3 33.3	- -	3 33.3	2 22.2
住宅改修	14 100.0	4 28.6	4 28.6	4 28.6	5 35.7	- -	3 21.4	5 35.7

問 10 で「利用していない」と回答された方にお聞きします。

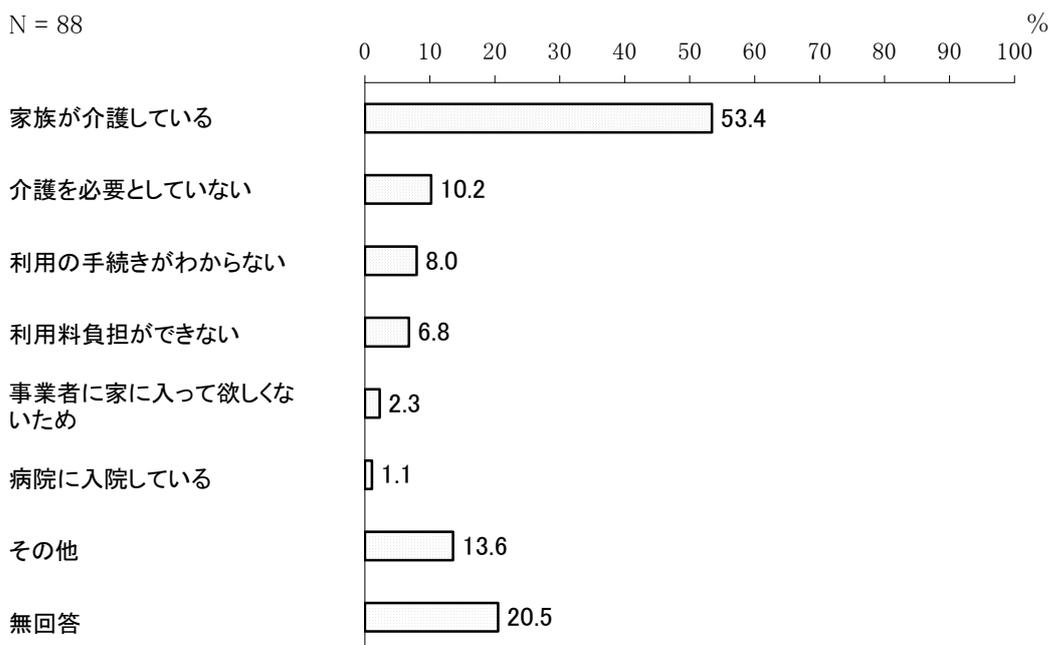
問 16 介護サービスを利用していない理由を、お聞かせください。(〇はいくつでも)

「家族が介護している」の割合が 53.4%と最も高く、次いで「介護を必要としていない」の割合が 10.2%、「利用の手続きがわからない」の割合が 8.0%となっています。

平成 19 年度調査との比較は、選択肢が異なるため、参考にとどめます。

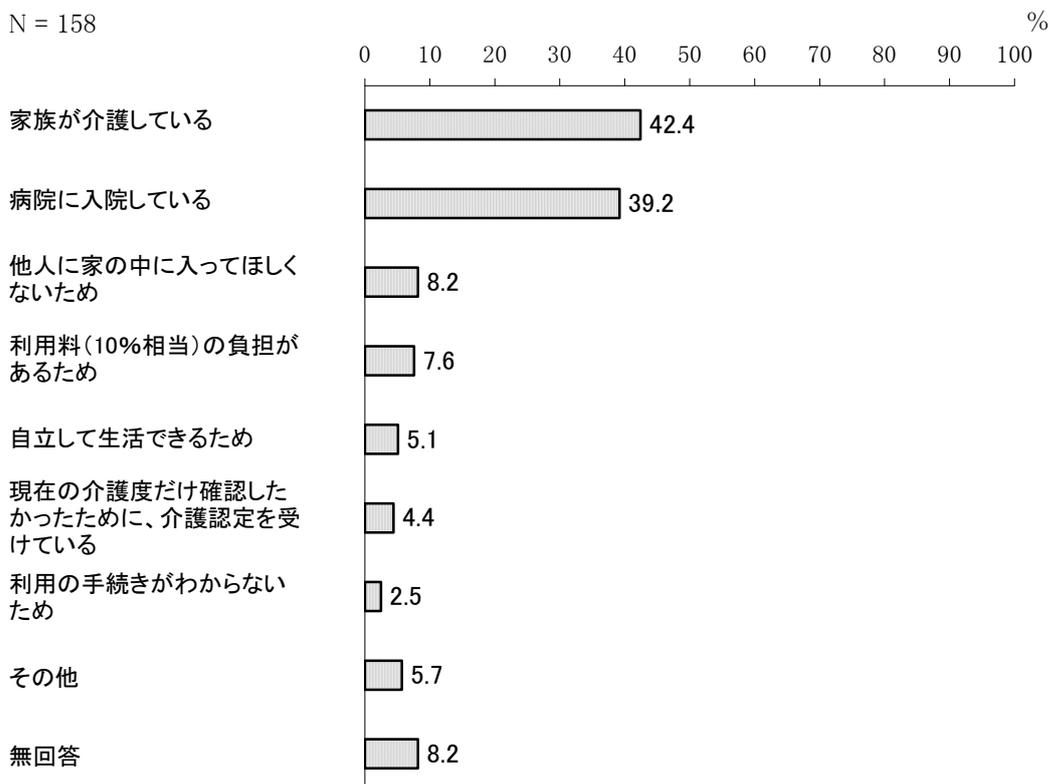
【平成 22 年度調査】

N = 88



【平成 19 年度調査】

N = 158

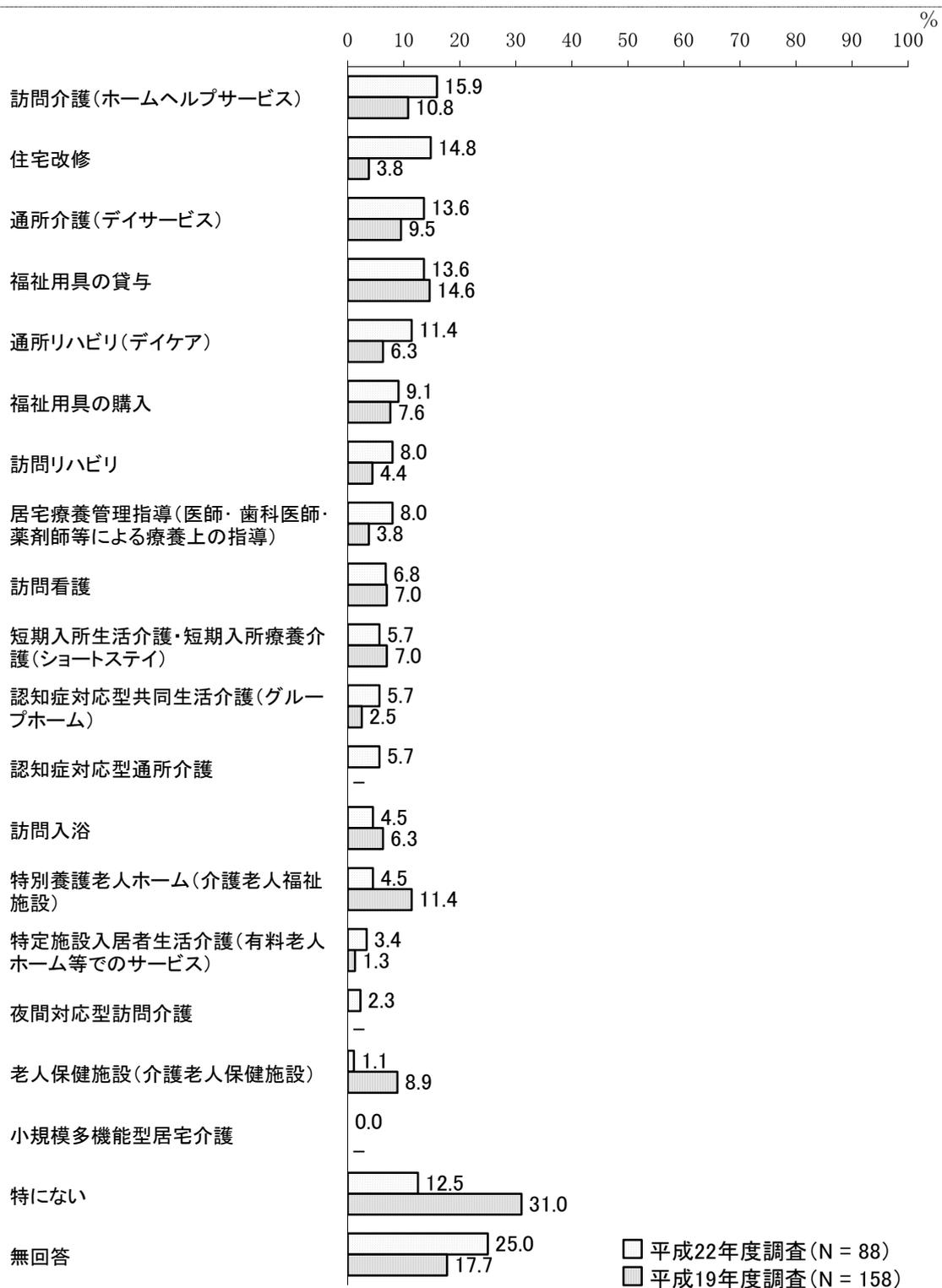


問17 あなたが、今後利用しようと考えているサービスをお知らせください。

(〇はいくつでも)

「訪問介護（ホームヘルプサービス）」の割合が15.9%と最も高く、次いで「住宅改修」の割合が14.8%、「通所介護（デイサービス）」「福祉用具の貸与」の割合が13.6%となっています。

平成19年度調査と比較すると、「住宅改修」が11.0ポイント、「訪問介護（ホームヘルプサービス）」「通所リハビリ（デイケア）」が5.1ポイント増加しているとともに、「居宅療養管理指導（医師・歯科医師・薬剤師等による療養上の指導）」「通所介護（デイサービス）」「訪問リハビリ」「認知症対応型共同生活介護（グループホーム）」「特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム等でのサービス）」「福祉用具の購入」も増加しています。一方、「老人保健施設（介護老人保健施設）」が7.8ポイント、「特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）」が6.9ポイント減少しています。また、「特にない」が18.5ポイント減少しています。

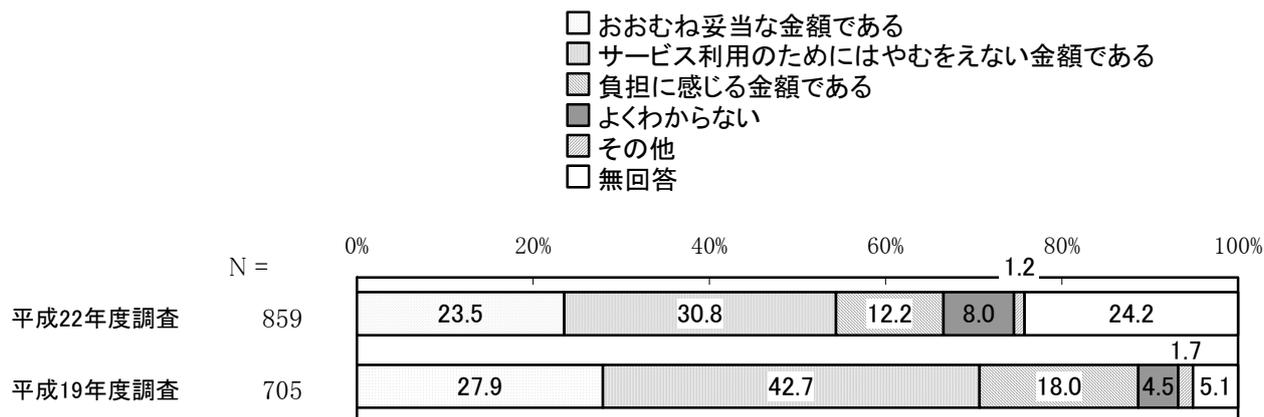


※平成19年度調査の回答項目には「認知症対応型通所介護」「夜間対応型訪問介護」「小規模多機能型居宅介護」はありません

問 18 介護サービスの利用料（かかった費用の 10%）について、あなたの意見をおうかがいします。（○は 1 つ）

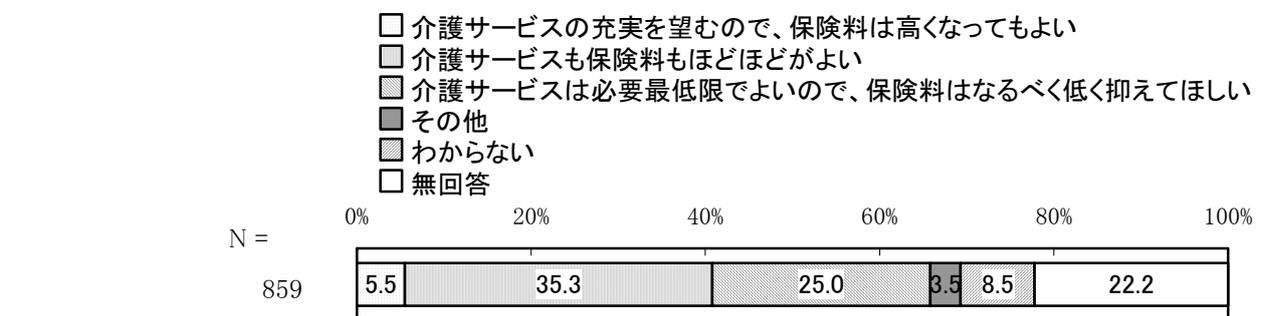
「サービス利用のためにはやむをえない金額である」の割合が 30.8%と最も高く、次いで「おおむね妥当な金額である」の割合が 23.5%、「負担に感じる金額である」の割合が 12.2%となっています。

平成 19 年度調査と比較すると、「サービス利用のためにはやむをえない金額である」が 11.9 ポイント、「負担に感じる金額である」が 5.8 ポイント減少しているほか、「おおむね妥当な金額である」が減少しています。



問 19 介護保険は、介護が必要となった時に、一割の負担でサービスを利用することができる制度です。現在の介護保険料について、あなたはどのように感じですか。（○は 1 つ）

「介護サービスも保険料もほどほどがよい」の割合が 35.3%と最も高く、次いで「介護サービスは必要最低限でよいので、保険料はなるべく低く抑えてほしい」の割合が 25.0%、「介護サービスの充実を望むので、保険料は高くなってもよい」の割合が 5.5%となっています。

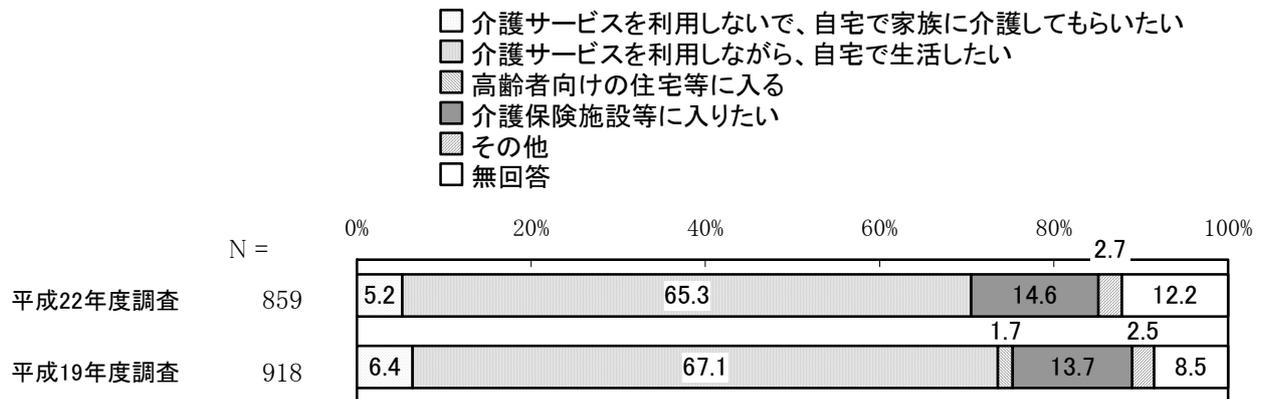


(4) 今後の生活について

問 20 今後どのような介護を希望しますか。(○は1つ)

「介護サービスを利用しながら、自宅で生活したい」の割合が 65.3%と最も高く、次いで「介護保険施設等に入りたい」の割合が 14.6%、「介護サービスを利用しないで、自宅で家族に介護してもらいたい」の割合が 5.2%となっています。

平成 19 年度調査との比較は、選択肢が異なるため、参考にとどめます。



※平成 22 年度調査の回答項目には「高齢者向けの住宅等に入る」はありません

問 20 で「介護サービスを利用しながら、自宅で生活したい」と回答された方にお聞きします。

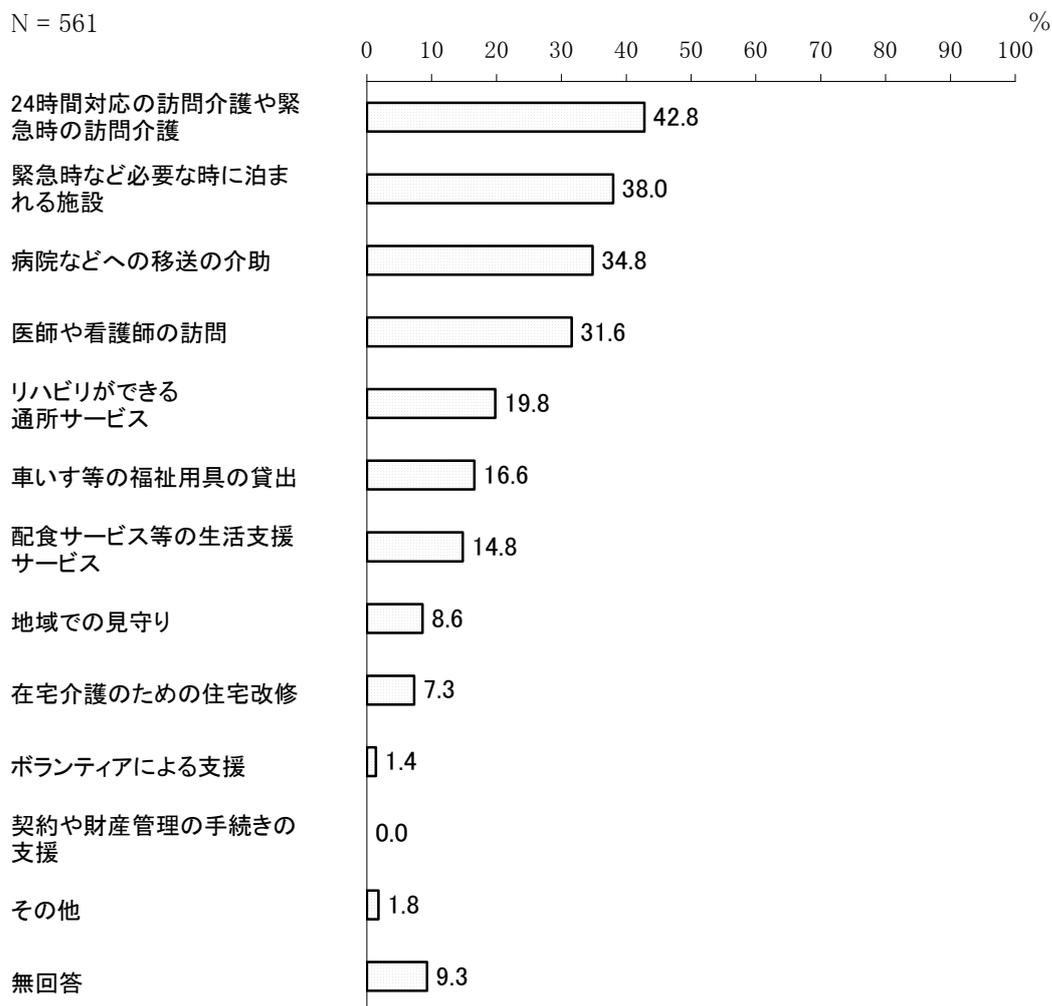
問 21 今後も安心して在宅介護を続けていくのに必要なことは何だと思えますか。
(〇は3つまで)

「24時間対応の訪問介護や緊急時の訪問介護」の割合が42.8%と最も高く、次いで「緊急時など必要な時に泊まれる施設」の割合が38.0%、「病院などへの移送の介助」の割合が34.8%となっています。

平成19年度調査との比較は、選択肢が異なるため、参考にとどめます。

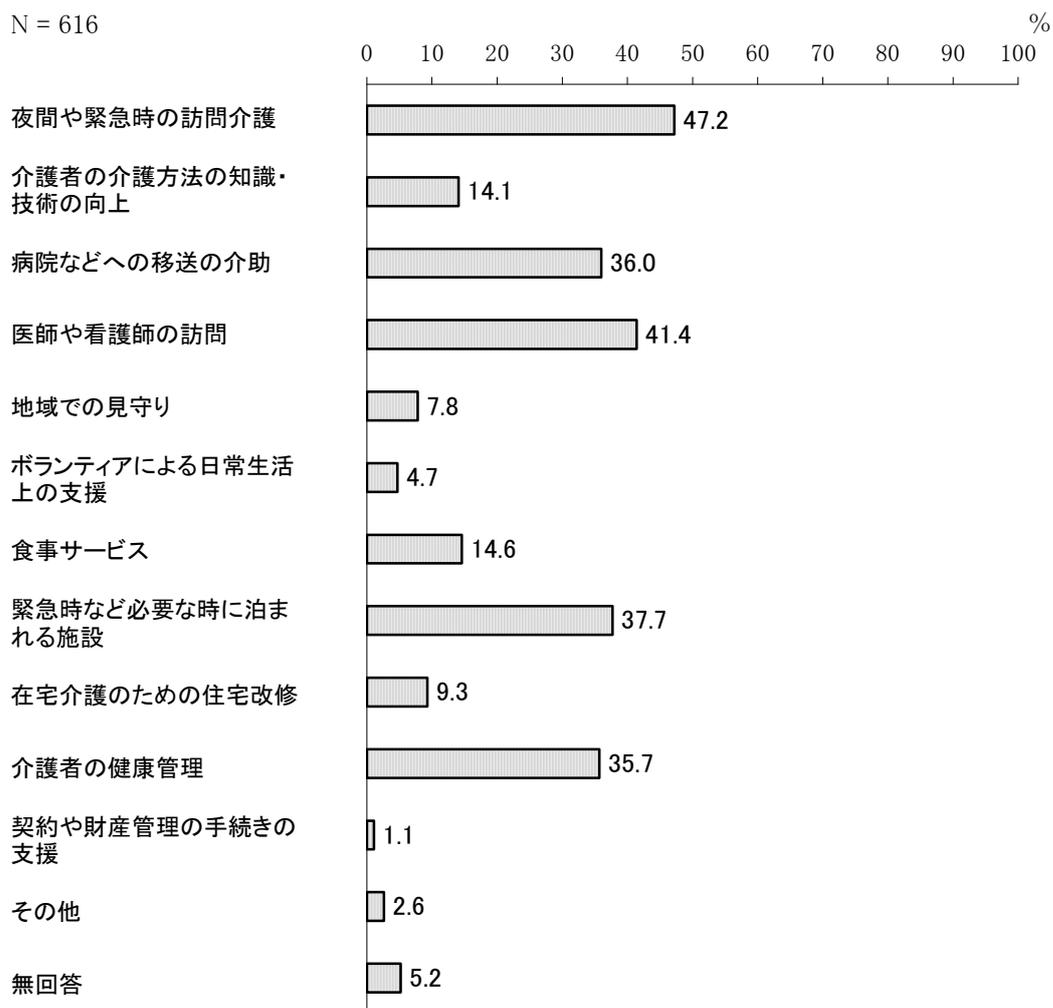
【平成22年度調査】

N = 561



【平成 19 年度調査】

N = 616

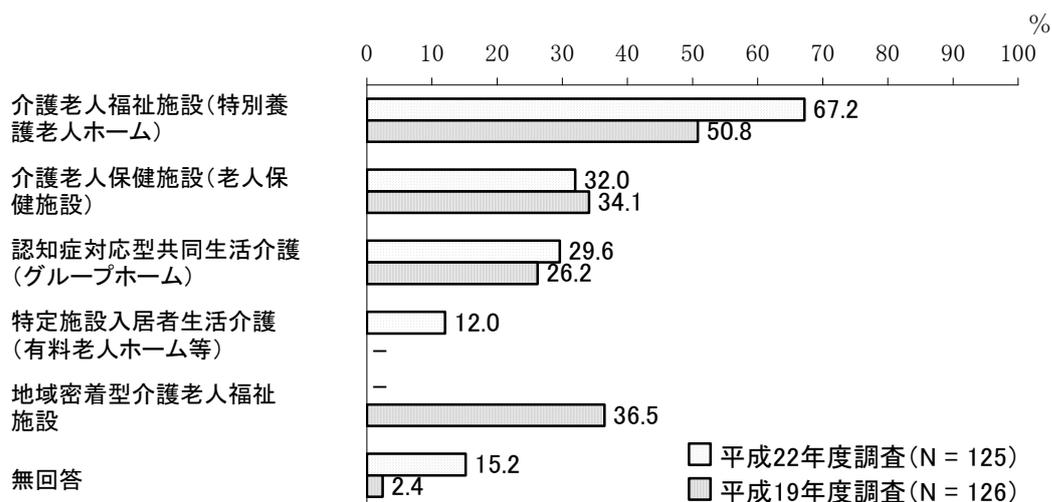


問 20 で「介護保険施設等に入りたい」と回答された方にお聞きします。

問 22 介護を受けられる施設には、次のような施設がありますが、利用してみたいものは何ですか。(〇はいくつでも)

「介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)」の割合が 67.2%と最も高く、次いで「介護老人保健施設(老人保健施設)」の割合が 32.0%、「認知症対応型共同生活介護(グループホーム)」の割合が 29.6%となっています。

平成 19 年度調査と比較すると、「介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)」が 16.4 ポイント増加しています。



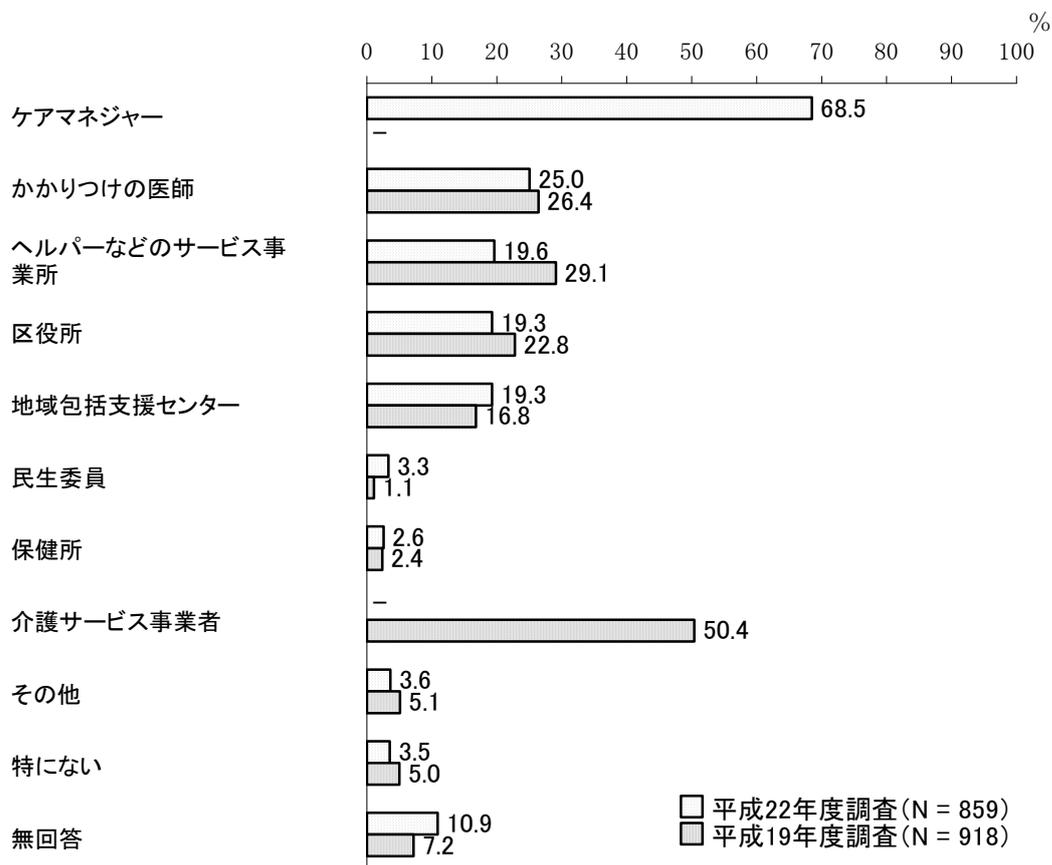
※平成 22 年度の回答項目には「地域密着型介護老人福祉施設」はありません

また、平成 19 年度の回答項目には「特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム等)」はありません

問 23 介護保険制度をはじめとする、色々な高齢者制度の内容やサービスについて、あなたが相談しやすいところをお教えてください。(〇はいくつでも)

「ケアマネジャー」の割合が 68.5%と最も高く、次いで「かかりつけの医師」の割合が 25.0%、「ヘルパーなどのサービス事業所」の割合が 19.6%となっています。

平成 19 年度調査と比較すると、「ヘルパーなどのサービス事業所」が 9.5 ポイント減少しているほか、「区役所」「かかりつけの医師」も減少しています。



※平成 22 年度調査の回答項目には「介護サービス事業者」はありません

また、平成 19 年度調査の回答項目には「ケアマネジャー」はありません

7. 介護保険在宅サービス事業所実態調査

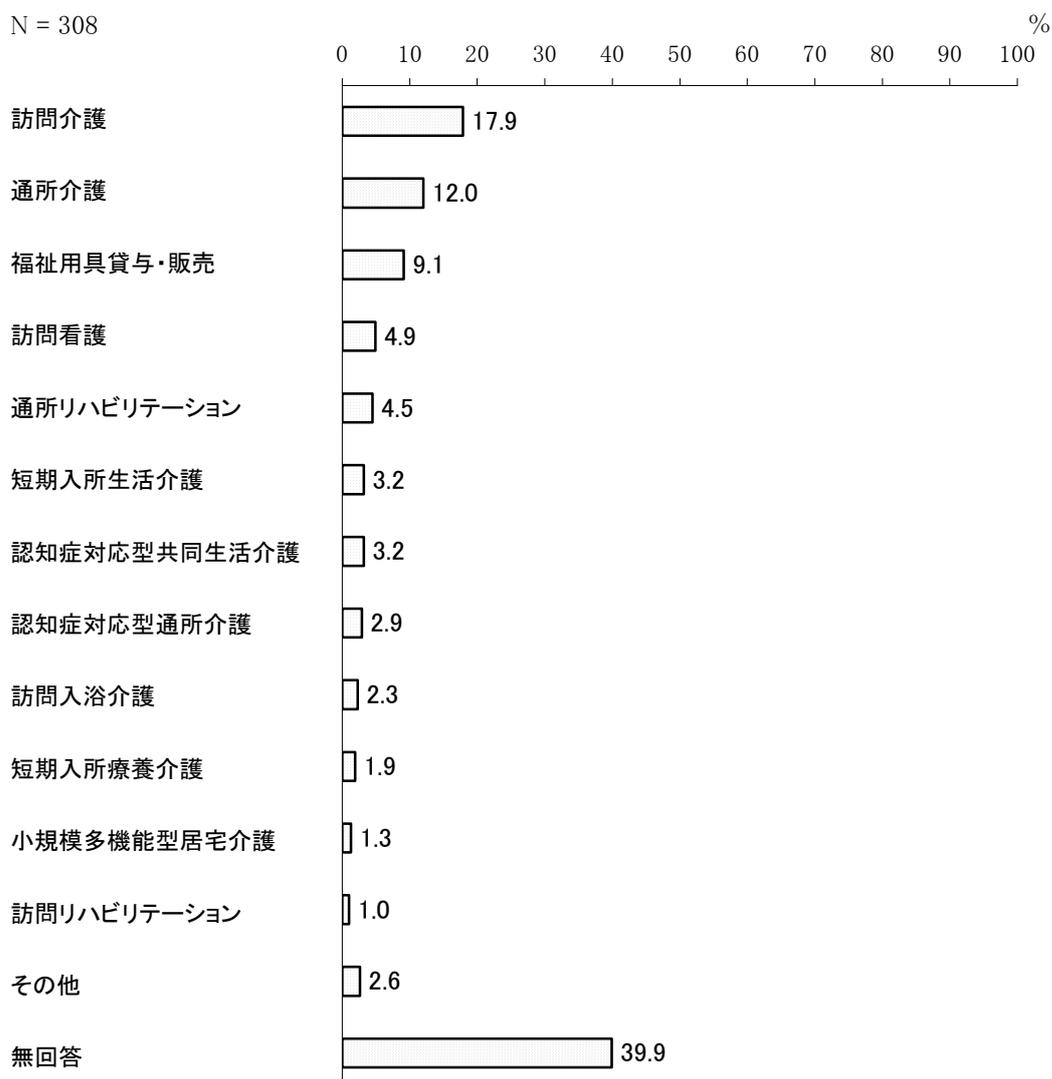
(1) 事業所の概要について

問1 貴事業所の(1)事業所名(2)事業種別(3)経営主体(4)経営主体の法人の所在地についてお答えください。

【事業種別】

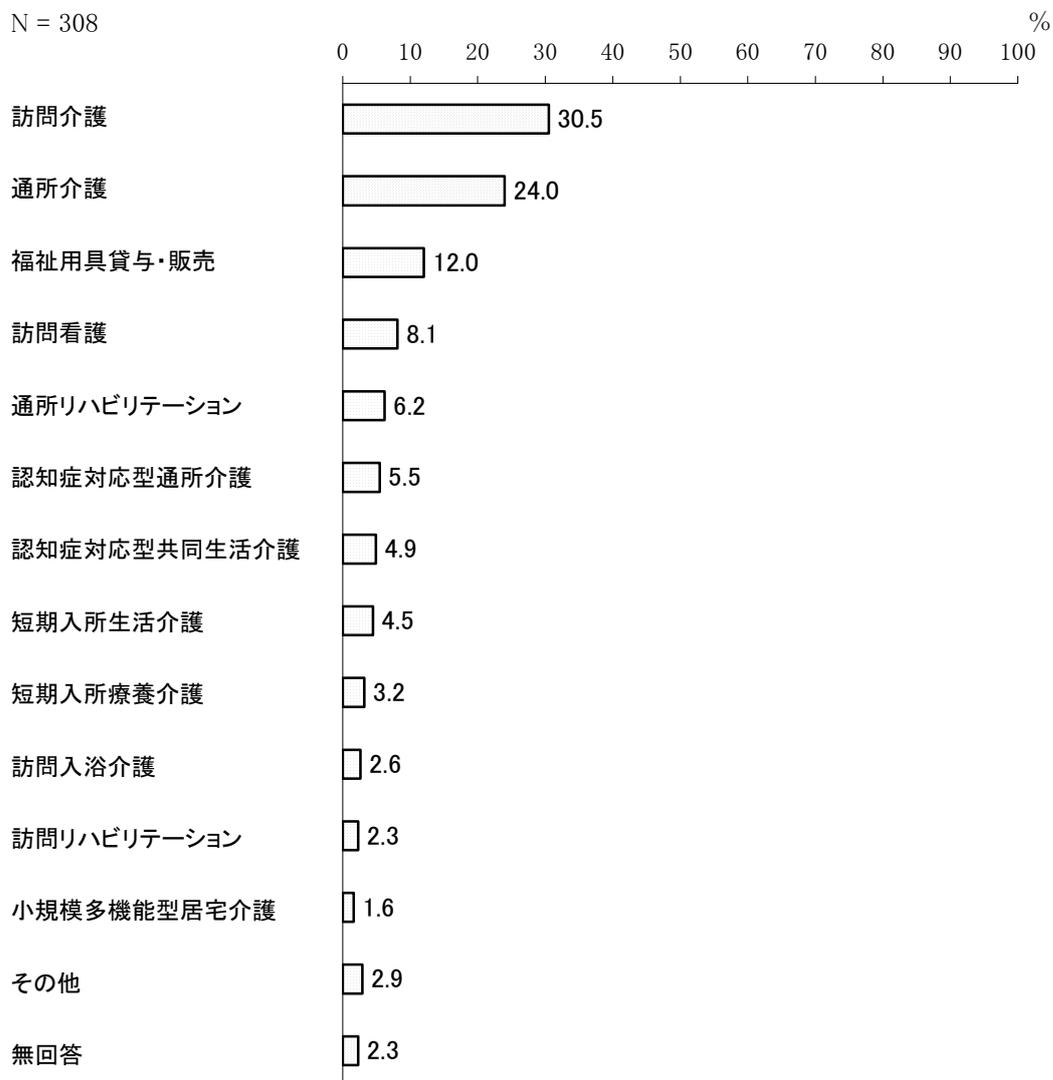
「訪問介護」の割合が17.9%、「通所介護」の割合が12.0%、「福祉用具貸与・販売」の割合が9.1%となっています。

N = 308



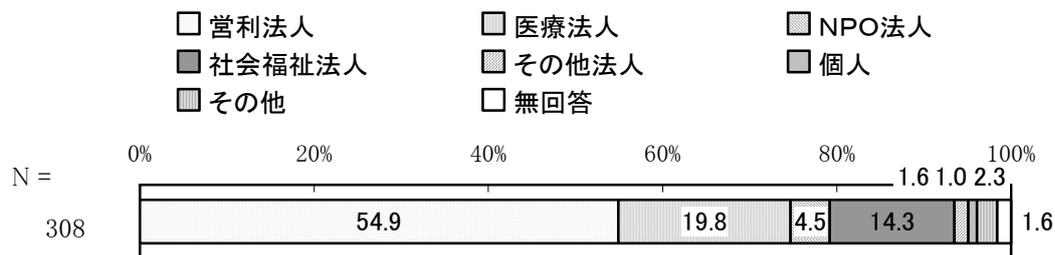
【介護予防も行っているサービス】

「訪問介護」の割合が30.5%と最も高く、次いで「通所介護」の割合が24.0%、「福祉用具貸与・販売」の割合が12.0%となっています。



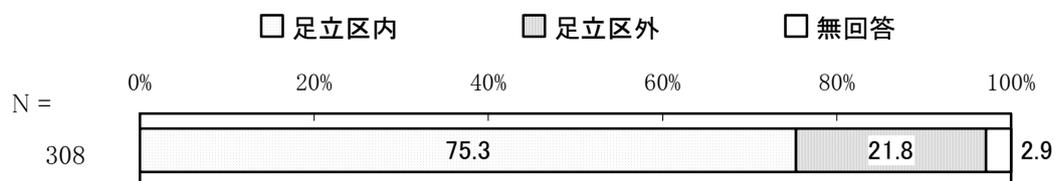
【経営主体】

「営利法人」の割合が54.9%と最も高く、次いで「医療法人」の割合が19.8%、「社会福祉法人」の割合が14.3%となっています。



【経営主体の法人の所在地】

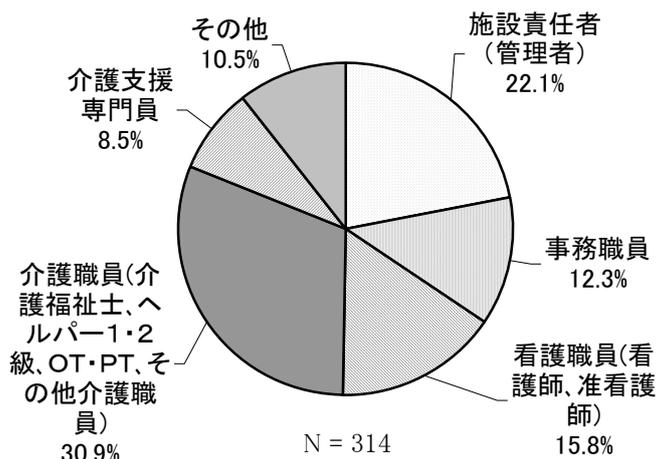
「足立区内」の割合が75.3%、「足立区外」の割合が21.8%となっています。



問2 貴事業所の職員体制について記入して下さい。(数字を記入)

職員体制については、「介護職員（介護福祉士、ヘルパー1・2級、OT・PT、その他介護職員）」の割合が30.9%と最も高く、次いで「施設責任者(管理者)」の割合が22.1%、「看護職員(看護師、准看護師)」の割合が15.8%となっています。

正規職員・非正規職員の数については、正規職員は59.7%、非正規職員は40.3%となっています。事業種別でみると、訪問リハビリテーション、短期入所療養介護で非正規職員に比べ正規職員の割合が高く、8割を超えています。一方、訪問介護、通所介護、認知症対応型通所介護で正規職員に比べ非正規職員の割合が高くなっています。



事業種別	N	正規職員 / 非正規職員 (%)	
		正規職員 (%)	非正規職員 (%)
全 体	3877	59.7	40.3
訪問介護	827	47.5	52.5
訪問入浴介護	71	57.7	42.3
訪問看護	242	61.6	38.4
訪問リハビリテーション	234	89.7	10.3
通所介護	550	39.3	60.7
通所リハビリテーション	654	73.5	26.5
短期入所生活介護	270	64.8	35.2
短期入所療養介護	204	86.3	13.7
福祉用具貸与・販売	266	67.3	32.7
認知症対応型共同生活介護	195	58.5	41.5
小規模多機能型居宅介護	58	56.9	43.1
認知症対応型通所介護	173	36.5	63.5
その他	132	63.6	36.4

※ 正規職員・非正規職員のN値については、四捨五入して表記しています

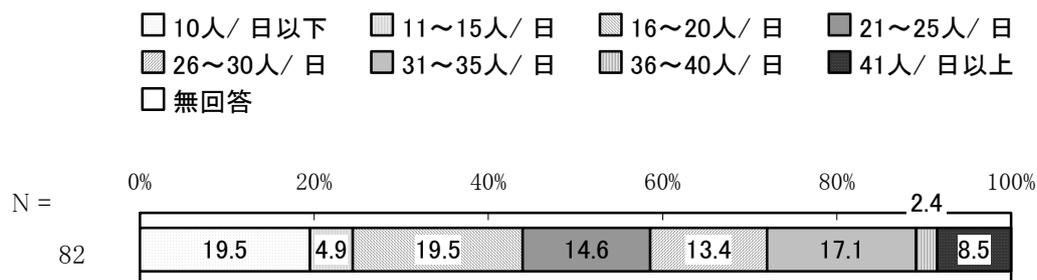
(2) 利用定員と介護サービスの提供状況について

問3 利用定員のあるサービスを実施されている場合、実施サービスの番号に○を付け、該当する欄に利用定員を記入して下さい。

①通所介護

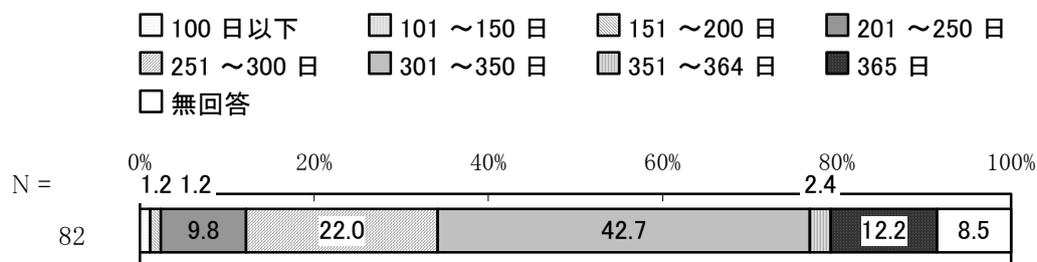
【利用定員】

「10人/日以下」「16～20人/日」の割合が19.5%と最も高く、次いで「31～35人/日」の割合が17.1%、「21～25人/日」の割合が14.6%となっています。



【年間稼働日数】

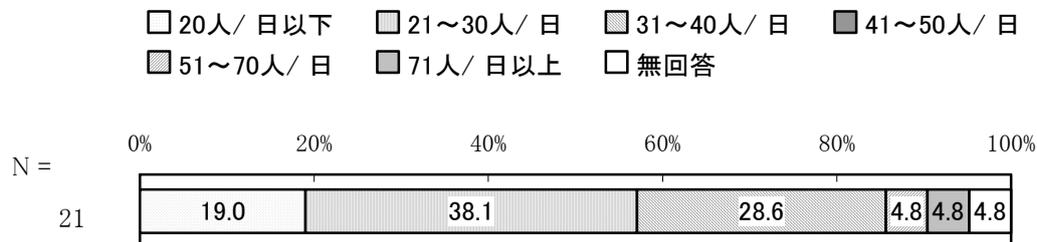
「301～350日」の割合が42.7%と最も高く、次いで「251～300日」の割合が22.0%、「365日」の割合が12.2%となっています。



②通所リハビリテーション

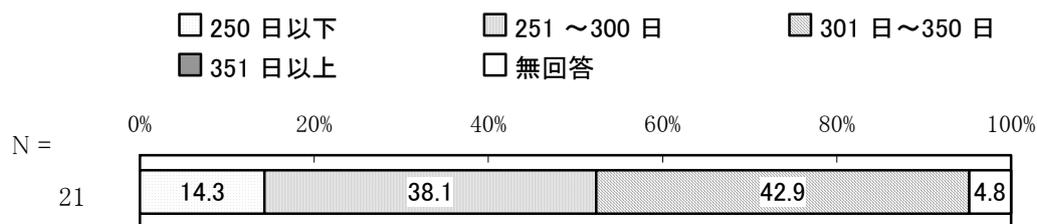
【利用定員】

「21～30人/日」の割合が38.1%と最も高く、次いで「31～40人/日」の割合が28.6%、「20人/日以下」の割合が19.0%となっています。



【年間稼働日数】

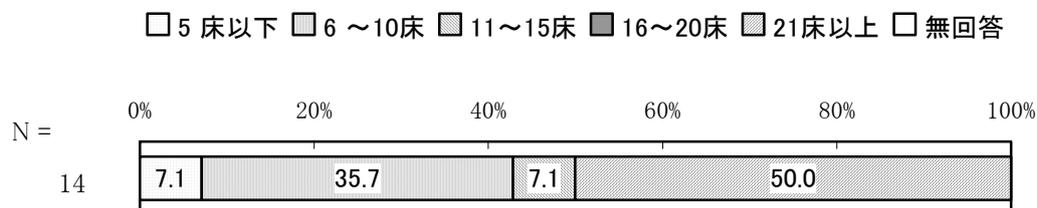
「301日～350日」の割合が42.9%と最も高く、次いで「251～300日」の割合が38.1%、「250日以下」の割合が14.3%となっています。



③短期入所生活介護

【利用定員】

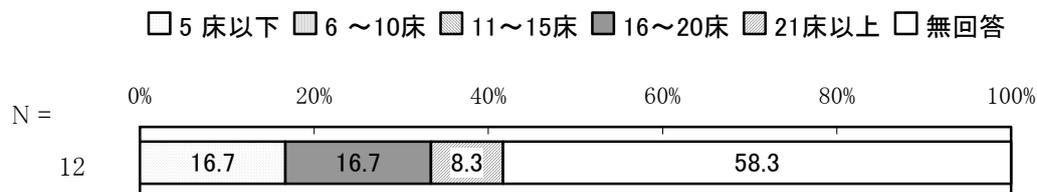
「21床以上」の割合が50.0%と最も高く、次いで「6～10床」の割合が35.7%、「5床以下」「11～15床」の割合が7.1%となっています。



④短期入所療養介護

【利用定員】

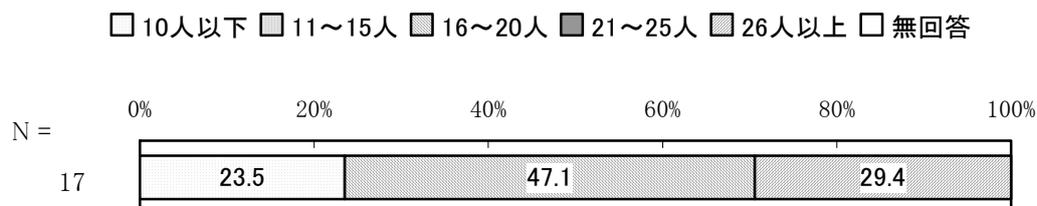
「5床以下」「16～20床」の割合が16.7%、「21床以上」の割合が8.3%となっています。



⑤認知症対応型共同生活介護

【利用定員】

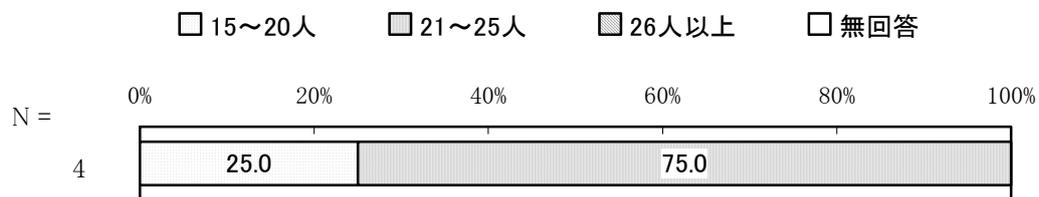
「16～20人」の割合が47.1%と最も高く、次いで「26人以上」の割合が29.4%、「10人以下」の割合が23.5%となっています。



⑥小規模多機能型居宅介護

【利用定員】

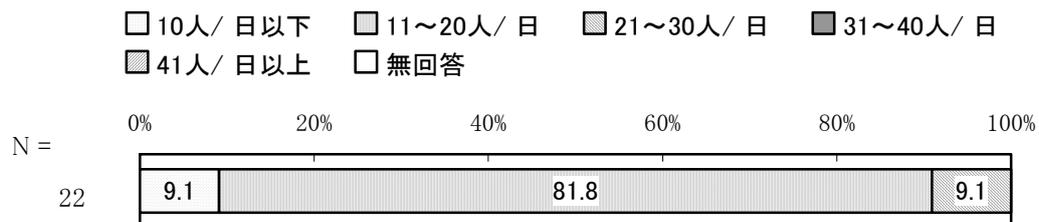
「21～25人」の割合が75.0%、「15～20人」の割合が25.0%となっています。



⑦認知症対応型通所介護

【利用定員】

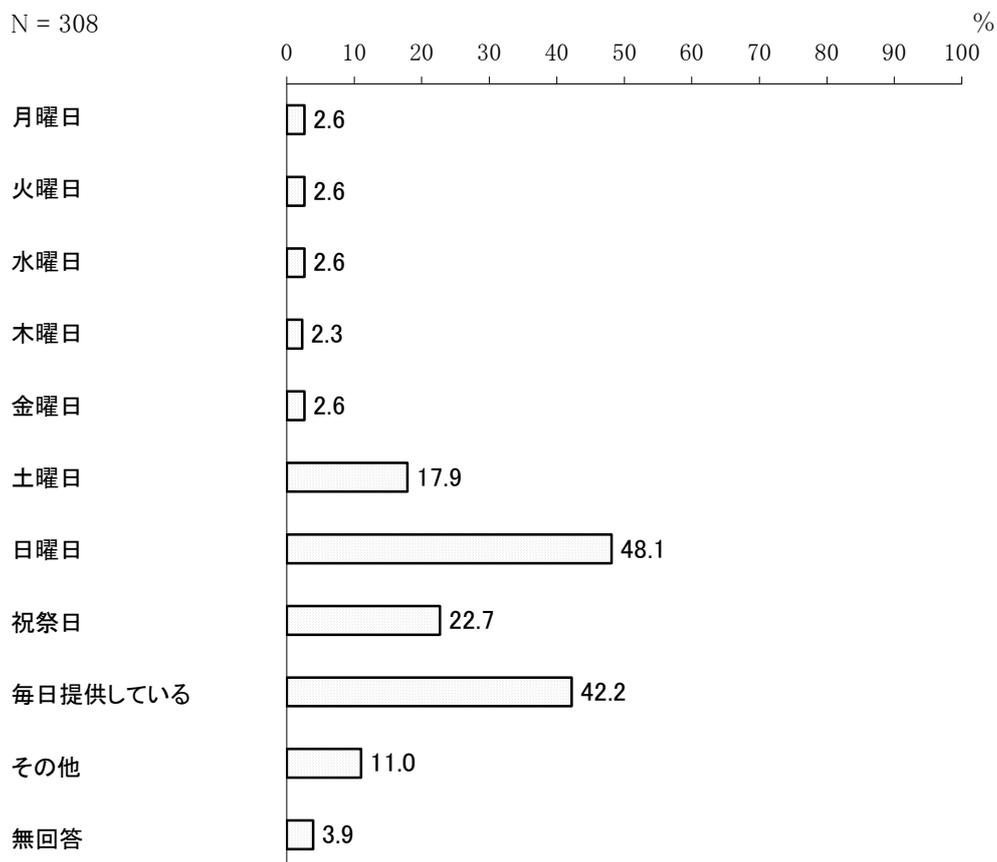
「11～20人/日」の割合が81.8%と最も高く、次いで「10人/日以下」「21～30人/日」の割合が9.1%となっています。



問4 1週間のうちサービスを提供していない曜日について、現状と今後についてお答えください。

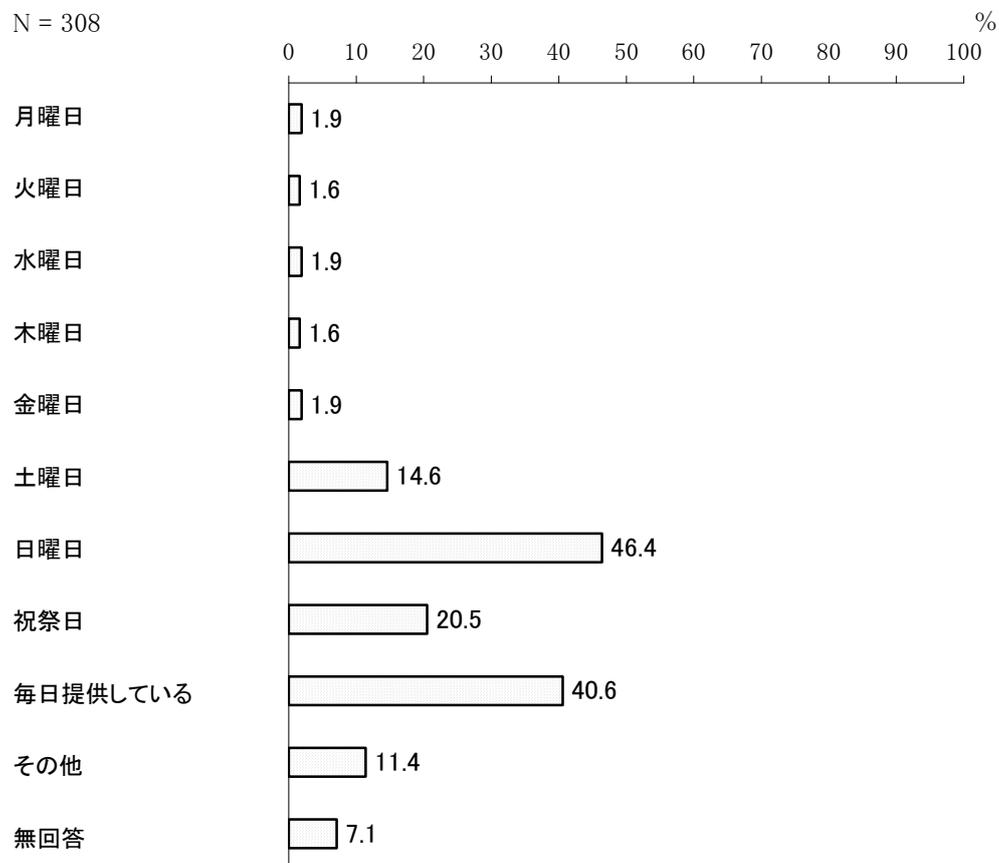
①現状

「日曜日」の割合が48.1%と最も高く、次いで「毎日提供している」の割合が42.2%、「祝祭日」の割合が22.7%となっています。



②今後

「日曜日」の割合が46.4%と最も高く、次いで「毎日提供している」の割合が40.6%、「祝祭日」の割合が20.5%となっています。

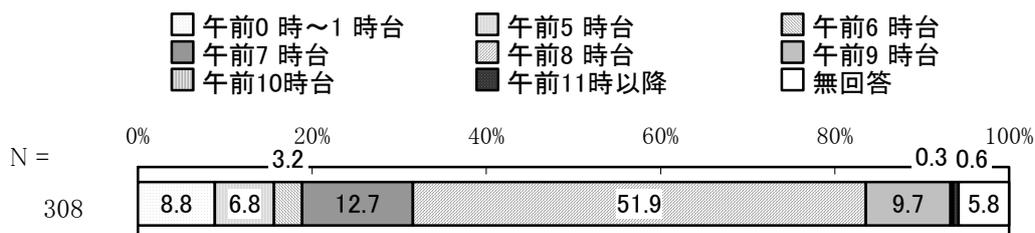


問5 通常のサービス提供時間外にとっている、現状と今後の方針（希望）について、以下の質問にお答えください。

① サービス提供営業時間をお書きください。（24時間制でお書きください。例：午後6時→18時）

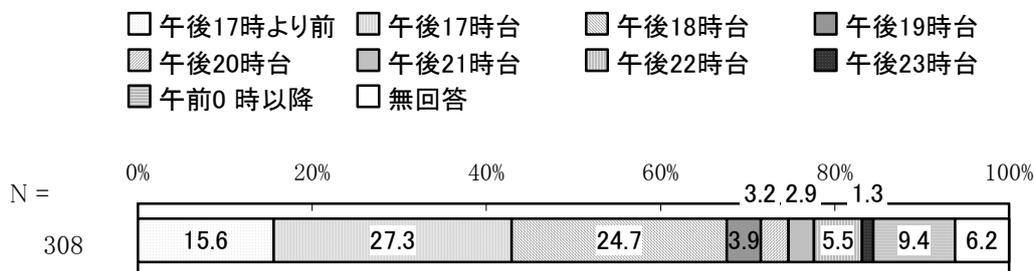
【営業開始時間】

「8時台」の割合が51.9%と最も高く、次いで「7時台」の割合が12.7%、「9時台」の割合が9.7%となっています。



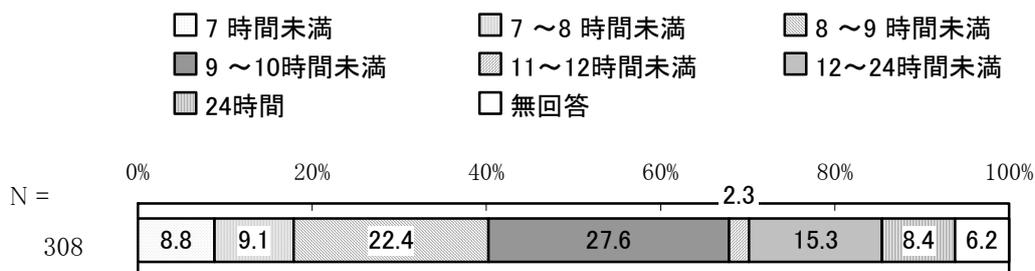
【営業終了時間】

「17時台」の割合が27.3%と最も高く、次いで「18時台」の割合が24.7%、「17時より前」の割合が15.6%となっています。



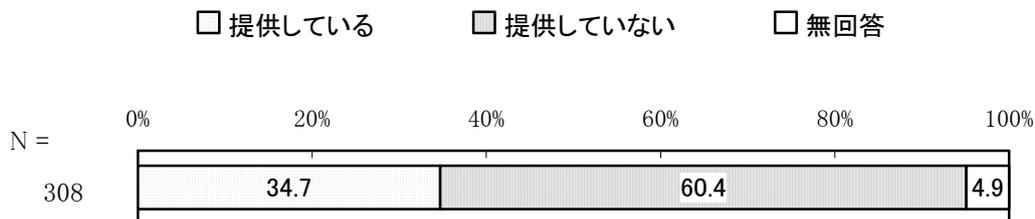
【営業時間】

「9～10時間未満」の割合が27.6%と最も高く、次いで「8～9時間未満」の割合が22.4%、「12～24時間未満」の割合が15.3%となっています。



②営業時間外（介護保険サービス外）のサービスを提供していますか。（どちらかに○）

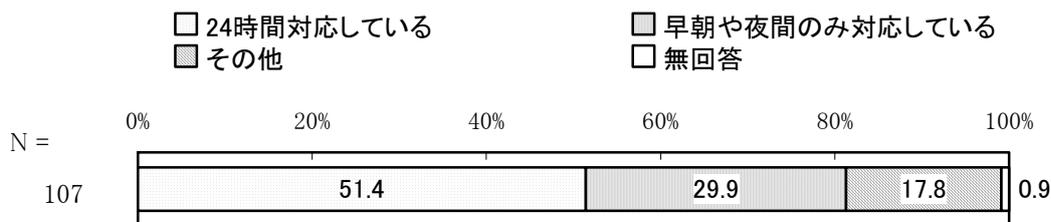
「提供していない」の割合が 60.4%、「提供している」の割合が 34.7%となっています。



問5②で「提供している」と回答した事業所にお聞きします。

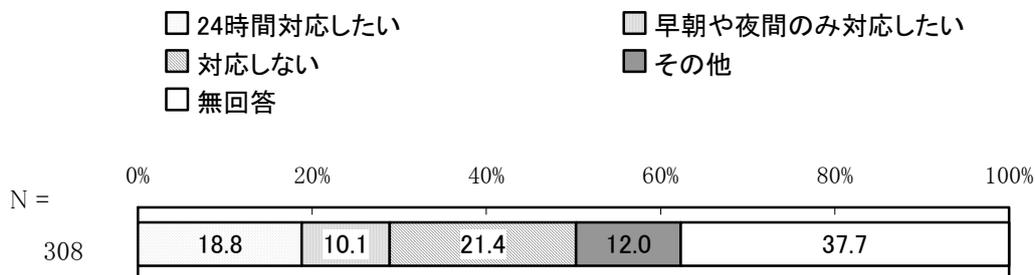
③対応時間はどのようになっていますか。（○は1つ）

「24 時間対応している」の割合が 51.4%、「早朝や夜間のみ対応している」の割合が 29.9%となっています。



④今後、時間外の対応をどのようにしようと思っていますか。（○は1つ）

「対応しない」の割合が 21.4%、「24 時間対応したい」の割合が 18.8%、「早朝や夜間のみ対応したい」の割合が 10.1%となっています。

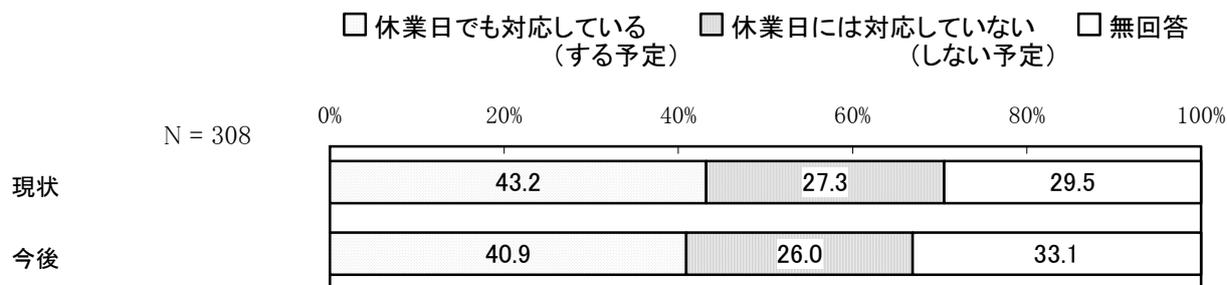


⑤休業日の対応はしていますか。また、今後はどのようにお考えですか。

(それぞれの項目について○は1つ)

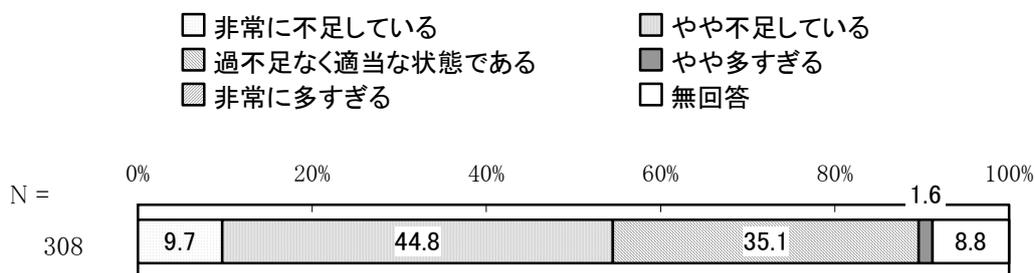
現状については、「休業日でも対応している」の割合が 43.2%、「休業日には対応していない」の割合が 27.3%となっています。

今後については、「休業日でも対応する予定」の割合が 40.9%、「休業日には対応しない予定」の割合が 26.0%となっています。



問6 現在のサービス提供状況から見て、職員の過不足はありますか。(○は1つ)

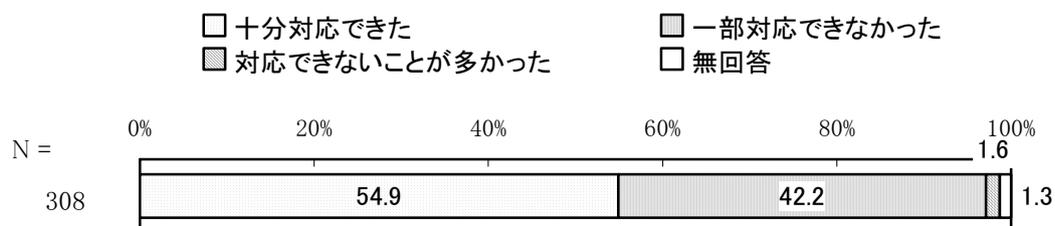
「やや不足している」の割合が 44.8%と最も高く、次いで「過不足なく適切な状態である」の割合が 35.1%、「非常に不足している」の割合が 9.7%となっています。



(3) 介護サービスの供給量の実績と対応状況について

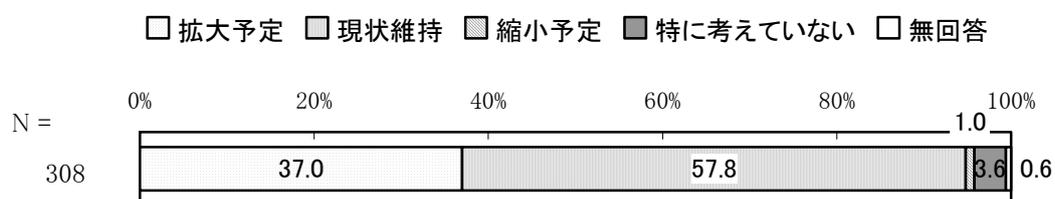
問7 提供しているサービスの供給量が利用者の希望に合わせて対応できたかどうか、対応状況についてお答えください。(○は1つ)

「十分対応できた」の割合が54.9%と最も高く、次いで「一部対応できなかった」の割合が42.2%、「対応できないことが多かった」の割合が1.6%となっています。



問8 現在実施されているサービスの今後の方針（希望）についてお答えください。(○は1つ)

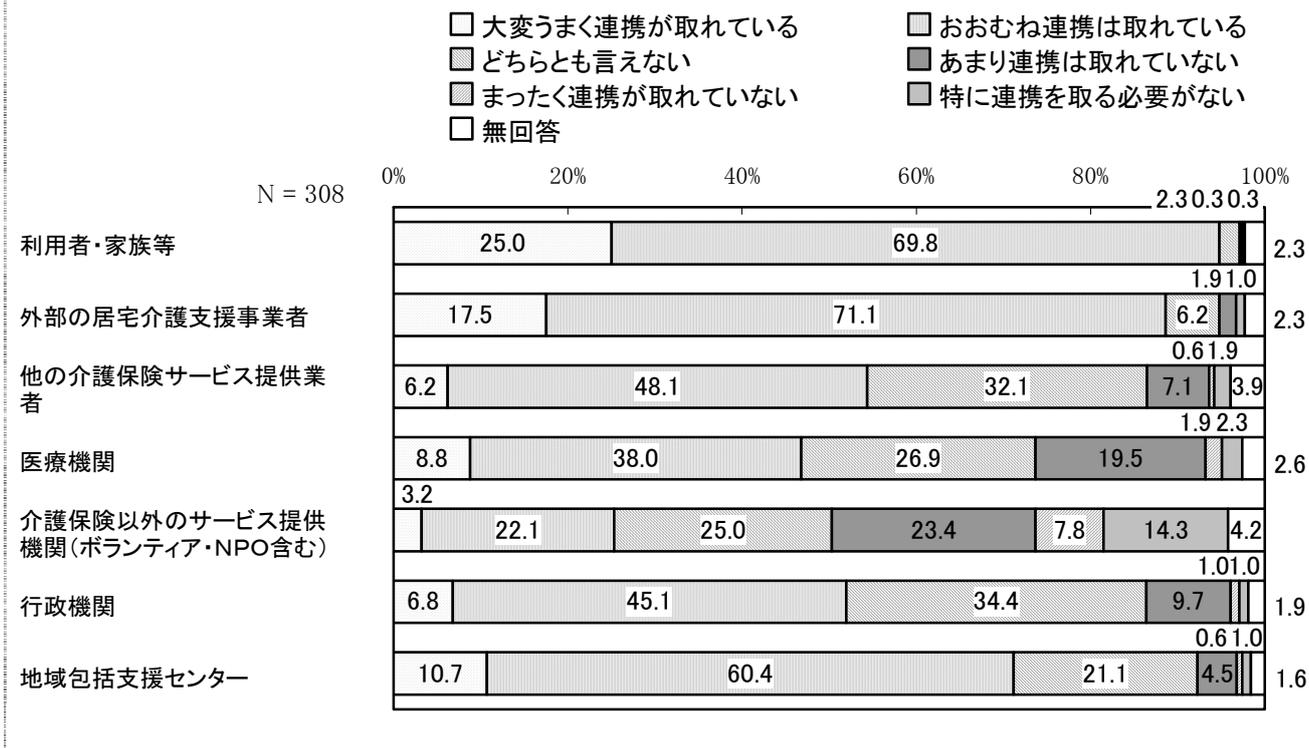
「現状維持」の割合が57.8%と最も高く、次いで「拡大予定」の割合が37.0%、「特に考えていない」の割合が3.6%となっています。



(4) 諸機関との連携と質の向上に関する取組みについて

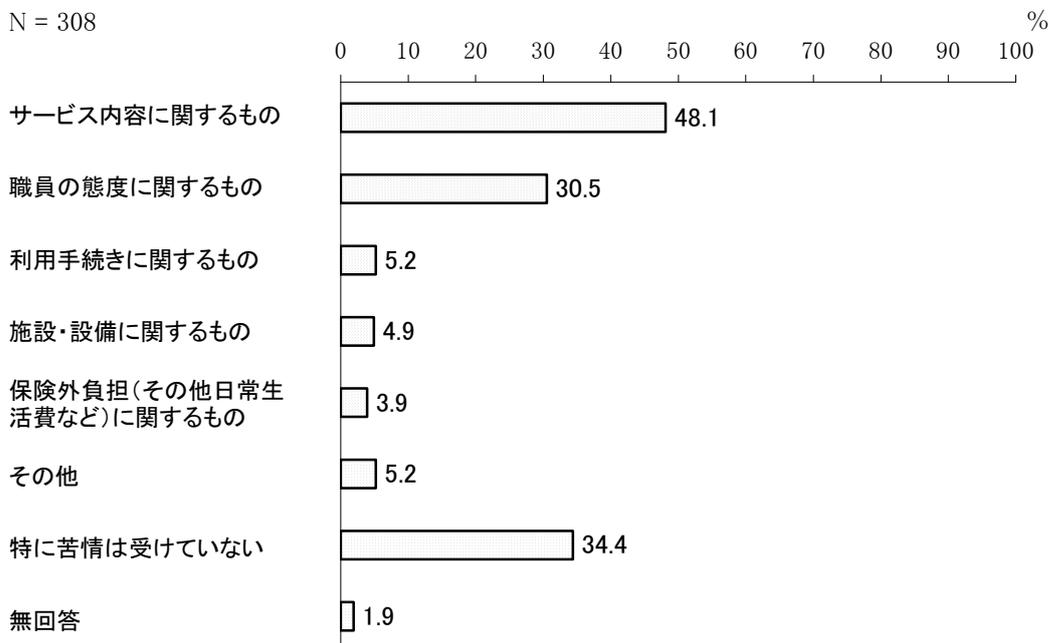
問9 サービス実施時の外部の諸機関との連携について、どのように感じていますか。(それぞれの項目について○は1つ)

利用者・家族等で「おおむね連携は取れている」と「大変うまく連携が取れている」をあわせた“連携がとれていると感じている人”の割合が最も高く、94.8%となっています。次いで、外部の居宅介護支援事業者、地域包括支援センター、他の介護保険サービス提供者で高く、5割を超えています。一方、他に比べ、介護保険以外のサービス提供機関（ボランティア・NPO含む）で低く、3割未満となっています。



問 10 サービス実施時において、これまで利用者や家族からどのような苦情を受けていますか。(〇はいくつでも)

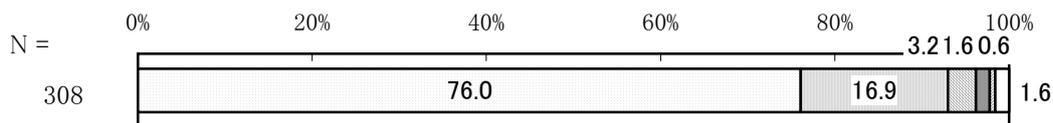
「サービス内容に関するもの」の割合が 48.1%と最も高く、次いで「特に苦情は受けていない」の割合が 34.4%、「職員の態度に関するもの」の割合が 30.5%となっています。



問 11 職員に対する社内・社外研修の実施状況をお答えください。(〇は1つ)

「内部研修を実施しており、外部研修(区の研修も含む)にも参加させている」の割合が 76.0%と最も高く、次いで「内部研修は実施しているが、外部研修(区の研修も含む)には参加させていない」の割合が 16.9%、「内部研修は実施していないが、外部研修(区の研修も含む)には参加させている」の割合が 3.2%となっています。

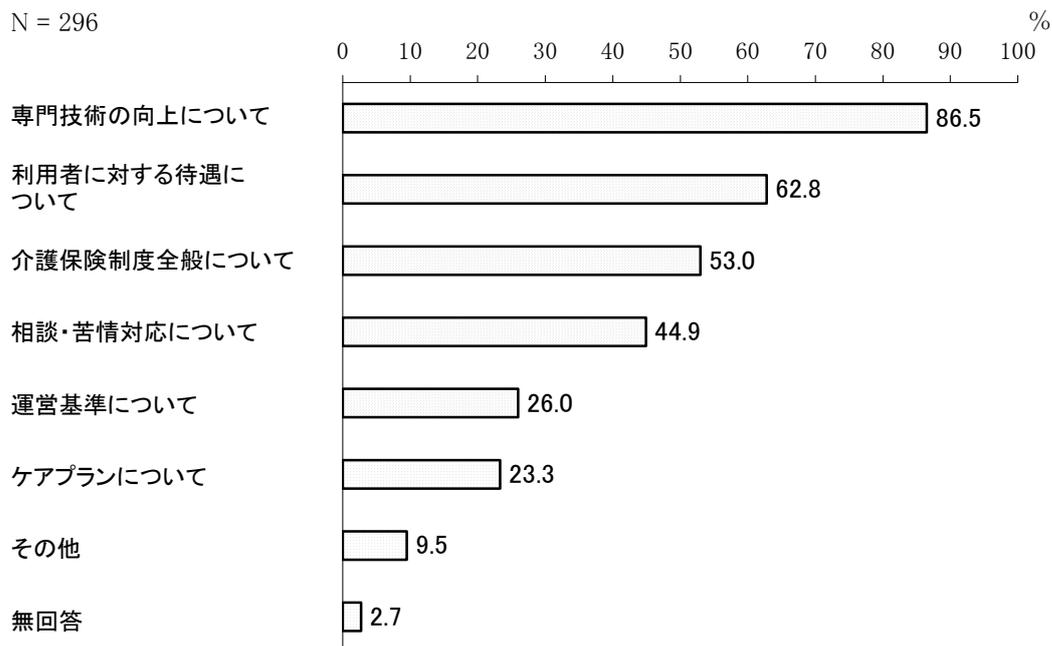
- 内部研修を実施しており、外部研修(区の研修も含む)にも参加させている
- 内部研修は実施しているが、外部研修(区の研修も含む)には参加させていない
- 内部研修は実施していないが、外部研修(区の研修も含む)には参加させている
- 内部研修は実施していないし、外部研修(区の研修も含む)にも参加させていない
- その他
- 無回答



問 11 で「内部研修を実施しており、外部研修（区の研修も含む）にも参加させている」、「内部研修は実施しているが、外部研修（区の研修も含む）には参加させていない」、「内部研修は実施していないが、外部研修（区の研修も含む）には参加させている」と回答した事業所にお聞きします。

問 12 どのような内容の研修を実施されていますか。もしくはどのような研修に参加させていますか。（〇はいくつでも）

「専門技術の向上について」の割合が 86.5%と最も高く、次いで「利用者に対する待遇について」の割合が 62.8%、「介護保険制度全般について」の割合が 53.0%となっています。



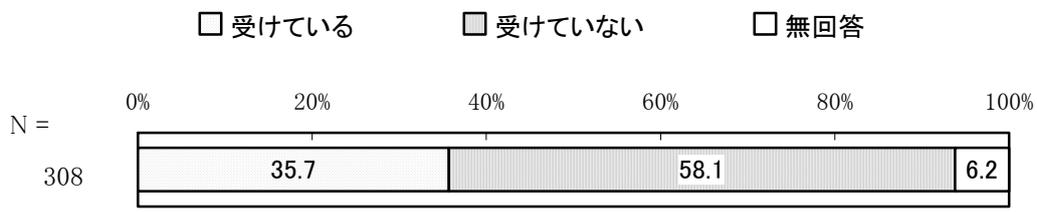
問 11 で「内部研修は実施していないし、外部研修（区の研修も含む）にも参加させていない」と回答した事業所にお聞きします。

問 13 研修等を実施していない理由は何ですか。（〇は 1 つ）

「参加させたい研修がない」が 2 件、「時間的余裕がない」が 1 件となっています。

問 14 サービスの質の確保や向上に向けて、第三者評価を受けていますか。(○は1つ)

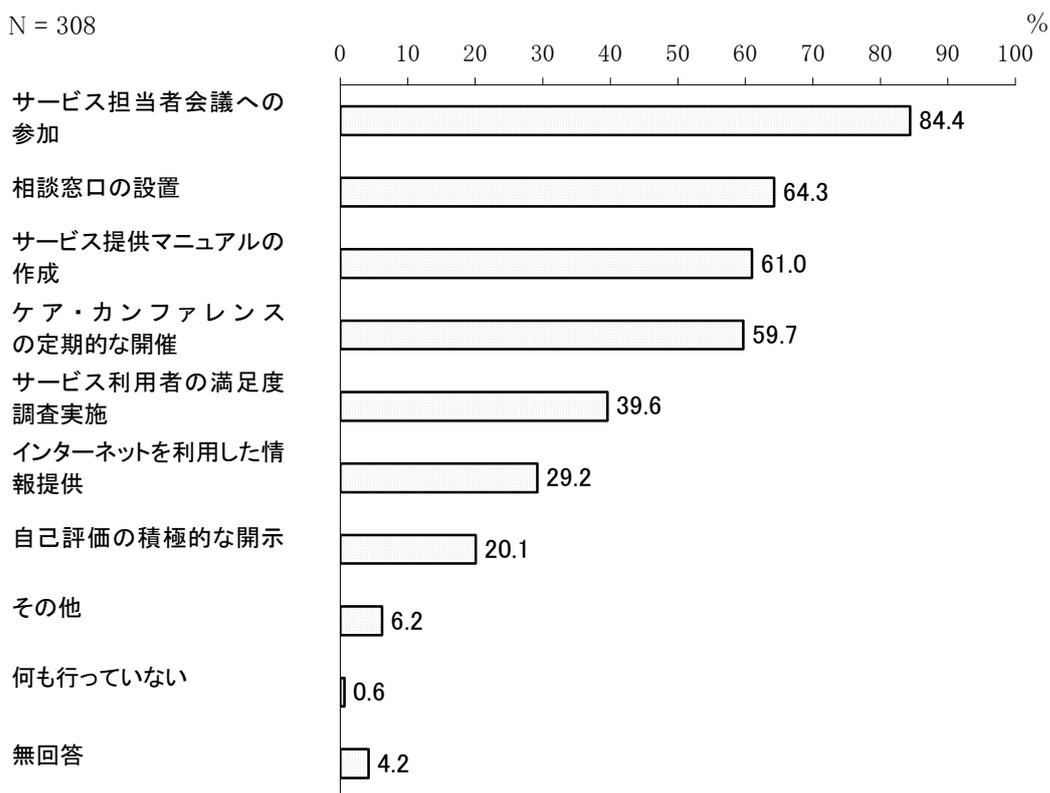
「受けている」の割合が 35.7%、「受けていない」の割合が 58.1%となっています。



問 15 サービスの質の向上のために、どのような取り組みを行っていますか。

(○はいくつでも)

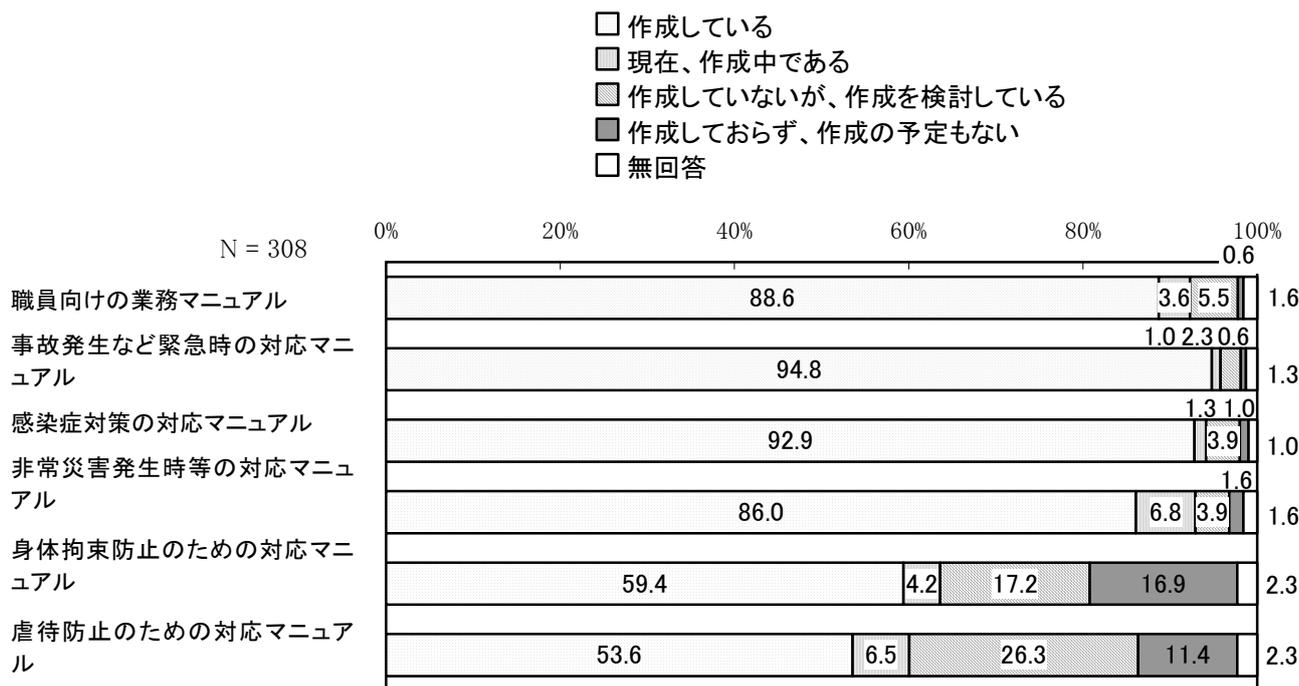
「サービス担当者会議への参加」の割合が 84.4%と最も高く、次いで「相談窓口の設置」の割合が 64.3%、「サービス提供マニュアルの作成」の割合が 61.0%となっています。



問 16 各種マニュアルの作成状況について、お答えください。

(それぞれの項目について○は1つ)

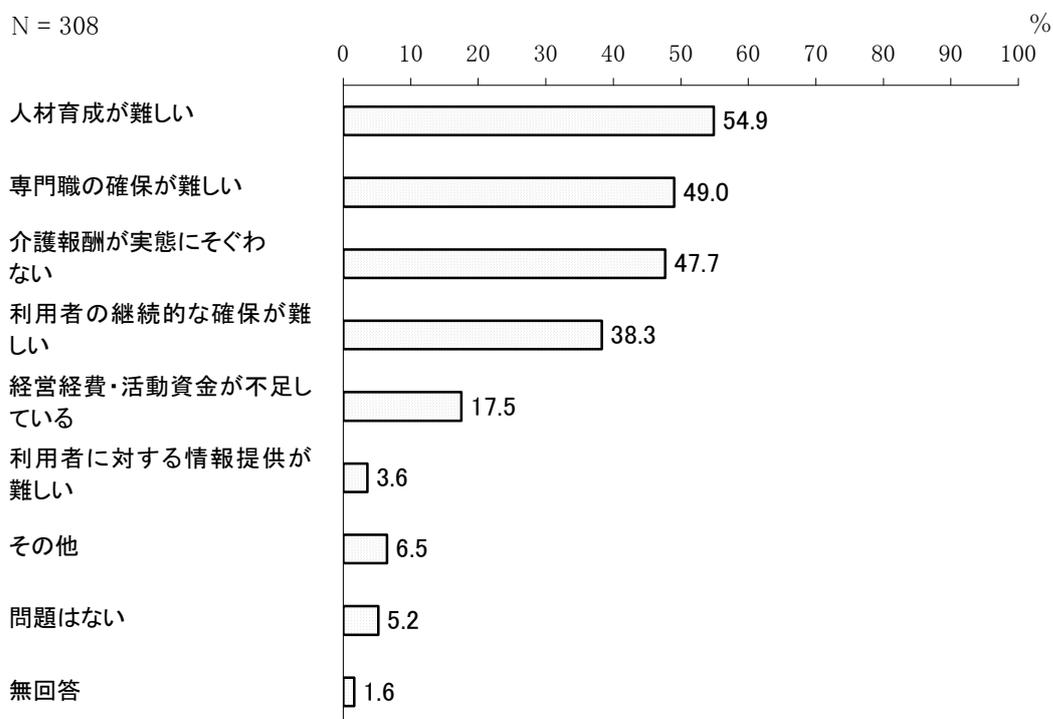
事故発生など緊急時の対応マニュアル、感染症対策の対応マニュアルで「作成している」の割合が高く、9割を超えています。次いで、職員向けの業務マニュアル、非常災害発生時等の対応マニュアルで8割を超えています。また、身体拘束防止のための対応マニュアル、虐待防止のための対応マニュアルでは「作成している」の割合が他に比べ低くなっているものの、「現在、作成中である」「作成していないが、作成を検討している」の割合を加えると、ともに8割を超えています。



(5) 事業所の運営等について

問 17 事業所運営に関して問題があると考えているものは次のうちどれですか。(〇はいくつでも)

「人材育成が難しい」の割合が 54.9%と最も高く、次いで「専門職の確保が難しい」の割合が 49.0%、「介護報酬が実態にそぐわない」の割合が 47.7%となっています。



8. 居宅介護支援事業所実態調査

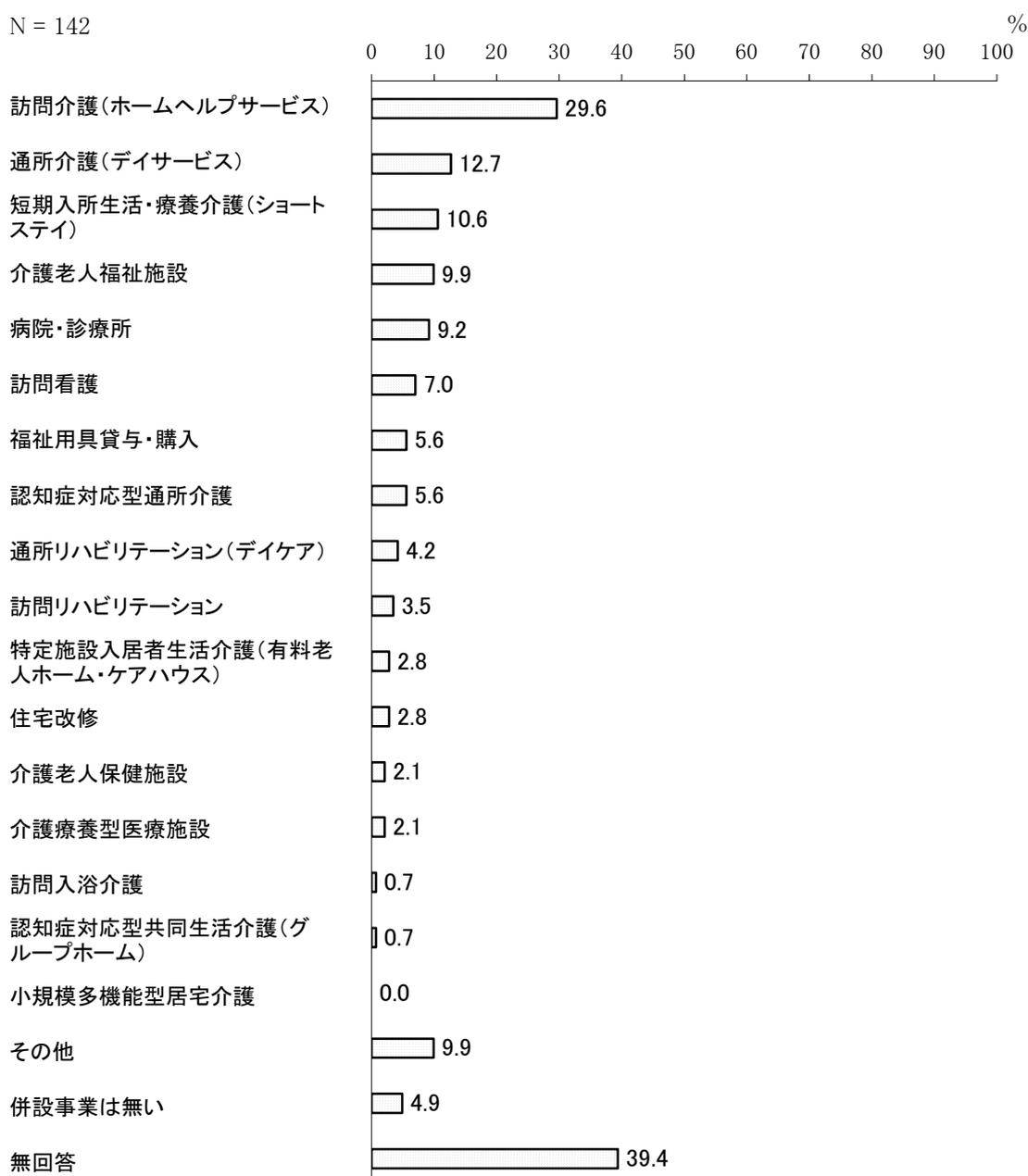
(1) 事業所の概要について

問1 貴事業所についてお答えください。

貴事業所の併設事業をお答えください。(行っている事業の番号すべてに○をつけ、また、介護予防も行っているものは【 】に○をつけてください)

【併設事業所】

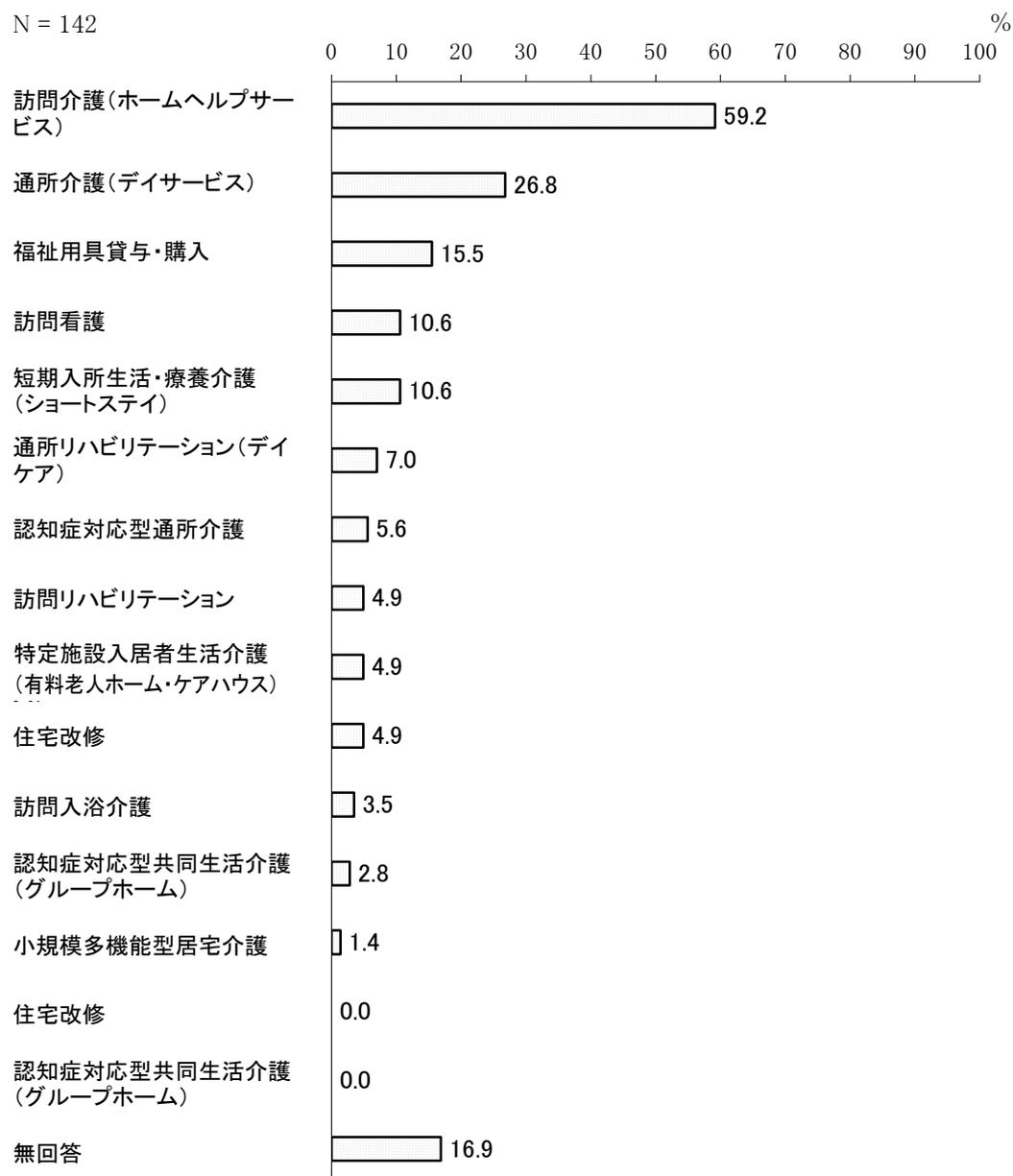
「訪問介護(ホームヘルプサービス)」の割合が29.6%と最も高く、次いで「通所介護(デイサービス)」の割合が12.7%、「短期入所生活・療養介護(ショートステイ)」の割合が10.6%となっています。



【介護予防も行っているサービス】

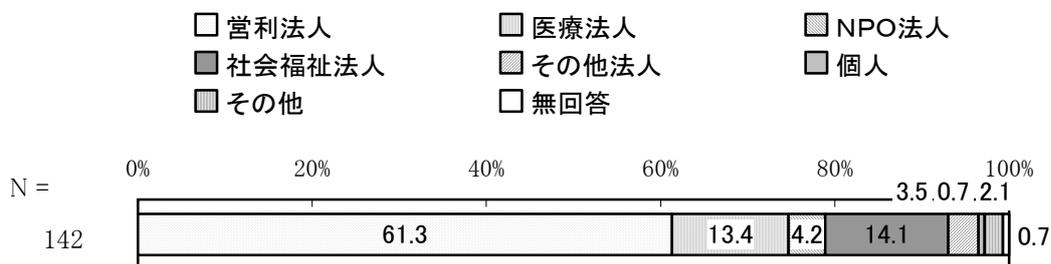
「訪問介護（ホームヘルプサービス）」の割合が59.2%と最も高く、次いで「通所介護（デイサービス）」の割合が26.8%、「福祉用具貸与・購入」の割合が15.5%となっています。

N = 142



事業所の経営主体は何ですか。(〇は1つ)

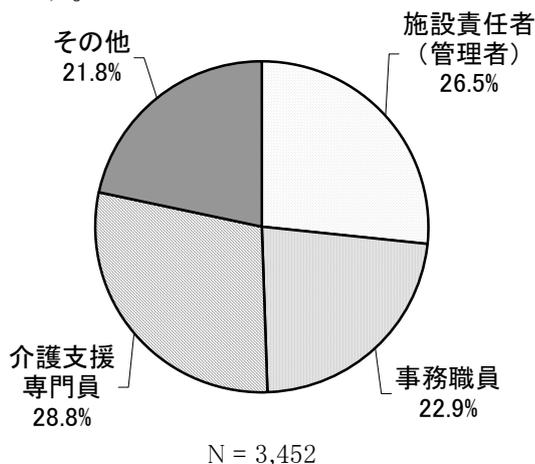
「営利法人」の割合が61.3%と最も高く、次いで「社会福祉法人」の割合が14.1%、「医療法人」の割合が13.4%となっています。



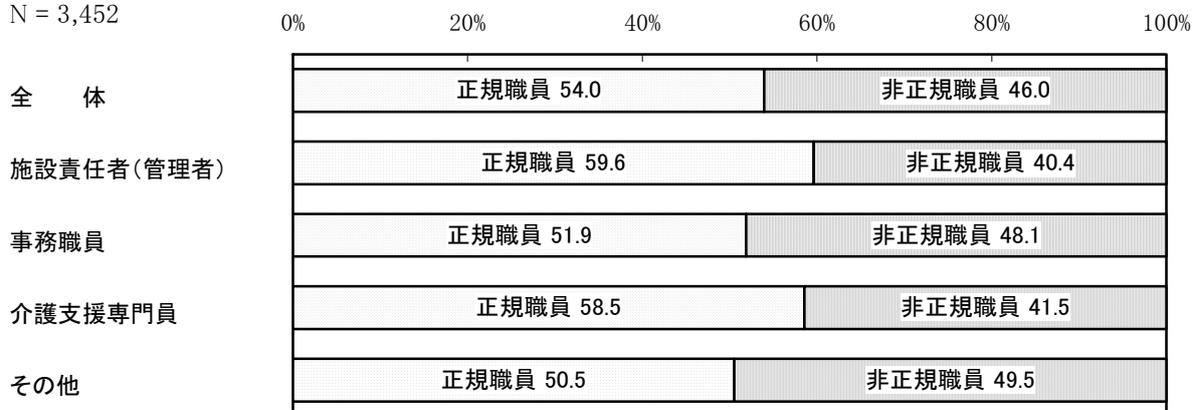
職員体制についてお答えください。(数字を記入)

職員体制については、「介護支援専門員」の割合が28.8%と最も高く、次いで「施設責任者(管理者)」の割合が26.5%、「事務職員」の割合が22.9%となっています。

内訳については、正規職員は54.0%、非正規職員は46.0%となっています。職員体制別でみると、施設責任者(管理者)、介護支援専門員で非正規職員に比べ正規職員の割合が高く、約6割となっています。

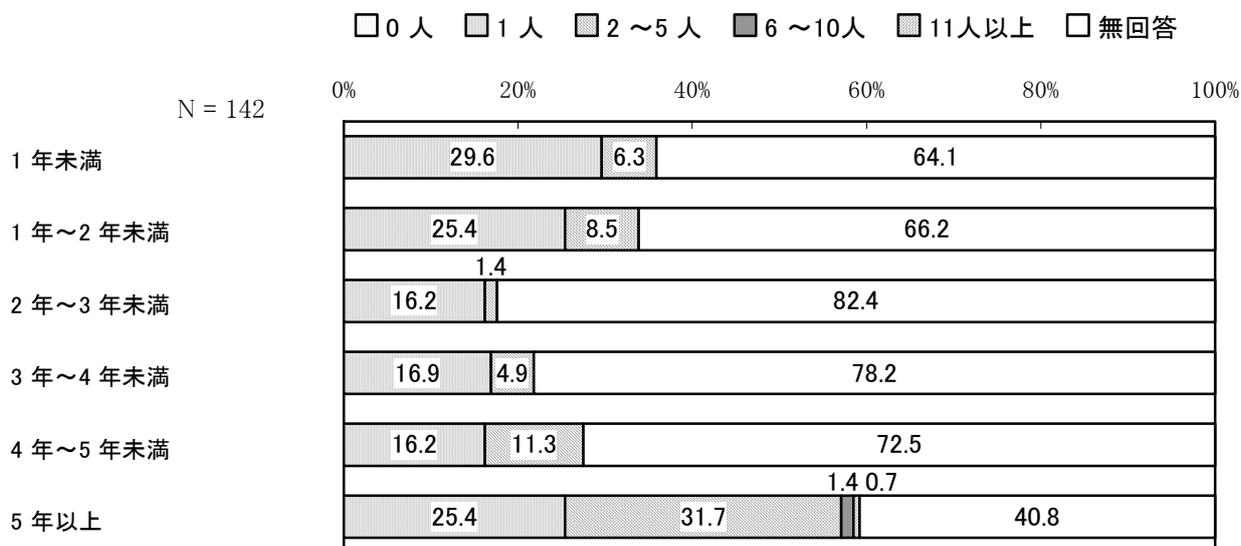


N = 3,452



問2 貴事業所のケアマネジャーの人数を、勤務年数別にお答えください。(〇は1つ)

5年以上で「2～5人」の割合が高く、3割を超えています。



(2) ケアプラン作成等について

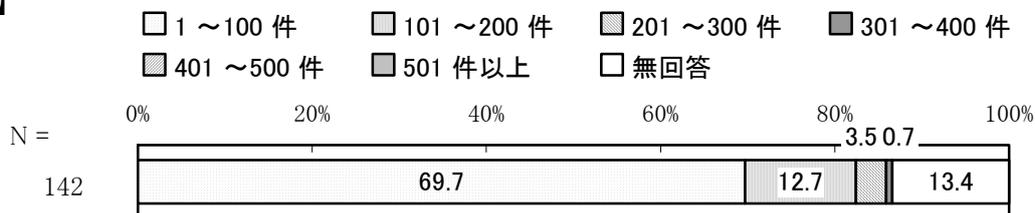
問3 貴事業所は1ヶ月あたり平均して何名の方のケアプランを作成していますか。平成21年度、22年度についてお答えください。(数字を記入)

①ケアプラン作成件数

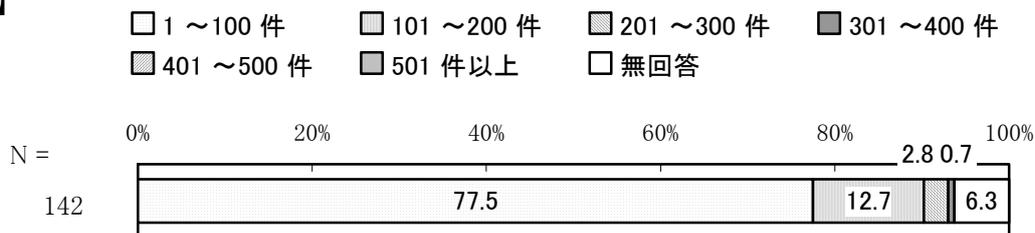
平成21年度では、「1～100件」の割合が69.7%と最も高く、「101～200件」の割合が12.7%、「201～300件」の割合が3.5%となっています。

平成22年度では、「1～100件」の割合が77.5%と最も高く、次いで「101～200件」の割合が12.7%、「201～300件」の割合が2.8%となっています。

【平成21年度】



【平成22年度】

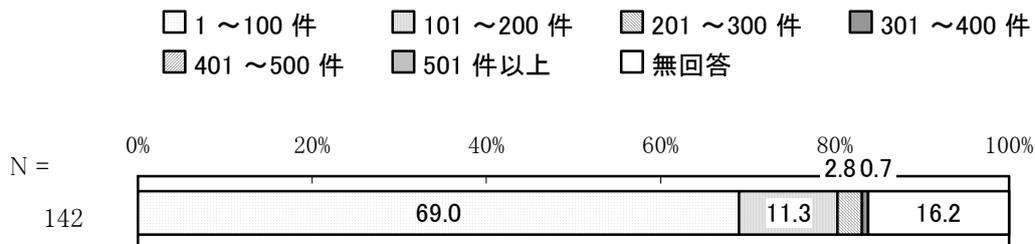


②うち、足立区の利用者へのケアプラン作成件数

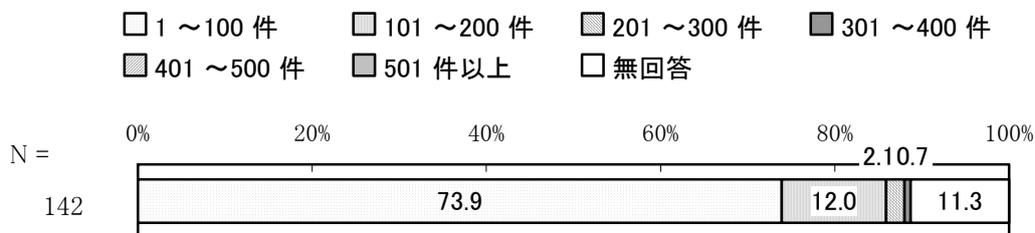
平成 21 年度では、「1～100 件」の割合が 69.0%と最も高く、「101～200 件」の割合が 11.3%、「201～300 件」の割合が 2.8%となっています。

平成 22 年度では、「1～100 件」の割合が 73.9%と最も高く、次いで「101～200 件」の割合が 12.0%、「201～300 件」の割合が 2.1%となっています。

【平成 21 年度】

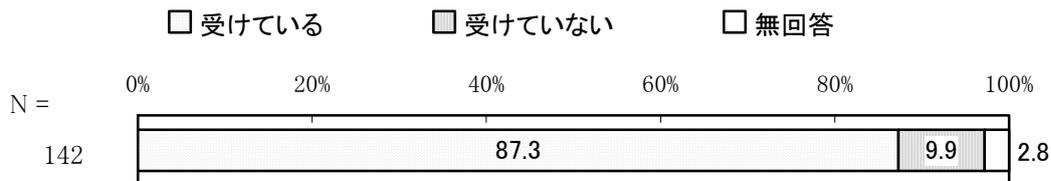


【平成 22 年度】



問 4 貴事業所は介護予防プランの委託を受けていますか。(○は1つ)

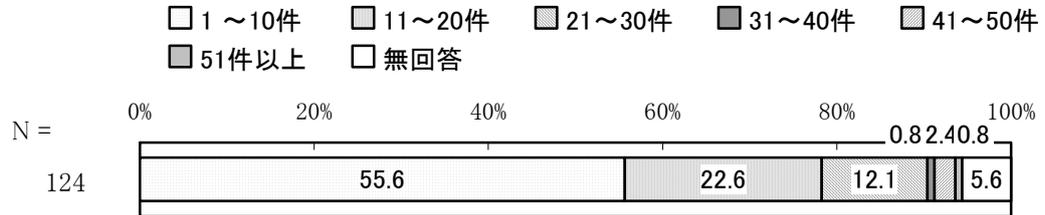
「受けている」の割合が 87.3%、「受けていない」の割合が 9.9%となっています。



問4で「受けている」と回答した事業所にお聞きします。

問5 1月あたり平均して何件の介護予防プランの委託を受けていますか。(数字で記入)

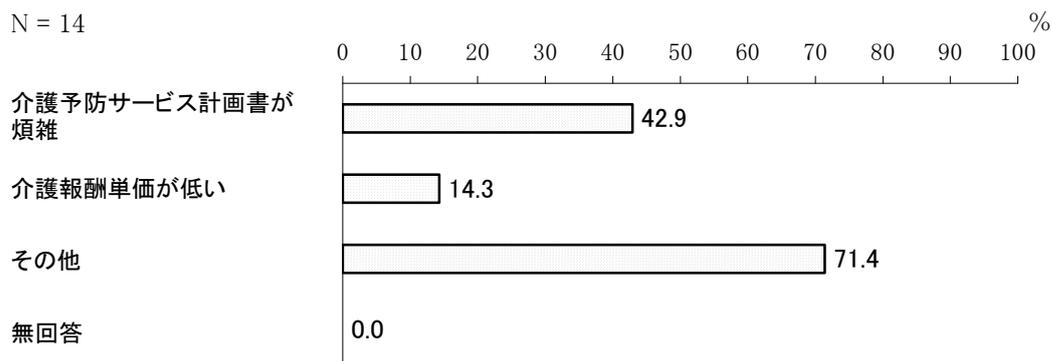
「1～10件」の割合が55.6%と最も高く、次いで「11～20件」の割合が22.6%、「21～30件」の割合が12.1%となっています。



問4で「受けていない」と回答した事業所にお聞きします。

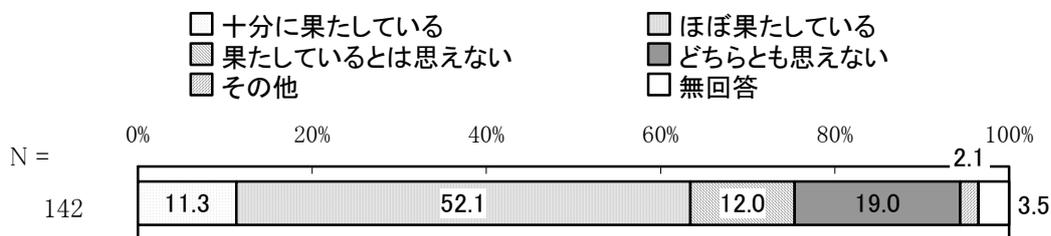
問6 委託を受けていない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

「介護予防サービス計画書が煩雑」の割合が42.9%、「介護報酬単価が低い」の割合が14.3%となっています。



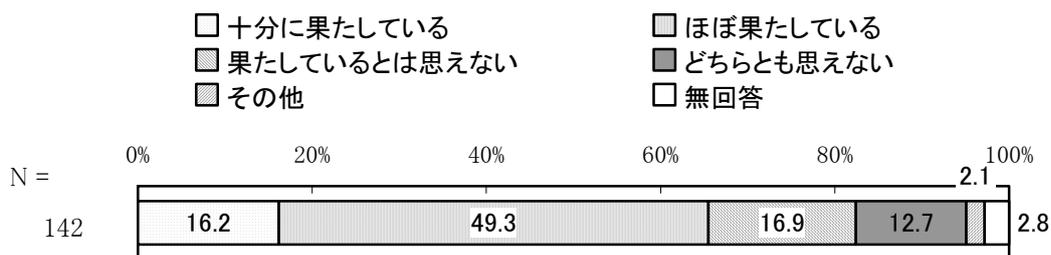
問7 貴事業所は、現在の介護保険サービスは高齢者の自立支援を促進する役割を十分に果たしていると思いますか。(〇は1つ)

「ほぼ果たしている」の割合が52.1%と最も高く、次いで「どちらとも思えない」の割合が19.0%、「果たしているとは思えない」の割合が12.0%となっています。



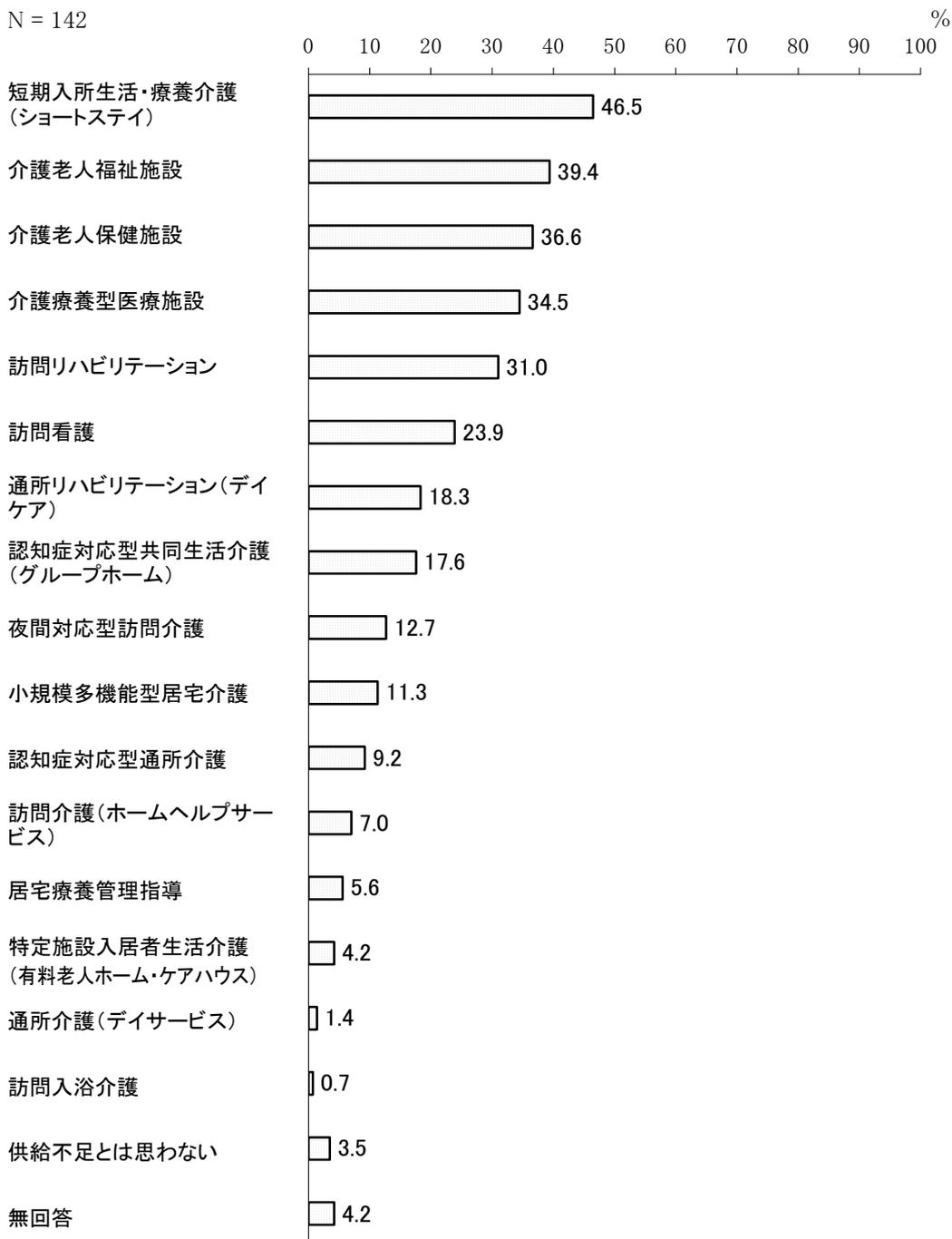
問8 貴事業所は、現在の介護保険サービスは家族の介護負担軽減の役割を十分に果たしていると思いますか。(〇は1つ)

「ほぼ果たしている」の割合が49.3%と最も高く、次いで「果たしているとは思えない」の割合が16.9%、「十分に果たしている」の割合が16.2%となっています。



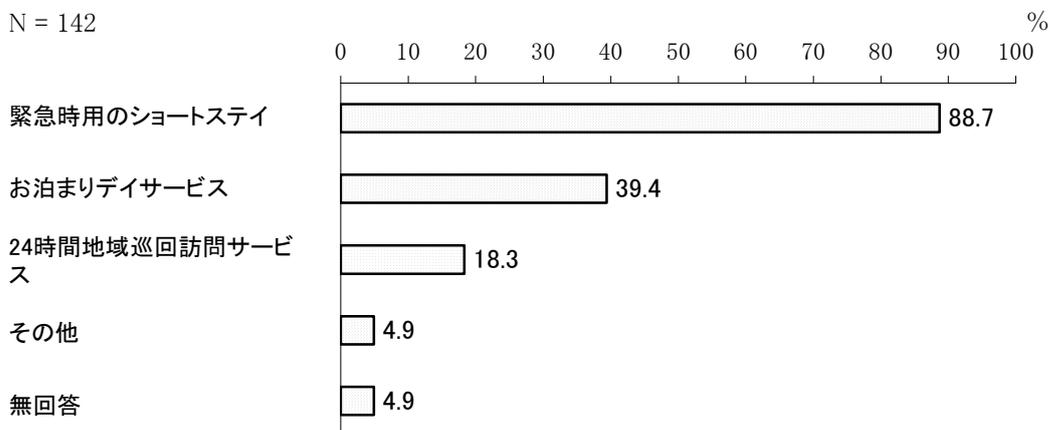
問9 ケアプランを立てる際に、区内でサービスの供給量が不足している介護サービスはありますか。(〇はいくつでも)

「短期入所生活・療養介護(ショートステイ)」の割合が46.5%と最も高く、次いで「介護老人福祉施設」の割合が39.4%、「介護老人保健施設」の割合が36.6%となっています。



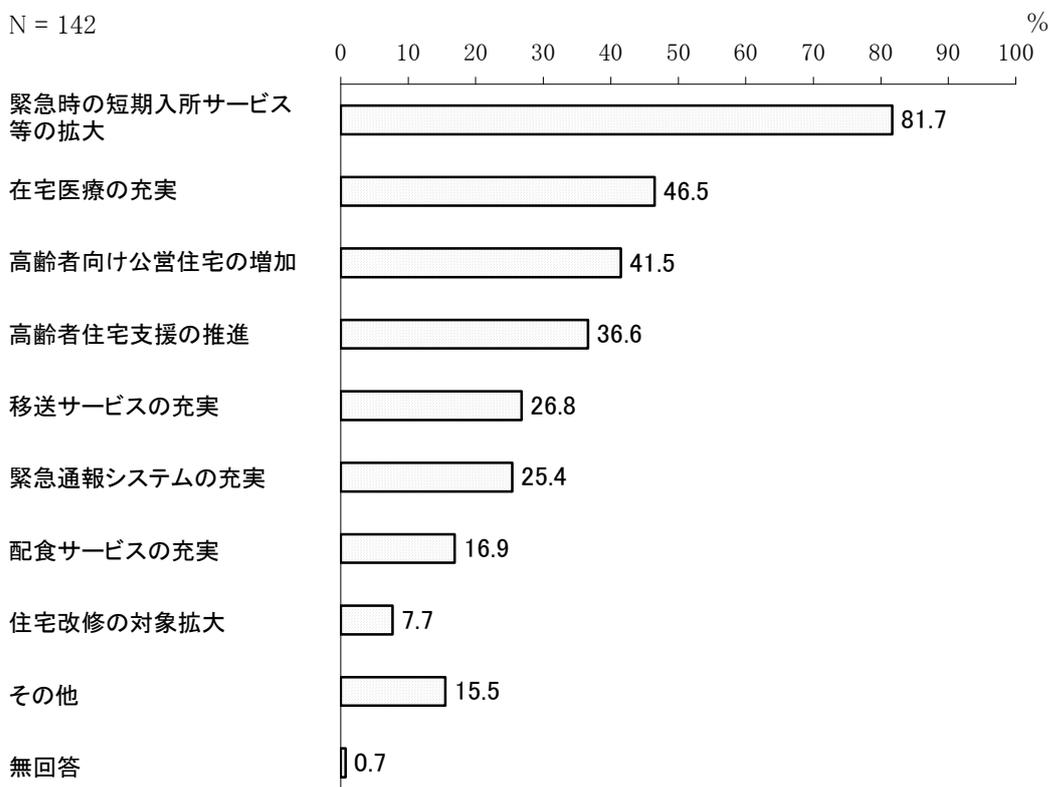
問 10 ケアプランを立てる際に次の項目の中でどのようなサービスがあったらよいと思いますか。(〇はいくつでも)

「緊急時用のショートステイ」の割合が 88.7%と最も高く、次いで「お泊まりデイサービス」の割合が 39.4%、「24 時間地域巡回訪問サービス」の割合が 18.3%となっています。



問 11 在宅介護の可能性の拡大に向けて、要介護等認定者が自宅や地域で暮らし続けるためにどのような取組みが必要だと思いませんか。(〇はいくつでも)

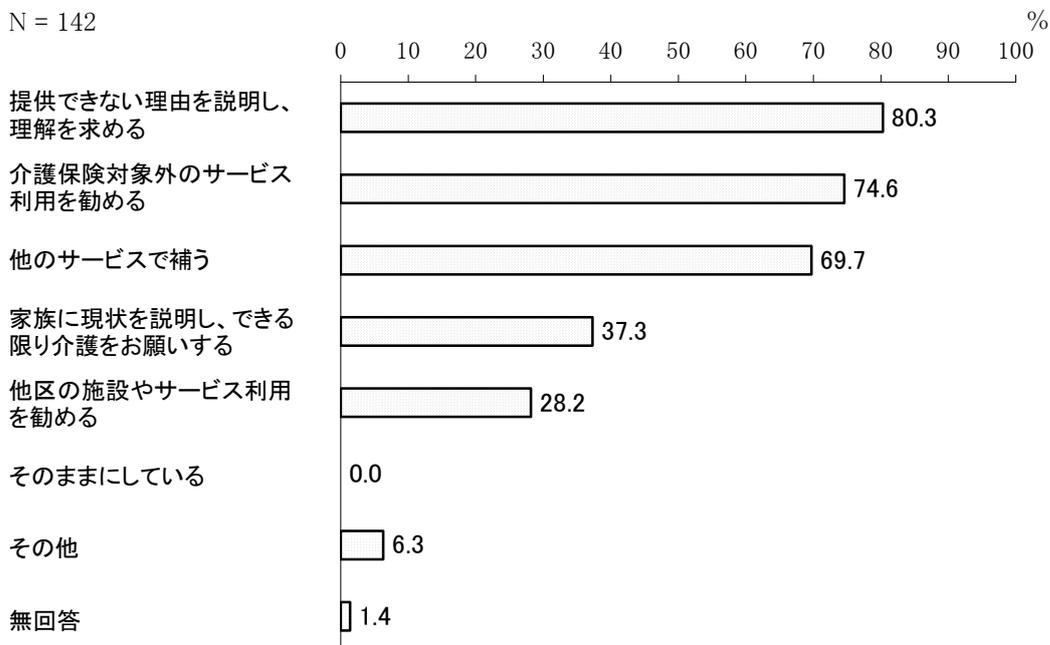
「緊急時の短期入所サービス等の拡大」の割合が 81.7%と最も高く、次いで「在宅医療の充実」の割合が 46.5%、「高齢者向け公営住宅の増加」の割合が 41.5%となっています。



問 12 要介護等認定者に適切な介護サービスを提供できない場合、どのように対応していますか。(〇はいくつでも)

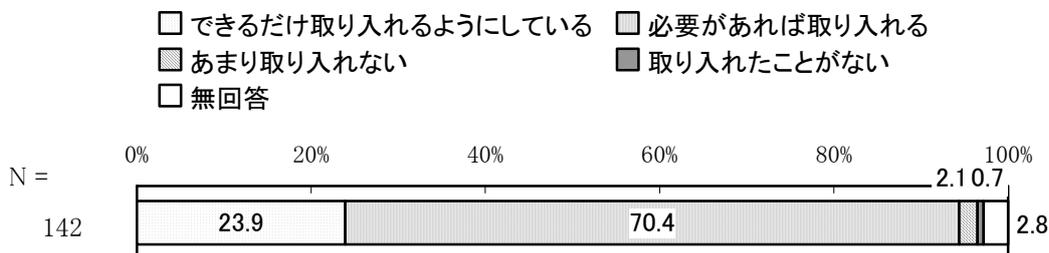
「提供できない理由を説明し、理解を求める」の割合が 80.3%と最も高く、次いで「介護保険対象外のサービス利用を勧める」の割合が 74.6%、「他のサービスで補う」の割合が 69.7%となっています。

N = 142



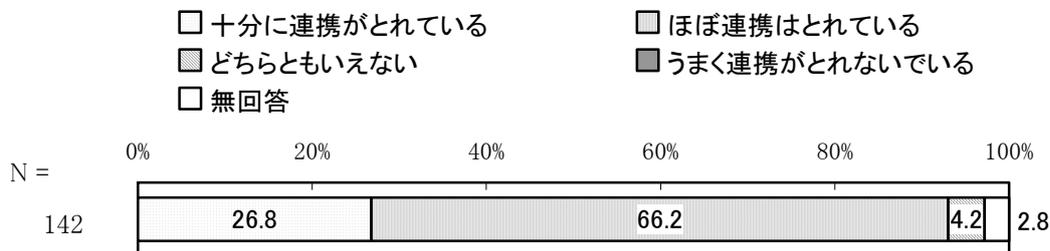
問 13 貴事業所がケアプランをつくられるときに、介護保険サービス以外のサービス（保健福祉サービス）を取り入れることがありますか。(〇は1つ)

「必要があれば取り入れる」の割合が 70.4%と最も高く、次いで「できるだけ取り入れるようにしている」の割合が 23.9%、「あまり取り入れない」の割合が 2.1%となっています。



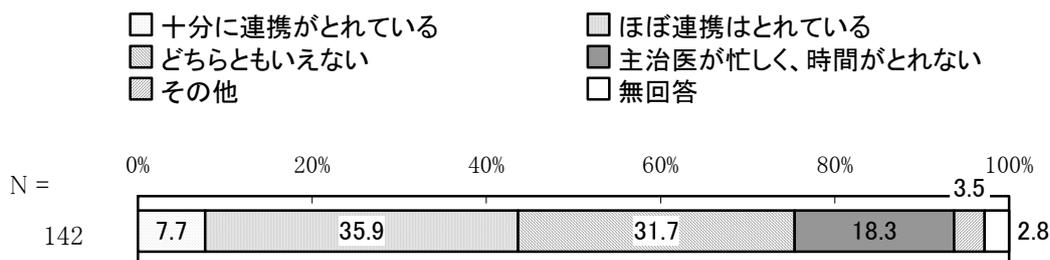
問 14 ケアプランを立てる際に、併設事業所以外の介護サービス提供事業者との連携は十分にとれていますか。(○は1つ)

「ほぼ連携はとれている」の割合が 66.2%と最も高く、次いで「十分に連携がとれている」の割合が 26.8%、「どちらともいえない」の割合が 4.2%となっています。



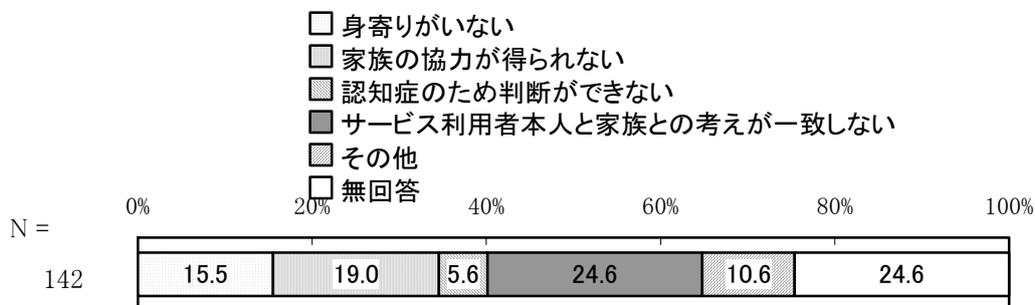
問 15 主治医との連携は十分にとれていますか。(○は1つ)

「ほぼ連携はとれている」の割合が 35.9%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 31.7%、「主治医が忙しく、時間がとれない」の割合が 18.3%となっています。



問 16 ケアプランを立てる際に、特に対応が難しいのはどういう時ですか。(○は1つ)

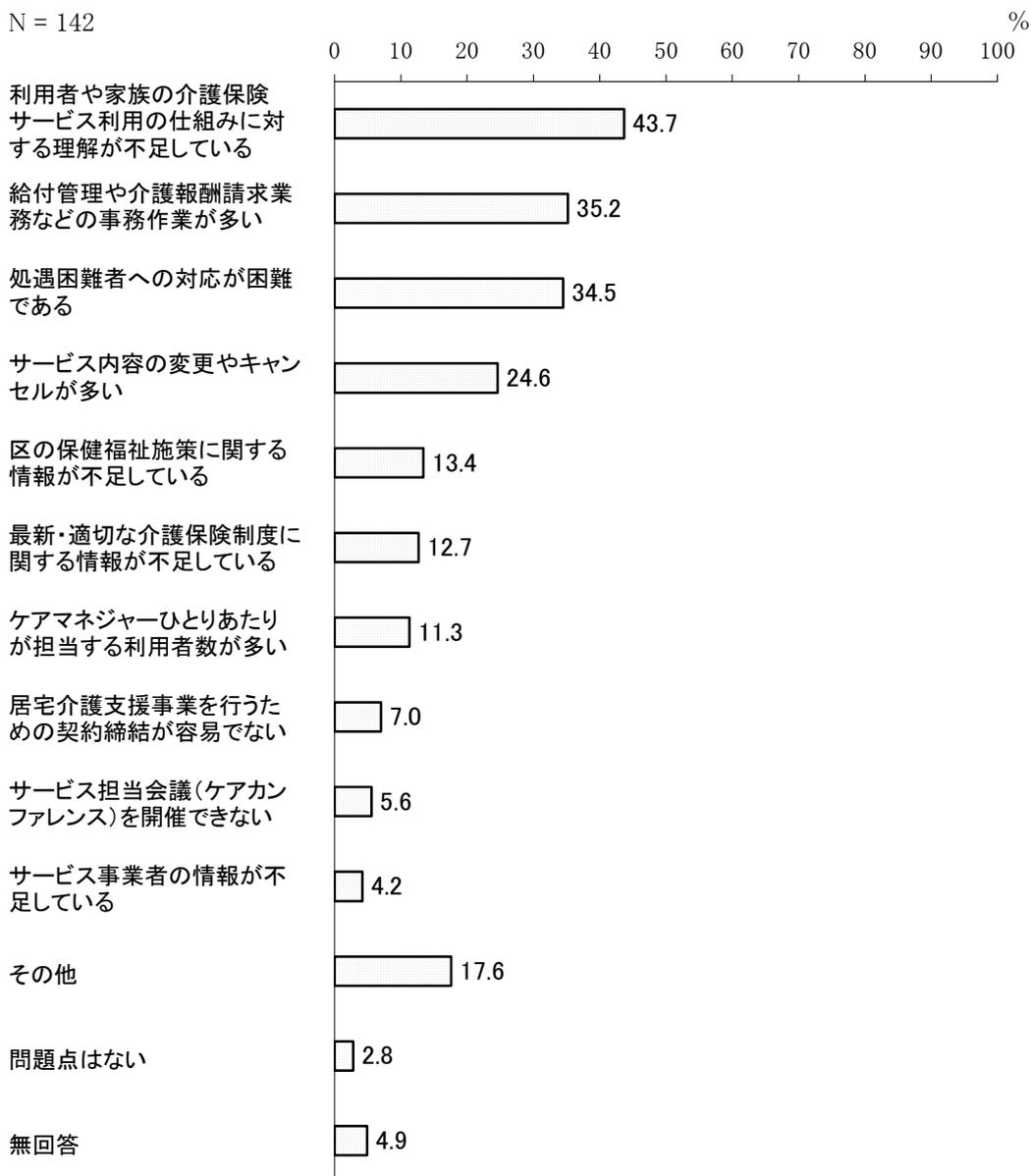
「サービス利用者本人と家族との考えが一致しない」の割合が 24.6%と高く、「家族の協力が得られない」の割合が 19.0%、「身寄りがいない」の割合が 15.5%となっています。



問 17 貴事業所において、足立区の利用者に居宅介護支援事業を行ううえでの問題点はありませんか。(〇はいくつでも)

「利用者や家族の介護保険サービス利用の仕組みに対する理解が不足している」の割合が 43.7%と最も高く、次いで「給付管理や介護報酬請求業務などの事務作業が多い」の割合が 35.2%、「処遇困難者への対応が困難である」の割合が 34.5%となっています。

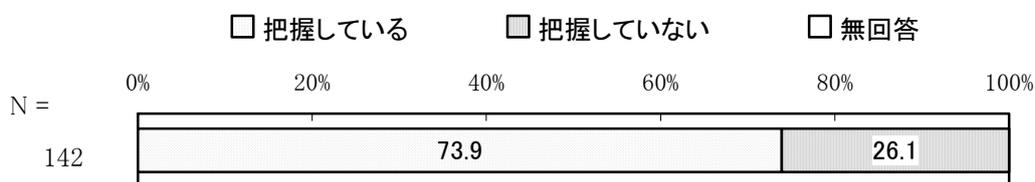
N = 142



(3) 権利擁護等について

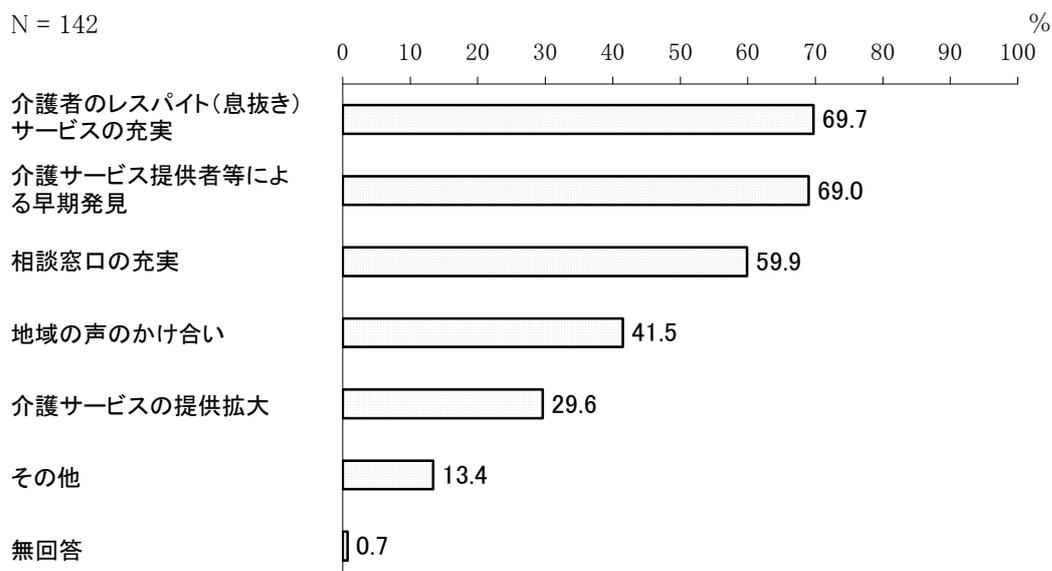
問 18 貴事業所は、高齢者等に対する虐待が疑われるようなケースを把握していますか。
(○は1つ)

「把握している」の割合が 73.9%、「把握していない」の割合が 26.1%となっています。



問 19 貴事業所は、高齢者等に対する虐待を防止する為には何が重要だと思いますか。(○はいくつでも)

「介護者のレスパイト（息抜き）サービスの充実」の割合が 69.7%と最も高く、次いで「介護サービス提供者等による早期発見」の割合が 69.0%、「相談窓口の充実」の割合が 59.9%となっています。

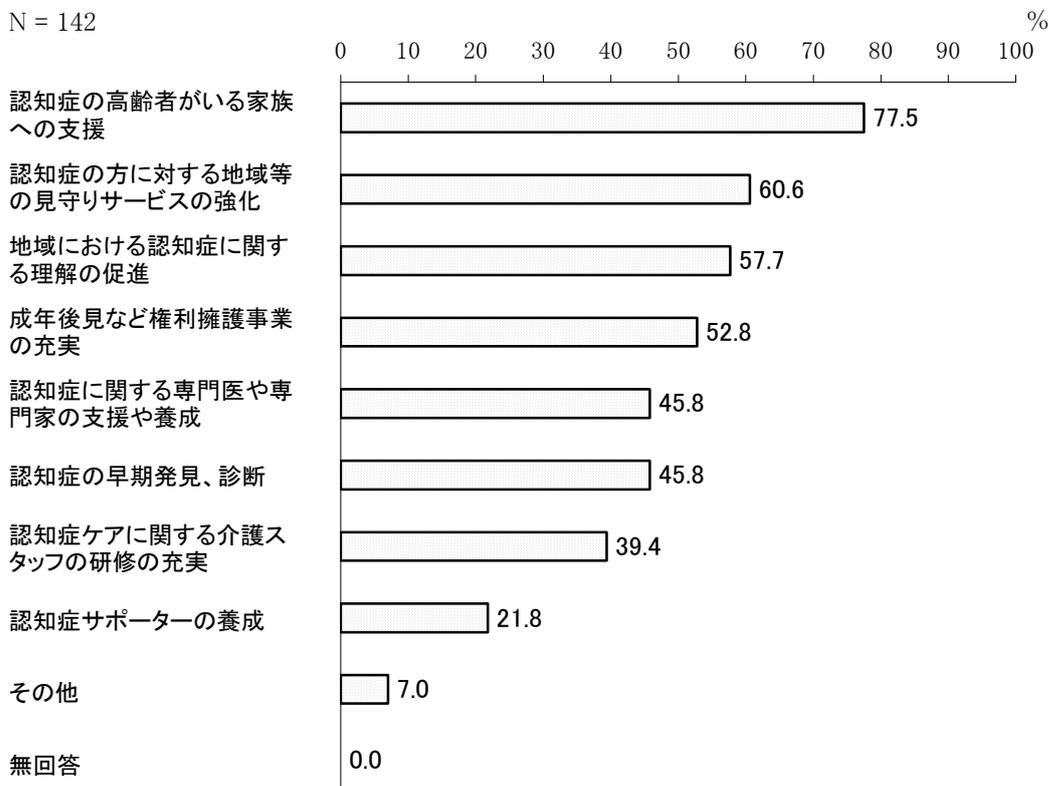


問 20 認知症高齢者に関して特にどのような施策が必要だと思いますか。

(〇はいくつでも)

「認知症の高齢者がいる家族への支援」の割合が 77.5%と最も高く、次いで「認知症の方に対する地域等の見守りサービスの強化」の割合が 60.6%、「地域における認知症に関する理解の促進」の割合が 57.7%となっています。

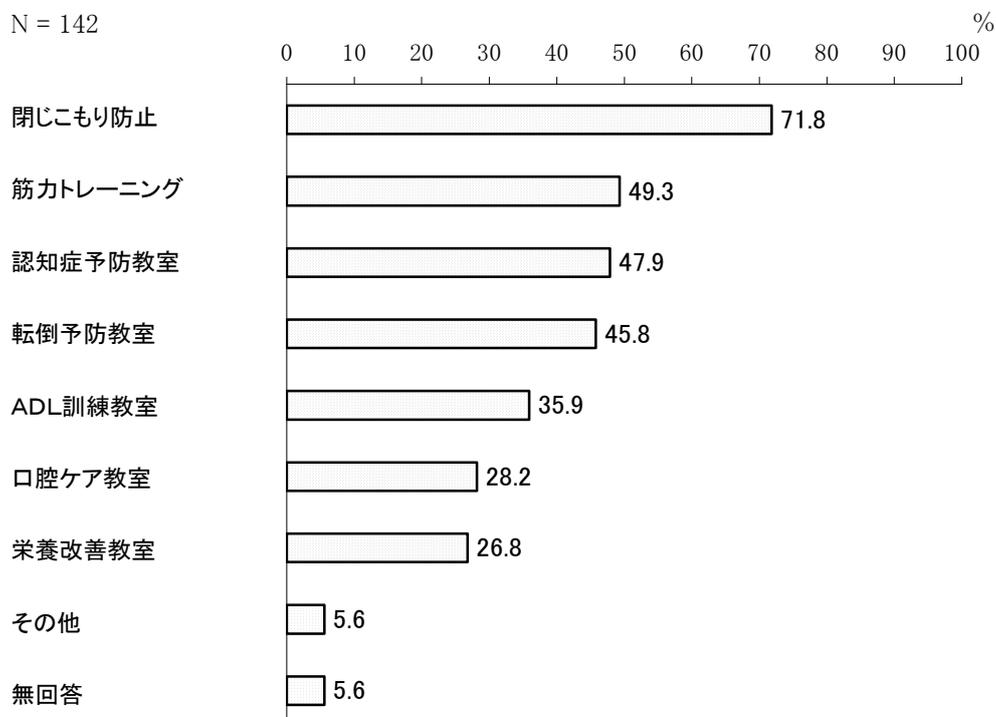
N = 142



(4) 介護予防について

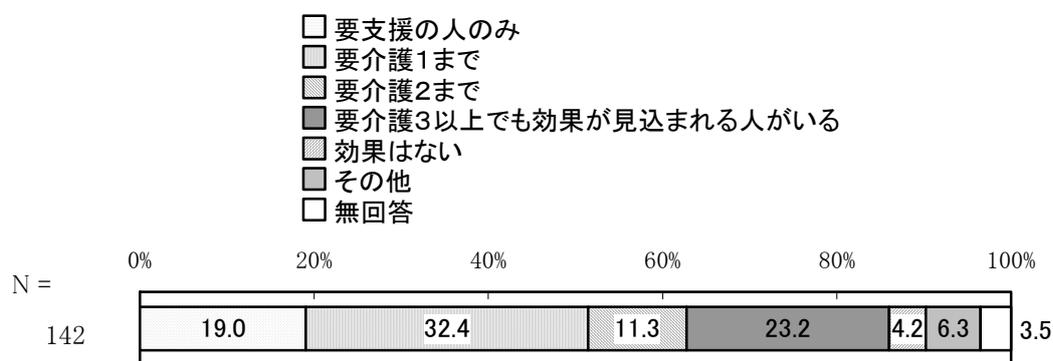
問 21 貴事業所が、介護予防として有効であると思う事業は何ですか。(〇はいくつでも)

「閉じこもり防止」の割合が 71.8%と最も高く、次いで「筋力トレーニング」の割合が 49.3%、「認知症予防教室」の割合が 47.9%となっています。



問 22 介護予防事業で効果が見込まれる要介護等認定者は、どの程度までだと思いますか。(〇は1つ)

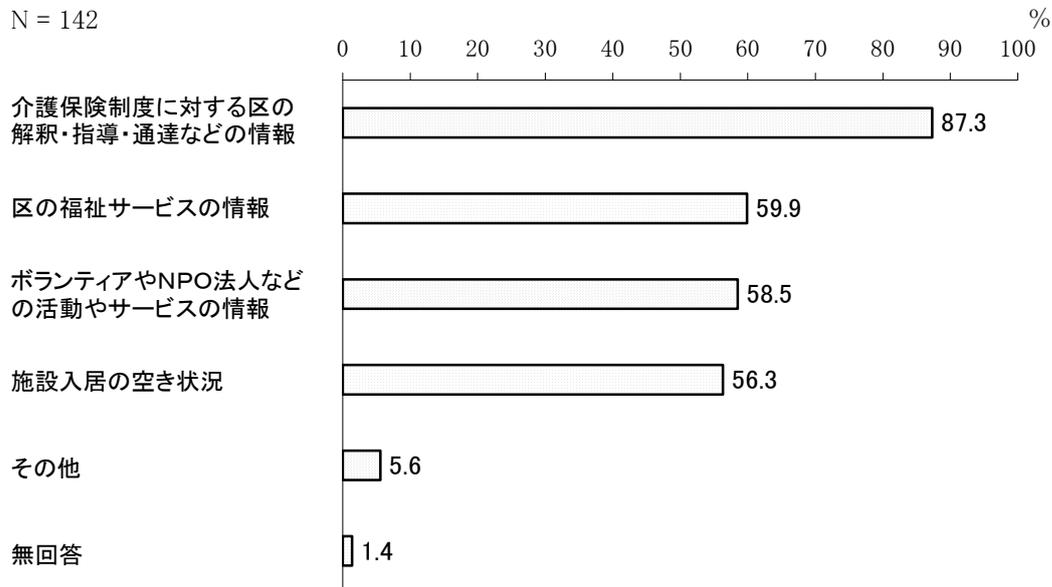
「要介護1まで」の割合が 32.4%と最も高く、次いで「要介護3以上でも効果が見込まれる人がいる」の割合が 23.2%、「要支援の人のみ」の割合が 19.0%となっています。



(5) 今後の要望等について

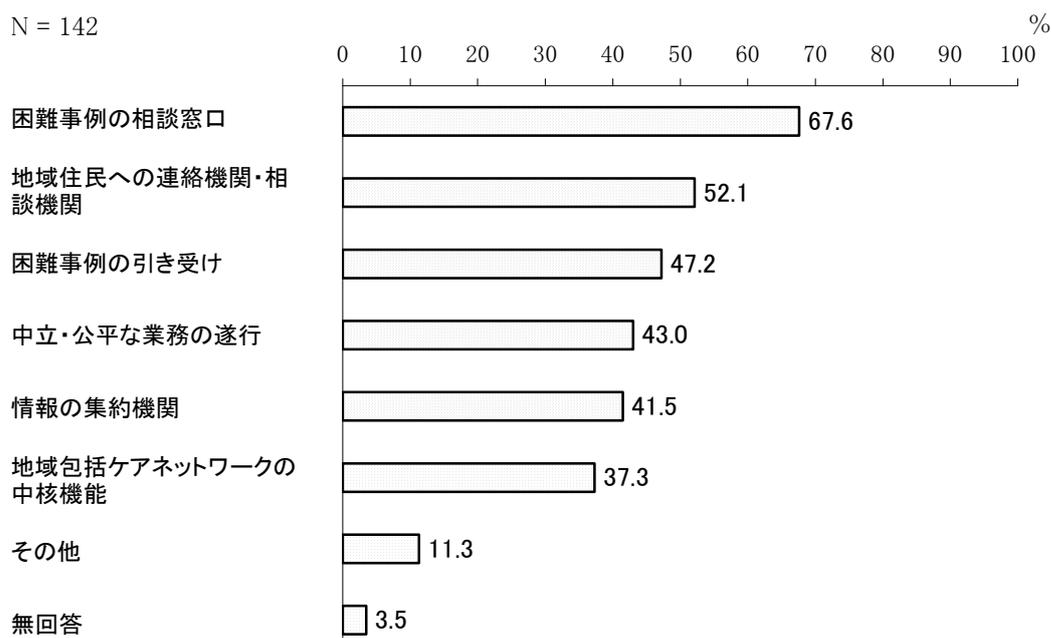
問 23 区からどのような情報の入手を希望しますか。(〇はいくつでも)

「介護保険制度に対する区の解釈・指導・通達などの情報」の割合が 87.3%と最も高く、次いで「区の福祉サービスの情報」の割合が 59.9%、「ボランティアやNPO法人などの活動やサービスの情報」の割合が 58.5%となっています。



問 24 地域包括支援センターに特に期待する役割は何ですか。(〇はいくつでも)

「困難事例の相談窓口」の割合が 67.6%と最も高く、次いで「地域住民への連絡機関・相談機関」の割合が 52.1%、「困難事例の引き受け」の割合が 47.2%となっています。



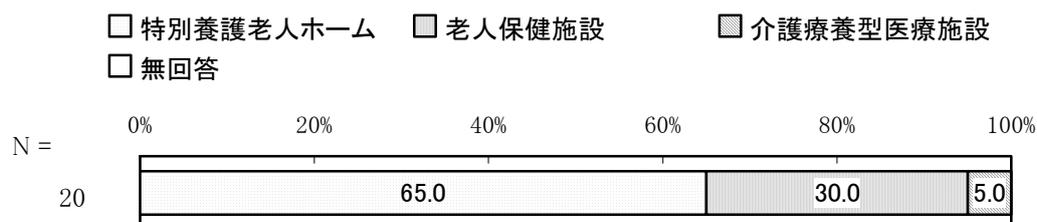
9. 介護保険施設実態調査

(1) 事業所の事業実施状況について

問1 貴事業所についてお答えください。

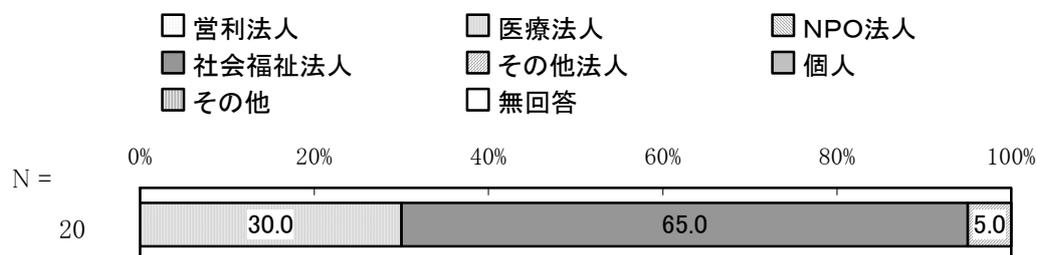
事業種別をお答えください。

「特別養護老人ホーム」の割合が65.0%と最も高く、次いで「老人保健施設」の割合が30.0%、「介護療養型医療施設」の割合が5.0%となっています。



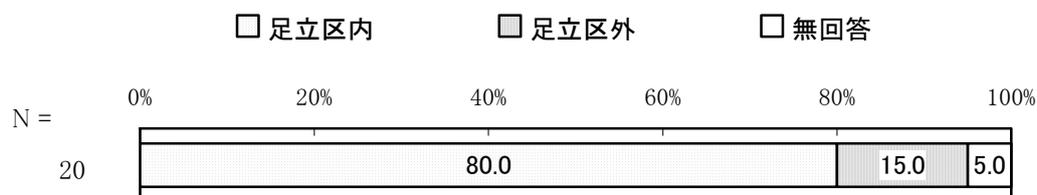
事業所の経営主体は何ですか。(○は1つ)

「社会福祉法人」の割合が65.0%と最も高く、次いで「医療法人」の割合が30.0%、「その他法人」の割合が5.0%となっています。



経営主体の法人の所在地はどこですか。(どちらかに○)

「足立区内」の割合が80.0%、「足立区外」の割合が15.0%となっています。

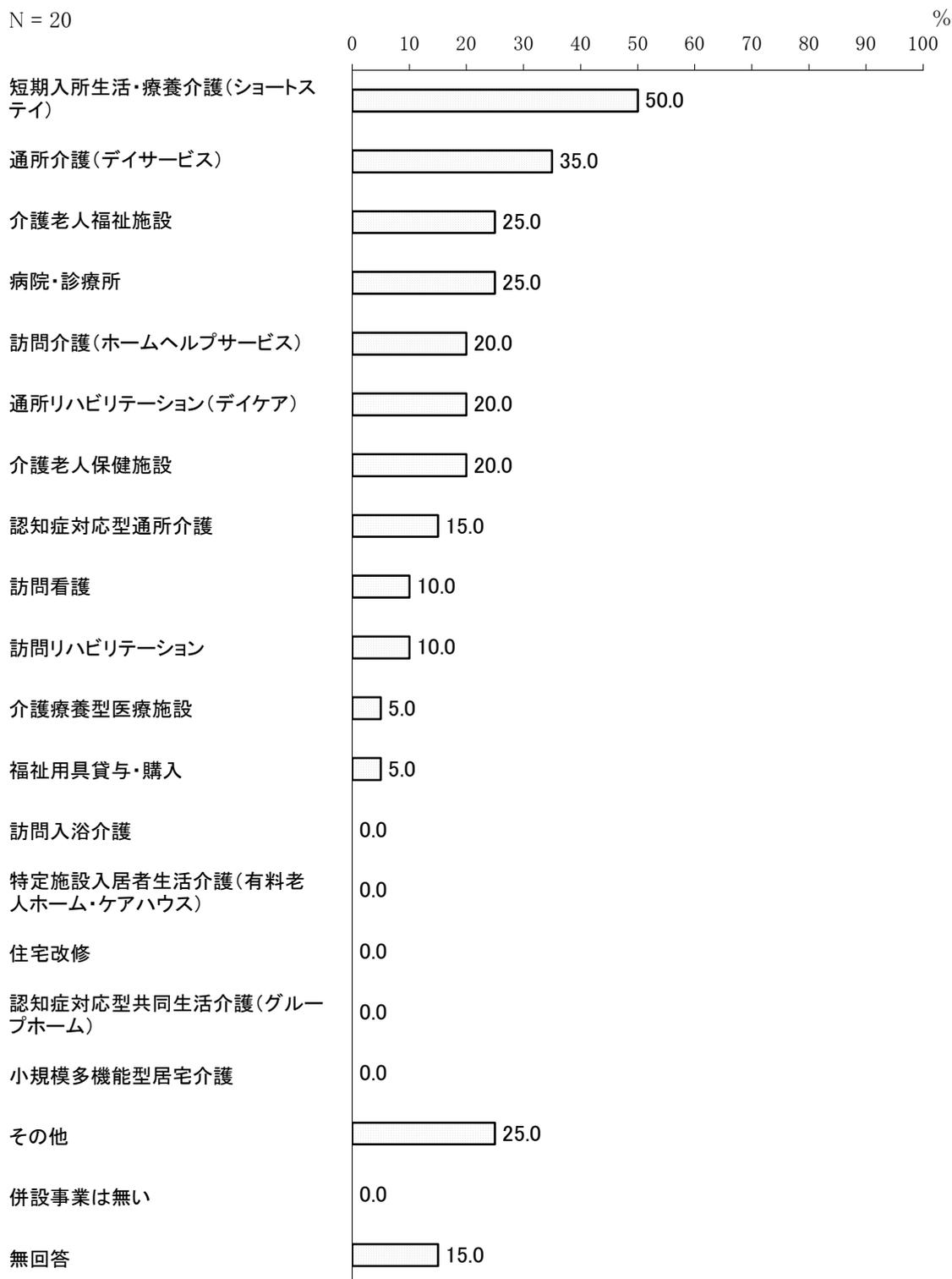


貴事業所の併設事業をお答えください。(行っている事業の番号すべてに○をつけ、また、介護予防も行っているものは【 】に○をつけてください)

【併設事業所】

「短期入所生活・療養介護(ショートステイ)」の割合が50.0%と最も高く、次いで「通所介護(デイサービス)」の割合が35.0%、「介護老人福祉施設」「病院・診療所」の割合が25.0%となっています。

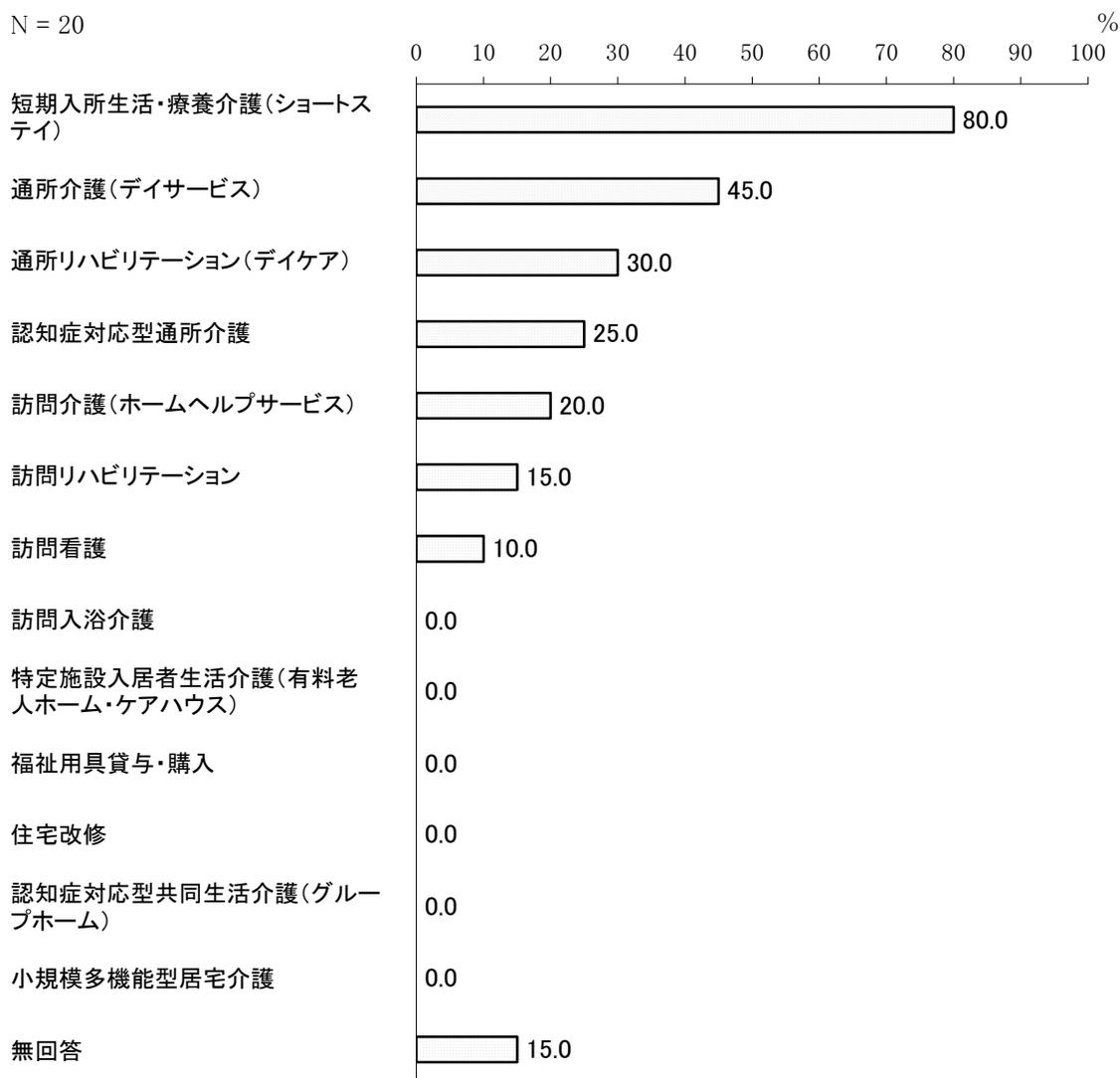
N = 20



【介護予防も行っているサービス】

「短期入所生活・療養介護（ショートステイ）」の割合が80.0%と最も高く、次いで「通所介護（デイサービス）」の割合が45.0%、「通所リハビリテーション（デイケア）」の割合が30.0%となっています。

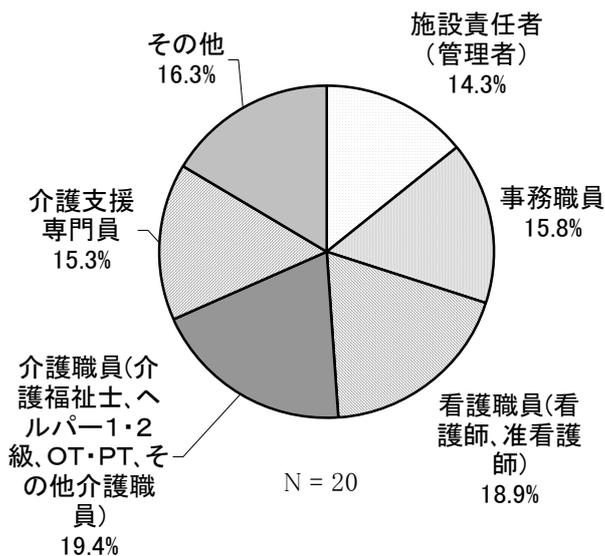
N = 20



(6) 職員体制についてお答えください。(数字を記入)

職員体制については、「介護職員(介護福祉士、ヘルパー1・2級、OT・PT、その他介護職員)」の割合が19.4%と最も高く、次いで「看護職員(看護師、准看護師)」の割合が18.9%、「事務職員」の割合が15.8%となっています。

正規職員・非正規職員の数については、正規職員は68.9%、非正規職員は31.1%となっています。施設種別でみると、介護療養型医療施設で非正規職員に比べ正規職員の割合が高く、8割を超えています。

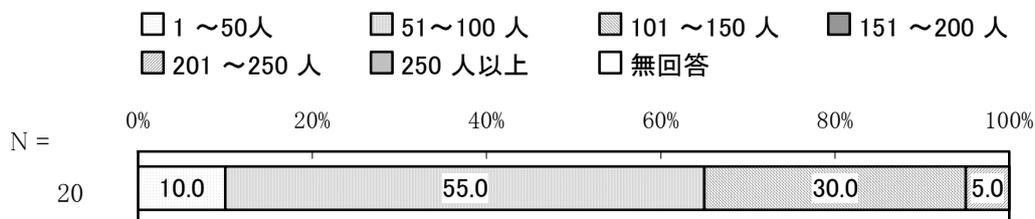


	0%	20%	40%	60%	80%	100%
全 体	1488	正規職員 68.9		非正規職員 31.1		
特別養護老人ホーム	977	正規職員 64.3		非正規職員 35.7		
老人保健施設	427	正規職員 75.9		非正規職員 24.1		
介護療養型医療施設	84	正規職員 86.9		非正規職員 13.1		

問2 貴事業所の定員は何人ですか。また、毎月1日目の入所者数は何人ですか。平成22年4月1日から平成23年3月1日についてお答えください。(数字で記入)

(1) 定員

「51～100人」の割合が55.0%と最も高く、次いで「101～150人」の割合が30.0%、「1～50人」の割合が10.0%となっています。



(2) 毎月1日目の入所者数

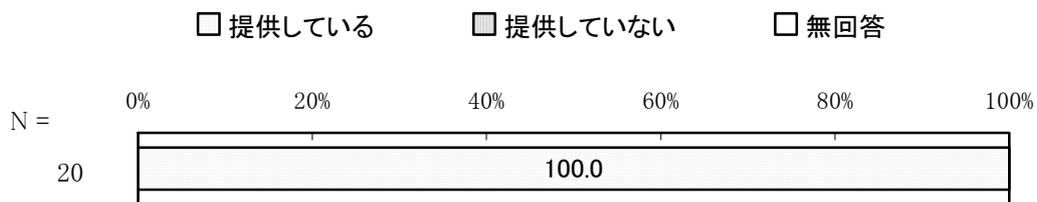
平均すると、「合計(人)」約1880人、「平均(人)」約94人となっています。

	22年 4月1日	22年 5月1日	22年 6月1日	22年 7月1日	22年 8月1日	22年 9月1日
合計(人)	1880	1880	1883	1873	1869	1877
平均(人)	94.0	94.0	94.2	93.7	93.5	93.9

	22年 10月1日	22年 11月1日	22年 12月1日	23年 1月1日	23年 2月1日	23年 3月1日
合計(人)	1877	1880	1875	1867	1891	1907
平均(人)	93.9	94.0	93.8	93.4	94.6	95.4

問3 貴事業所では、利用者を含め区民に対して情報提供を行っていますか。

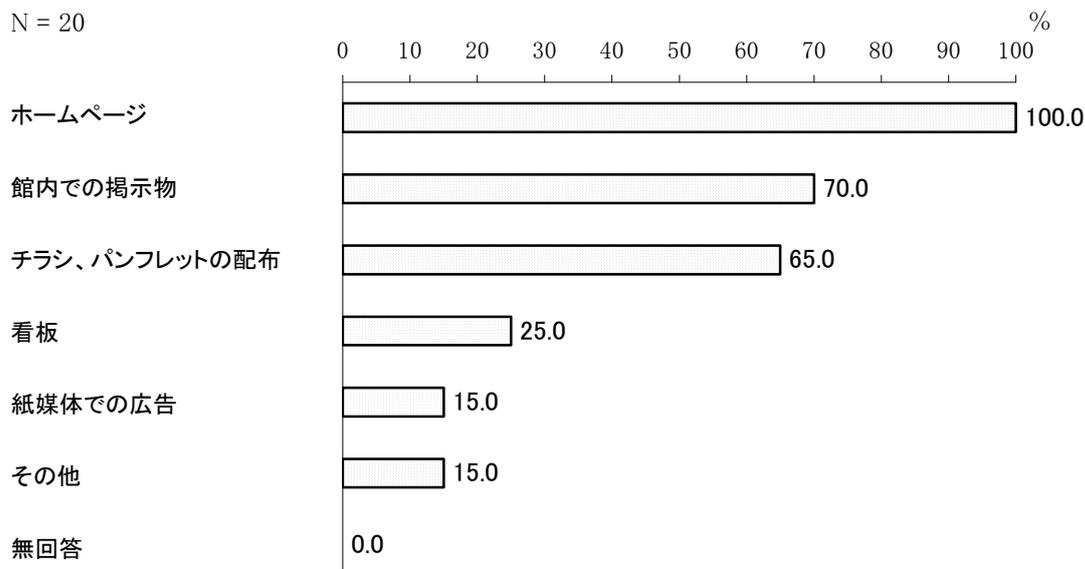
「提供している」の割合が100.0%となっています。



問3で「提供している」と回答された方にお聞きします。

問4 情報提供の手段は何ですか。(〇はいくつでも)

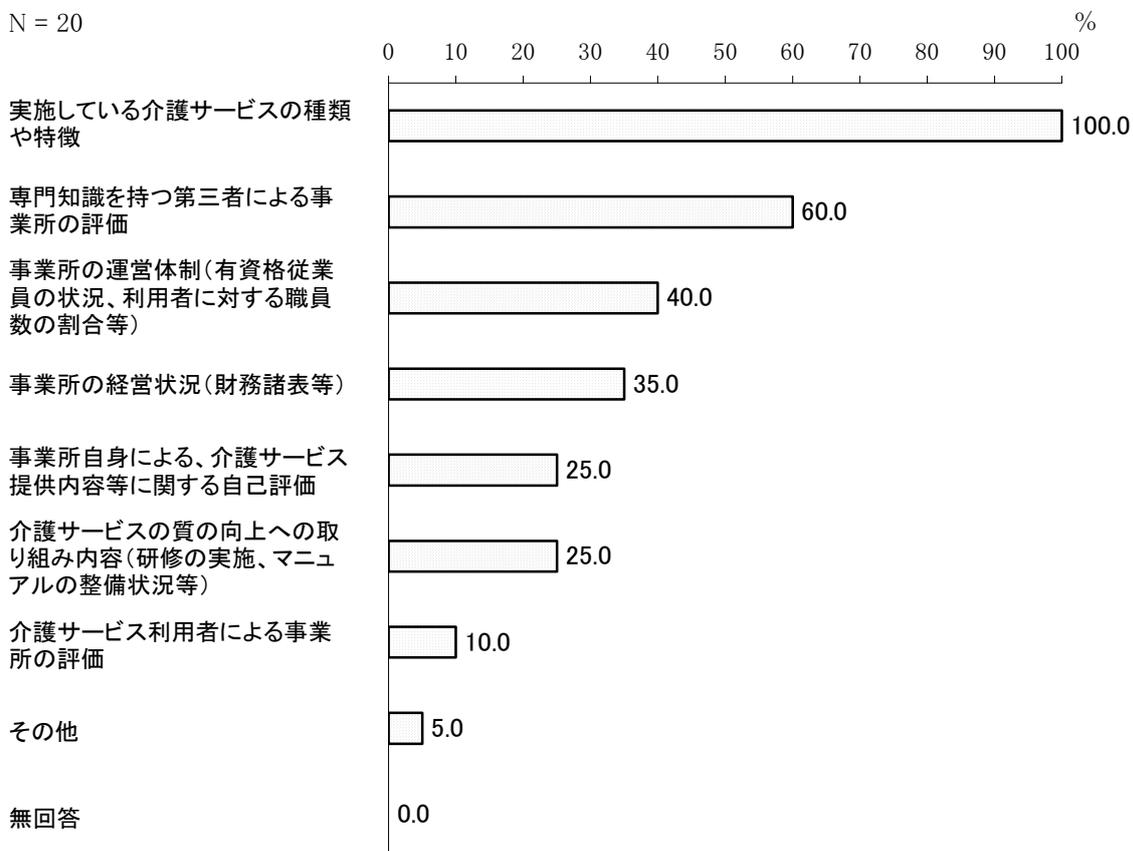
「ホームページ」の割合が100.0%と最も高く、次いで「館内での掲示物」の割合が70.0%、「チラシ、パンフレットの配布」の割合が65.0%となっています。



問5 どのような情報を提供していますか。(〇はいくつでも)

「実施している介護サービスの種類や特徴」の割合が100.0%と最も高く、次いで「専門知識を持つ第三者による事業所の評価」の割合が60.0%、「事業所の運営体制（有資格従業員の状況、利用者に対する職員数の割合等）」の割合が40.0%となっています。

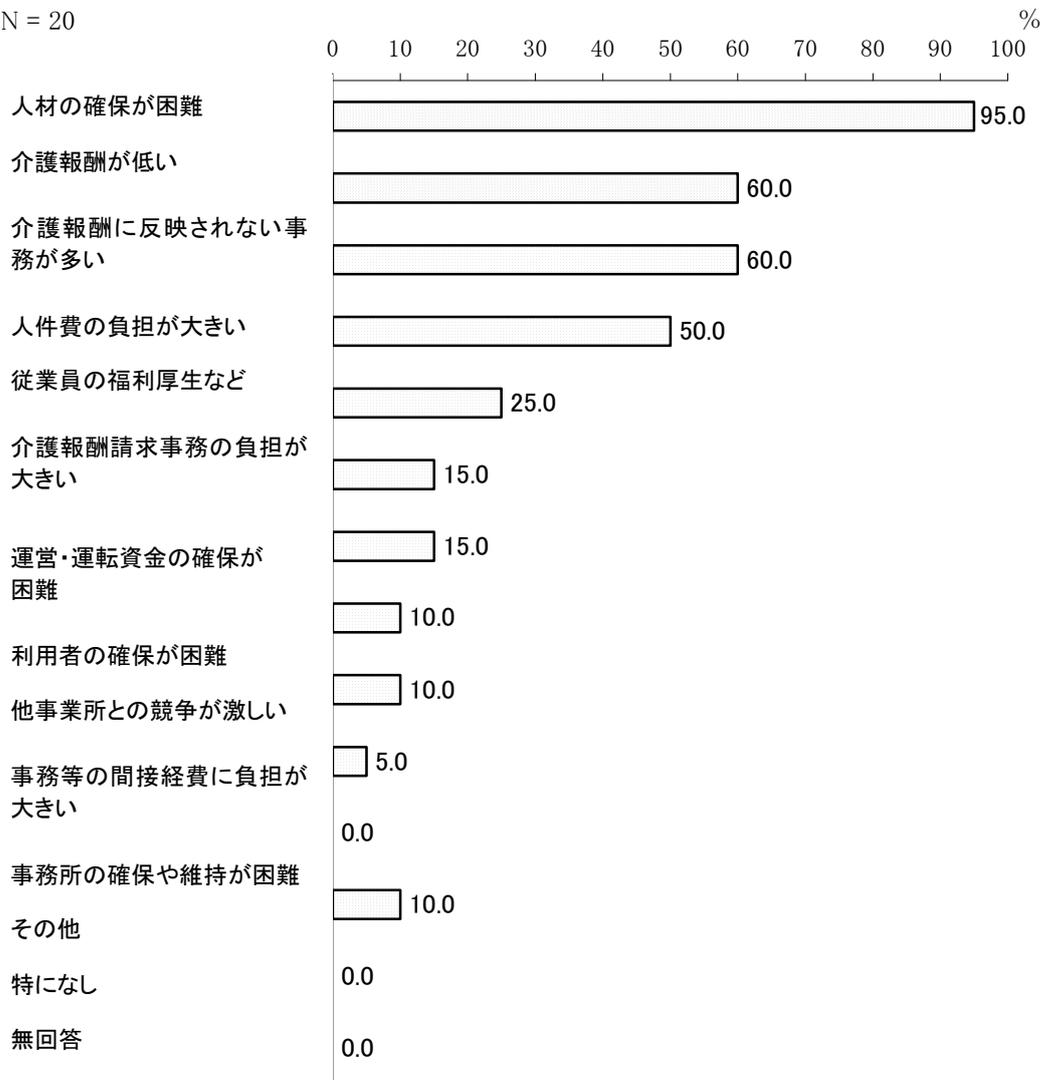
N = 20



問6 介護保険サービス事業を経営するうえで、問題点や課題はどれですか。
(〇はいくつでも)

「人材の確保が困難」の割合が95.0%と最も高く、次いで「介護報酬が低い」「介護報酬に反映されない事務が多い」の割合が60.0%、「人件費の負担が大きい」の割合が50.0%となっています。

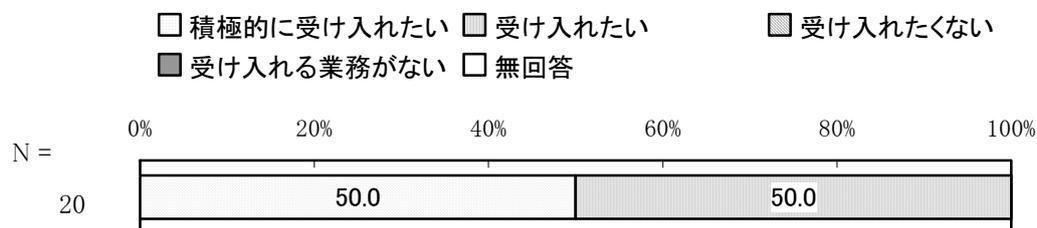
N = 20



(2) 今後の事業展開について

問7 ボランティア活動の受け入れについてどう思いますか。(○は1つ)

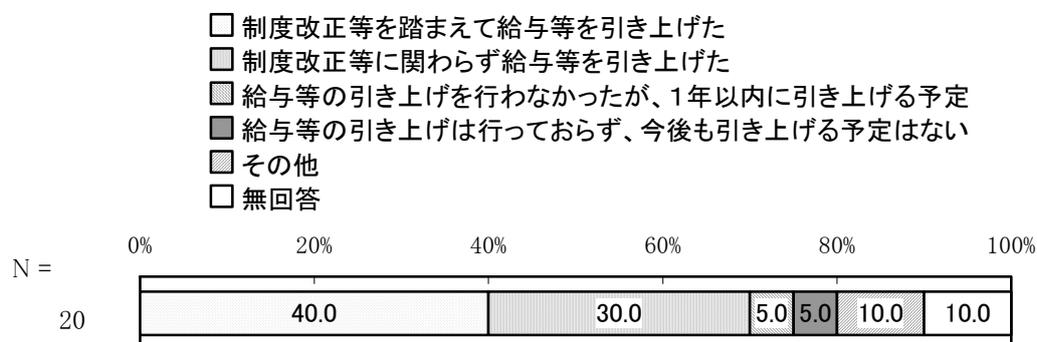
「積極的に受け入れたい」の割合が50.0%、「受け入れたい」の割合が50.0%となっています。



問8 平成21年度の制度改革（介護職員処遇改善交付金や介護報酬改定）による介護従事者の給与等の引き上げ（手当の新設を含む）状況について、お答えください。

(○は1つ)

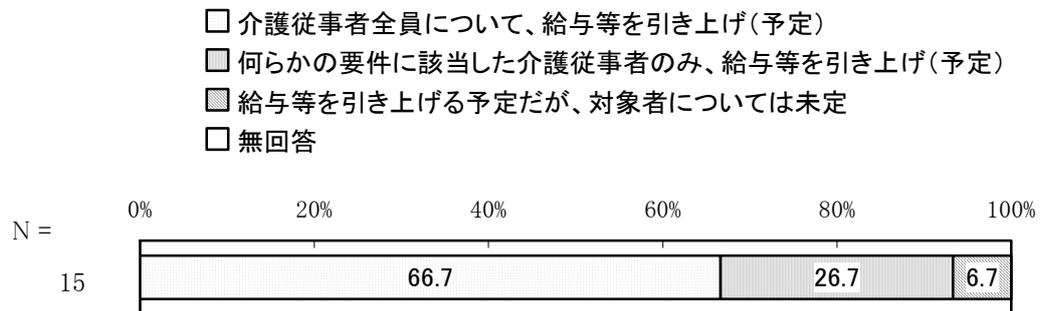
「制度改革等を踏まえて給与等を引き上げた」の割合が40.0%と最も高く、次いで「制度改革等に関わらず給与等を引き上げた」の割合が30.0%、「給与等の引き上げを行わなかったが、1年以内に引き上げる予定」「給与等の引き上げは行っておらず、今後も引き上げる予定はない」の割合が5.0%となっています。



問8で「制度改正等を踏まえて給与等を引き上げた」、「制度改正等に関わらず給与等を引き上げた」、「給与等の引き上げを行わなかったが、1年以内に引き上げる予定」と回答された方にお聞きします。

問9 介護従事者の給与等の引き上げ（手当の新設を含む）について、該当するものはどれですか。なお、1年以内に給与等を引き上げる予定の場合も、お答えください。（○は1つ）

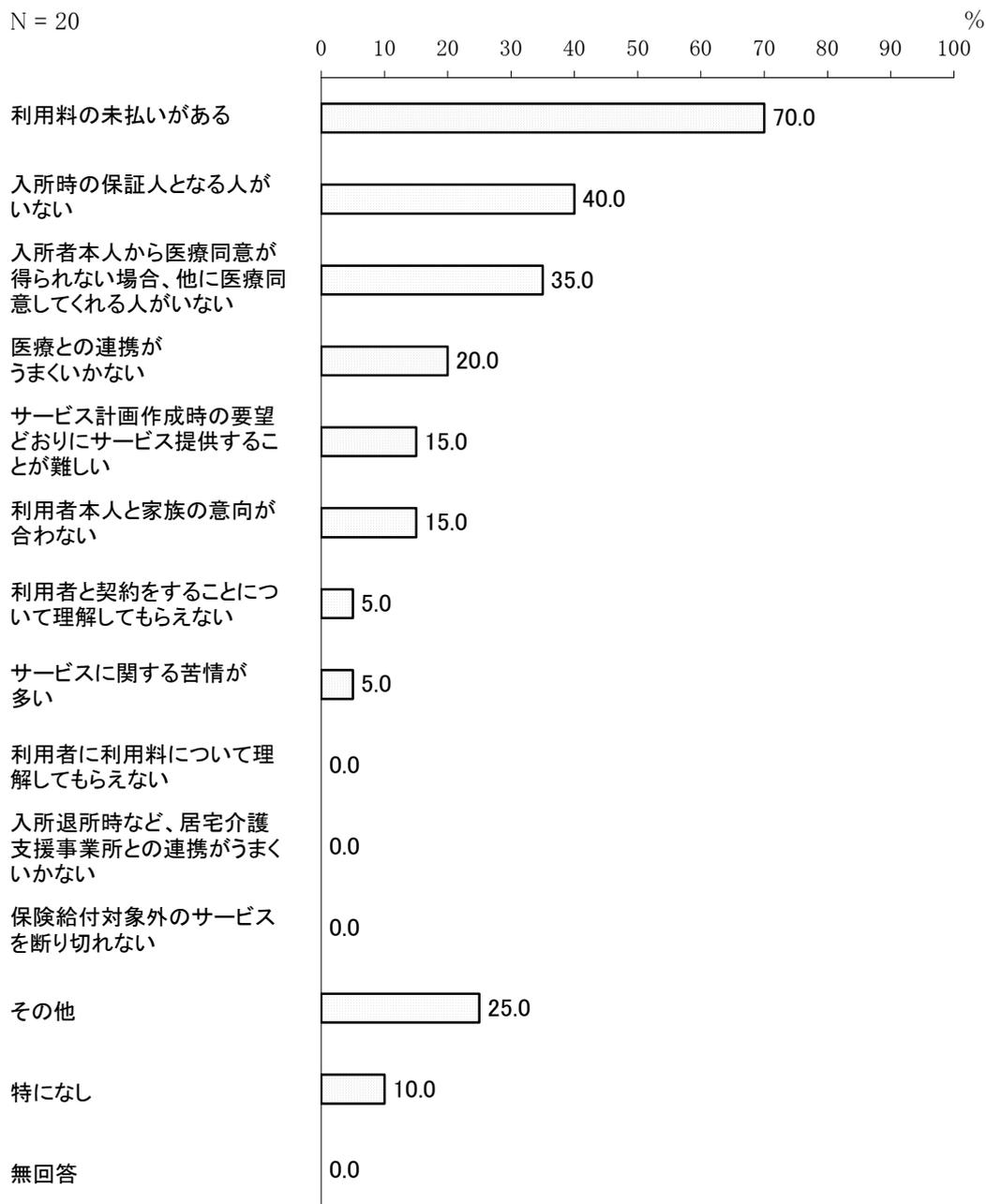
「介護従事者全員について、給与等を引き上げ（予定）」の割合が66.7%と最も高く、次いで「何らかの要件に該当した介護従事者のみ、給与等を引き上げ（予定）」の割合が26.7%、「給与等を引き上げる予定だが、対象者については未定」の割合が6.7%となっています。



(3) 事業の実施・展開にあたっての課題について

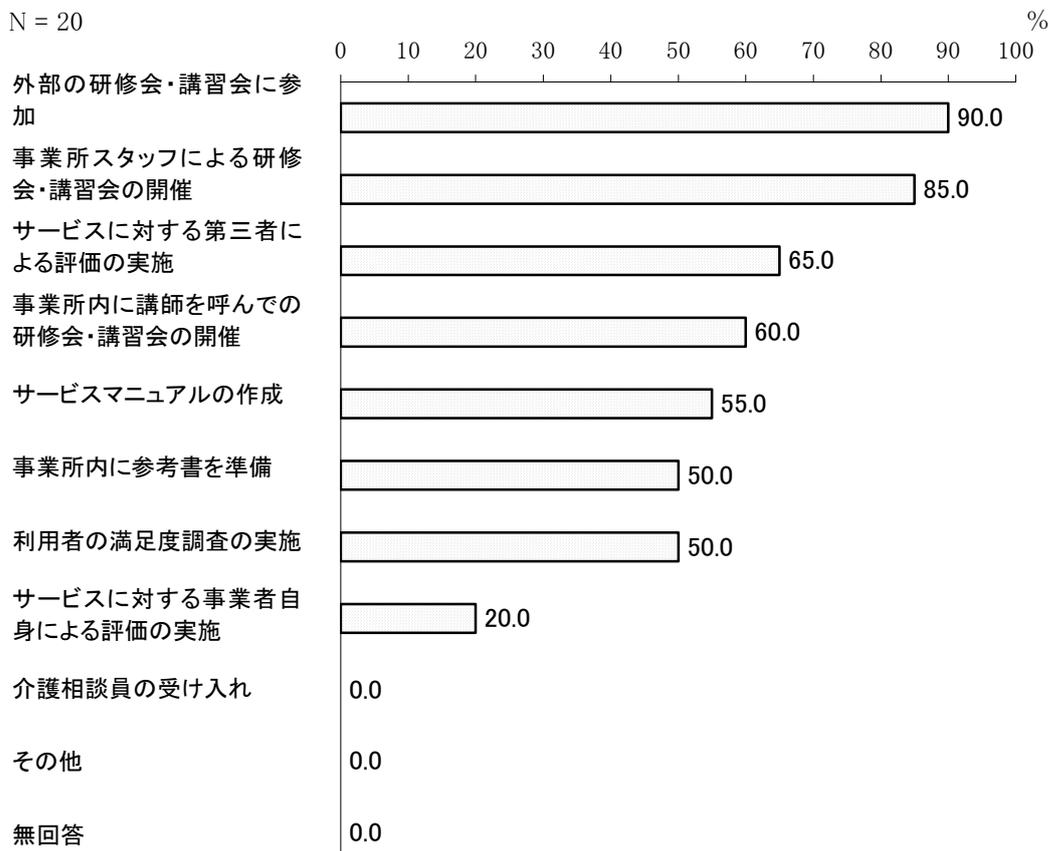
問 10 介護サービス事業を実施する上でどのようなことが問題点になっていますか。(〇はいくつでも)

「利用料の未払いがある」の割合が 70.0%と最も高く、次いで「入所時の保証人となる人がいない」の割合が 40.0%、「入所者本人から医療同意が得られない場合、他に医療同意してくれる人がいない」の割合が 35.0%となっています。



問 11 サービスの質の向上にむけて、事業所としての取り組みについてうかがいます。具体的な内容について、現在の状況と今後の予定も含めてお答えください。(〇はいくつでも)

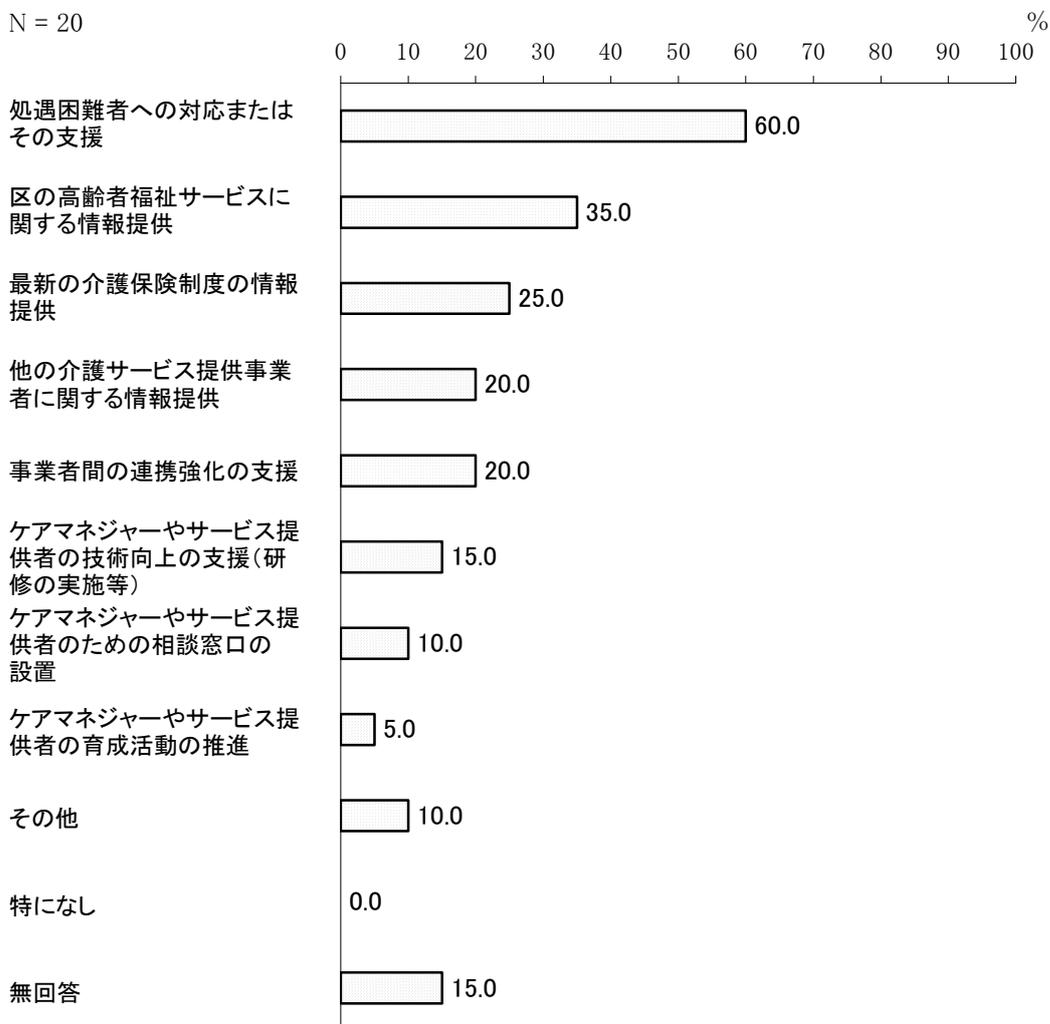
「外部の研修会・講習会に参加」の割合が 90.0%と最も高く、次いで「事業所スタッフによる研修会・講習会の開催」の割合が 85.0%、「サービスに対する第三者による評価の実施」の割合が 65.0%となっています。



問 12 介護サービス事業を実施する上で、行政や地域包括支援センターに支援等をしてほしいことはどれですか。(〇は3つまで)

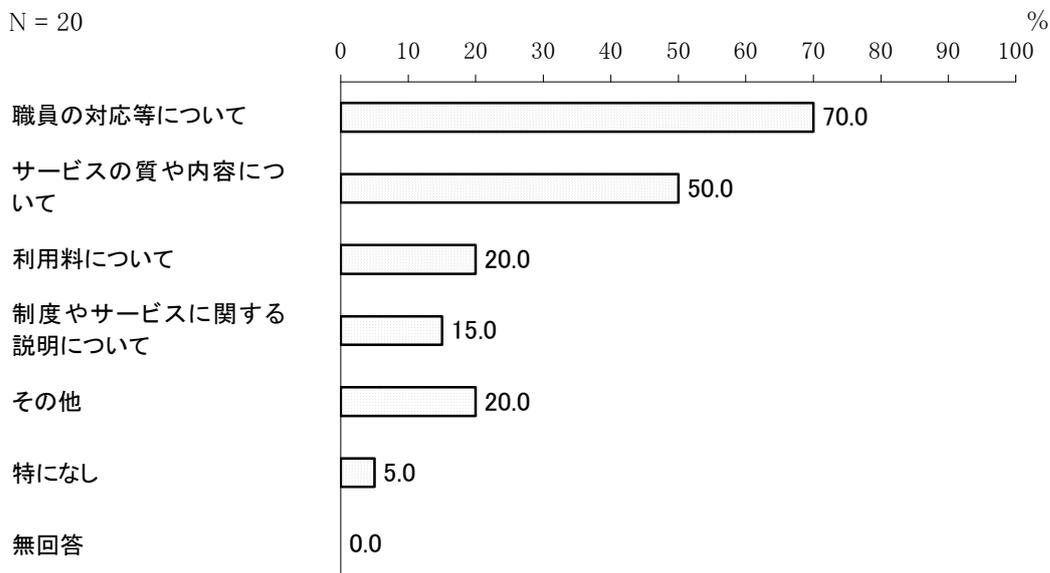
「処遇困難者への対応またはその支援」の割合が 60.0%と最も高く、次いで「区の高齢者福祉サービスに関する情報提供」の割合が 35.0%、「最新の介護保険制度の情報提供」の割合が 25.0%となっています。

N = 20



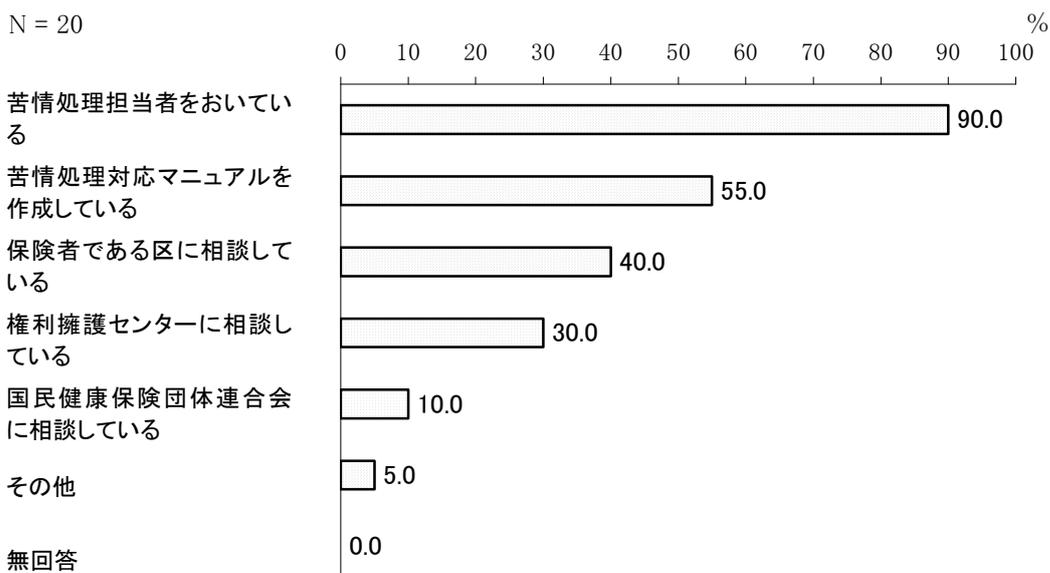
問 13 平成 21 年度以降、介護サービス利用者やその家族からどのような苦情がありましたか。(〇はいくつでも)

「職員の対応等について」の割合が 70.0%と最も高く、次いで「サービスの質や内容について」の割合が 50.0%、「利用料について」の割合が 20.0%となっています。



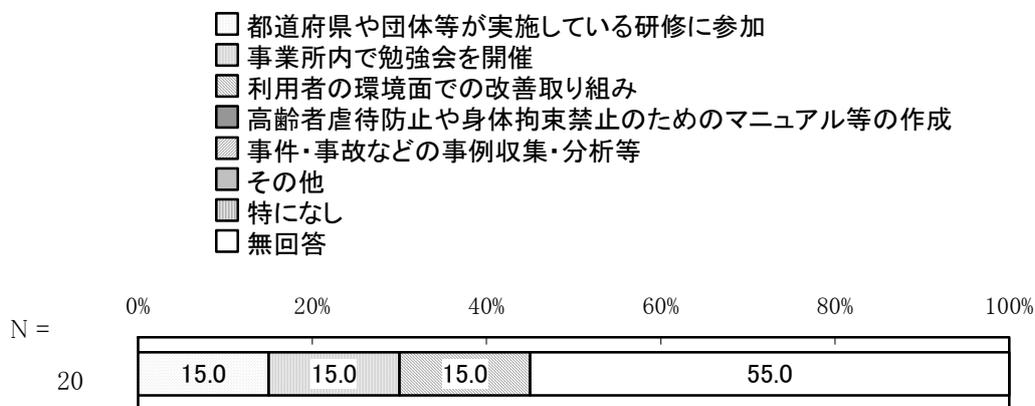
問 14 介護サービス利用者等から苦情があった場合、どのように対応していますか。(〇はいくつでも)

「苦情処理担当者をおいている」の割合が 90.0%と最も高く、次いで「苦情処理対応マニュアルを作成している」の割合が 55.0%、「保険者である区に相談している」の割合が 40.0%となっています。



問 15 高齢者虐待防止・身体拘束禁止に対する取り組みについて、特に重点を置いているものは何ですか。(○は1つ)

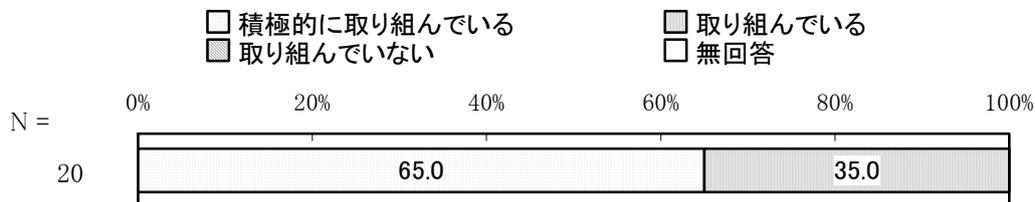
「都道府県や団体等が実施している研修に参加」「事業所内で勉強会を開催」「利用者の環境面での改善取り組み」の割合が 15.0%となっています。



(4) 職員研修などの取り組みについて

問 16 職員の教育に取り組んでいますか。(○は1つ)

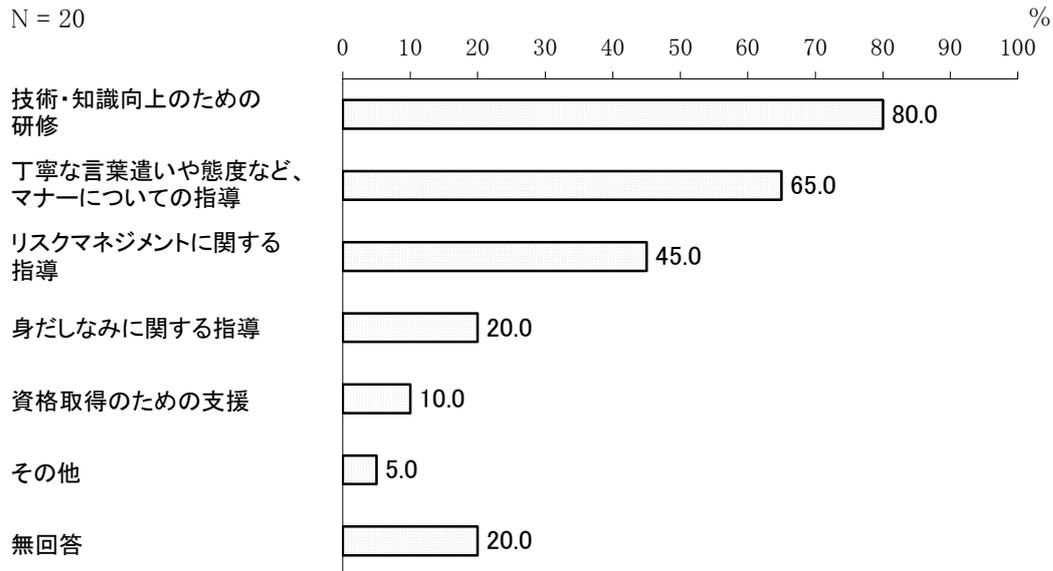
「積極的に取り組んでいる」の割合が 65.0%、「取り組んでいる」の割合が 35.0%となっています。



問 16 で「積極的に取り組んでいる」、「取り組んでいる」と回答された方にお聞きします。

問 17 貴事業所では、職員教育にあたり、どのような点に力を入れていますか。
(○は3つまで)

「技術・知識向上のための研修」の割合が 80.0%と最も高く、次いで「丁寧な言葉遣いや態度など、マナーについての指導」の割合が 65.0%、「リスクマネジメントに関する指導」の割合が 45.0%となっています。



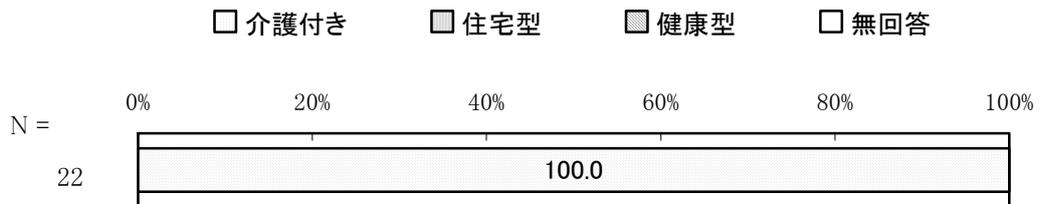
10. 有料老人ホーム施設実態調査

(1) 事業所の事業実施状況について

問1 貴事業所についてお答えください。

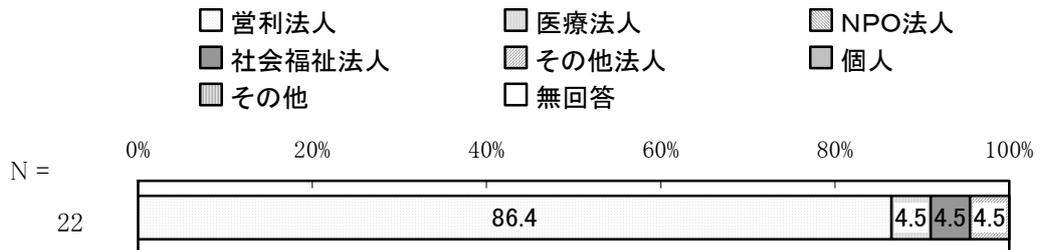
事業種別をお答えください。(○は1つ)

「介護付き」の割合が100.0%となっています。



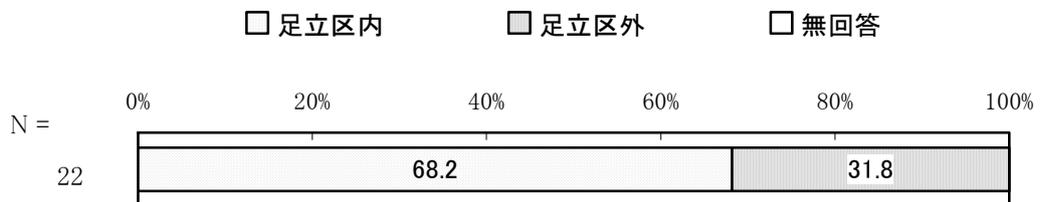
事業所の経営主体は何ですか。(○は1つ)

「営利法人」の割合が86.4%と最も高く、次いで「医療法人」「社会福祉法人」「その他法人」の割合が4.5%となっています。



経営主体の法人の所在地はどこですか。(どちらかに○)

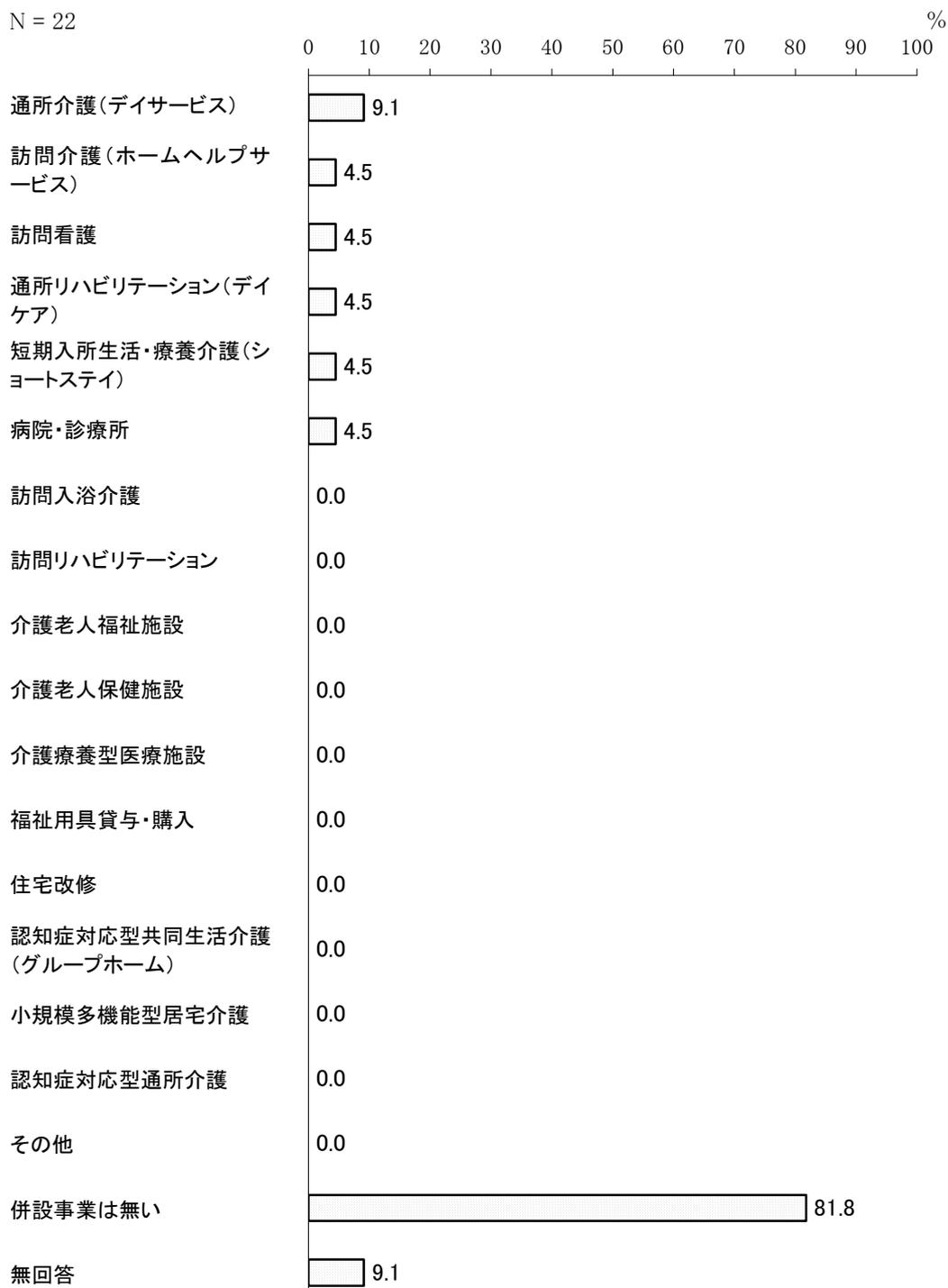
「足立区内」の割合が68.2%、「足立区外」の割合が31.8%となっています。



貴事業所の併設事業をお答えください。(行っている事業の番号すべてに○をつけ、また、介護予防も行っているものは【 】に○をつけてください)

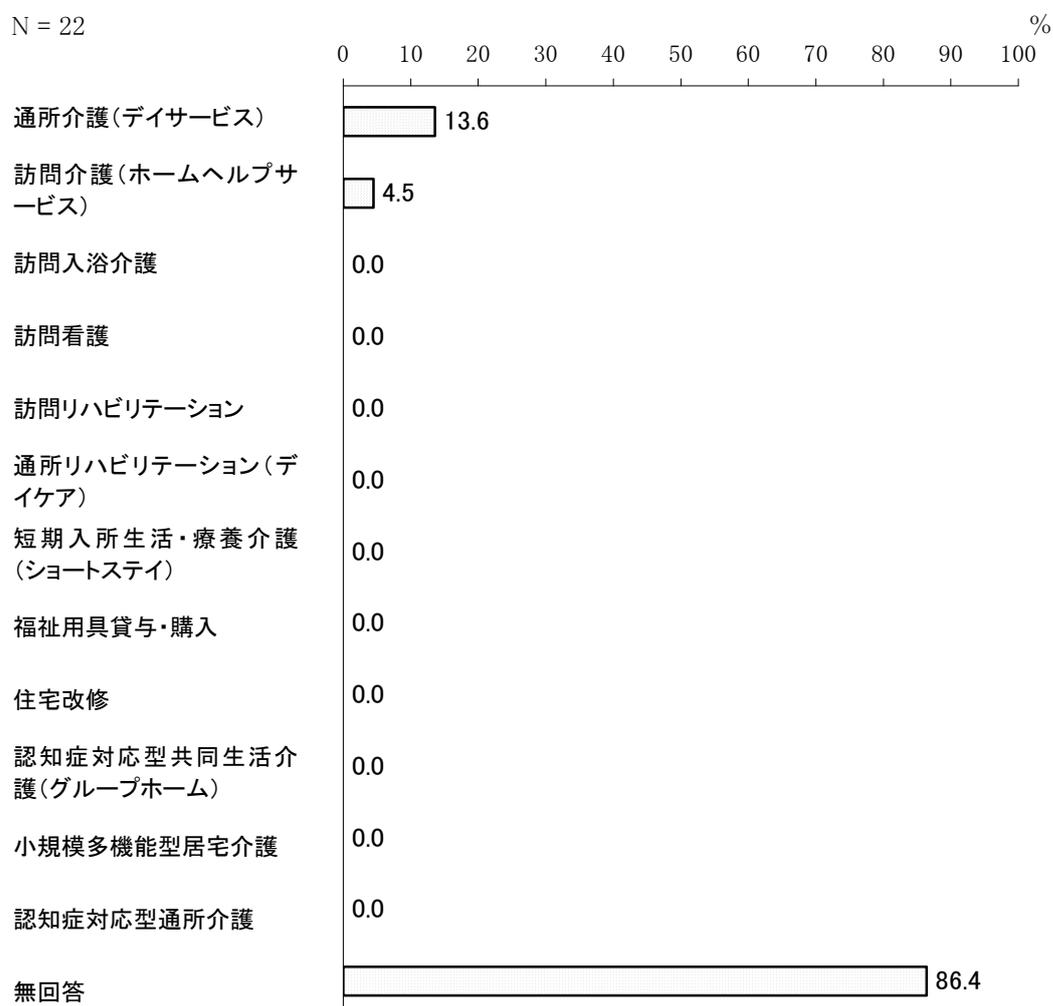
【併設事業所】

「通所介護(デイサービス)」の割合が9.1%、「訪問介護(ホームヘルプサービス)」「訪問看護」「通所リハビリテーション(デイケア)」「短期入所生活・療養介護(ショートステイ)」「病院・診療所」の割合が4.5%となっています。また、「併設事業は無い」の割合が81.8%となっています。



【介護予防も行っているサービス】

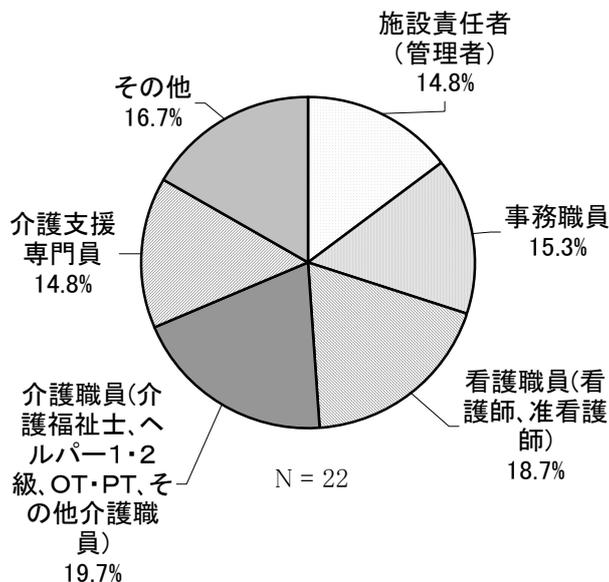
「通所介護（デイサービス）」の割合が13.6%、「訪問介護（ホームヘルプサービス）」の割合が4.5%となっています。



(6) 職員体制についてお答えください。(数字を記入)

職員体制については、「介護職員(介護福祉士、ヘルパー1・2級、OT・PT、その他介護職員)」の割合が19.7%と最も高く、次いで「看護職員(看護師、准看護師)」の割合が18.7%、「事務職員」の割合が15.3%となっています。

内訳については、正規職員は59.6%、非正規職員は40.4%となっています。職員体制別でみると、介護職員が他職種に比べて、非正規職員の割合が高くなっています。



N = 22

0% 20% 40% 60% 80% 100%

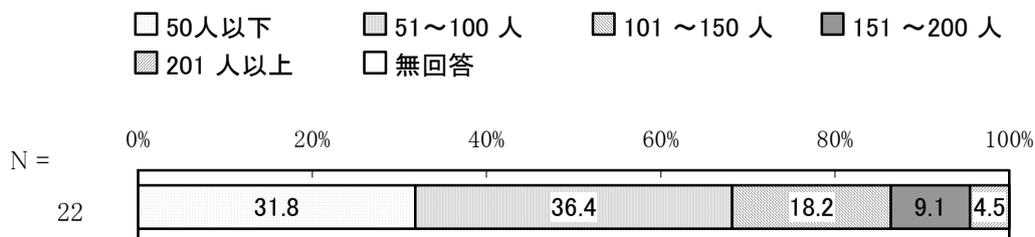
全 体

全 体	正規職員 59.6	非正規職員 40.4
施設責任者(管理者)	正規職員 73.3	非正規職員 26.7
事務職員	正規職員 67.7	非正規職員 32.3
看護職員(看護師、准看護師)	正規職員 55.3	非正規職員 44.7
介護職員	正規職員 52.5	非正規職員 47.5
介護支援専門員	正規職員 63.3	非正規職員 36.7
その他	正規職員 50.0	非正規職員 50.0

問2 貴事業所の定員は何人ですか。また、毎月1日目の入所者数は何人ですか。平成22年4月1日から平成23年3月1日についてお答えください。(数字で記入)

(1) 定員

「51～100人」の割合が36.4%と最も高く、次いで「50人以下」の割合が31.8%、「101～150人」の割合が18.2%となっています。



(2) 毎月1日目の入所者数

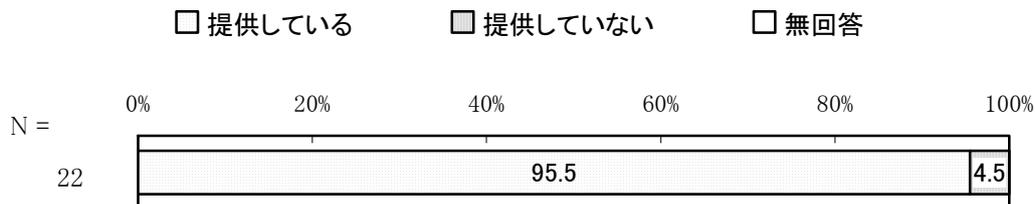
平均すると、「合計(人)」約1511人、「平均(人)」68.7人となっています。

	22年 4月1日	22年 5月1日	22年 6月1日	22年 7月1日	22年 8月1日	22年 9月1日
合計(人)	1513	1499	1503	1505	1523	1521
平均(人)	68.8	68.1	68.3	68.4	69.2	69.1

	22年 10月1日	22年 11月1日	22年 12月1日	23年 1月1日	23年 2月1日	23年 3月1日
合計(人)	1520	1516	1529	1515	1503	1488
平均(人)	69.1	68.9	69.5	68.9	68.3	67.6

問3 貴事業所では、利用者を含め区民に対して情報提供を行っていますか。

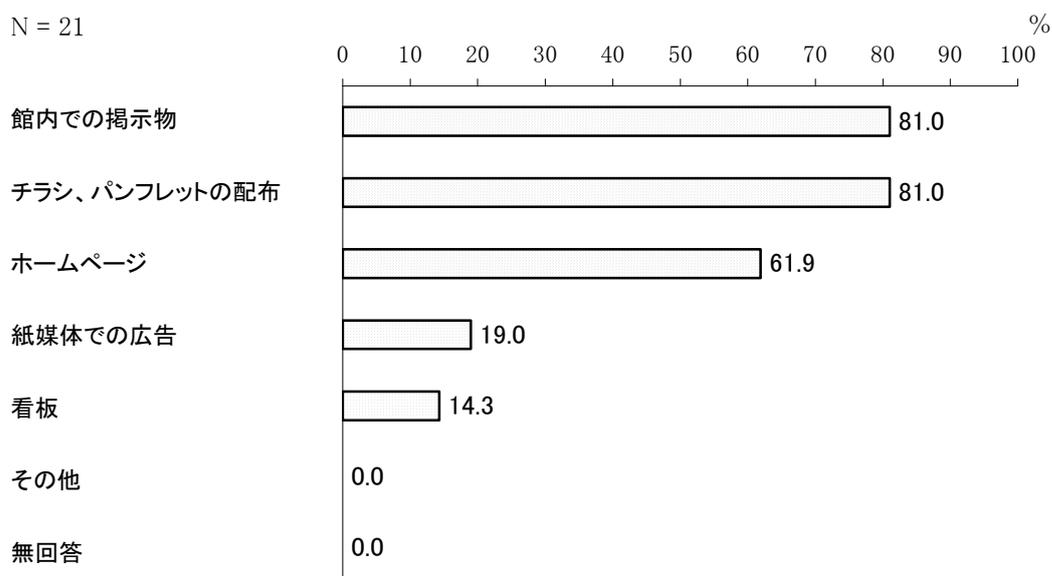
「提供している」の割合が95.5%、「提供していない」の割合が4.5%となっています。



問3で「提供している」と回答された方にお聞きします。

問4 情報提供の手段は何ですか。(〇はいくつでも)

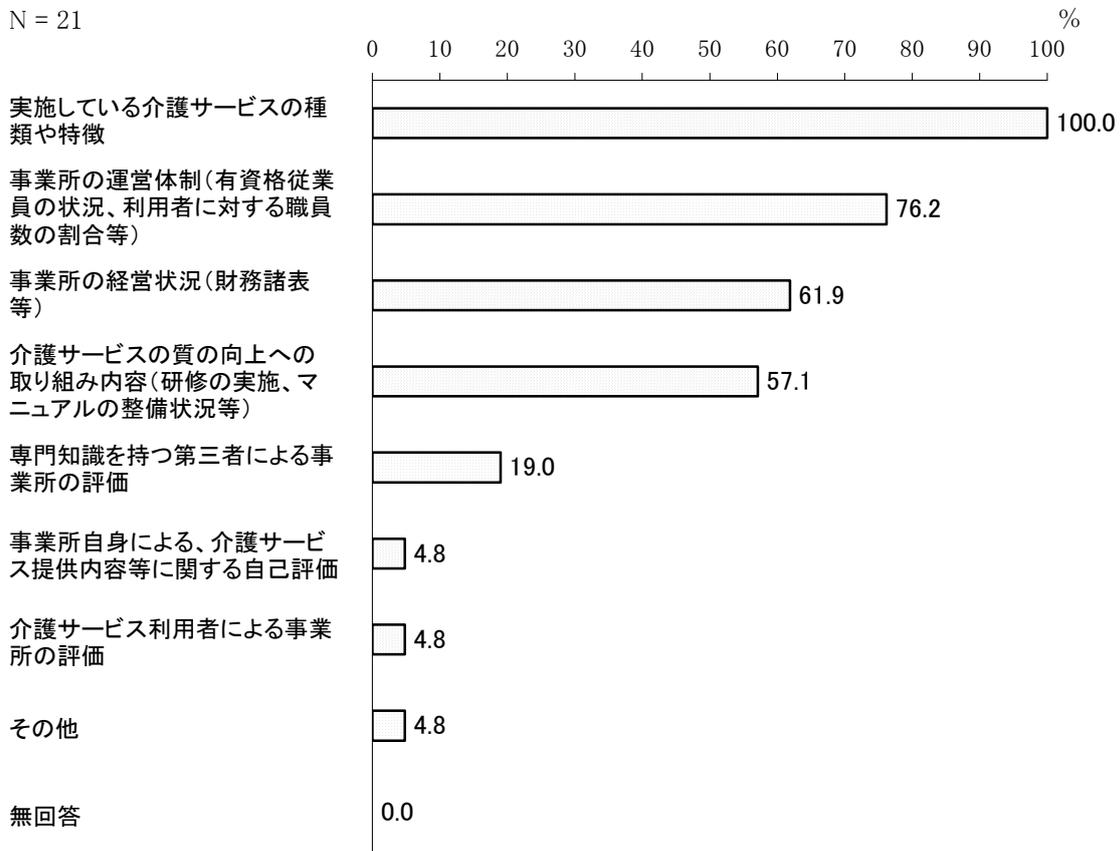
「館内での掲示物」「チラシ、パンフレットの配布」の割合が81.0%と最も高く、次いで「ホームページ」の割合が61.9%、「紙媒体での広告」の割合が19.0%となっています。



問5 どのような情報を提供していますか。(〇はいくつでも)

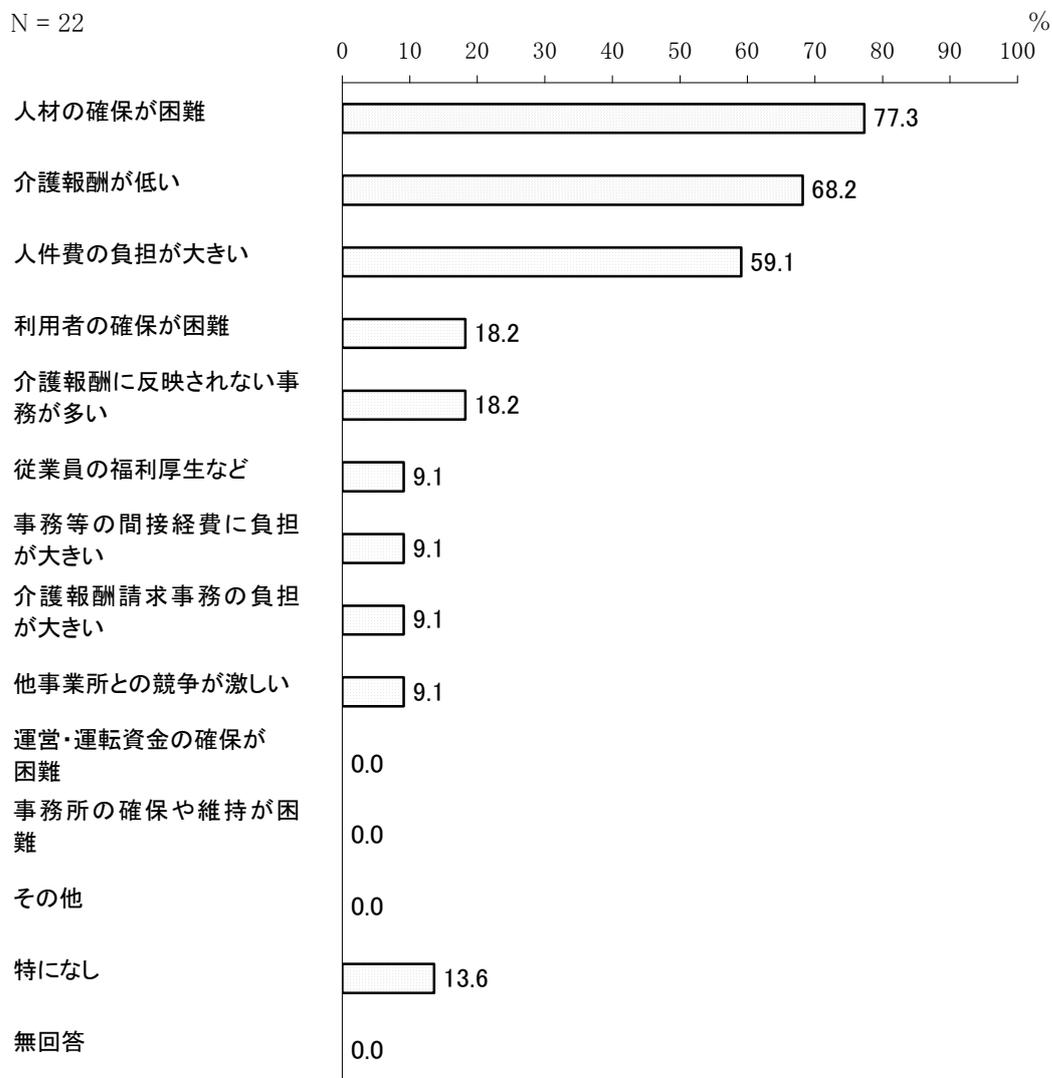
「実施している介護サービスの種類や特徴」の割合が100.0%と最も高く、次いで「事業所の運営体制(有資格従業員の状況、利用者に対する職員数の割合等)」の割合が76.2%、「事業所の経営状況(財務諸表等)」の割合が61.9%となっています。

N = 21



問6 介護保険サービス事業を経営するうえで、問題点や課題はどれですか。
(〇はいくつでも)

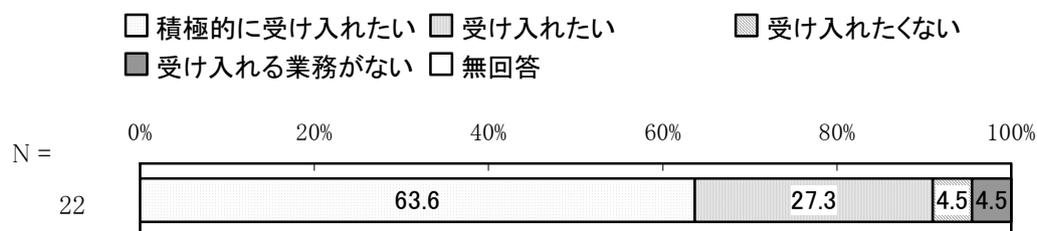
「人材の確保が困難」の割合が 77.3%と最も高く、次いで「介護報酬が低い」の割合が 68.2%、「人件費の負担が大きい」の割合が 59.1%となっています。



(2) 今後の事業展開について

問7 ボランティア活動の受け入れについてどう思いますか。(○は1つ)

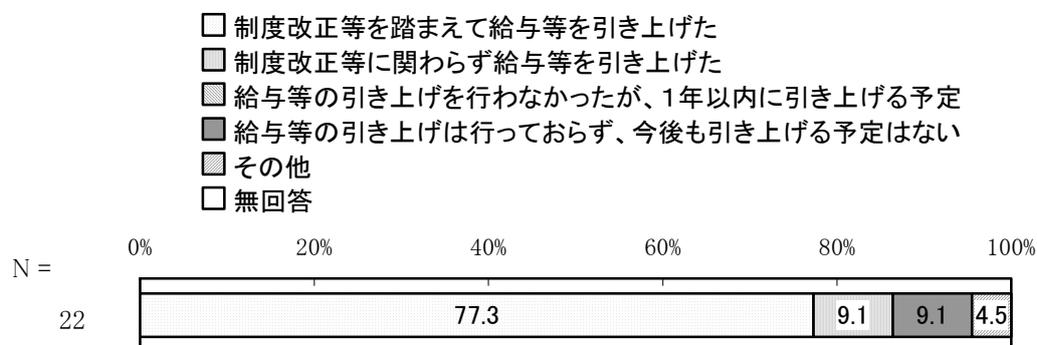
「積極的に受け入れたい」の割合が63.6%と最も高く、次いで「受け入れたい」の割合が27.3%、「受け入れたくない」「受け入れる業務がない」の割合が4.5%となっています。



問8 平成21年度の制度改革（介護職員処遇改善交付金や介護報酬改定）による介護従事者の給与等の引き上げ（手当の新設を含む）状況について、お答えください。

(○は1つ)

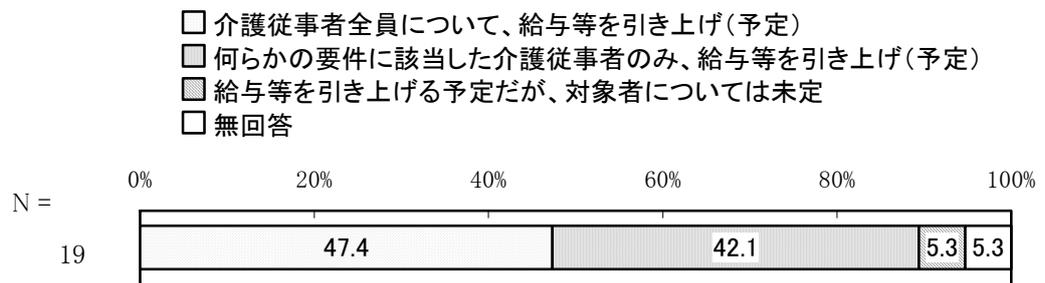
「制度改革等を踏まえて給与等を引き上げた」の割合が77.3%と最も高く、次いで「制度改革等に関わらず給与等を引き上げた」「給与等の引き上げは行っておらず、今後も引き上げる予定はない」の割合が9.1%となっています。



問8で「制度改正等を踏まえて給与等を引き上げた」、「制度改正等に関わらず給与等を引き上げた」、「給与等の引き上げを行わなかったが、1年以内に引き上げる予定」と回答された方にお聞きします。

問9 介護従事者の給与等の引き上げ（手当の新設を含む）について、該当するものはどれですか。なお、1年以内に給与等を引き上げる予定の場合も、お答えください。（○は1つ）

「介護従事者全員について、給与等を引き上げ（予定）」の割合が47.4%と最も高く、次いで「何らかの要件に該当した介護従事者のみ、給与等を引き上げ（予定）」の割合が42.1%、「給与等を引き上げる予定だが、対象者については未定」の割合が5.3%となっています。

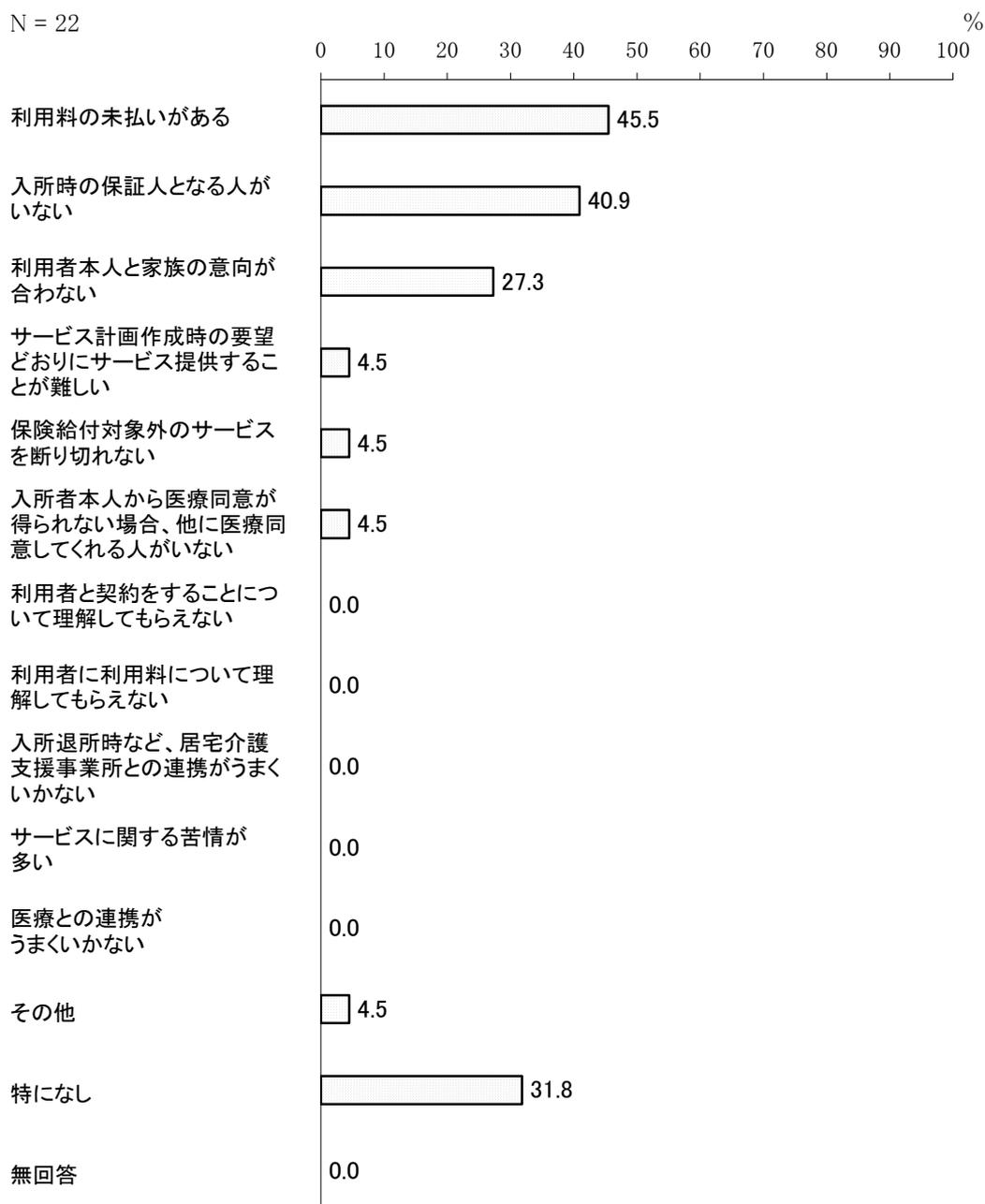


(3) 事業の実施・展開にあたっての課題について

問 10 介護サービス事業を実施する上でどのようなことが問題点になっていますか。(〇はいくつでも)

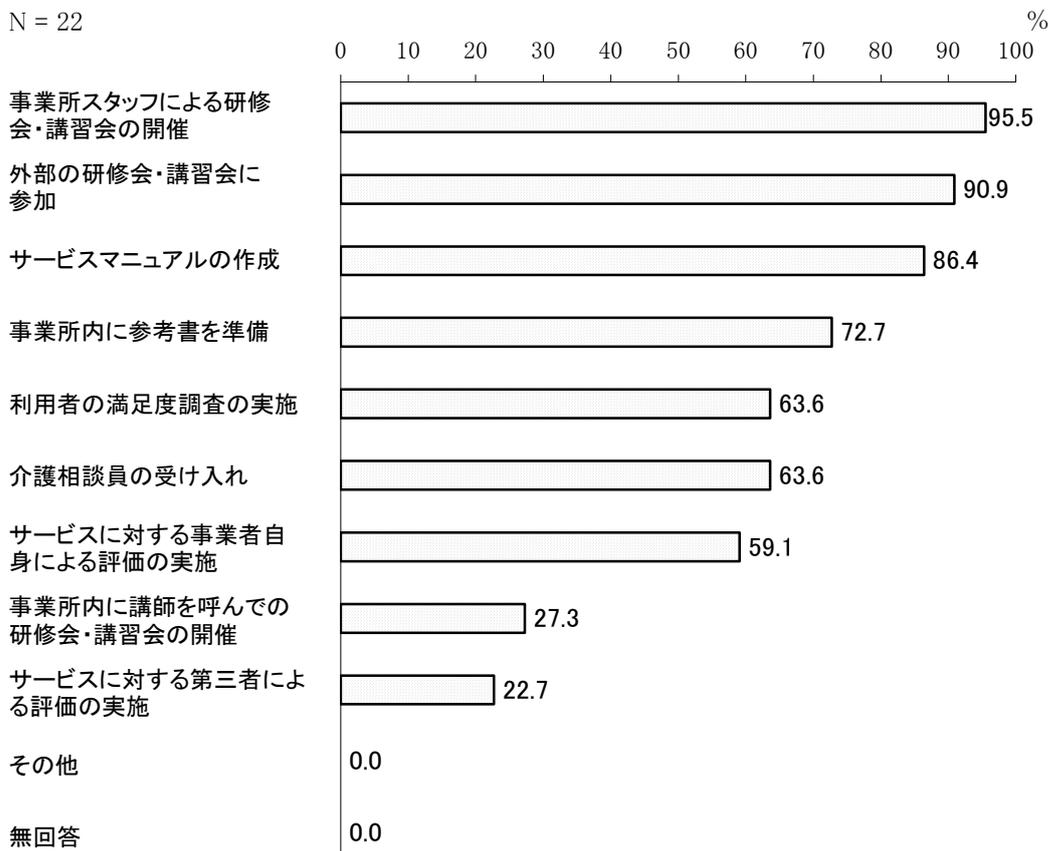
「利用料の未払いがある」の割合が 45.5%と最も高く、次いで「入所時の保証人となる人がいない」の割合が 40.9%、「特になし」の割合が 31.8%となっています。

N = 22



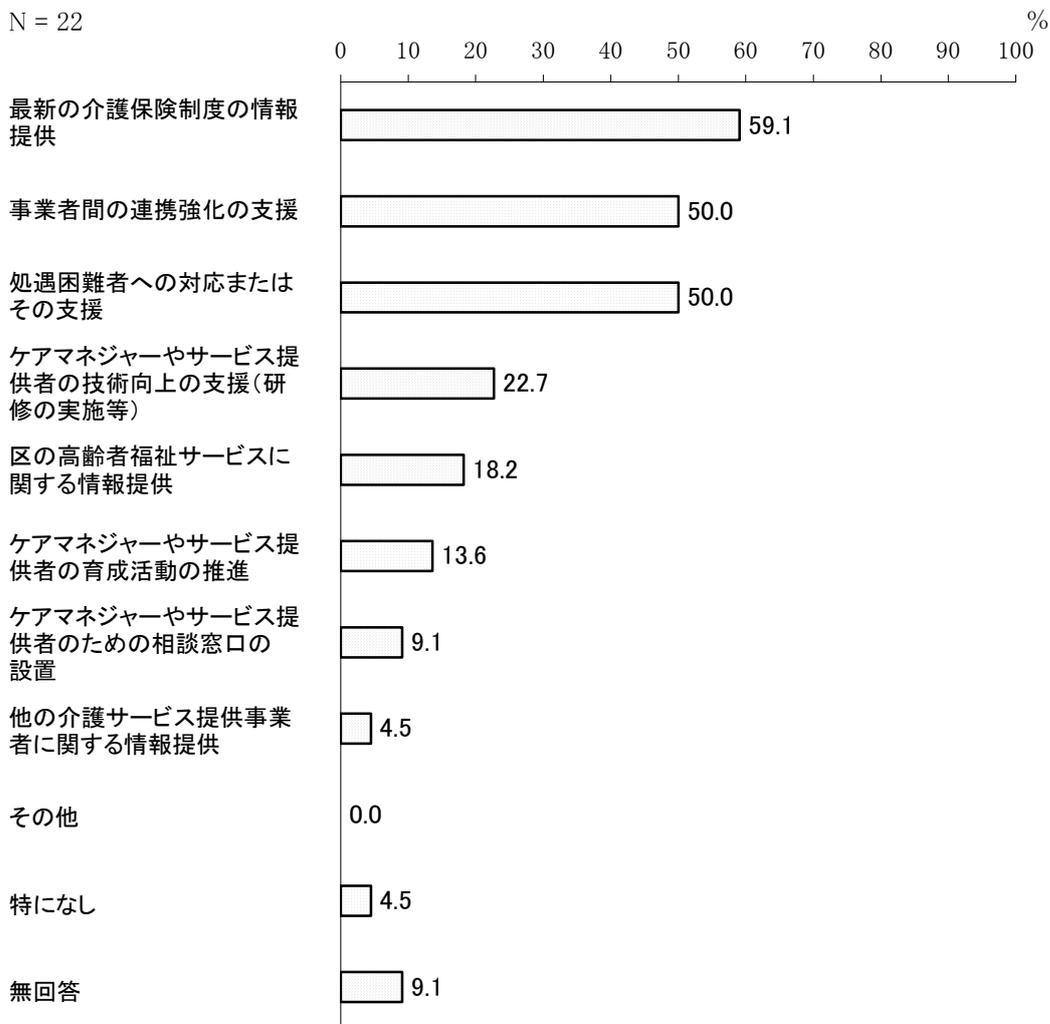
問 11 サービスの質の向上にむけて、事業所としての取り組みについてうかがいます。
 具体的な内容について、現在の状況と今後の予定も含めてお答えください。
 (〇はいくつでも)

「事業所スタッフによる研修会・講習会の開催」の割合が 95.5%と最も高く、次いで「外部の研修会・講習会に参加」の割合が 90.9%、「サービスマニュアルの作成」の割合が 86.4%となっています。



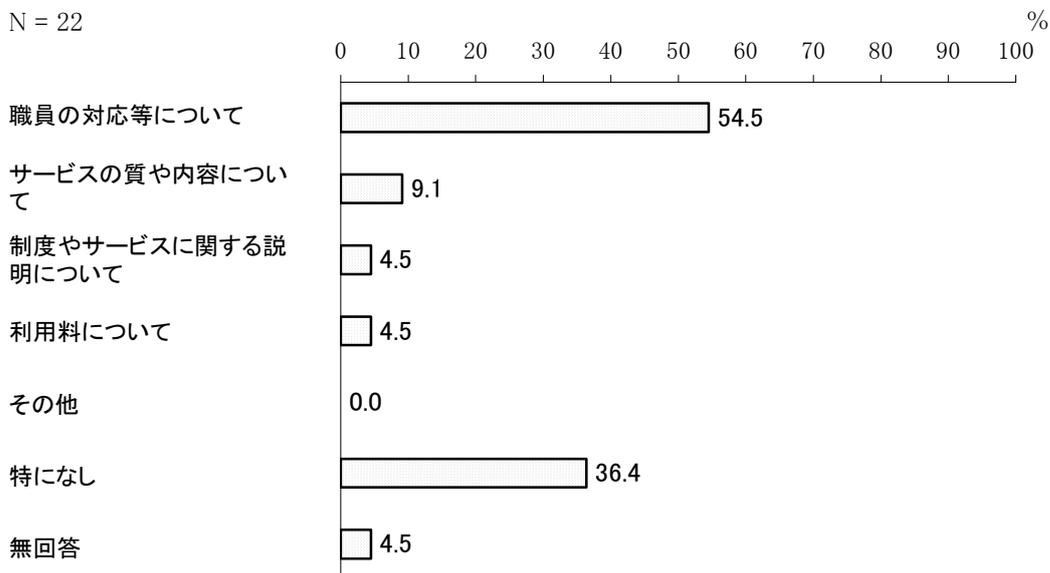
問 12 介護サービス事業を実施する上で、行政や地域包括支援センターに支援等をしてほしいことはどれですか。(〇は3つまで)

「最新の介護保険制度の情報提供」の割合が 59.1%と最も高く、次いで「事業者間の連携強化の支援」「処遇困難者への対応またはその支援」の割合が 50.0%、「ケアマネジャーやサービス提供者の技術向上の支援（研修の実施等）」の割合が 22.7%となっています。



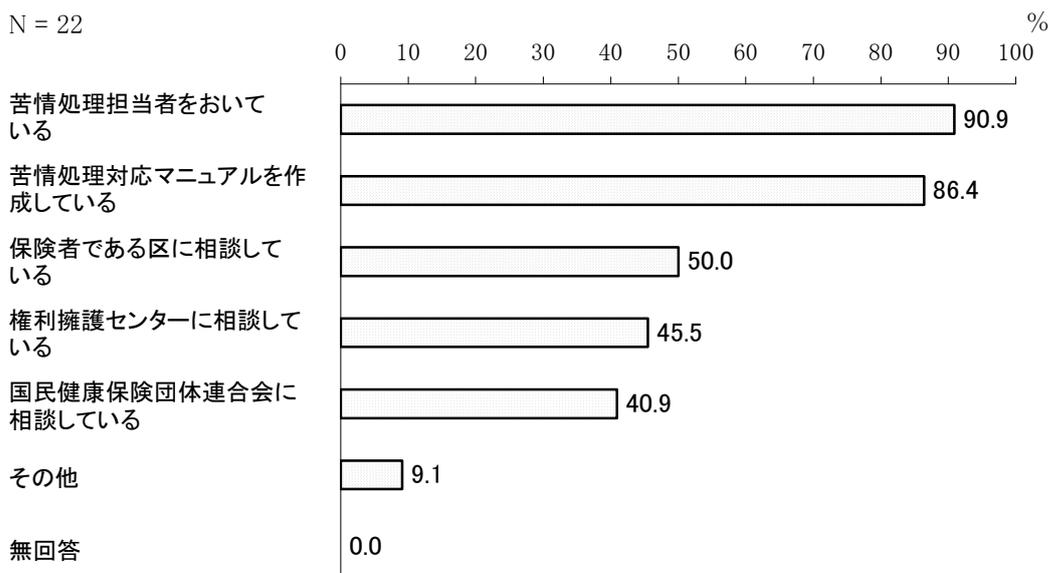
問 13 平成 21 年度以降、介護サービス利用者やその家族からどのような苦情がありましたか。(〇はいくつでも)

「職員の対応等について」の割合が 54.5%と最も高く、次いで「特になし」の割合が 36.4%、「サービスの質や内容について」の割合が 9.1%となっています。



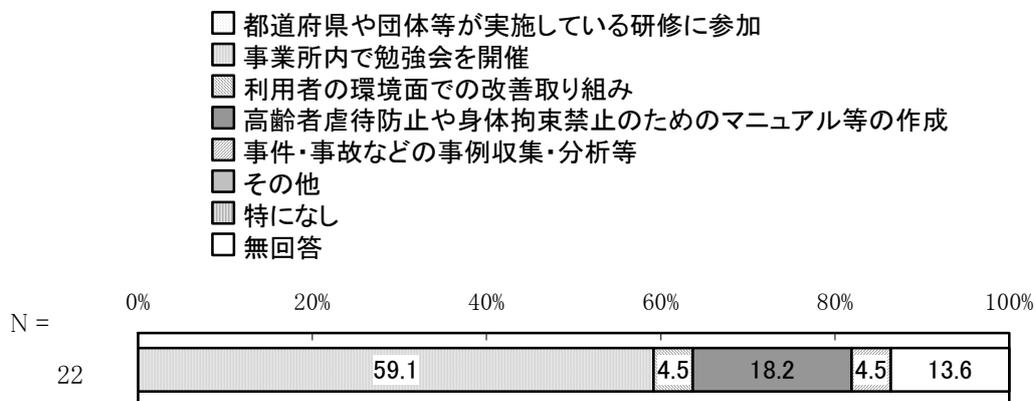
問 14 介護サービス利用者等から苦情があった場合、どのように対応していますか。(〇はいくつでも)

「苦情処理担当者をおいている」の割合が 90.9%と最も高く、次いで「苦情処理対応マニュアルを作成している」の割合が 86.4%、「保険者である区に相談している」の割合が 50.0%となっています。



問 15 高齢者虐待防止・身体拘束禁止に対する取り組みについて、特に重点を置いているものは何ですか。(〇は1つ)

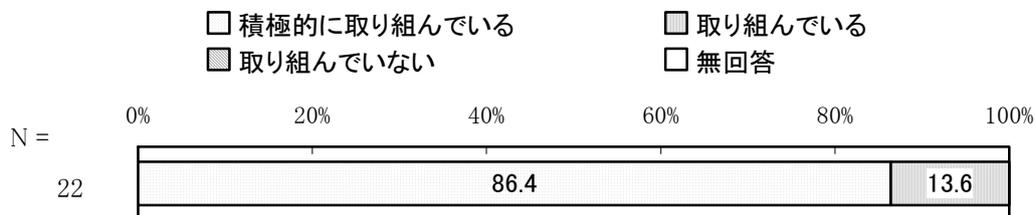
「事業所内で勉強会を開催」の割合が 59.1%と最も高く、次いで「高齢者虐待防止や身体拘束禁止のためのマニュアル等の作成」の割合が 18.2%、「利用者の環境面での改善取り組み」「事件・事故などの事例収集・分析等」の割合が 4.5%となっています。



(4) 職員研修などの取り組みについて

問 16 職員の教育に取り組んでいますか。(〇は1つ)

「積極的に取り組んでいる」の割合が 86.4%、「取り組んでいる」の割合が 13.6%となっています。



問 16 で「積極的に取り組んでいる」、「取り組んでいる」と回答された方にお聞きします。

問 17 貴事業所では、職員教育にあたり、どのような点に力を入れていますか。
(○は3つまで)

「技術・知識向上のための研修」の割合が 72.7%と最も高く、次いで「リスクマネジメントに関する指導」の割合が 50.0%、「丁寧な言葉遣いや態度など、マナーについての指導」「資格取得のための支援」の割合が 45.5%となっています。

